


(受学管 8 - 1 2)

広野中学校体育館空調設置ほか改修工事

種別番号	図面名称	種別番号	図面名称	種別番号	図面名称
M-00	表紙 図面リスト	A-15	体育館 断面図	E-01	電気設備工事特記仕様書-1
M-01	機械設備工事 特記仕様書-1	A-16	体育館 展開図1	E-02	電気設備工事特記仕様書-2
M-02	機械設備工事 特記仕様書-2	A-17	体育館 展開図2	E-03	高圧受変電設備 改修図
M-03	配置図	A-18	体育館 建具リスト	E-04	分電盤結線図
M-04	エア-搬送ファン、パッケージエアコン取付断面図	A-19	体育館 体育施設改修図	E-05	電気設備 既設外構図
M-05	体育館 機器表 系統図 断面図	A-20	体育館 収納台車詳細図	E-06	電気設備 改修外構図
M-06	体育館 1階平面図 空調設備図	A-21	体育館 部分詳細図	E-07	幹線動力設備 既設・改修1階平面図(1)
M-07	体育館 2階平面図 空調設備図	A-22	体育館 仮設計画 1階平面図(参考)	E-08	幹線動力設備 既設・改修1階平面図(2)
M-08	体育館 2階平面図、断面図 換気設備図	A-23	体育館 仮設計画 2階平面図(参考)	E-09	幹線動力設備 既設・改修2階平面図
M-09	体育館 北、東展開図 断面図 系統図	A-24	体育館 仮設計画 立面図(参考)	E-10	幹線動力設備 既設・改修3階平面図
M-10	柔剣道場 機器表 系統図 断面図	A-25	柔剣道場 現況1階平面図	E-11	体育館 空調機電源・制御1階平面図
M-11	柔剣道場 1階平面図 空調設備図	A-26	柔剣道場 改修1階平面図	E-12	体育館 空調機電源・制御2階平面図
M-12	施工標準図、参考図	A-27	柔剣道場 屋根伏図	E-13	体育館 空調機電源・制御立面図
		A-28	柔剣道場 立面図	E-14	体育館 空調機電源・制御断面図
A-01	建築改修工事特記仕様書-1	A-29	柔剣道場 断面図	E-15	体育館 部分詳細・系統図
A-02	建築改修工事特記仕様書-2	A-30	柔剣道場 展開図	E-16	柔剣道場 空調機電源 平面図
A-03	建築改修工事特記仕様書-3	A-31	柔剣道場 平面詳細図	E-17	柔剣道場 系統図・照明姿図
A-04	建築改修工事特記仕様書-4	A-32	柔剣道場 建具リスト	E-18	柔剣道場 電灯既設・改修平面図
A-05	建築改修工事特記仕様書-5	A-33	柔剣道場 仮設計画(参考)	E-19	柔剣道場 コンセント既設・改修平面図
A-06	建築改修工事特記仕様書-6	A-34	外構図		
A-07	建築改修工事特記仕様書-7	A-35	外構詳細図		
A-08	付近見取図 配置図				
A-09	体育館 現況1階平面図				
A-10	体育館 現況2階平面図				
A-11	体育館 改修1階平面図				
A-12	体育館 改修2階平面図				
A-13	体育館 立面図1				
A-14	体育館 立面図2				

特記仕様 	 株式会社 木下建築設計事務所 <small>611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080</small> 細野 幹生	製図年月日 R07.10 訂正年月日 監修 設計 製図	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事 図面名称 表紙 図面リスト	縮尺 	図面番号 No M-00 号図 枚ノ内
-----------------	--	-----------------------------------	--	--------	---------------------------

【工事概要】 宇治市広野町尖山3番地 **機械設備工事特記仕様書** 1

1 工事場所	宇治市広野町尖山3番地				
2 建物概要					
建物名	構 造	階 数	延床面積 (m ²)	消防法令別表第一	耐震安全性の分類
体育館	鉄骨	1			甲 乙
柔剣道場	鉄骨	1			甲 乙
					甲 乙

3 工事科目 印をついたものを適用し、各一式とする。

工事科目	建物名称	体育館	柔剣道場
空調設備			
換気設備			
排煙設備			
自動制御設備			
衛生器具設備			
給水設備			
排水設備			
給湯設備			
消火設備			
ガス設備			
厨房機器設備			
浄化槽設備			
医療ガス設備			
撤去工事			

- 【特記事項】
- 一般事項
 - 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）令和7年版」（以下「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）令和7年版」による。
 - 工事種目に電気設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。
 - 特記事項

項目及び特記事項は、印をついたものを本工事に適用する。ただし、印のない場合は、印を適用する。印と印の付いた場合は、共に適用する。印が抹消された場合は、印のみ適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一	設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するものまたは、これらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。
	機材の承諾	機材の承諾に際しては、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課営繕技術管理室監修の機械設備工事機材承諾図様式集（最新版）によるものとする。
	機材の品質・性能証明	使用する機材が、（一社）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（最新版）」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1.4.2(3)の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。ただし、標準仕様書に規定される製作図・試験成績書等は除く。
	現場代理人	本工事に施工に当たっては、請負契約書第10条に基づく現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。
	電気保安技術者 技能士（一般）	適用する 適用しない 配管（配管工事） 建築板金（ダクト製作及び取付け） 冷凍空調調和機器施工
	工사용電力・水その他	本工事に必要な工사용電力・水などの費用は、引き渡し時まですべて受注者の負担とする。
	官公署への手続き	官公署への手続きは速やかに行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。
	工사용仮設物	構内につくることができる できない
	足場・作業構台	別契約の関係者・受注者が設置したものも、無償で使用できる。
	監督職員事務所	設置しない 設置する（本工事 別途）
二	監督職員事務所 へ備え付ける図書	下記の図書を監督職員事務所へ備え付ける。 ・公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編) ・機械設備工事監理指針 ・建築設備耐震設計施工指針 ・公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編) 編(最新版) ・公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) ・機械設備工事施工チェックシート ・工事写真撮影ガイドブック機械設備工事
	建設副産物の処理及び建設発生土の処理	建設副産物の処理 右記のほか、 現場説明書による。 再生資源利用を回るもの【 特別管理産業廃棄物 P C B 使用機器 臭化リチウム 】 建設発生土の処理 構外指定地に搬出処理 （一財）城陽山砂利採取地整備公社 構外搬出適切処理 現場説明書による （運搬及び処分費は 本工事 別途） 構内指示場所に敷き均し
	再生資源利用（促進）計画・実施書の提出	再生資源利用（促進）計画・実施書の提出 詳細は現場説明書「特記事項 14 建設副産物の取扱い 2）再生資源利用（促進）計画・実施書について」による。
	1）「建設発生土処理計画書」及び「建設副産物等処理計画書」を監督職員に提出する。	
	2）関係法令等に従い、適正に廃棄物等を処理し、「建設発生土処理報告書」及び「建設副産物処理報告書」により監督職員に報告する。	
	3）冷媒については関係法令に従い適切に破壊処分を行う（家電リサイクル法対象機器を除く。）（積込：本工事 別途、処分費：本工事 別途、運搬費：本工事 別途）	
	アスベストの処理等	
	1）次の資機材のアスベスト含有の有無は以下による。	
	ダクトパッキン 含有 不含 要調査(分析資料数：)	
	配管エルボ部保温材 含有 不含 要調査(分析資料数：)	
煙道の断熱材 含有 不含 要調査(分析資料数：)		
アスベスト成形板 含有 不含 要調査(分析資料数：)		
アスベスト成形板の処理等		
施工調査 アスベスト成形板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 ・アスベスト成形板使用部位の確認 ・アスベスト成形板使用数量の確認 ・アスベスト成形板使用数量の確認 ・施工範囲等の確認 確認範囲 成形板の製造年等の確認 X線解析法		
2）アスベスト含有調査は以下のとおりとする。 （ただし、調査費用は 本工事 別途 とする。） J I S A 1 4 8 1 - 2 「建材製品中のアスベスト含有率測定方法—第2部試料採取及びアスベスト含有の有無を判定するための定性分析方法」又は J I S A 1 4 8 1 - 3 「建材製品中のアスベスト含有率—第3部：アスベスト含有率の X 線回折定量分析方法」による。		
3）アスベスト含有資機材は関係法令に従い適切に処理する。 調査の結果アスベスト含有が確認された場合の処理方法は監督職員との協議による。		

章	項 目	特 記 事 項
一	工事関係書類	営繕工事契約関係書類提出書類式集 一覧表により提出。 宇治市「A-A-3」参照 <http://www.city.uji.kyoto.jp>
	履行報告	月報 2部 3部 毎月末にメメ、翌月の5日までに提出する。
	工事写真	1) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック機械設備工事編(最新版)」による。 2) 工事完成時、整理の上、1部提出する。 3) デジタルカメラで撮影可とする。
	完成図書	名 称 内 容 大きさ 部 数 完成図 金文字製本 A4版 1部 完成図 青貼り製本(版) A4ファイル止め 2部 施工図 青貼り製本(版) A4ファイル止め 2部 機器完成図等 ファイル止め A4版 2部 機器製作図 ファイル止め 保守指導案内書(機器取説書を含む) 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書
	諸官庁提出書類	副 本 1式
	原因	完成図 1部
	完成写真	アルバム綴り 2部
	電子納品については、現場説明書による。	
	著作権等	当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。
	付属品及び予備品	標準仕様書によるほか、別表による。
二	総合試運転調整 (測定結果は報告書にて提出)	風量調整(測定共) 水量調整(測定共) 室内外空気の温湿度測定 室内気流及びじんあいの測定 騒音の測定 別表による 飲料水の水质の測定 雑用水の水质の測定 室内温度測定(夏冬の切替による)
	耐震施工	1) 設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」による。 2) 下記の設計用水平震度(KH)により、機器製作固定を行う。
	設 置 場 所	特定の施設 一般の施設
	上層階、屋上及び塔屋	重要機器 2.0(2.0) 一般機器 1.5(2.0) 重要機器 1.5(2.0) 一般機器 1.0(1.5)
	中 間 階	重要機器 1.5(1.5) 一般機器 1.0(1.5) 重要機器 1.0(1.5) 一般機器 0.6(1.0)
	1 階 及 び 地 下 階	重要機器 1.0(1.0) 一般機器 0.6(1.0) 重要機器 0.6(1.0) 一般機器 0.4(0.6)
	設 置 場 所	特定の施設 一般の施設
	上層階、屋上及び塔屋	水 槽 2.0 1.5
	中 間 階	水 槽 1.5 1.0
	1 階 及 び 地 下 階	水 槽 1.5 1.0
三	注 1	耐震安全性の分類が甲類の建物は特定の施設を、乙類の建物は一般の施設を適用する。屋外に設置する機器は建物の耐震安全性の分類に準じる。ただし、敷地内に甲類の建物と乙類の建物が混在する場合は、特定の施設を適用する。
	注 2	()内の数値は、防振支持の機器の場合に適用する。
	注 3	設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。
	注 4	上層階の定義は、6階建以下の場合是最上階、7~9階建の場合は上階2階。
	注 5	重要機器(水槽類)は、下記に示すものとする。(水槽類にはオイルタンク等を含む。)
	注 6	「建築設備耐震設計・施工指針(2014年版)」による形鋼振れ止め支持を行う場合は、S種とする。ただし、取付け金物については標準図に準ずる。
	一般用弁	標準仕様書第2編2.2.1(ア)~(シ)によるほか、下記による。 1) 水道連結部及び図面特記部の耐圧は10K以上、その他は5K以上とする。 2) 給水・給湯用の青銅製弁は、給用水用青銅弁を使用する。
	フレキシブルジョイント	機器廻りに取付けるフレキシブルジョイントは、鋼板に対してはペロウズ形、FRPに対しては合成ゴム製とする。
	伸縮管継手 (鋼管用)	鋼管用伸縮管継手は下記による。 ペロウズ形 スリープ形
	溶接接合	溶接部の非破壊検査は、適用しない 適用する(放射線透過検査 浸透深傷検査又は磁粉深傷検査)
四	地中埋設標及び埋設表示用テープ	1) 給 水 管 地中埋設標(要 不要) 埋設表示用テープ(要 不要) 2) 消 火 管 地中埋設標(要 不要) 埋設表示用テープ(要 不要) 3) ガ ス 管 地中埋設標(要 不要) 埋設表示用テープ(要 不要) 4) 油 管 地中埋設標(要 不要) 埋設表示用テープ(要 不要) 5) プライン管 地中埋設標(要 不要) 埋設表示用テープ(要 不要) 用途表示のあるテープ(幅は150mm以上)で、2倍長以上重ね合わせて使用する。
	防食処理	土中埋設の排水用塩ビラインング鋼管は、防食処置を行う。
	保温	1) 保温材の使用は、下記による。 給水管・排水管 ポリスチレンフォーム保温材 排煙ダクト・煙道、排気筒 ロックウール保温材 その他 グラスウール保温材 ロックウール保温材
	2) 膨張管及び膨張水槽からの補給水管の保温は、冷水管に準ずる。	
	3) 鋼板製タンクの保温 必要 不要	
	4) 保温を施す膨張水槽等の蓋の保温 必要 不要	
	5) エア抜管の保温厚は20mmとし、仕様は当該配管の項に準ずる。また、保温を行う範囲はエア抜弁までとする。	
	6) 露出配管の保温外装種別は、下記による。 ・屋内 合成樹脂カバー1 合成樹脂製カバー2 カラー亜鉛鉄板 ・屋外 ステンレス鋼板(つや消し)	
	7) 弁、ストレーナ等の金属製カバー外装種別は、下記による。 ・屋内 カラー亜鉛鉄板 ステンレス鋼板 ・屋外 カラー亜鉛鉄板 ステンレス鋼板	
	8) 車庫内のダクト及び配管の保温は、機械室による。	
9) 合成樹脂製支持受 硬質ウレタンフォームに準ずるもの ビーズ法ポリスチレンフォームに準ずるもの		
五	塗装	標準仕様書による他下記の配管は塗装(指定色塗装)を行う。ただし保温を行う配管ダクトを除く 屋外(ダクト 配管) 屋内 P S ・ E P S (ダクト 配管) 屋内機械室・電気室(ダクト 配管)
	吹出口及び吸込口ボックス	ボックスの材質について、特記がない場合は亜鉛鉄板製とする。ただし、グラスウール製とする場合は J I S A 4 0 0 9 (空調調和及び換気設備用ダクトの構成部材)によるものとし、厚さ0.6mm以上の亜鉛鉄板で増強を施したものである。 ボックスの吊りは3点支持を標準とし、これによれない場合は監督職員との協議による。
	パネル製ダクトの板厚	ステンレス製ダクトの板厚は J I S A 4 0 0 9 2 0 1 7 による
	ボックス	P F 管で配管する場合は、樹脂製ボックスを使用する。
	容量等の表示	機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。ただし、電動機の出力、燃料消費量及び圧力損失は、表示された数値以下とする。
	誘導電動機	電動機出力が0.75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、J I S C 4 2 1 3 (低圧三相かご形誘導電動機-低圧トランシーモータ)による。
	開放形膨張タンク等	開放形膨張タンク、補給水タンク及び消火用充水タンクの材質は次による 鋼板製 ステンレス鋼板製
	電線及び電線管	電線及び電線管については標準仕様書第4編第1章第5節による

章	項 目	特 記 事 項
一	はつり	1) 既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。 2) 復旧はモルタル補修までとする。
	インサート及びアンカー	あと施工アンカー等を行う場合は、改修標準仕様書第2編第5章による。 施工後確認試験 行う(国土交通省大臣官房官庁営繕部の公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年度))による。
	防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー	復帰方式は 遠方復帰式 (電気式(定格入力 D C 2 4 V 0 . 6 A以下)) 手動復帰式
	消音内貼	ダクト及びチャンパー、消音エルボの内貼り(箇所図示)は下記による。 ・消音内貼り部分の外部保温は 不要 必要 ・チャンパーの寸法は、外形寸法を示す。 (ただし、ダクト及び消音エルボは、内形寸法を示す。) ・点検口は内貼り仕様又は断熱戸とする。
	ドレン抜き	外壁に面するガラリに直接取付けるチャンパー類に必要に応じ設ける。
	取付枠	防火区画部に取付ける吹出口、吸込口等で取付枠を必要とするものは鋼枠を使用する。
	機器の基礎	アンカーボルト及びナットは、下記による。 ・屋外、多湿室等 (溶融亜鉛メッキ S U S) ビット内 ・その他 (一般品) 機器脚の材質が S U S 製の場合は、 S U S 製とする。
	防火区画	平面階 図示
	掲示板	機械室に操作順序、注意事項、連絡先及び系統図などを画いた掲示板(文字標識)を設ける。
	天井仕上区分	() 書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
二	給油設備	地下オイルタンク 設ける 設けない 遠隔油量指示計 設ける 設けない 副指示計 設ける 設けない オイルサービスタック 油面計 ゲージ式 ガラス管式 油面制御装置の機能は下記による。 給油ポンプの起動、停止制御用 返油ポンプの起動、停止制御用 満油警報 遠隔警報(減油 満減油) 油管(露出、トラフ内) 配管用炭素鋼管(黒) 油管(地中) ポリエチレン被覆鋼管
	建物導入部配管 (排気及び通気を除く)	標準図 施工4(a) (フルツァー) ユニットを使用) 標準図 施工5(b) (ダール) ユニットを使用) 標準図 施工5(c) (スリクソン)を使用)
	鋼材	屋外部分 溶融亜鉛めっき(2種35) ステンレス鋼製(SUS304)
	制御及び操作盤	構成 進相コンデンサー 運転時間計 表示等 運転(赤色)及び停止(緑色)表示 保護継電器の動作表示
	接点及び端子	遠方発停用端子 湿度調節器用端子 運転時間表示用端子 温水出入口温度用端子 冷水出入口温度用端子 消費電力表示用端子(ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用) 給水量表示用端子(ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用) 燃料消費量表示用端子(ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用)
	主方式	全空気方式(中央 各階ユニット) ファンコイル・ダクト併用方式 個別方式
	主要熱源機器	吸収冷水機 チリングユニット 空気熱源ヒートポンプユニット 空冷ヒートポンプ式パッケージ形空調機(E H P G H P)
	設計時の温湿度条件	場 所 屋 外 屋内(調整目標値) 時 期 温度(DB) 湿度(RH) 温度(DB) 湿度(RH) 温度(DB) 湿度(RH) 夏 期 0.4 67.2 % 19.0 40.0 % % 冬 期 36.3 44.3 % 28.0 45.0 % %
	長方形ダクトの工法	アングルフランジ工法 コーナーボルト工法(共板フランジ工法 スライドオンフランジ工法)
	ダクトの分岐方法	割込み工法 直付け工法
三	配管材料 (図面特記部分は除く)	冷温水管 配管用炭素鋼管(白) 冷却水管 配管用炭素鋼管(白) 塩ビラインング鋼管 (S G P - V A , S G P - F V A) 空調用排水管 配管用炭素鋼管(白)(ねじ接合 M D ジョイントによる接合) 水配管用亜鉛めっき鋼管 リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管(RF-V P) ビニル管(V P P) 保温付V P 管
	補給水管	配管用炭素鋼管(白)
	膨張管	配管用炭素鋼管(白)
	エア抜き管	配管用炭素鋼管(白)
	冷媒管	鋼管 断熱材被覆鋼管(ガス管:ハイグレード仕様)
	冷媒管接続方法	パッケージ形空調機との2次側電気配管配線の仕様は製造者の標準仕様とする。 火無工法とする。
	温度計	工業用バイメタル式温度計 ガラス製棒状温度計 ガラス製二重管温度計
	定風量ユニット 変風量ユニット	メカニカルタイプ 風速センサータイプ (プロペラ形センサー 熱線センサー)
	ファンコイルユニット 形状別ユニット	風量分配ダクトは 亜鉛鉄板製 自己消火性のポリスチレンフォームなど
	バーナー制御方式	オン・オフ制御 ハイ・ロー制御 比例制御
電動機盤	進相コンデンサー (要 不要)	
排熱投入再生器	直置き吸収冷水機に(要する。不要である。)	
高温再生器の構造	図面による。	
3-1) ユニット設置	発電方式 原動機、発電機 燃料電池 熱回収装置 温水熱交換機 排ガスボイラー 排ガス熱交換機 熱回収用ポンプ その他 その他装置等 補機付属制御装置 冷却塔(放熱用)	
四	集中リモコン	表示機能 屋外機吸込温度 空調エネルギー使用量計分 運転時間積算 室内温度
	データ管理機能	屋外機吸込温度 空調エネルギー使用量計分 運転時間積算 室内温度 外部記憶媒体への出力

特記仕様	製図年月日	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事	縮尺	図面番号 No M-01 号図		
	訂正年月日					
	監修				設計	製図
	図面名称				機械設備工事 特記仕様書-1	
株式会社 木下建築設計事務所 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生		枚ノ内				

機械設備工事特記仕様書 2

章	項目	特記事項									
空調設備	鋼板製煙道	厚さ 3.2mm 4.5mm ばい煙濃度計の取付座 伸縮継手 ばいじん量測定口 掃除口									
	ばい煙濃度計	ファン付 ファンなし (電源は熱源機器付属制御盤より取出し、配管配線共本工事に含む) 固定形 個 着脱可能形 (測定用タッピング 個 本体 個)									
	瞬間流量計										
	保温 (図面特記部分は除く)	1) 冷媒管の保温外装は下記による。 ・屋内 隠れ部 不要 必要 露出部 保温化粧ケース (塩化ビニル樹脂製) カラー亜鉛鉄板 ビニル化粧テープ巻き ・屋外 ステンレス鋼板 保温化粧ケース (樹脂製 アルミ合金製) ・保温化粧ケースの下部カバー 必要 不要 2) ファンコイルユニット等のドレン管の保温は、給排水設備工事の排水管による。 3) 加温用給水水槽の保温は膨張タンクに準ずる。 4) トラフ内の油管はプラスチックテープ1/2重ね1回巻きとする。									
換気設備	ダクトの工法	アングルフランジ工法 コーナーボルト工法 (共板フランジ工法 スライドオンフランジ工法) スパイラルダクト アルミフレキシブルダクト									
	ダクトの分岐方法	給気ダクト 翻込み方式 直付け方式 排気ダクト 翻込み方式 直付け方式									
	厨房排気ダクトの板厚	厨房排気ダクトは亜鉛鉄板製とし、板厚は下記による。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ダクトの長辺</th> <th>板厚</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>450mm以下</td> <td>0.6mm</td> </tr> <tr> <td>450mmを超え1200mm以下</td> <td>0.8mm</td> </tr> <tr> <td>1200mmを超え1800mm以下</td> <td>1.0mm</td> </tr> <tr> <td>1800mmを超えるもの</td> <td>1.2mm</td> </tr> </tbody> </table>	ダクトの長辺	板厚	450mm以下	0.6mm	450mmを超え1200mm以下	0.8mm	1200mmを超え1800mm以下	1.0mm	1800mmを超えるもの
ダクトの長辺	板厚										
450mm以下	0.6mm										
450mmを超え1200mm以下	0.8mm										
1200mmを超え1800mm以下	1.0mm										
1800mmを超えるもの	1.2mm										
排煙設備	排気フード	1) 排気フードの補強・支持金物・接合剤等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、材質は下記による。 ステンレス鋼板 (補強共) 亜鉛鉄板 2) 排気フード廻りに取付ける幕板は、上記フードと同材質とする。 本工事 別途工事 3) グリスフィルターの予備 不要 必要									
	保温	浴室・厨房 (多湿箇所) の外気取入ダクトの保温 不要 必要 外気取入ダクトの保温 (空調を行っている室について) 不要 必要 全熱交換器までの外気取入ダクトの保温 (空調を行っている室について) 不要 必要 全熱交換器以降の外気取入ダクトの保温 (空調を行っている室について) 不要 必要 保温を行う場合は標準仕様書第2編第3章第1節による。									
	排煙対象部分	廊下 事務室 図示 最大面積 m ²									
	ダクトの種類	高圧1ダクト 高圧2ダクト									
自動制御	ダクトの工法	アングルフランジ工法									
	ダクトの材料	亜鉛鉄板製 普通鋼板製									
	排煙口	1) 形状 スリットフェース形 パネル形 ダンパー形 2) 排煙口の開放 手動 (機械式 電気式) 煙感知器連動 3) 復帰装置 手元復帰式 (手動式 電気式) 遠方復帰式 4) ダンパー本体及び操作箱との渡り配線は本工事とし、それ以降の制御配管配線は別途工事とする。									
	保温	床下及び暗渠内の保温 不要 必要 (図示) 図面による。									
衛生器具設備	小便器用節水装置	電気供給方式 A C電源 乾電池 水流発電充電電池									
	自動水栓	電気供給方式 A C電源 乾電池 水流発電充電電池									
	大便器用洗浄弁	操作スイッチ 無し 有り 操作方式 手動式 電気開閉式 (センサー式 タッチスイッチ式)									
	水石けん入れ	手洗器一体型 手洗器分離型									
給水設備	身障者用器具	1) 大便秘器洗浄弁 センサー式 タッチスイッチ式 レバー式 2) 洗面器の水栓は自動水栓とする。									
	給水方式	水道直結方式 高置タンク方式 増圧ポンプ方式 (水道用直結加圧形ポンプユニット) ポンプ直送方式 (給水ポンプユニット)									
	配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 ステンレス鋼管 (SUS 3 0 4) (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) ビニル管 (H I V P) ポリ粉体ライニング鋼管 (S G P - P B , S G P - F P B) 塩ビライニング鋼管 (S G P - V A , S G P - F V A) 保温付き (保護材) ポリブデン管 地中配管 [屋内] ステンレス鋼管 (SUS 3 1 6) (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) 水道用ポリエチレン二層管 (5 0 以下) (2 種 1 種) (ポリエチレン管の接合方法は 電気融着 メカニカル) ビニル管 (H I V P) ポリ粉体ライニング鋼管 (S G P - P D , S G P - F P D) 塩ビライニング鋼管 (S G P - V D , S G P - F V D) 浴室、便所配管 ステンレス鋼管 (SUS 3 1 6) コンクリート埋設配管 (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) 水道用ポリエチレン二層管 (5 0 以下) (2 種 1 種) ビニル管 (H I V P) ポリ粉体ライニング鋼管 (S G P - P D , S G P - F P D) 塩ビライニング鋼管 (S G P - V D , S G P - F V D) 保温付き (保護材) ポリブデン管									
	緊急遮断弁装置	要 不要 駆動方式 電気式 機械式									
量水器	現地表示式 (直読式)										
	遠隔表示式										

章	項目	特記事項
給水設備	水栓柱	合成樹脂製 (7 0 x 7 0 x 1 3 0 0 H) ステンレス製 () アルミニウム合金製 () 特記なき場合、水栓取付け高さは約600とする。
	管の埋設深さ	1) 一般敷地 300mm 2) 構内車両通路 600mm 3) 寒冷地では凍結深度以上とする。
	加入金・負担金	不要 必要 (別途 本工事)
	本管引込工事	本工事 別途工事
排水設備	排水方式	汚水と雑排水 [屋内] 分流式 合流式 汚水・雑排水と雨水 [屋外] 分流式 合流式 ポンプ排水 有り (雑排水 汚水 雨水 湧水 浄化槽2次側) なし
	放流式	汚水 直放流下水管 浄化槽 雑排水 直放流下水管 浄化槽 別途樹・側溝 雨水ポンプアップ 直放流下水管 雨水側溝 雨水樹 湧水ポンプアップ 直放流下水管 雨水側溝 雨水樹
	配管材料 (図面特記部分は除く)	屋内雑排水管 排水用塩ビライニング鋼管 (D - V A) 鋼管 (S G P W) (ねじ接合 M D ジョイントによる接合) ビニル管 (V P) 耐火二層管 屋内汚水排水管 排水用塩ビライニング鋼管 (D - V A) ビニル管 (V P) R F - V P 耐火二層管
	通気管	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (R F - V P) 鋼管 (S G P W) (ねじ接合 M D ジョイントによる接合) ビニル管 (V P) 耐火二層管
給湯設備	地中配管 [屋内]	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (R E P - V U) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (R S - V U) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 (R F - V P) ビニル管 (V P) ビニル管 (V U)
	地中配管 [屋外]	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (R E P - V U) リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (R S - V U) ビニル管 (V P) ビニル管 (V U) コンクリート管
	鋼管類のポンプアップ排水用の配管は、塩ビライニング鋼管 (S G P - V A , S G P - F V A) (地中配管は S G P - V D , S G P - F V D) とし、継手はフランジ又はハウジング形継手とする。	
	滴水試験継手	必要 (図示箇所に取付ける) 不要
消火設備	負担金	不要 必要 (別途 本工事)
	本管接続工事	本工事 別途工事
	給湯方式	中央式 局部式 ガス湯沸器
	配管材料	鋼管 (壁又は床埋設をする場合は、保温付被覆鋼管を使用してもよい。) ステンレス鋼管 圧縮・プレス接合 耐熱性塩ビライニング鋼管 保温付き (保護材) ポリブデン管 架橋ポリエチレン管
ガス設備	保温	ガス湯沸器の排気筒の隠蔽箇所の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の表2-3.5による。
	消火設備の種類	屋内消火栓 スプリンクラー 泡消火 不活性ガス消火 () 連結送水管
	表示灯	屋内消火栓箱には、消火ポンプ運転表示灯取付用口を設ける。
	配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 配管用炭素鋼管 (白) 圧力配管用炭素鋼管 (白) 消火用ポリエチレン管 (P E) 地中配管 消火用ポリエチレン管 (P E) 屋内外配管 外面被覆鋼管 (S G P - V S) 消火用ポリエチレン管
ガス	保温	消火用充水タンクの保温を 施工する (膨張タンクによる) 施工しない 消火用呼水タンクの保温を 施工しない 施工する (膨張タンクによる) 屋外露出管の保温を 施工しない 施工する (給水管の保温仕様を準ずる) 屋内露出管の保温を 施工しない 施工する (給水管の保温仕様を準ずる) トレンチ内の保温を 施工しない 施工する (給水管の保温仕様を準ずる)
	ガスの種類	都市ガス (発熱量 4 5 , 0 0 0 k J / N m ³) 液化石油ガス (5 0 k g 本立 2 0 k g 本立)
	ガスメーター 既設	親メーター 貸与品 購入
	配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 配管用炭素鋼管 (白) 屋内外配管 ポリエチレン被覆鋼管 ガス用ポリエチレン管
設	都市ガスの場合は、供給仕様による。 大阪ガスネットワーク(株) 06-6205-3574 開発推進チーム 第2グループ 豊田 悠貴様	
	地中埋設管の接合法	S G M 工法 ネジ工法 P E 工法
	ビット内施工法	溶接工法
	負担金	不要 必要 (別途 本工事)
設	本管接続工事	本工事 別途工事
	掘削工法	パーカッション式 ローター式 ダウンザホールハンマー式 深度 () m 掘削機 開口保護管 ケーシング材質 配管用炭素鋼管 (黒管) 配管用ステンレス鋼管

その他	コア抜き (穴明け)	鉄筋探査機により探査し鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。 参考メーカー 日本無機機 ハンディサーチRCレーダー N J J - 1 0 5 型同等品
	校正記録	試験機器類の校正記録を提出する。
	交通誘導員	機器類搬入時、撤去材搬出時、外部掘削時に配置する。
	保安器材	カラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。
	鉄板敷き	1. 5 2 4 x 6. 0 9 6 x 厚 2 2 mm
アンカーボルト	外壁に配管する冷媒管用支持金具取付はケミカルアンカーを使用すること。	


別表 付属品・予備品 鉄筋探査機により探査し鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う。

工具箱 (ドライバー、モンキーレンチ、組スパー、ハンマー)	マンホールフック バイブレンチ ポンプブライヤー ラバーカップ (大、小)
イーキーキャビネット 箱 キーボックス	
盤類予備品 (ランプ及びヒューズの 1 0 0 %)	

試験・検査

水圧試験	排水滴水試験	排水通水試験	風量測定	吹出口温度測定
気密試験 (冷媒配管、ガス)	点火試験	機器類動作試験	絶縁試験	
騒音測定	振動測定	水櫃水張り試験	アンカー引張試験 (室内機、室外機)	
消防設備試験	水質検査			

特記仕様	


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 **細野 幹生**

製図年月日	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事	縮尺	図面番号
訂正年月日		No M-02 号図	
監修	設計	製図	図面名称 機械設備工事 特記仕様書-2
			枚ノ内

機器表

記号	名称	型式	冷房能力 (Kw)	暖房能力 (Kw)	圧縮電動機 (Kw)	送風電動機 (Kw)	電源 (V)	消費電力 (W)		本体寸法 (mm) W x D x H	製品重量 (kg)	冷媒管 (m/m)	風量 (m3/min)	燃料 (kw/H) 冷房	燃料 (kw/H) 暖房	台数	設置場所	備考
								冷房	暖房									
GHP 560	ガスエンジン パッケージエアコン	ビルマルチ型 室外機 ハイパワープラス	56.0	63.0		0.75 x 2	1 x 200	1330	1190	2026 880 2228	870	28.58 15.88		46.1	42.7	3	地上	
								非発電時	非発電時			R5		非発電時	非発電時			ケミカルアンカー M-12 X12本 コンクリート基礎(建築工事)
GHP 140F	ガスエンジン パッケージエアコン	床置露出型 屋内機	14.0	16.0		0.1	1 x 200	355	355	540 350 1750	52	15.88 9.52	29(強)			1 2	体育室(アリーナ) 90度肘付 リモコンスイッチ	
	ガスエンジン パッケージエアコン	コントローラ														3		
F-1	エア搬送ファン		風量 1450m3/h 消費電力 1 X 100V X 83W		本体寸法 1016 X 222 X 197		11kg								8		体育室(アリーナ) AH-2009S A2型 リモコンスイッチ	
			コントロールスイッチ		鋼製架台共													

ケミカルアンカー

呼び径	L(mm)	穿孔径(mm) φ2
M-10	86	13.5
M-12	90	14.5

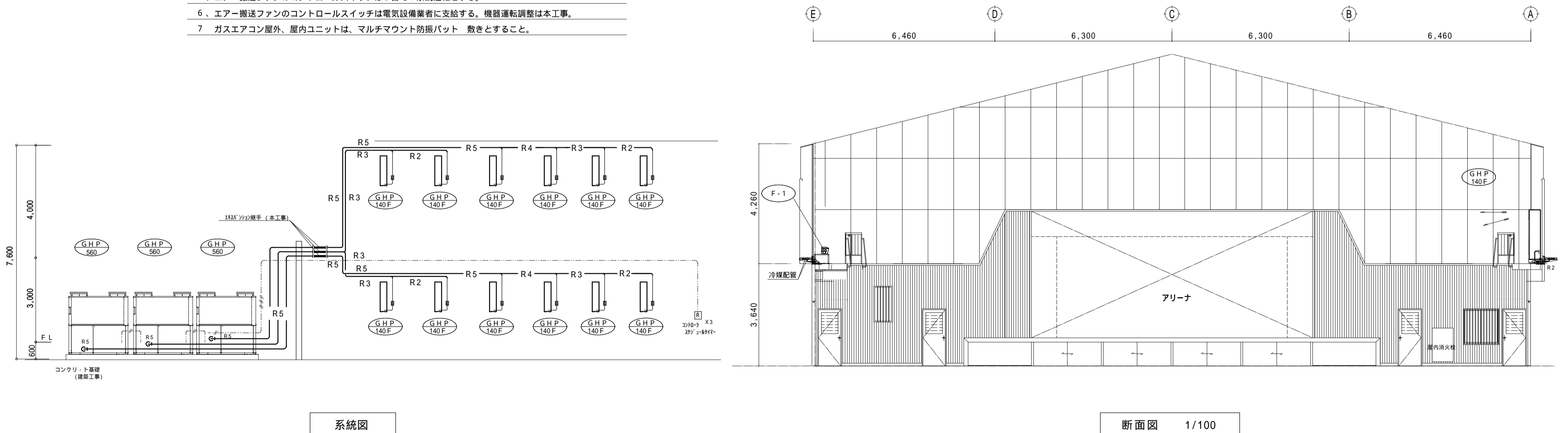
冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R1	12.7	6.35
R2	15.88	9.52
R3	22.2	9.52
R4	28.6	12.7
R5	28.6	15.88

渡り配線は冷媒共巻きとする。

- 1、室外機と室内機の制御渡り操作線は冷媒管と共巻き。本工程 制御ケーブルはEM-CEE1.25X2Cとする。
- 2、室外機と室外機の渡り用配管、配線 (EM-CEE1.25X2C 2本) 結線調整は本工程。
- 3、ガスエアコン屋内ユニットリモコンスイッチは4台で1系統運転とする。
- 4、ガスエアコンウィークリタイマースイッチは4台で1系統運転とする。
- 5、エア搬送ファンのコントロールスイッチは3台で1系統運転とする。
- 6、エア搬送ファンのコントロールスイッチは電気設備業者に支給する。機器運転調整は本工程。
- 7 ガスエアコン屋外、屋内ユニットは、マルチマウント防振パット 敷きとすること。

註記 1 フィルタ - の予備は室内機器と同数を納品する。



系統図

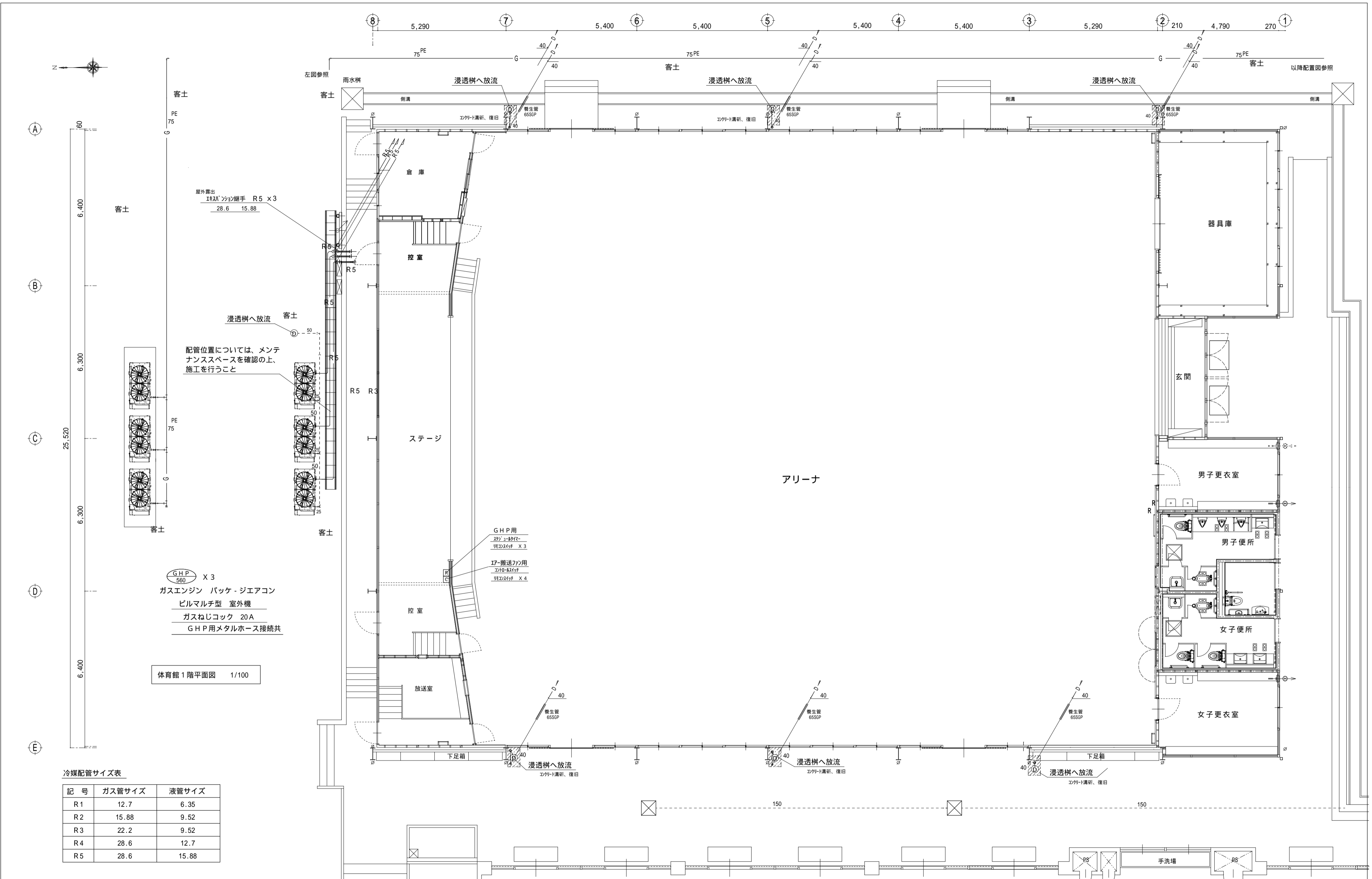
断面図 1/100

特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事	縮尺	図面番号
訂正年月日		1/100	No M-05
監修	設計	製図	図面名称 体育館 機器表 系統図 断面図
			枚ノ内



屋外露出
I7用リボン継手 R5 x 3
28.6 15.88

配管位置については、メンテナ
ンススペースを確認の上、
施工を行うこと

GHP用
560 X 3
ガスエンジン パッケージエアコン
ビルマルチ型 室外機
ガスねじコック 20A
GHP用メタルホース接続共

体育館1階平面図 1/100

冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R1	12.7	6.35
R2	15.88	9.52
R3	22.2	9.52
R4	28.6	12.7
R5	28.6	15.88

特記仕様

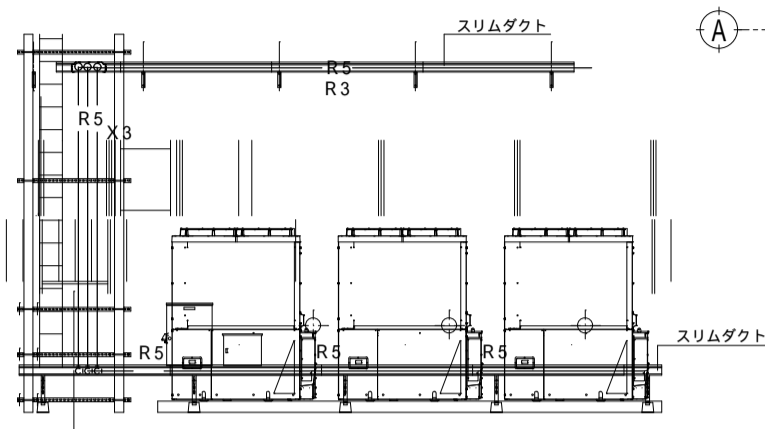
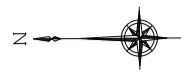
株式会社 木下建築設計事務所
611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日
訂正年月日
監修 設計 製図

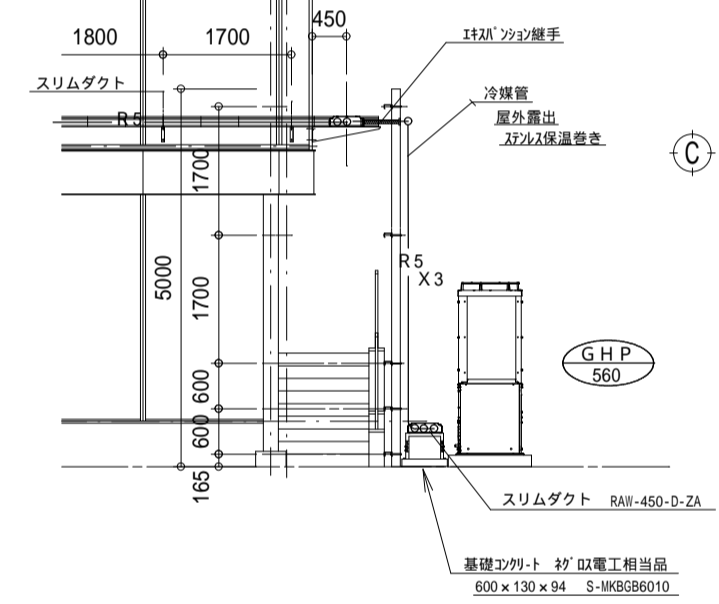
工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称 体育館 1階平面図 空調設備図

縮尺 1/100
図面番号 No M-06号図
枚ノ内

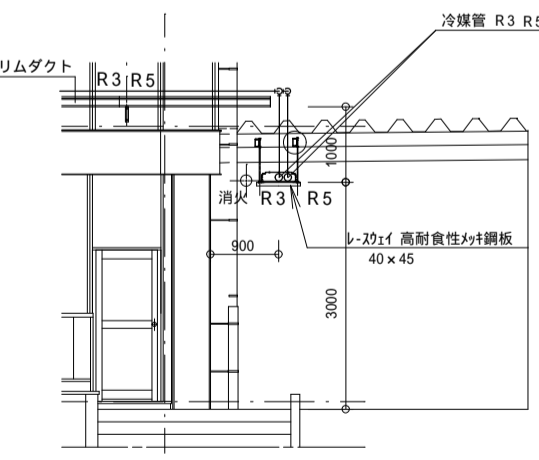
8 5,290 7 5,400 6 5,400 5 5,400 4 5,400 3 5,290 2 210 4,790 1 270



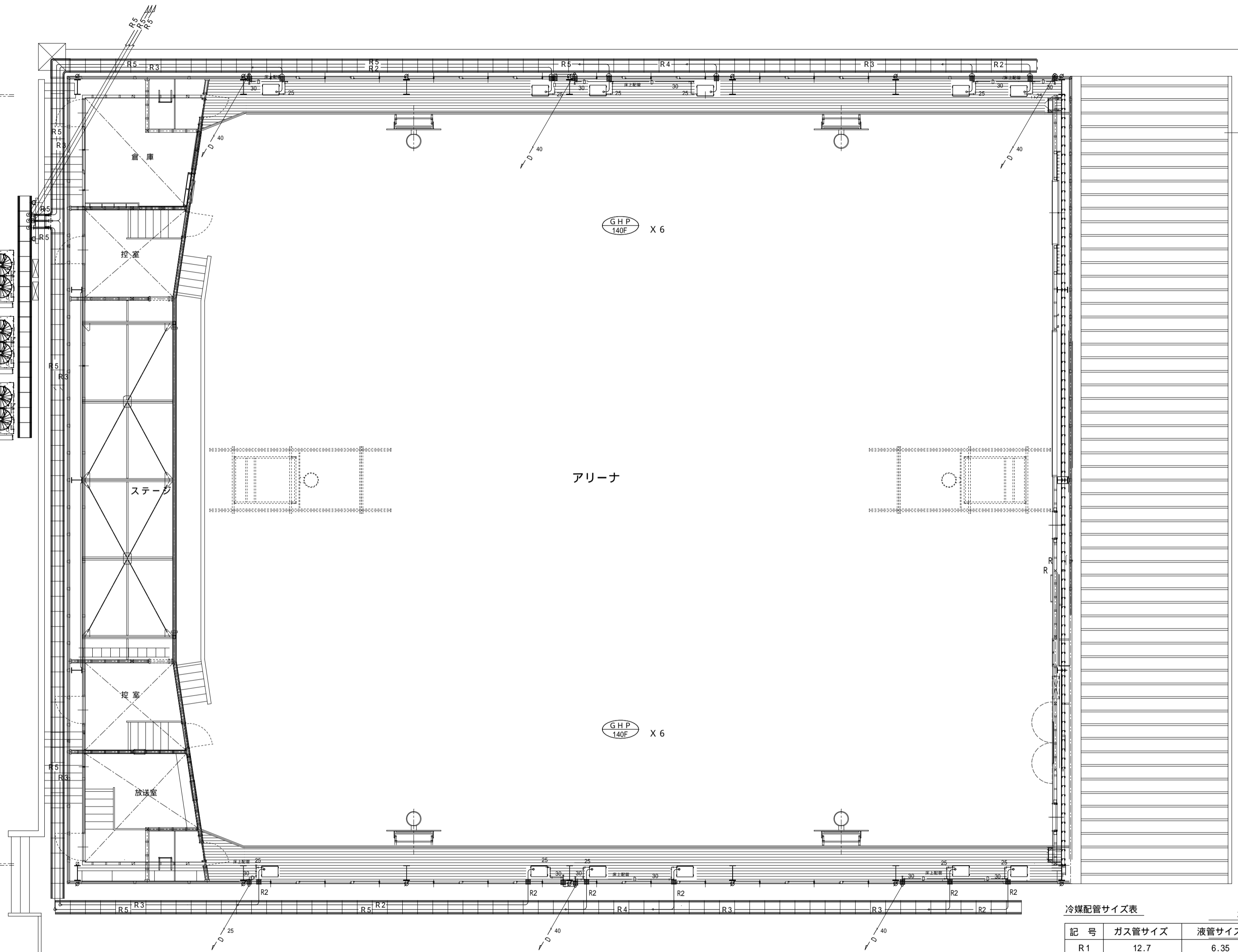
GHP X 3
 ガスエンジン パッケージエアコン
 ビルマルチ型 室外機
 ガスねじコック 20A
 GHP用メタルホース接続共



25,520
 6,400
 6,300
 6,400



2階 断面図 1/100



アリーナ

GHP X 6
 140F

GHP X 6
 140F

冷媒配管サイズ表 210

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R1	12.7	6.35
R2	15.88	9.52
R3	22.2	9.52
R4	28.6	12.7
R5	28.6	15.88

2階平面図 1/100

特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所
 〒611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

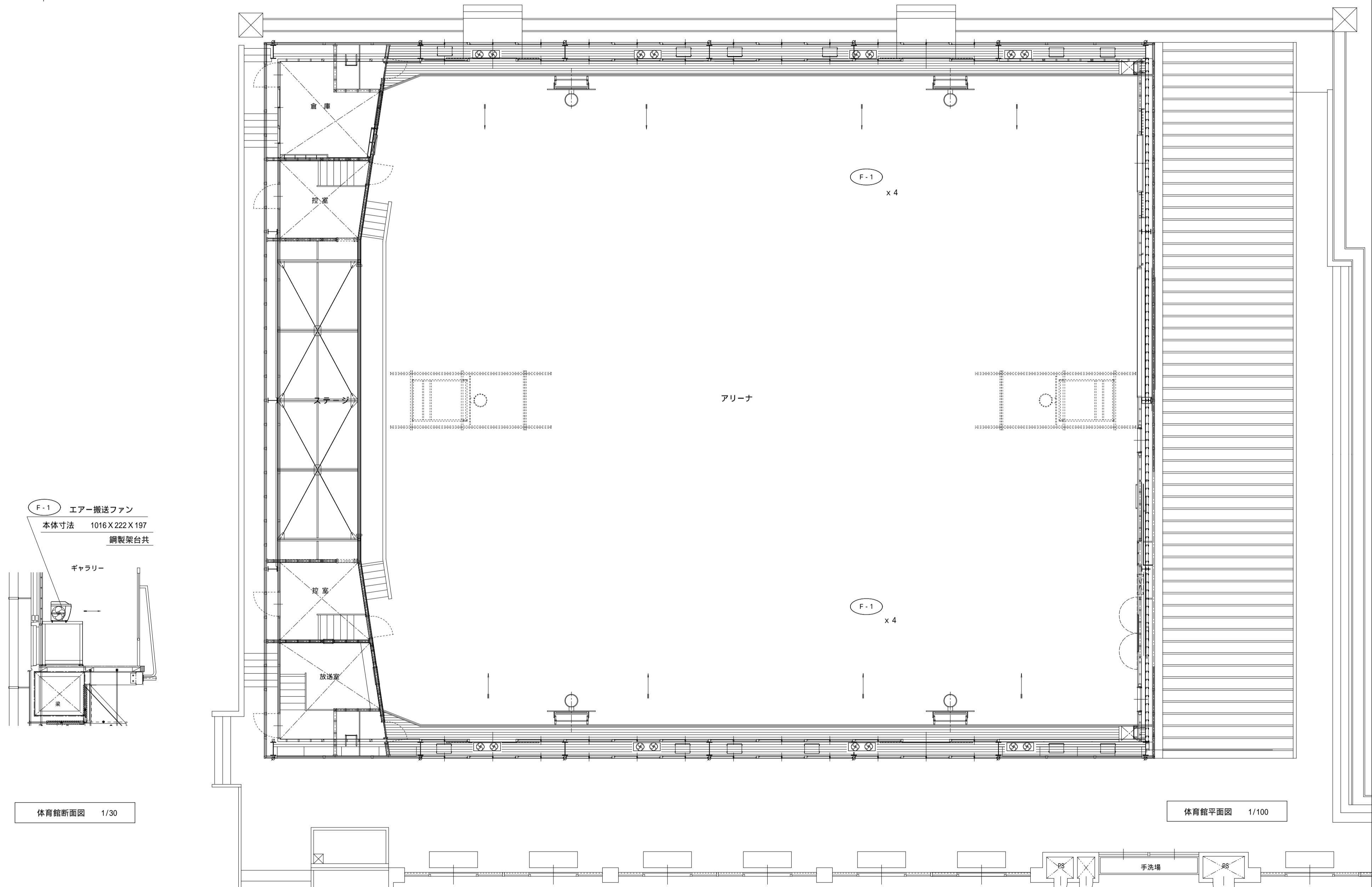
製図年月日
 訂正年月日
 監修 設計 製図
 工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
 図面名称 体育館 2階平面図 空調設備図

縮尺 1/100
 図面番号 No M-07号図
 枚ノ内

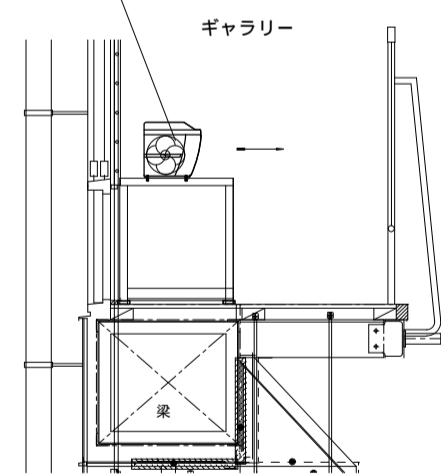
8 5,290 7 5,400 6 5,400 5 5,400 4 5,400 3 5,290 2 210 4,790 1 270



A 80
6,400
B
6,300
C 25,520
6,300
D
6,400
E



F-1 エアー搬送ファン
本体寸法 1016 X 222 X 197
鋼製架台共



体育館断面図 1/30

体育館平面図 1/100

特記仕様



株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日

訂正年月日

監修 設計 製図

工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事

図面名称 体育館 2階平面図、断面図 換気設備図

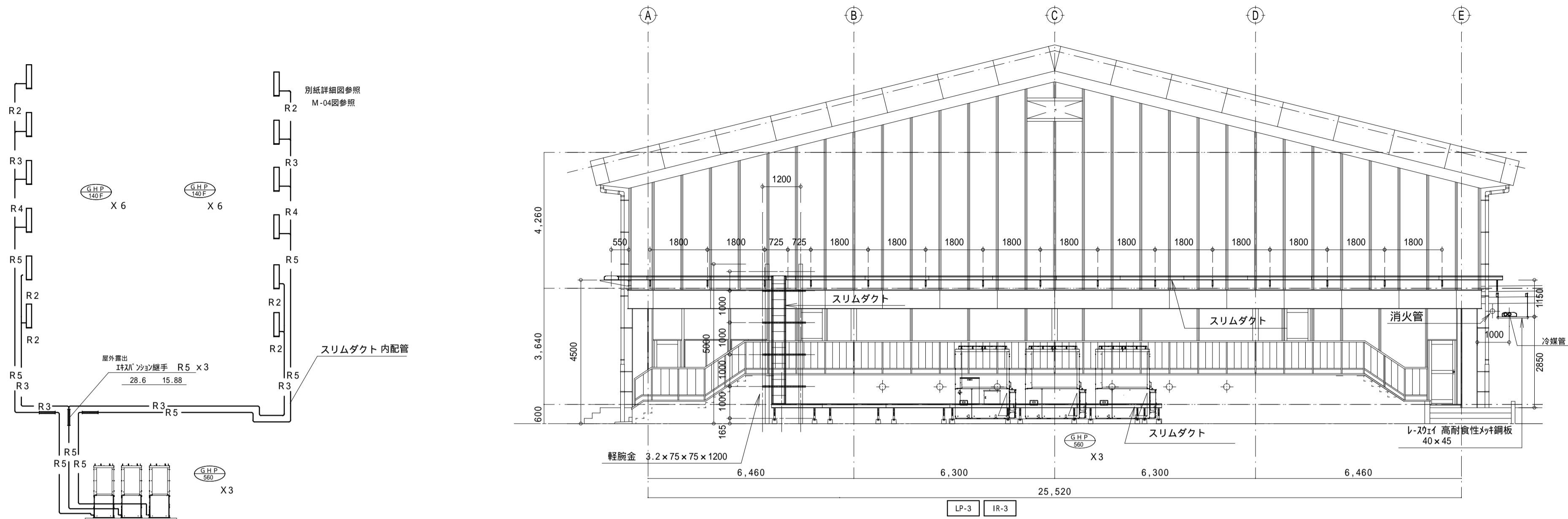
縮尺

1/100 1/30

図面番号

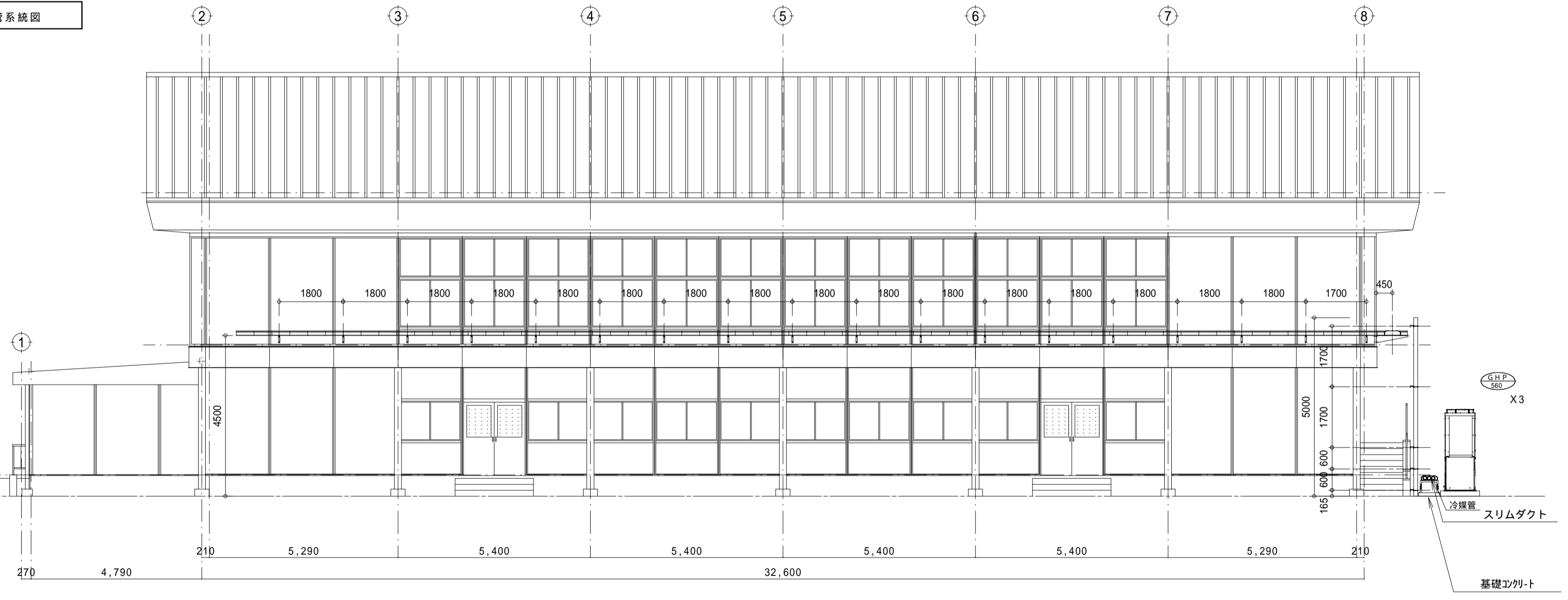
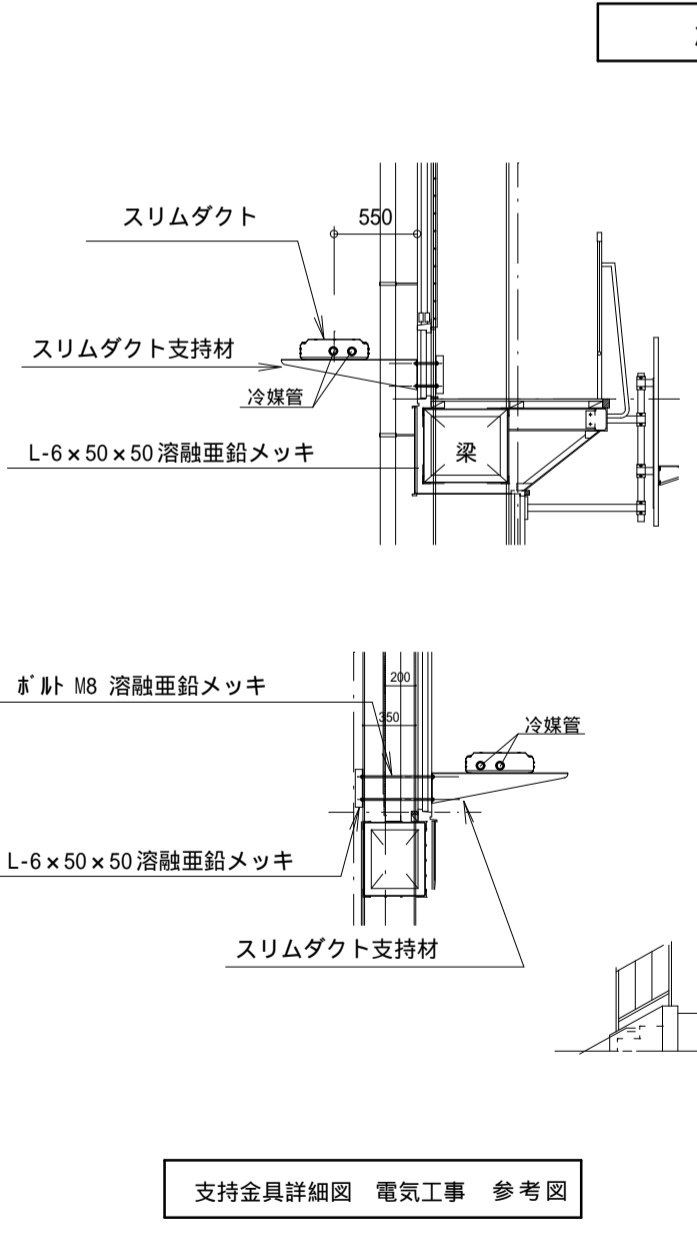
No M-08 号図

枚ノ内



体育館 北側展開図 1/100

冷媒管系統図



体育館 東側展開図 1/100

特記仕様	 株式会社 木下建築設計事務所 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生	製図年月日	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事 図面名称 体育館 北、東展開図 断面図 系統図	縮尺	図面番号
		訂正年月日		1/100	No M-09号図
		監修			枚ノ内
		設計			
		製図			

機器表

記号	名称	型式	冷房能力 (Kw)	暖房能力 (Kw)	圧縮電動機 (Kw)	送風電動機 (Kw)	電源 (V)	消費電力 (W)		本体寸法 (mm) W x D x H	製品重量 (kg)	冷媒管 (m/m)	風量 (m3/min)	燃料 (kw/H) 冷房	燃料 (kw/H) 暖房	台数	設置場所	備考
								冷房	暖房									
GHP 560	ガスエンジン	パッケ - ジェアコン	56.0	63.0		0.75 x 2	3 x 200	1330	1190	2228 880 2026	870	28.58 15.88	370	46.1	42.7	1	地上	コンクリート基礎 遠隔監視アダプター取付金具 ケミカルアンカー M-12 X4本
GHP 280 F	ガスエンジン	パッケ - ジェアコン	28.0	31.5		0.4	3 x 200	1360	1360	1300 505 1855	135	22.22 9.52	80(強) 60、70			2	アリーナ	プレハブ共 木台、マルチマウント防振パット 空調機用ドレトラップ
	ガスエンジン	パッケ - ジェアコン														1		
		リモコンスイッチ																
F-1	エア搬送ファン		風量 1450m3/h		消費電力 1 X 100V X 142W		本体寸法 1016 X 222 X 197		11kg							3	柔剣道場	アリーナ A H - 2009 S A 2型 貫通ボルト M-12
					コントロールスイッチ、防球ガード													
F-2	有圧換気扇		壁付形 3500m3/h		ウェザーカバー (SUS)、不燃枠共											8	柔剣道場	EFG-40KSB2-II、PS-40CS3

ケミカルアンカー

呼び径	L(mm)	穿孔径 (mm) φ2
M-10	80	13.5
M-12	90	14.5

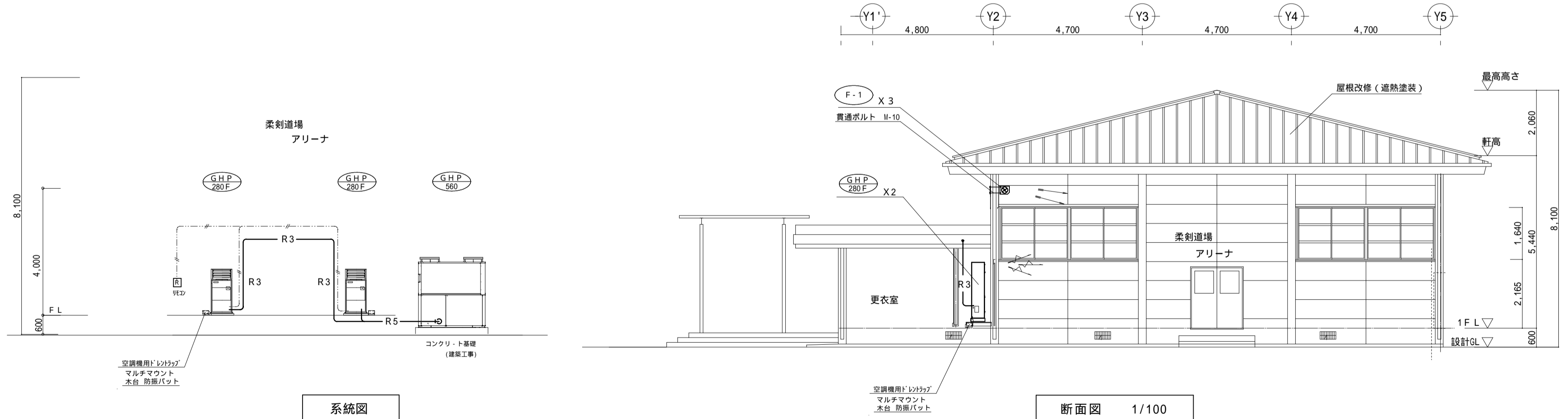
冷媒配管サイズ表

記号	ガス管サイズ	液管サイズ
R1	12.7	6.35
R2	15.88	9.52
R3	22.2	9.52
R4	28.6	12.7
R5	28.6	15.88

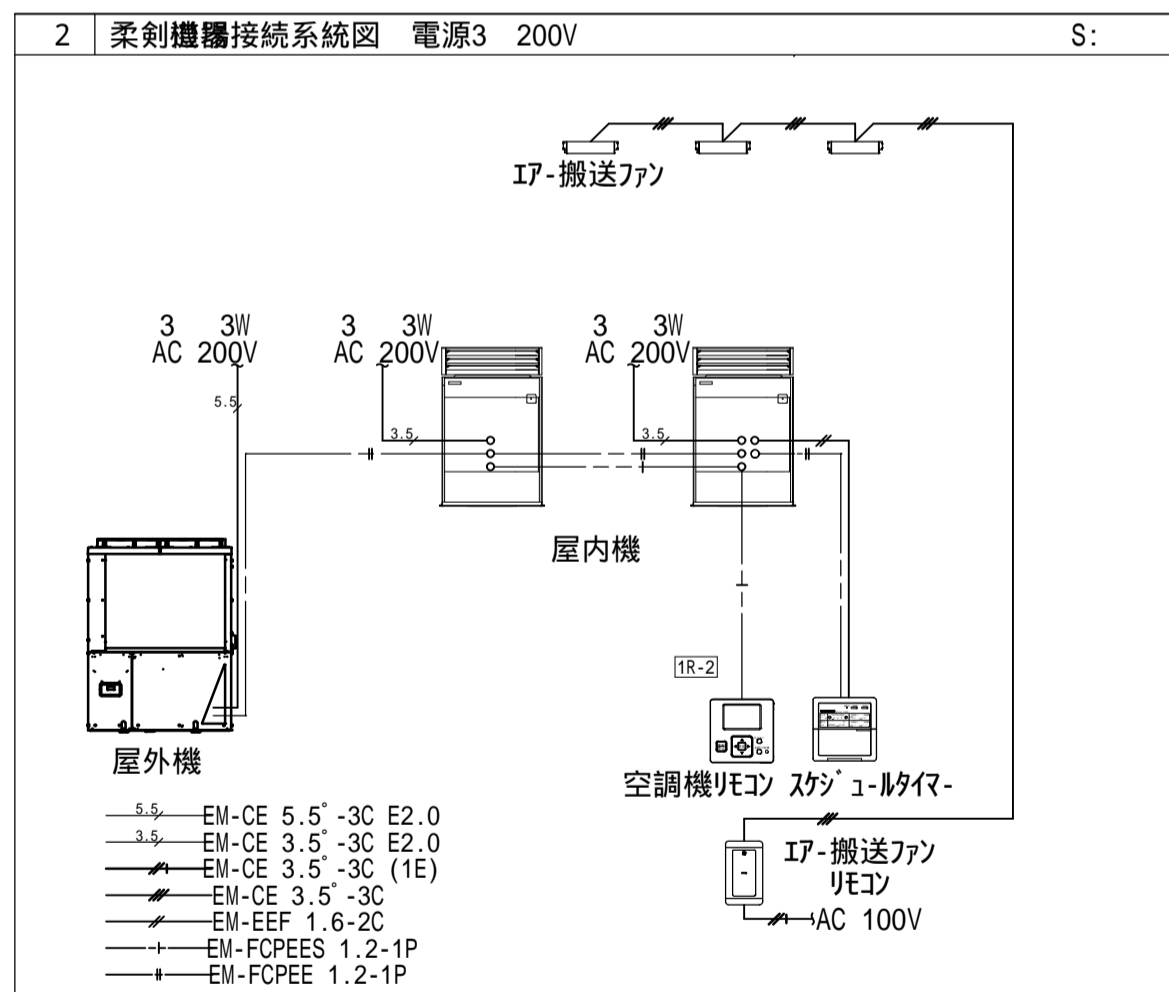
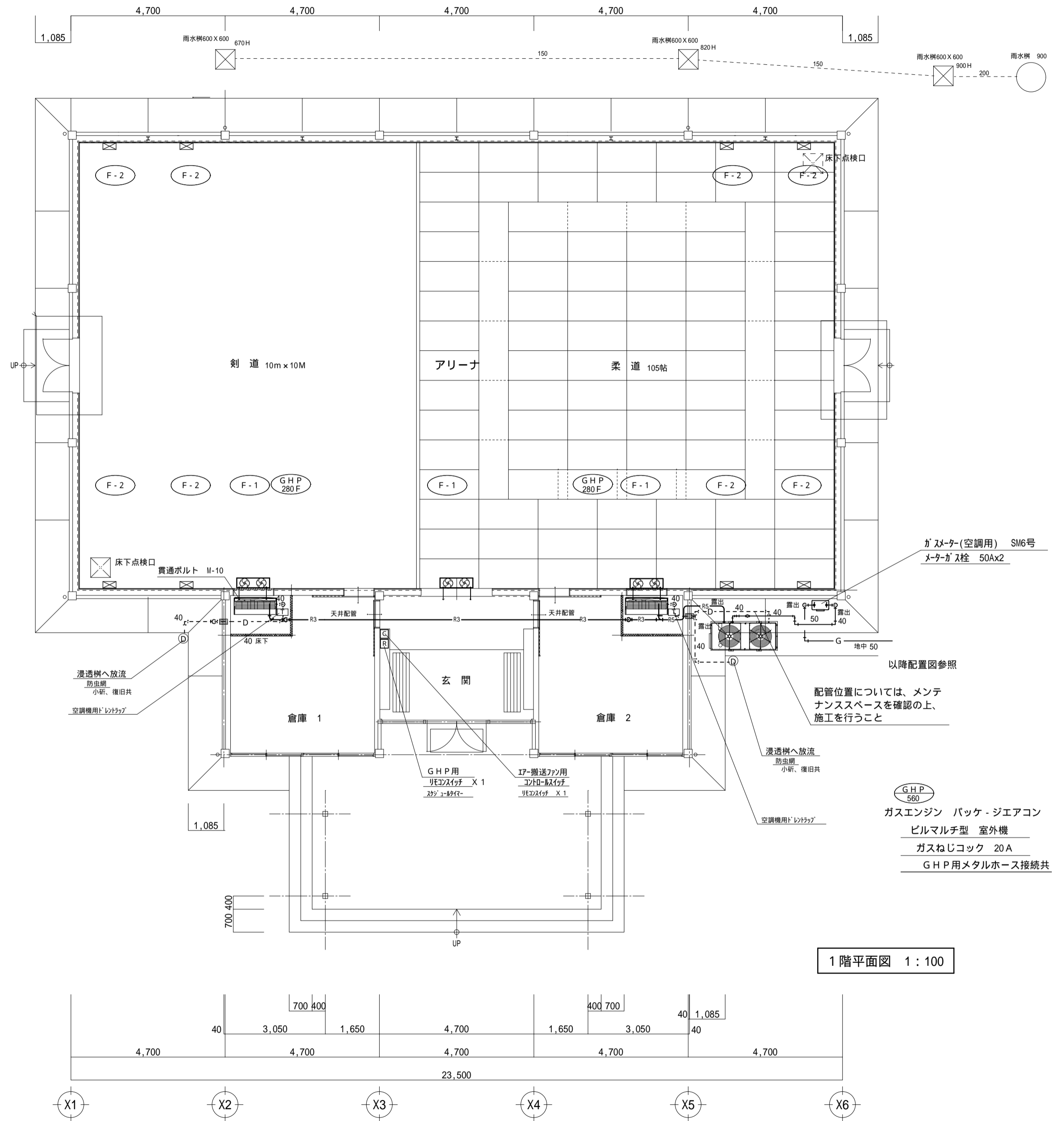
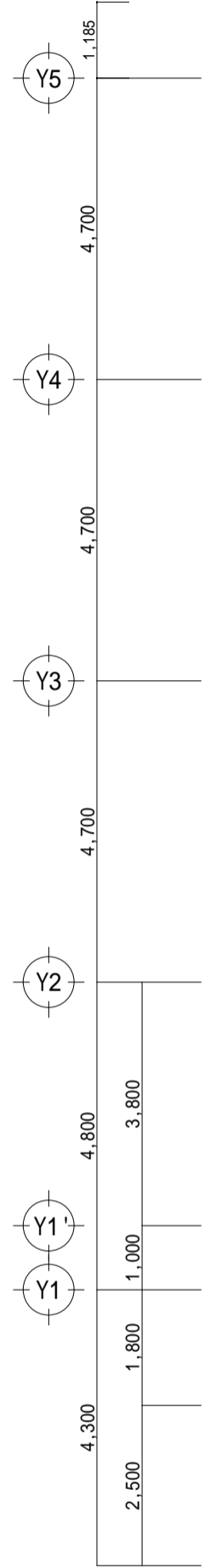
渡り配線は冷媒共巻きとする。

- 1、室外機と室内機の制御線は冷媒管と共巻き。本工程 制御ケ - ブルは E M - C E E 1.25 X 2 C とする。
- 2、室外機と室外機の渡り用配管、配線 (E M - C E E 1.25 X 2 C 2 本) 結線調整は本工程。
- 3、ガスエアコン屋内ユニットリモコンスイッチは2台で1系統運転とする。
- 4、ガスエアコンウィークリタイマースイッチは2台で1系統運転とする。
- 5、エア搬送ファンのコントロールスイッチは3台で1系統運転とする。
- 6、エア搬送ファンのコントロールスイッチは電気設備業者に支給する。機器運転調整は本工程。
- 7 ガスエアコン屋外、屋内ユニットは、マルチマウント防振パット 敷きとすること。

註記 1 フィルタ - の予備は室内機器と同数を納品する。



特記仕様	<p>株式会社 木下建築設計事務所</p> <p>611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生</p>	製図年月日 R7.10.18	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事	縮尺	枚ノ内	
		訂正年月日		図面名称 柔剣道場 機器表、系統図、断面図		1/100
		監修	設計	製図		No M-10



- 凡例
- パイプ 穴明けを示す
 - 冷媒管 75 ドレン管 50
 - 貫通処理を行う

ガスケー(空調用) SM6号
メータガス栓 50Ax2

以降配置図参照

配管位置については、メンテナ
ンススペースを確認の上、
施工を行うこと

漫透樹へ放流
防虫網
小断、復旧共

空調機用ドレントラフ

GHP
560

ガスエンジン パッケージエアコン
ビルマルチ型 室外機
ガスねじコック 20A
GHP用メタルホース接続共

1階平面図 1:100

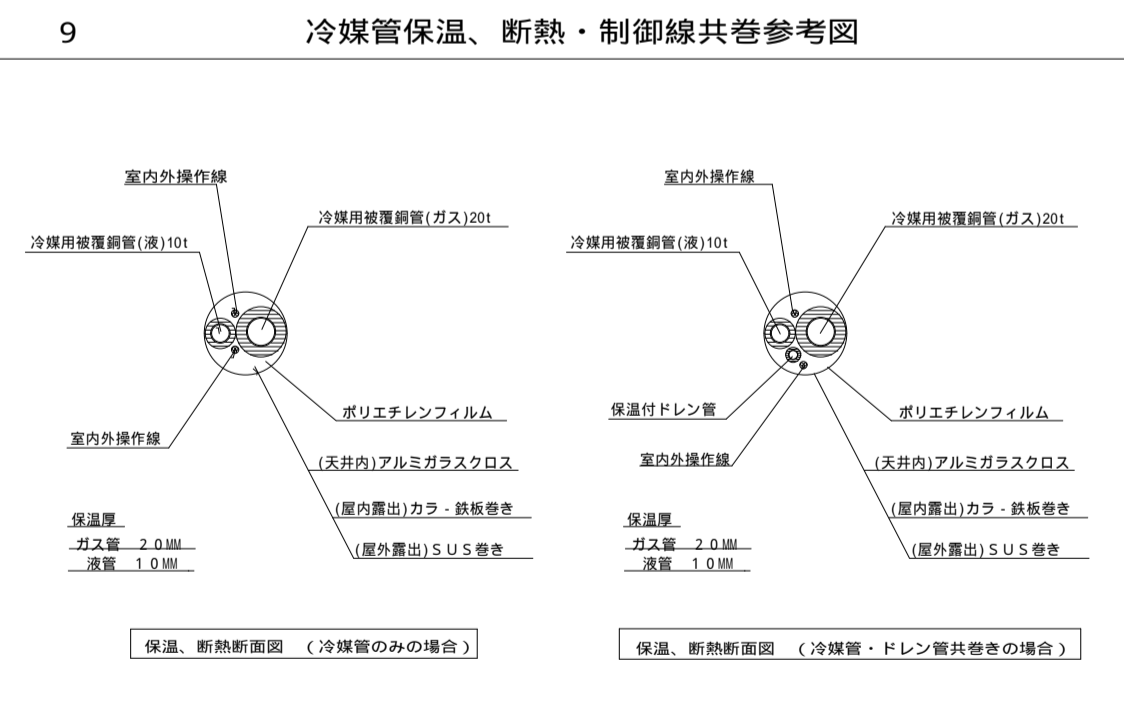
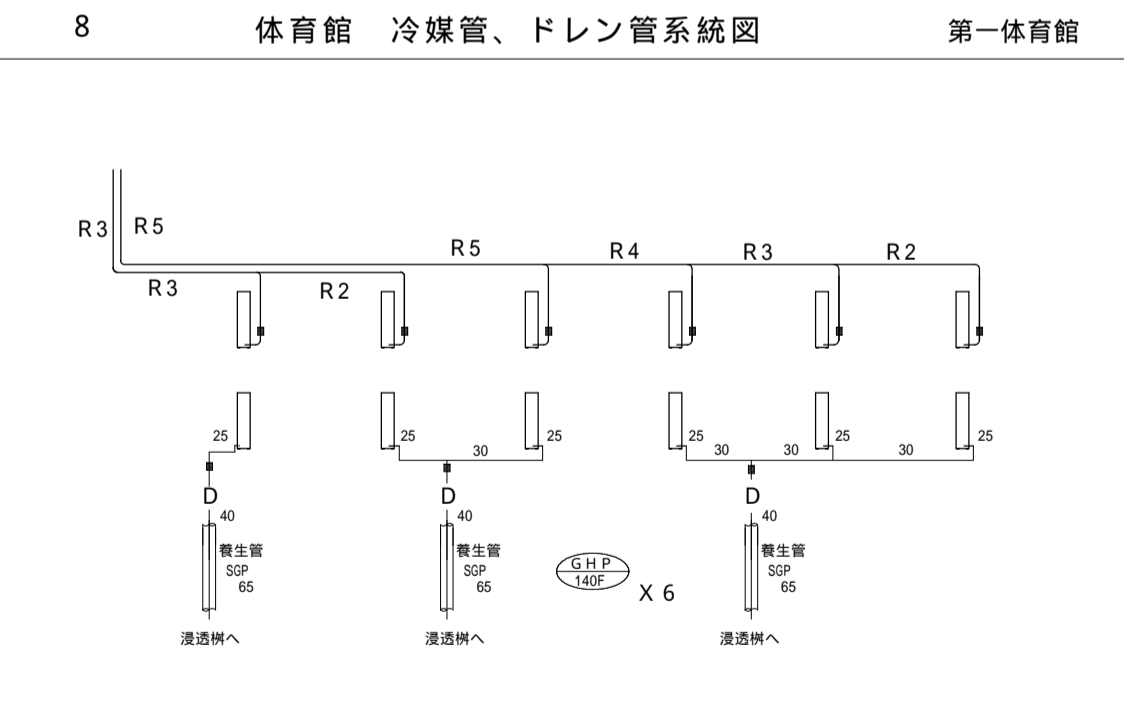
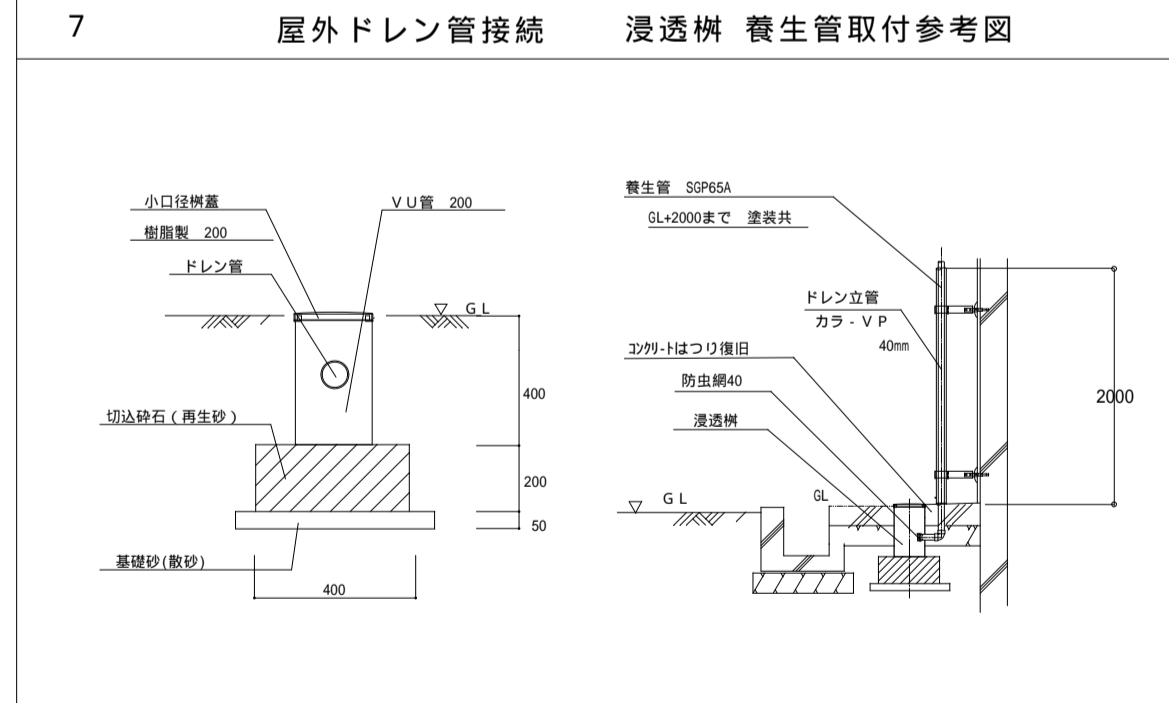
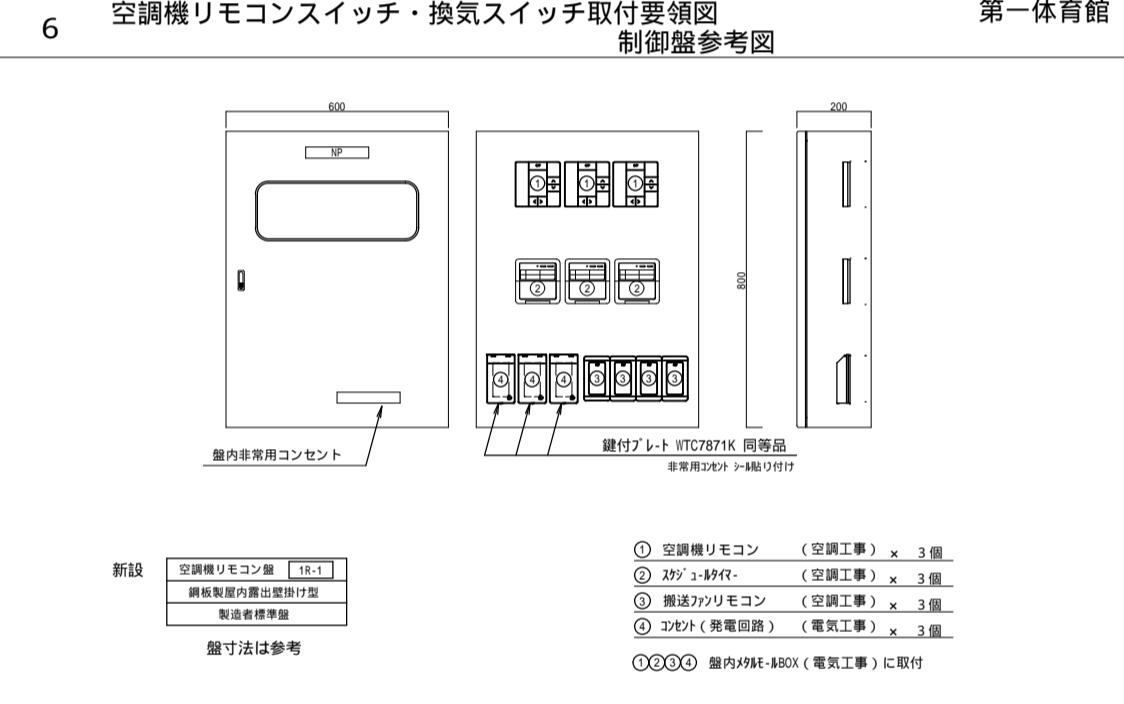
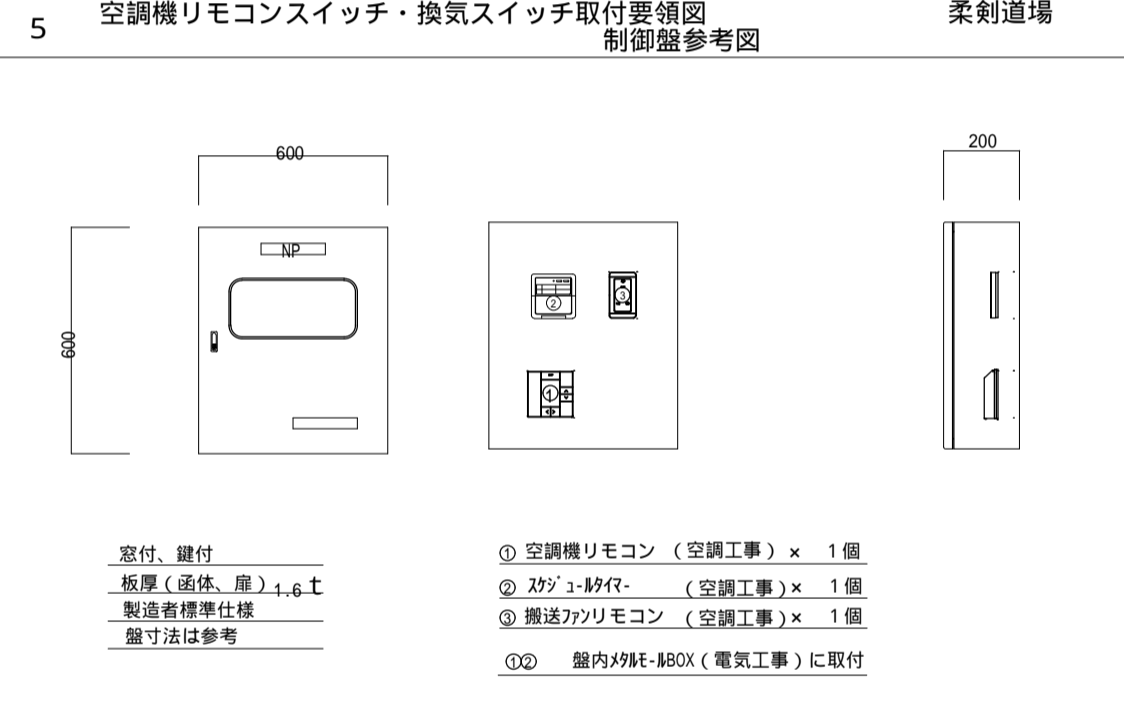
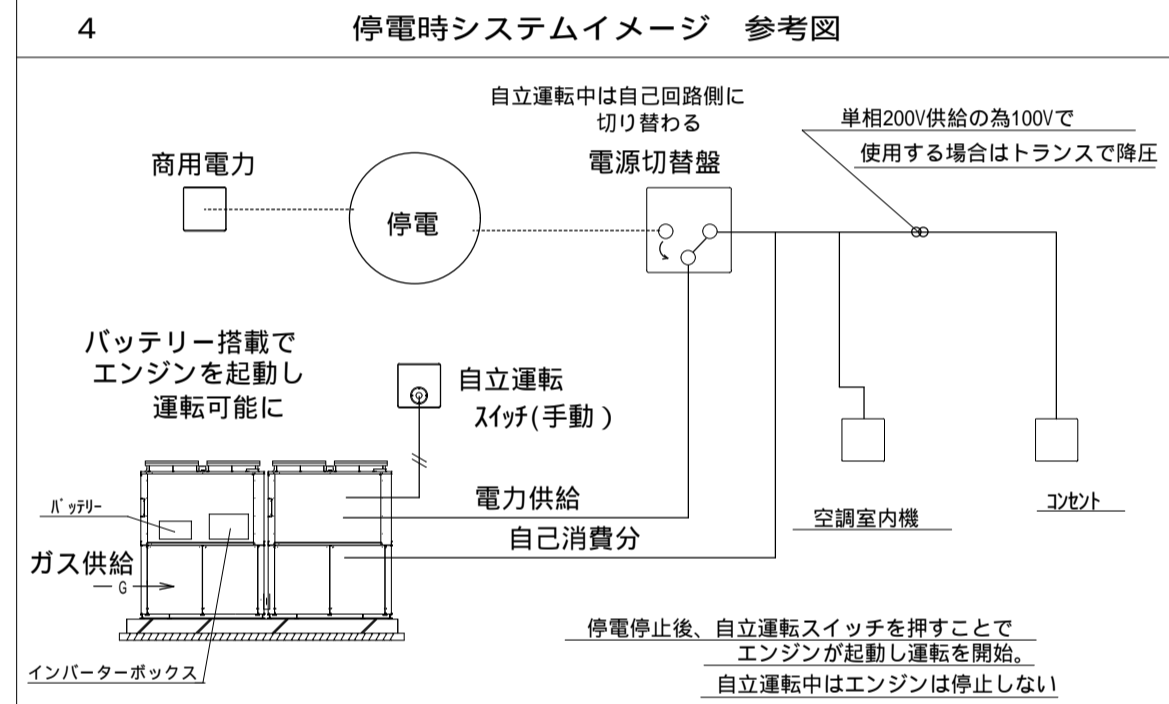
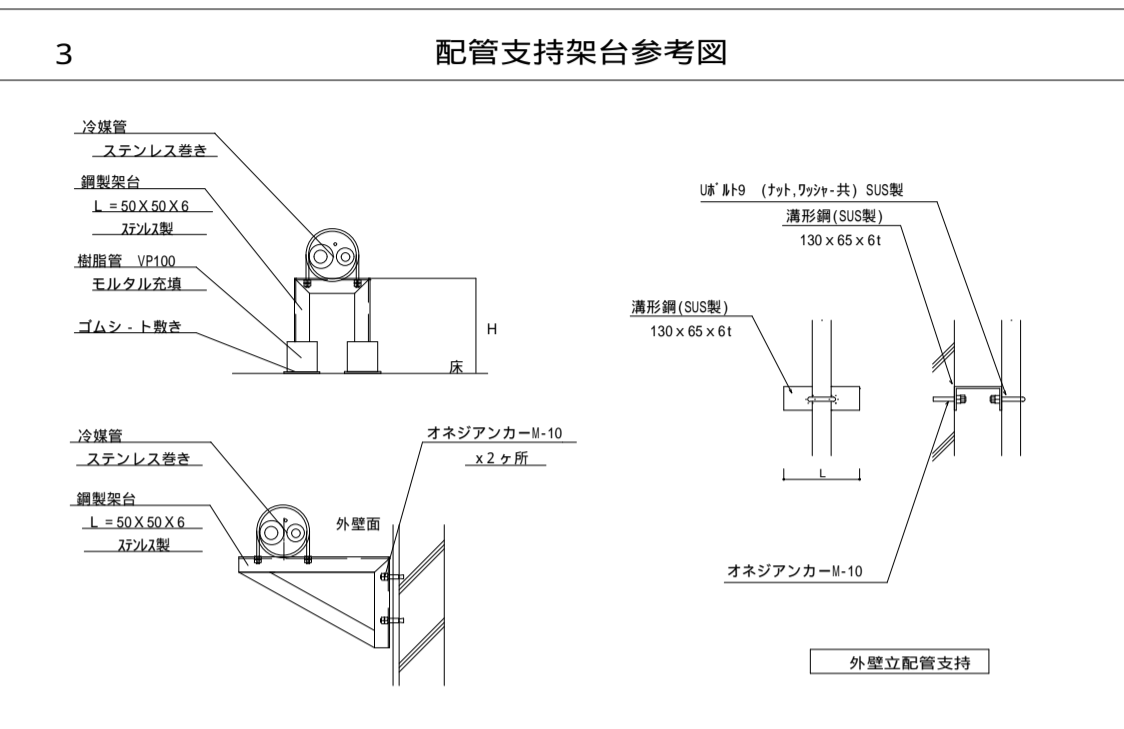
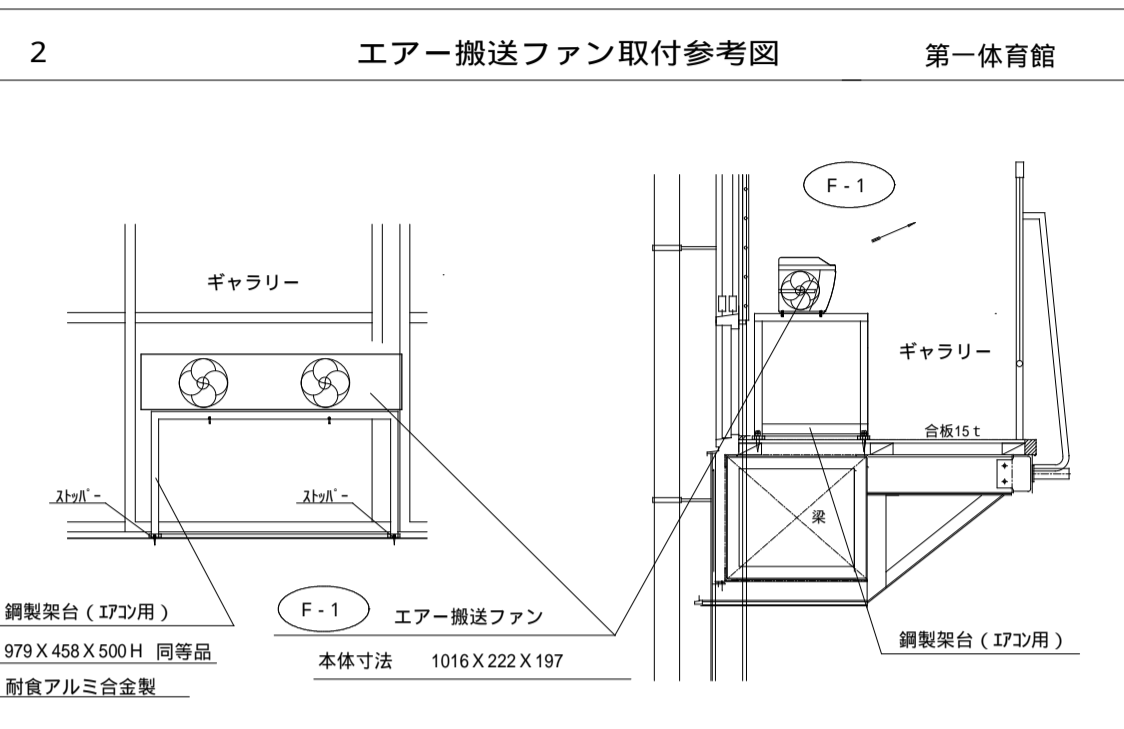
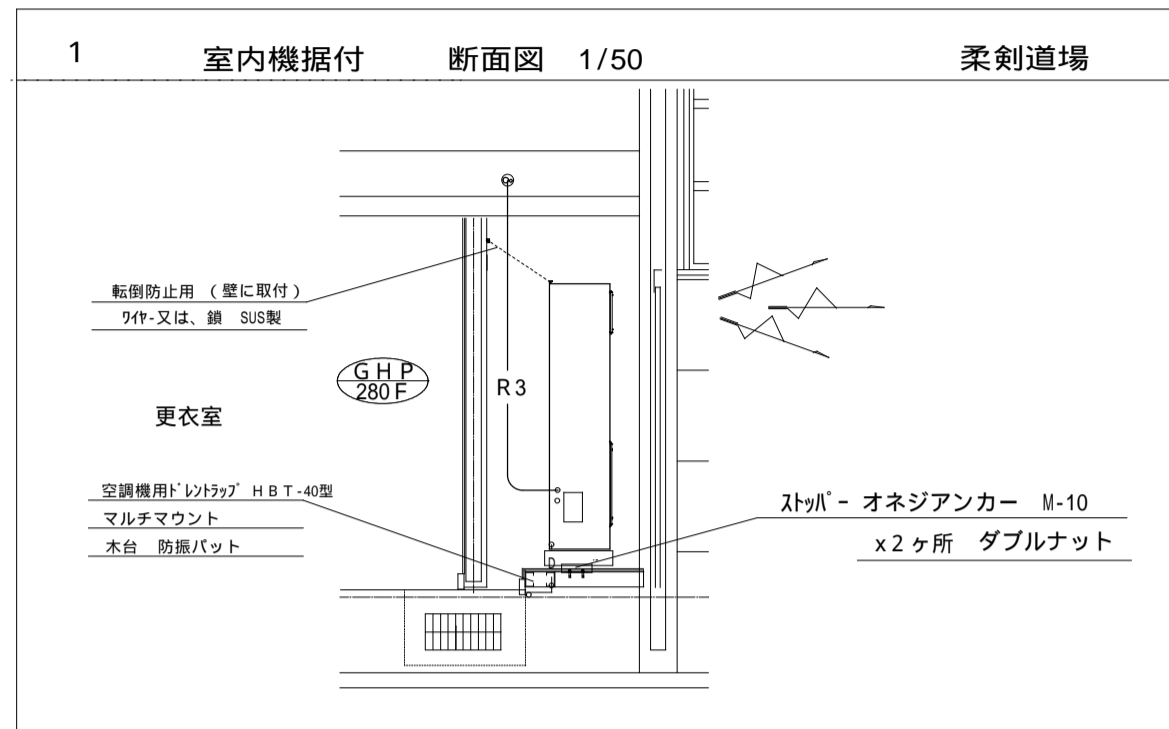
特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日	
監修 設計 製図	
図面名称 柔剣道場 1階平面図 空調設備図	

縮尺	図面番号
1:100	No M-11 号図
	枚ノ内



特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生


製図年月日	2025.01.
訂正年月日	
監修	設計
製図	

工事名称	広野中学校柔剣道場空調設置ほか改修工事
図面名称	施工標準図、参考図

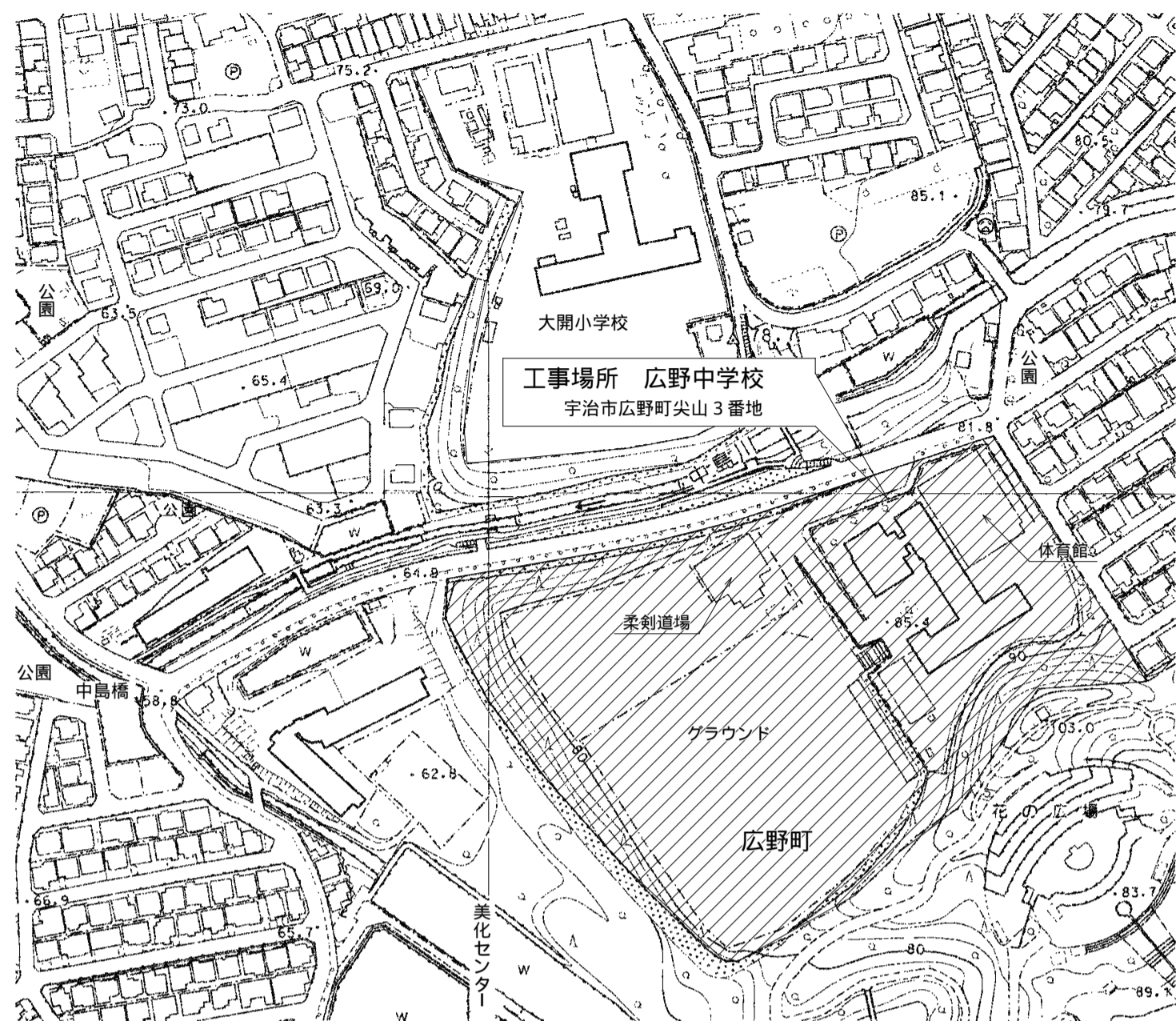
縮尺	1/100, 1/30
図面番号	No M-12 号図
枚ノ内	

建築改修工事特記仕様書		章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																							
<p>【1】 工 事 概 要</p> <p>1. 工 事 場 所 _____</p> <p>2. 敷 地 面 積 _____ m²</p> <p>3. 建築物概要</p> <table border="1"> <tr> <th>棟 名</th> <th>構 造</th> <th>階 数</th> <th>建築面積 (m²)</th> <th>延べ面積 (m²)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>執務並行改修 全館無人改修</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>執務並行改修 全館無人改修</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>執務並行改修 全館無人改修</td> </tr> </table> <p>4. そ の 他 _____</p>		棟 名	構 造	階 数	建築面積 (m ²)	延べ面積 (m ²)	備 考						執務並行改修 全館無人改修						執務並行改修 全館無人改修						執務並行改修 全館無人改修	1	<p>特別な材料の工法 設計図書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。</p> <p>風圧力及び積雪に対する性能 建築基準法に基づき定められた風速及び地表面粗度区分等 風速 (Vo) 3.2 (平成12年5月31日建設省告示第7454号) 地表面粗度区分 _____ 多雪地域の指定 なし あり</p> <p>現場代理人 本工事の施工にあたっては、工事請負契約書第10条に基づく現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、受注者と直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任しなければならない。</p> <p>工事工程報告 月報は毎月末日に、翌月5日までに提出する。 日報は監督職員の指示による。 週報は毎週()曜日に提出する。</p> <p>工事实績情報の登録 (1.1.4) 適用する (適用事項は、現場説明書による)</p> <p>設備工事との取合い 施工範囲 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強 図示した壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補強 駆動装置が電動による建具類の二次配線及び操作スイッチ 自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強 施工図 設備機器の位置、取合等の検討できる施工図を提出し、監督職員の承諾を受ける。</p> <p>施工図等の取扱い (1.2.3) 施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲される。</p> <p>工事写真 (1.2.4) 工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編(最新版)(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)によるほかは監督職員の指示による。 下記ものを監督職員に提出する。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>部 数</th> <th>数 (1枚につき)</th> <th>分 類 ・ 規 格</th> <th>原版の大きさ (mm)</th> </tr> <tr> <td>着 工 前</td> <td>1</td> <td></td> <td>カラーサービス版</td> <td>24×36以上</td> </tr> <tr> <td>工 事 中</td> <td>1</td> <td></td> <td>カラーサービス版</td> <td>24×36以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">完 成 時</td> <td>屋 内</td> <td>2</td> <td>カラーサービス版</td> <td>24×36以上</td> </tr> <tr> <td>() 箇所</td> <td>2</td> <td>カラーサービス版</td> <td>60×70以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外 観</td> <td>2</td> <td></td> <td>カラーサービス版</td> <td>24×36以上</td> </tr> <tr> <td>() 箇所</td> <td></td> <td>カラパネル半切</td> <td>60×70以上</td> </tr> </table> <p>写真をデジタル写真で撮影する場合には、完成写真については有効画素数300万画素程度、工事写真は有効画素数130万画素程度とし、黒板の文字等の内容が判読できる精度を確保するものとする。 完成写真撮影場所は、監督職員の指示による。 完成写真撮影業者は、監督職員の承諾する撮影業者(建築写真専門業者)とする。</p>		部 数	数 (1枚につき)	分 類 ・ 規 格	原版の大きさ (mm)	着 工 前	1		カラーサービス版	24×36以上	工 事 中	1		カラーサービス版	24×36以上	完 成 時	屋 内	2	カラーサービス版	24×36以上	() 箇所	2	カラーサービス版	60×70以上	外 観	2		カラーサービス版	24×36以上	() 箇所		カラパネル半切	60×70以上	1	<p>P C B含有シーリング材の分析調査 行う(____箇所) 行わない</p> <p>P C B含有シーリング材の撤去・処分方法は「建築物の解体等に伴う有害物質等の適切な取扱」による。 次の建設廃棄物は再資源化する。 蛍光灯ランプ H I Dランプ 硬質塩化ビニル管・継手</p> <p>再生資源利用【促進】計画書、実施書の提出 詳細は現場説明書による。</p> <p>マニフェスト制度 産業廃棄物管理票(マニフェスト)制度により、適正な処理を行うこと。 産業廃棄物の処理を委託する場合は、運搬と処分についてそれぞれの許可業者と処理委託料を記載した「処理委託契約書」により委託契約すること。</p> <p>調査 行う 石綿の除去に当たり、あらかじめ関係法令等に基づき、石綿含有建材の事前調査を下記により行い、結果を取りまとめ、監督職員に提出するとともに、その写しを工事の現場に備え置く。 調査範囲 図示による 調査事項 石綿使用部位の確認 石綿層の厚さの確認 施工範囲と工事管理区分の確認 更衣施設等の仮設計画 廃棄物等の搬出方法 行わない</p> <p>石綿含有分析方法 行う(分析結果を監督職員に提出する) JIS A 1481に基づくこと</p> <table border="1"> <tr> <th>材 料 名</th> <th>定性分析</th> <th>定量分析</th> </tr> <tr> <td></td> <td>(箇所数)</td> <td>(箇所数)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(箇所数)</td> <td>(箇所数)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(箇所数)</td> <td>(箇所数)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(箇所数)</td> <td>(箇所数)</td> </tr> </table> <p>サンプル数 1箇所あたり3サンプル 行わない</p> <p>既存の石綿含有建材の調査報告書の貸与 あり なし</p>	材 料 名	定性分析	定量分析		(箇所数)	(箇所数)		(箇所数)	(箇所数)		(箇所数)	(箇所数)		(箇所数)	(箇所数)	17 施工の検査等 (1.7.5) 見本施工の実施 適用する() 18 化学物質の濃度測定 (1.7.9) 適用する (適用事項は、現場説明書による)
棟 名	構 造	階 数	建築面積 (m ²)	延べ面積 (m ²)	備 考																																																																									
					執務並行改修 全館無人改修																																																																									
					執務並行改修 全館無人改修																																																																									
					執務並行改修 全館無人改修																																																																									
	部 数	数 (1枚につき)	分 類 ・ 規 格	原版の大きさ (mm)																																																																										
着 工 前	1		カラーサービス版	24×36以上																																																																										
工 事 中	1		カラーサービス版	24×36以上																																																																										
完 成 時	屋 内	2	カラーサービス版	24×36以上																																																																										
	() 箇所	2	カラーサービス版	60×70以上																																																																										
外 観	2		カラーサービス版	24×36以上																																																																										
	() 箇所		カラパネル半切	60×70以上																																																																										
材 料 名	定性分析	定量分析																																																																												
	(箇所数)	(箇所数)																																																																												
	(箇所数)	(箇所数)																																																																												
	(箇所数)	(箇所数)																																																																												
	(箇所数)	(箇所数)																																																																												
<p>【2】 適 用 範 囲 現場説明書(質疑回答書を含む)、本特記仕様書、図面、改修標準仕様書に示す範囲とする。 すべての設計図書は相互に補完するものとし、相違がある場合は、上記の順番を優先順位とする。 上記の標準仕様書とは、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年版)」をいう。(以下、これを「改修仕様」という。) 本書に特に記載のない事項であっても、すべて、「改修仕様」の適用を受けるものとする。</p>		11 電気保安技術者 (1.3.3) 適用する	14 石綿含有建材の調査 (1.5.1) 調査 石綿の除去に当たり、あらかじめ関係法令等に基づき、石綿含有建材の事前調査を下記により行い、結果を取りまとめ、監督職員に提出するとともに、その写しを工事の現場に備え置く。 調査範囲 図示による 調査事項 石綿使用部位の確認 石綿層の厚さの確認 施工範囲と工事管理区分の確認 更衣施設等の仮設計画 廃棄物等の搬出方法 行わない	2	<p>【3】 工 事 区 分 設計図書による。 別契約の施工と密接に関連する工事との取合い部分が発生する場合は、別紙工事区分表による。</p>	15 調査のための破壊部分の補修 (1.6.3) 既存破壊部分の補修方法 図示による	① 足場その他 (2.1.3) (2.2.1) 労働安全衛生法、建築基準法、建設工事公衆災害防止対策要綱その他関係法令に従い、適切な材料及び構造のものとし、適切な保守管理を行う。 外部足場 施行箇所面に枠組足場を設ける。 施行箇所面にくさび緊結式足場を設ける。 施行箇所面に単管本足場を設ける。 仮設コンドラを使用する。 移動式足場を使用する。 内部足場 脚立、足場板等 欄干足場 防護シート等 防音パネル 防音シート 養生シート ネット及び養生シート 材料、撤去材等の運搬方法 A種 B種 C種 D種 E種 (表2.2.1)																																																																							
<p>【4】 工 事 仕 様 1.設計図書による。設計図書に記載されていない事項は、「改修仕様」のほか別記の適用基準による。 2.項目は、番号に 印の付いたものを適用する。 3.特記事項は、印の付いたものを適用する。印の付かない場合は、印の付いたものを適用する。 印と印の付いた場合は、共に適用する。印が抹消された場合は、印のみ適用する。 4.項目及び特記事項に記載の()内表示番号は「改修仕様」の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p>		11 電気保安技術者 (1.3.3) 適用する	16 技能士 (1.7.2) 工事種別 適用する技能士の技能検定における選択作業 仮設工事 とび作業 鉄筋工事 鉄筋組立作業 コンクリート工事 左官作業 型枠工事作業 鉄骨工事 構造物鉄工作業 とび作業 ブロック及ALCN補工事 コクリトブロック工作業 ALCN補工作業 カーテンウォール工事 金属製カーテンウォール工作業 ビル用サッシ工作業 ガラス工作業	3 仮設間仕切り (2.3.2) 設ける (図示)	② 既存部分の養生 (2.3.1) 既存部分の養生 行う(ビニールシート、合板) 行わない 既存家具・既存設備等の養生 行う(ビニールシート) 行わない 既存ブラインド・カーテン等の養生及び保管 行う 行わない 養生の方法 取り外しの上清掃 保管場所 室内にてカバー掛の上、適切保管 家具の移動 行う (図示) 行わない																																																																									
章 項 目	特 記 事 項	11 電気保安技術者 (1.3.3) 適用する	養生材の処理等 (1.3.12) 引渡しを要するもの () 工事現場において再利用を図るもの、再資源化を図るもの () 指定副産物の搬出(詳細は現場説明書による) アスファルトコンクリート塊 セメントコンクリート塊 建設発生木材 指定副産物の処分地(詳細は現場説明書による) 指定地処分 () 自由処分 (最寄りの再資源化施設へ搬出すること) 指定副産物以外の搬出 構外搬出適切処理 () 特別管理産業廃棄物	3 仮設間仕切り (2.3.2) 設ける (図示)	4 監督職員事務所 (2.4.1) 規模 10m ² 程度 20m ² 程度 35m ² 程度 65m ² 程度 100m ² 程度 仕上 床 合板張り素地 ビニルシート敷き バンカーベット敷き 内壁、天井 合板又はせっこうボード張り、合成樹脂珪藻土塗り 屋根 塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り 鉄板張り調合ペイント塗り 休憩室 設けない 設ける(豊数) 機 いす 保護帽 設ける(豊数) 備品 (上記6品、____人分程度) 書棚 黒板 製図板 掛時計 温度計 消火器 掃除具 懐中電灯 湯沸器 加入電話機 冷暖房機器 コピー機 ネット回線 流し台 改修仕様(令和4年版) 建築改修工事監理指針(令和4年版) 建築工事施工チェックシート 建築工事標準詳細図(令和4年改定) 工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編(最新版)																																																																									
章 項 目	特 記 事 項	11 電気保安技術者 (1.3.3) 適用する	養生材の処理等 (1.3.12) 引渡しを要するもの () 工事現場において再利用を図るもの、再資源化を図るもの () 指定副産物の搬出(詳細は現場説明書による) アスファルトコンクリート塊 セメントコンクリート塊 建設発生木材 指定副産物の処分地(詳細は現場説明書による) 指定地処分 () 自由処分 (最寄りの再資源化施設へ搬出すること) 指定副産物以外の搬出 構外搬出適切処理 () 特別管理産業廃棄物	3 仮設間仕切り (2.3.2) 設ける (図示)	4 監督職員事務所 (2.4.1) 規模 10m ² 程度 20m ² 程度 35m ² 程度 65m ² 程度 100m ² 程度 仕上 床 合板張り素地 ビニルシート敷き バンカーベット敷き 内壁、天井 合板又はせっこうボード張り、合成樹脂珪藻土塗り 屋根 塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り 鉄板張り調合ペイント塗り 休憩室 設けない 設ける(豊数) 機 いす 保護帽 設ける(豊数) 備品 (上記6品、____人分程度) 書棚 黒板 製図板 掛時計 温度計 消火器 掃除具 懐中電灯 湯沸器 加入電話機 冷暖房機器 コピー機 ネット回線 流し台 改修仕様(令和4年版) 建築改修工事監理指針(令和4年版) 建築工事施工チェックシート 建築工事標準詳細図(令和4年改定) 工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編(最新版)																																																																									
章 項 目	特 記 事 項	11 電気保安技術者 (1.3.3) 適用する	養生材の処理等 (1.3.12) 引渡しを要するもの () 工事現場において再利用を図るもの、再資源化を図るもの () 指定副産物の搬出(詳細は現場説明書による) アスファルトコンクリート塊 セメントコンクリート塊 建設発生木材 指定副産物の処分地(詳細は現場説明書による) 指定地処分 () 自由処分 (最寄りの再資源化施設へ搬出すること) 指定副産物以外の搬出 構外搬出適切処理 () 特別管理産業廃棄物	3 仮設間仕切り (2.3.2) 設ける (図示)	4 監督職員事務所 (2.4.1) 規模 10m ² 程度 20m ² 程度 35m ² 程度 65m ² 程度 100m ² 程度 仕上 床 合板張り素地 ビニルシート敷き バンカーベット敷き 内壁、天井 合板又はせっこうボード張り、合成樹脂珪藻土塗り 屋根 塗装溶融亜鉛めっき鋼板張り 鉄板張り調合ペイント塗り 休憩室 設けない 設ける(豊数) 機 いす 保護帽 設ける(豊数) 備品 (上記6品、____人分程度) 書棚 黒板 製図板 掛時計 温度計 消火器 掃除具 懐中電灯 湯沸器 加入電話機 冷暖房機器 コピー機 ネット回線 流し台 改修仕様(令和4年版) 建築改修工事監理指針(令和4年版) 建築工事施工チェックシート 建築工事標準詳細図(令和4年改定) 工事写真撮影ガイドブック建築工事編及び解体工事編(最新版)																																																																									
特記仕様			<p>せっこうボードの処理方法 石綿含有せっこうボードの処理 改修仕様9.1.5による ヒ素・カドミウム含有のせっこうボードの処理 製造業者にて処分 埋立処分 その他のせっこうボードの処理 最終処分 再資源化</p>																																																																											
株式会社 木下建築設計事務所		611-0026 京都府宇治市開町37-10 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080		一級建築士登録 第125477号 細野幹生		製図年月日 R07.10 訂正年月日 _____ 監修 設計 製図	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事 図面名称 建築改修工事特記仕様書 1	縮尺 _____ 図面番号 No A-01 号図 枚ノ内 _____																																																																						

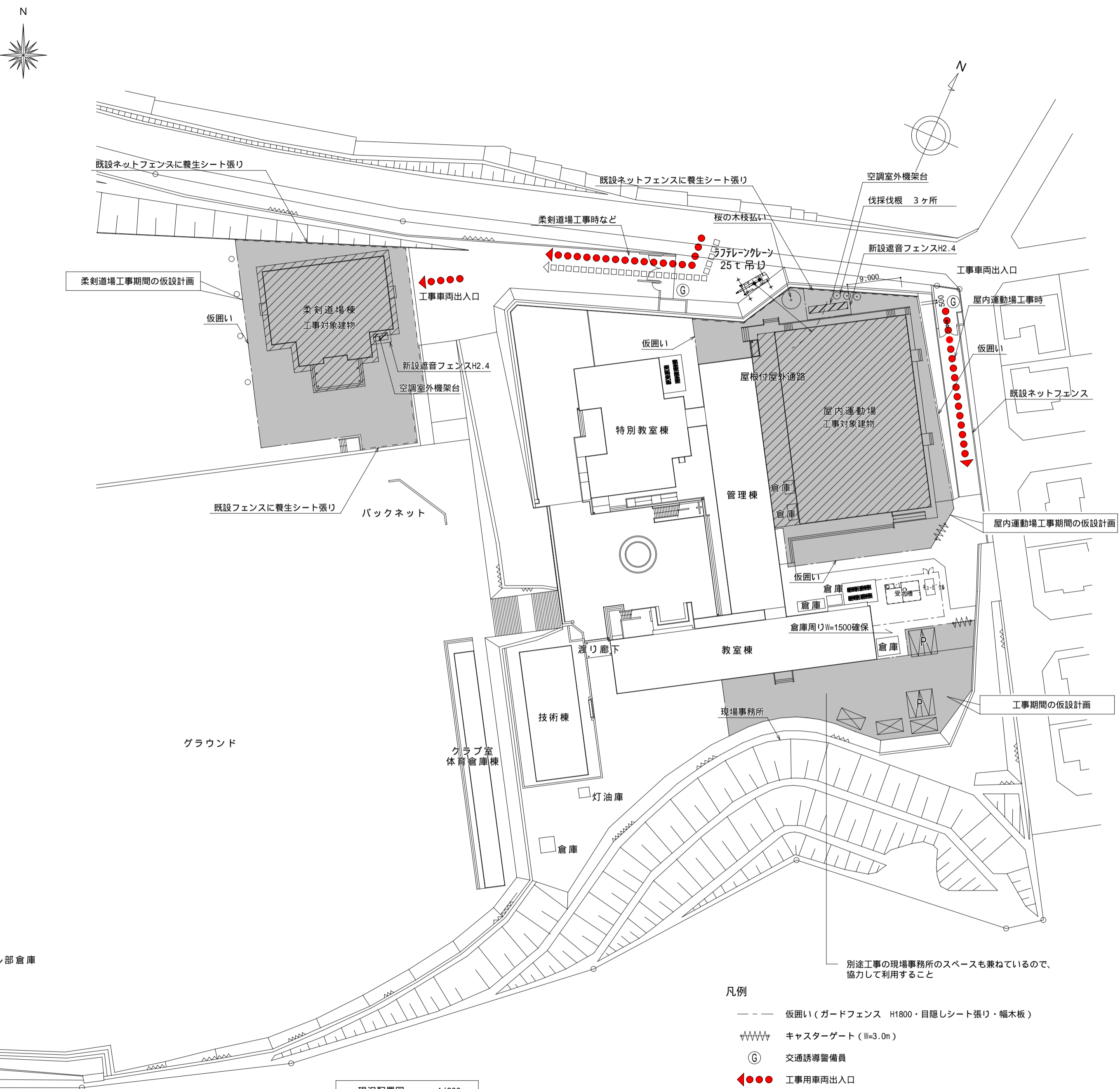
章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																						
4	11 タイル部分張替え工法 及びタイル張替え工法 (4.4.5) (4.4.7) ~ (4.4.8)	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所及び タイルの種類</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>生地</th> <th>釉薬</th> <th>役物</th> <th>色</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性 その他</th> </tr> <tr> <td>図示</td> <td></td> <td>磁器 せつ器 陶器</td> <td>無釉 施釉</td> <td>有り 無し</td> <td>標準 特注</td> <td>有り 無し</td> </tr> </table> <p>既調合モルタル() タイルの試験張り 行わない 行う(施工箇所) タイルの見本焼 行わない 行う(範囲、仕様は図示による) 施工後の確認及び試験(タイル部分張替え工法を除く) 浮きの確認 全面打診による確認を行う 接着力の試験 接着力試験機による接着力試験を行う 行わない</p>	施工箇所及び タイルの種類	形状寸法(mm)	生地	釉薬	役物	色	耐凍害性	耐滑り性 その他	図示		磁器 せつ器 陶器	無釉 施釉	有り 無し	標準 特注	有り 無し	4	15 マスチック塗材 塗り (4.1.5)	種別 A種 B種 (表4.6.1) 仕上げ塗材の種類 薄付け仕上塗材 厚付け仕上塗材又は複層仕上塗材 防水形複層仕上塗材 マスチック塗材 施工箇所 別図に示す範囲	5	8 網戸等 (5.2.3) (5.3.3)	防虫網 網の種類 合成樹脂製 ガラス繊維入り合成樹脂製 ステンレス製(SUS316) 形式 外部可動式 固定式 線径、網目 0.25mm以上、16-18メッシュ 防鳥網 設置する	5	⑬ 建具用金物 (5.8.2) ~ (5.8.4)	マスターキーの製作 作成する(グループ、各グループ 個) 作成しない 在来マスターキーに合わせる 鍵の制作本数 3本1組(室名札付き) 鍵箱 無 有																																																																																																																																																																																							
		施工箇所及び タイルの種類	形状寸法(mm)	生地	釉薬	役物	色	耐凍害性	耐滑り性 その他																																																																																																																																																																																																								
		図示		磁器 せつ器 陶器	無釉 施釉	有り 無し	標準 特注	有り 無し																																																																																																																																																																																																									
		12 窓下人研面台の 補修 タイル張替え工法の伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 位置 改修標仕表4.4.2による 図示による シール工法 (仕上げ塗材は外壁仕上塗材の上塗りとする。) 塗膜防水 (弾性ウレタン系 エポキシ系)	16 部分改修工法 (4.5.7) 17 外壁用塗膜防水 材塗り (4.1.5) (4.7.2) (4.7.3)	9 樹脂製建具 (5.3.2) ~ (5.3.5)	⑭ 鋼製建具 (5.2.2) (5.4.2) ~ (5.4.4)	⑮ 鋼製軽量建具 (5.2.2) (5.5.2) ~ (5.5.4)	14 自動ドア開閉装置 (5.9.2) ~ (5.9.3)																																																																																																																																																																																																										
		⑬ 仕上塗材(4.1.5) (4.5.2) (4.5.6)	1 性能 「第1章 一般共通事項 4 風圧力及び積雪に対する性能」を満足させること。 2 施工数量調査 (1.6.2) 3 改修工法 (5.1.3) 4 防火戸 (5.1.4) 5 見本の製作等 (5.1.5) (5.1.6) 6 防犯建物部品 (5.1.7) 7 アルミニウム製 建具 (5.2.2) ~ (5.2.5)	10 鋼製建具 (5.2.2) (5.4.2) ~ (5.4.4)	11 鋼製軽量建具 (5.2.2) (5.5.2) ~ (5.5.4)	12 ステンレス製建具 (5.2.2) (5.4.2) (5.6.2) ~ (5.6.5)	14 自動ドア開閉装置 (5.9.2) ~ (5.9.3)																																																																																																																																																																																																										
		<table border="1"> <tr> <th colspan="4">薄付け仕上塗材(JIS A 6909) (表4.5.1)</th> </tr> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕 上 げ</th> <th>工 法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">外装薄塗材Si</td> <td>砂壁状</td> <td>ゆず肌状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ゆず肌状</td> <td>さざ波状</td> <td>ローラ塗り</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">可とう形外装薄塗材Si</td> <td>砂壁状</td> <td>ゆず肌状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ゆず肌状</td> <td>さざ波状</td> <td>ローラ塗り</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">外装薄塗材E</td> <td>砂壁状</td> <td>ゆず肌状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平たん状</td> <td>凹凸状</td> <td>こて塗り</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ゆず肌状</td> <td>さざ波状</td> <td>ローラ塗り</td> </tr> <tr> <td></td> <td>着色骨材砂壁状</td> <td>こて塗り</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">可とう形外装薄塗材E</td> <td>砂壁状</td> <td>ゆず肌状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平たん状</td> <td>凹凸状</td> <td>こて塗り</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ゆず肌状</td> <td>さざ波状</td> <td>ローラ塗り</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">防水形外装薄塗材E (増塗材)</td> <td>ゆず肌状</td> <td>さざ波状</td> <td>ローラ塗り</td> </tr> <tr> <td></td> <td>凹凸状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>外装薄塗材S</td> <td>砂壁状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> </table>	薄付け仕上塗材(JIS A 6909) (表4.5.1)				種類(呼び名)	仕 上 げ	工 法	備 考	外装薄塗材Si	砂壁状	ゆず肌状	吹付け		ゆず肌状	さざ波状			ローラ塗り			可とう形外装薄塗材Si				砂壁状	ゆず肌状	吹付け		ゆず肌状	さざ波状	ローラ塗り	外装薄塗材E	砂壁状	ゆず肌状	吹付け		平たん状	凹凸状	こて塗り		ゆず肌状	さざ波状	ローラ塗り		着色骨材砂壁状	こて塗り	吹付け	可とう形外装薄塗材E	砂壁状	ゆず肌状	吹付け		平たん状	凹凸状	こて塗り		ゆず肌状	さざ波状	ローラ塗り	防水形外装薄塗材E (増塗材)	ゆず肌状	さざ波状	ローラ塗り		凹凸状	吹付け	外装薄塗材S	砂壁状	吹付け		<table border="1"> <tr> <th colspan="4">厚付け仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)</th> </tr> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕 上 げ</th> <th>工 法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">外装厚塗材C</td> <td>吹出し</td> <td>凸部処理</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td></td> <td>平たん状</td> <td>凹凸状</td> <td>こて塗り</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(上塗材)</td> <td>ひき起こし</td> <td>かき落とし</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>吹出し</td> <td>凸部処理</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>外装厚塗材Si</td> <td>吹出し</td> <td>凸部処理</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td>外装厚塗材E</td> <td>平たん状</td> <td>凹凸状</td> <td>こて塗り</td> </tr> <tr> <td>(上塗材)</td> <td>ひき起こし</td> <td>ローラ塗り</td> <td></td> </tr> </table>	厚付け仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)				種類(呼び名)	仕 上 げ	工 法	備 考	外装厚塗材C	吹出し	凸部処理	吹付け		平たん状	凹凸状	こて塗り	(上塗材)	ひき起こし	かき落とし			吹出し	凸部処理	吹付け	外装厚塗材Si	吹出し	凸部処理	吹付け	外装厚塗材E	平たん状	凹凸状	こて塗り	(上塗材)	ひき起こし	ローラ塗り		<table border="1"> <tr> <th colspan="4">複層仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)</th> </tr> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕 上 げ</th> <th>工 法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>複層塗材C E</td> <td>凸部処理</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>複層塗材Si</td> <td>凹凸状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>複層塗材E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>複層塗材R E</td> <td>ゆず肌状</td> <td>ローラ塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>可とう形複層塗材C E</td> <td>凸部処理</td> <td>凹凸状</td> <td>吹付け</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ゆず肌状</td> <td>ローラ塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防水形複層塗材C E</td> <td>凸部処理</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防水形複層塗材E</td> <td>凹凸状</td> <td>(増塗材)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>防水形複層塗材R E</td> <td>ゆず肌状</td> <td>ローラ塗り</td> <td></td> </tr> </table>	複層仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)				種類(呼び名)	仕 上 げ	工 法	備 考	複層塗材C E	凸部処理	吹付け		複層塗材Si	凹凸状			複層塗材E				複層塗材R E	ゆず肌状	ローラ塗り		可とう形複層塗材C E	凸部処理	凹凸状	吹付け		ゆず肌状	ローラ塗り		防水形複層塗材C E	凸部処理	吹付け		防水形複層塗材E	凹凸状	(増塗材)		防水形複層塗材R E	ゆず肌状	ローラ塗り		<table border="1"> <tr> <th colspan="4">可とう形改修用仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)</th> </tr> <tr> <th>種類(呼び名)</th> <th>仕 上 げ</th> <th>工 法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>可とう形改修塗材E</td> <td>平たん状</td> <td>ローラ塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>可とう形改修塗材R E</td> <td>さざ波状</td> <td>ローラ塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>可とう形改修塗材C E</td> <td>ゆず肌状</td> <td>吹付け</td> <td></td> </tr> </table>	可とう形改修用仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)				種類(呼び名)	仕 上 げ	工 法	備 考	可とう形改修塗材E	平たん状	ローラ塗り		可とう形改修塗材R E	さざ波状	ローラ塗り		可とう形改修塗材C E	ゆず肌状	吹付け		防火材料の指定 なし 下地補修後の打放しコンクリート壁面の仕上げ補修 行う(参考工法: 製造所:) 行わない 仕上塗材の耐水性 耐候形3種 仕上塗材の上塗材 溶媒 水系 樹脂 アクリル系 外観 つや有 つやなし メタリック	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">表面処理 (表5.2.2)</th> </tr> <tr> <th>種 別</th> <th>色</th> <th>施 工 箇 所</th> <th></th> </tr> <tr> <td>B B - 1種</td> <td>標準 特注</td> <td>図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B B - 2種</td> <td>標準 特注</td> <td>図示による</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準 特注</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準 特注</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>標準 特注</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	表面処理 (表5.2.2)				種 別	色	施 工 箇 所		B B - 1種	標準 特注	図示による		B B - 2種	標準 特注	図示による			標準 特注				標準 特注				標準 特注			10 鋼製建具 (5.2.2) (5.4.2) ~ (5.4.4)	11 鋼製軽量建具 (5.2.2) (5.5.2) ~ (5.5.4)	12 ステンレス製建具 (5.2.2) (5.4.2) (5.6.2) ~ (5.6.5)	14 自動ドア開閉装置 (5.9.2) ~ (5.9.3)
		薄付け仕上塗材(JIS A 6909) (表4.5.1)																																																																																																																																																																																																															
		種類(呼び名)	仕 上 げ	工 法	備 考																																																																																																																																																																																																												
		外装薄塗材Si	砂壁状	ゆず肌状	吹付け																																																																																																																																																																																																												
				ゆず肌状	さざ波状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																											
		可とう形外装薄塗材Si	砂壁状	ゆず肌状	吹付け																																																																																																																																																																																																												
				ゆず肌状	さざ波状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																											
		外装薄塗材E	砂壁状	ゆず肌状	吹付け																																																																																																																																																																																																												
				平たん状	凹凸状	こて塗り																																																																																																																																																																																																											
	ゆず肌状		さざ波状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																													
	着色骨材砂壁状		こて塗り	吹付け																																																																																																																																																																																																													
可とう形外装薄塗材E	砂壁状	ゆず肌状	吹付け																																																																																																																																																																																																														
		平たん状	凹凸状	こて塗り																																																																																																																																																																																																													
		ゆず肌状	さざ波状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																													
防水形外装薄塗材E (増塗材)	ゆず肌状	さざ波状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																														
		凹凸状	吹付け																																																																																																																																																																																																														
外装薄塗材S	砂壁状	吹付け																																																																																																																																																																																																															
厚付け仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)																																																																																																																																																																																																																	
種類(呼び名)	仕 上 げ	工 法	備 考																																																																																																																																																																																																														
外装厚塗材C	吹出し	凸部処理	吹付け																																																																																																																																																																																																														
		平たん状	凹凸状	こて塗り																																																																																																																																																																																																													
(上塗材)	ひき起こし	かき落とし																																																																																																																																																																																																															
		吹出し	凸部処理	吹付け																																																																																																																																																																																																													
外装厚塗材Si	吹出し	凸部処理	吹付け																																																																																																																																																																																																														
外装厚塗材E	平たん状	凹凸状	こて塗り																																																																																																																																																																																																														
(上塗材)	ひき起こし	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																															
複層仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)																																																																																																																																																																																																																	
種類(呼び名)	仕 上 げ	工 法	備 考																																																																																																																																																																																																														
複層塗材C E	凸部処理	吹付け																																																																																																																																																																																																															
複層塗材Si	凹凸状																																																																																																																																																																																																																
複層塗材E																																																																																																																																																																																																																	
複層塗材R E	ゆず肌状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																															
可とう形複層塗材C E	凸部処理	凹凸状	吹付け																																																																																																																																																																																																														
	ゆず肌状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																															
防水形複層塗材C E	凸部処理	吹付け																																																																																																																																																																																																															
防水形複層塗材E	凹凸状	(増塗材)																																																																																																																																																																																																															
防水形複層塗材R E	ゆず肌状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																															
可とう形改修用仕上塗材 (JIS A 6909) (表4.5.1)																																																																																																																																																																																																																	
種類(呼び名)	仕 上 げ	工 法	備 考																																																																																																																																																																																																														
可とう形改修塗材E	平たん状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																															
可とう形改修塗材R E	さざ波状	ローラ塗り																																																																																																																																																																																																															
可とう形改修塗材C E	ゆず肌状	吹付け																																																																																																																																																																																																															
表面処理 (表5.2.2)																																																																																																																																																																																																																	
種 別	色	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																															
B B - 1種	標準 特注	図示による																																																																																																																																																																																																															
B B - 2種	標準 特注	図示による																																																																																																																																																																																																															
	標準 特注																																																																																																																																																																																																																
	標準 特注																																																																																																																																																																																																																
	標準 特注																																																																																																																																																																																																																
14	既存塗膜等の除去 及び下地処理 (4.5.4) (4.5.5)	既存塗膜の除去方法 試験施工実施 サンダー工法 高圧水洗工法(試験施工実施)(加圧力 30Mpa) 塗膜はく離剤工法(製造所:) 水洗い工法 (ティンパ 高圧水 10~15pa) 既存塗膜の除去範囲 既存仕上げ面全体 既存壁面の(%) 別図に示す範囲	10 鋼製建具 (5.2.2) (5.4.2) ~ (5.4.4)	11 鋼製軽量建具 (5.2.2) (5.5.2) ~ (5.5.4)	12 ステンレス製建具 (5.2.2) (5.4.2) (5.6.2) ~ (5.6.5)	14 自動ドア開閉装置 (5.9.2) ~ (5.9.3)																																																																																																																																																																																																											

特記仕様	 株式会社 木下建築設計事務所 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生	製図年月日 訂正年月日 監修 設計 製図	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事 図面名称 建築改修工事特記仕様書 4	縮尺 図面番号 No A-04 号図 枚ノ内
------	--	----------------------------	---	---------------------------------

6	内装改修工事	<p>パーティクルボード</p> <table border="1"> <tr> <th>使用箇所</th> <th>厚さ</th> <th>各種区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td>15mm</td> <td>13Pタイプ又は13Mタイプ</td> </tr> </table> <p>JAS 0360 に基づく構造用パネル</p> <table border="1"> <tr> <th>使用箇所</th> <th>等級</th> <th>厚さ</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>MDF</p> <table border="1"> <tr> <th>使用箇所</th> <th>厚さ</th> <th>表裏面の状態による区分</th> <th>曲げ強さによる区分</th> <th>接着剤による区分</th> <th>難燃性による区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>造作材化粧面の釘打ち 隠し釘打ち 釘頭埋め木 つぶし頭釘打ち 釘頭現し</p> <p>諸金物の形状、寸法及び材質 かすがい、座金、箱金物及び短冊金物は、表6.5.3から表6.5.5までに示す程度の市販品で、木材の寸法に応じた適切なものとし、コンクリート埋込部を除き、表8.20.1 [鉄鋼の亜鉛めっきの種類] のF程度の亜鉛めっきを施したもの</p> <p>防腐・防蟻処理を省略できる樹種による製材 適用部位 _____</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td>K2 K3 K4</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K2 K3 K4</td> <td></td> </tr> </table> <p>薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th>適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td>薬剤の製造所の仕様による</td> <td>JIS K 1571に適合又は同等品</td> </tr> </table> <p>薬剤の接着剤への混入による防腐・防蟻処理 適用部位 _____ 合板等の加圧注入処理等の適用 適用部位 _____</p> <p>防虫処理 行う (範囲:ラワン材等 「製材の日本農林規格」による保存処理 K1) 行わない</p>	使用箇所	厚さ	各種区分		15mm	13Pタイプ又は13Mタイプ	使用箇所	等級	厚さ				使用箇所	厚さ	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分							適用部材	保存処理性能区分	K2 K3 K4		K2 K3 K4		適用部材	処理の方法	薬剤の種類		薬剤の製造所の仕様による	JIS K 1571に適合又は同等品	6	内装改修工事	<p>ビニル床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>種 類</th> <th>記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>色 柄</th> <th>寸 法</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">接着形</td> <td>コバシヨルビニル床タイル</td> <td>K T</td> <td>2.0</td> <td rowspan="3">無地 ○柄物</td> <td rowspan="3">300×300 ○450×450</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>単層ビニル床タイル</td> <td>T T</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>複層ビニル床タイル</td> <td>F T</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">置敷形</td> <td>置敷きビニル床タイル</td> <td>F O A</td> <td>4.0</td> <td></td> <td>500×500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>薄型置敷きビニル床タイル</td> <td>F O B</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> </table> <p>帯電防止床シート 帯電防止タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>性 能</th> <th>厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>体積抵抗値 1.0×10⁹ 以下</td> <td></td> </tr> </table> <p>視覚障害者用床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>形 状</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>塩化ビニル系</td> <td>300mm角</td> <td></td> </tr> <tr> <td>レジンコンクリート系</td> <td>150mm角</td> <td></td> </tr> <tr> <td>磁器又はセラミックタイル</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>耐動荷重性床シート</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>防滑性床シート 防滑性床タイル</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>寸 法</th> <th>厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>ビニル幅木</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>高 さ (mm)</th> <th>厚 さ (mm)</th> </tr> <tr> <td>軟質 硬質</td> <td>60 75 100</td> <td>1.5 2.0</td> </tr> </table> <p>ゴム床タイル張り</p> <table border="1"> <tr> <th>色 柄</th> <th>種 類</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>寸 法 (mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td>単層品 複層品</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>織じゅうたん</p> <table border="1"> <tr> <th>種 別</th> <th>織り方</th> <th>パイル形状</th> <th>帯電性</th> <th>色柄</th> <th>接合方法</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>A種</td> <td></td> <td></td> <td>適用</td> <td>無地</td> <td>ヒート'ド'工法</td> <td></td> </tr> <tr> <td>B種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>つづり縫い</td> <td></td> </tr> <tr> <td>C種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>タフテッドカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>パイル形状</th> <th>パイル長さ(mm)</th> <th>工 法</th> <th>帯電性</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>ク'リ'ル'-工法 全面接着工法</td> <td>適用</td> <td></td> </tr> </table> <p>タイルカーペット</p> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>パイル形状</th> <th>寸法(mm)</th> <th>総厚さ(mm)</th> <th>施 工 箇 所</th> </tr> <tr> <td>一種</td> <td>ループパイル</td> <td>500×500</td> <td>6.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二種</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>タイルカーペットの敷き方 平場部分 市松敷き _____ 階段部分 模様流し _____</p> <p>接着剤のホルムアルデヒド放散量 F _____ 下敷き材 JIS L 3204(反毛フェルト)の第2種2号 呼び厚さ8mm _____</p> <p>見切り、押さえ金物 材質、形状等 図示による _____</p> <p>厚膜型塗床材 弾性ウレタン樹脂系塗床材 平滑仕上げ 防滑仕上げ つや消し仕上げ 塗厚 (mm) _____</p> <p>エポキシ樹脂系塗床材 薄膜流しのべ工法 (平滑 防滑) _____ 厚膜流しのべ工法 (平滑 防滑) _____ 樹脂モルタル工法 (平滑 防滑) _____</p> <p>薄膜型塗床材 エポキシ樹脂系塗床材 塗床材のホルムアルデヒド放散量 F _____</p>	区分	種 類	記号	厚さ(mm)	色 柄	寸 法	施工箇所	接着形	コバシヨルビニル床タイル	K T	2.0	無地 ○柄物	300×300 ○450×450		単層ビニル床タイル	T T	2.0	複層ビニル床タイル	F T	2.0	置敷形	置敷きビニル床タイル	F O A	4.0		500×500		薄型置敷きビニル床タイル	F O B			○		種 類	性 能	厚 さ (mm)		体積抵抗値 1.0×10 ⁹ 以下		種 類	形 状	備 考	塩化ビニル系	300mm角		レジンコンクリート系	150mm角		磁器又はセラミックタイル			種 類	厚 さ (mm)	備 考				種 類	寸 法	厚 さ (mm)				種 類	高 さ (mm)	厚 さ (mm)	軟質 硬質	60 75 100	1.5 2.0	色 柄	種 類	厚 さ (mm)	寸 法 (mm)		単層品 複層品			種 別	織り方	パイル形状	帯電性	色柄	接合方法	施 工 箇 所	A種			適用	無地	ヒート'ド'工法		B種					つづり縫い		C種							パイル形状	パイル長さ(mm)	工 法	帯電性	施 工 箇 所			ク'リ'ル'-工法 全面接着工法	適用		種別	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	施 工 箇 所	一種	ループパイル	500×500	6.5		二種					6	内装改修工事	<p>11 フローリング張り (6.11.2) ~ (6.11.6)</p> <p>フローリングのホルムアルデヒド放散量 改修標値6.11.2(2)による _____ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 F _____</p> <p>単層フローリング (表6.11.1) ~ (表6.11.6)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>樹 種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>大 小</th> <th>工 法</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">フローリング ボード1等</td> <td rowspan="3">なら</td> <td rowspan="3">15</td> <td>表6.11.1</td> <td>釘留め工法</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>表6.11.3</td> <td>根太張り工法</td> </tr> <tr> <td>表6.11.5</td> <td>直張り工法 接着工法</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">フローリング ボード1等</td> <td rowspan="2">なら</td> <td rowspan="2">8</td> <td></td> <td>接着工法</td> <td rowspan="2">防水処理足金物付</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>複合フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>樹 種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>工 法</th> <th>種 別</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">1×6タイプ フローリング ボードタイプ</td> <td rowspan="3">なら</td> <td rowspan="3">15</td> <td>釘留め工法</td> <td rowspan="3">A種 B種 C種</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>根太張り工法</td> </tr> <tr> <td>直張り工法 接着工法</td> </tr> </table> <p>接着工法のフローリング裏面の不陸緩衝材 合成樹脂発泡シート _____</p> <p>仕上げ塗装 ウレタン樹脂ニス塗り (1液形) B種 _____ オイルステインの上ワックス塗り 生地のままワックス塗り _____</p> <p>12 畳敷き (6.12.2)</p> <p>13 セッコウボード、その他ボード及び合板張り (6.13.2) (6.13.3)</p> <p>種別 A種 B種 C種 D種 (KT-____)</p> <p>衝撃緩和型畳 (畳表: C1 C2)</p> <p>MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 _____ 改修標値6.13.2(2)の(a)~(d)のいずれか _____ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 F _____ 表面への化粧張り等の加工 図示による _____</p> <p>種別 表6.13.1によるJIS規格品とする (表6.13.1)</p> <table border="1"> <tr> <th>種 類</th> <th>規 格</th> <th>厚 さ (mm)</th> <th>等</th> </tr> <tr> <td>せッコウボード(GB-R)</td> <td>12.5(不燃) 9.5(準不燃)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧せッコウボード(GB-D)</td> <td>杉証模様 トラバーチン模様 (軽鉄下地は専用のものとする)</td> <td>12.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>不燃積層せッコウボード(GB-NC)</td> <td>トラバーチン模様 模様なし</td> <td>9.5(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シーリングせッコウボード(GB-S)</td> <td>15(不燃) 12.5(準不燃) 9.5(準不燃)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>強化せッコウボード(GB-F)</td> <td>21(不燃) 15(不燃) 12.5(不燃)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロックウール吸音ボード(RW-B)</td> <td>25</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>グラスウール吸音ボード(GW-B)</td> <td>25</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>吸音あなきせッコウボード(GB-P)</td> <td>9.5(準不燃)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロックウール化粧吸音板(DR)</td> <td>内部用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃) 軒天用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>けい酸カルシウム板(0.8FK)</td> <td>タイプ2 (無石綿)</td> <td>8.0 6.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>メラミン樹脂化粧板</td> <td>JIS K 6903 による</td> <td>1.2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>難燃木毛セメント板</td> <td>30 25 20 15</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>断熱木毛セメント板</td> <td>30 25 20 15</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>火山性ガラス質被覆板</td> <td>研磨品 (3 6 9 9.5 ____) 無研磨品 (3 6 9 9.5 ____)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通合板</td> <td>厚さ 9.0mm 接着の程度 表板樹種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>天然木化粧合板</td> <td>厚さ 接着の程度 板面の品質 防虫処理 行う</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特殊加工化粧合板</td> <td>厚さ 接着の程度 化粧加工の方法 表面性能 F FW W WS 防虫処理 行う</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他張り用合板</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>合板類の張付け (表6.13.3) A種 B種 _____ せッコウボードの目地処理 (表6.13.5) 継目処理 突付け 目透かし _____ 突付け工法及び目透し工法のエッジの種類 (表6.13.5) ペベルエッジ スクエアエッジ _____</p>	種 類	樹 種	厚さ(mm)	大 小	工 法	備 考	フローリング ボード1等	なら	15	表6.11.1	釘留め工法		表6.11.3	根太張り工法	表6.11.5	直張り工法 接着工法	フローリング ボード1等	なら	8		接着工法	防水処理足金物付	15			種 類	樹 種	厚さ(mm)	工 法	種 別	備 考	1×6タイプ フローリング ボードタイプ	なら	15	釘留め工法	A種 B種 C種		根太張り工法	直張り工法 接着工法	種 類	規 格	厚 さ (mm)	等	せッコウボード(GB-R)	12.5(不燃) 9.5(準不燃)			化粧せッコウボード(GB-D)	杉証模様 トラバーチン模様 (軽鉄下地は専用のものとする)	12.5(不燃)		不燃積層せッコウボード(GB-NC)	トラバーチン模様 模様なし	9.5(不燃)		シーリングせッコウボード(GB-S)	15(不燃) 12.5(準不燃) 9.5(準不燃)			強化せッコウボード(GB-F)	21(不燃) 15(不燃) 12.5(不燃)			ロックウール吸音ボード(RW-B)	25			グラスウール吸音ボード(GW-B)	25			吸音あなきせッコウボード(GB-P)	9.5(準不燃)			ロックウール化粧吸音板(DR)	内部用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃) 軒天用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃)			けい酸カルシウム板(0.8FK)	タイプ2 (無石綿)	8.0 6.0		メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903 による	1.2		難燃木毛セメント板	30 25 20 15			断熱木毛セメント板	30 25 20 15			火山性ガラス質被覆板	研磨品 (3 6 9 9.5 ____) 無研磨品 (3 6 9 9.5 ____)			普通合板	厚さ 9.0mm 接着の程度 表板樹種			天然木化粧合板	厚さ 接着の程度 板面の品質 防虫処理 行う			特殊加工化粧合板	厚さ 接着の程度 化粧加工の方法 表面性能 F FW W WS 防虫処理 行う			その他張り用合板				6	内装改修工事	<p>14 壁紙張り (6.14.2) (6.14.3)</p> <p>防火性能・種類・規格・施工箇所 図示による 下表による</p> <table border="1"> <tr> <th>施 行 箇 所</th> <th>防火性能</th> <th>品 質</th> <th>規 格</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>素地ごしらえ モルタル及びせッコウプaster面 A種 B種 (表7.2.4) コンクリート面 A種 B種 (表7.2.5) せッコウボード面及びその他のボード面 A種 B種 (表7.2.7)</p> <p>15 天井廻り縁</p> <p>16 モルタル塗り (6.15.2) ~ (6.15.6)</p> <p>既製目地材 設ける (形状 _____)</p> <p>床目地 設ける 設けない _____</p> <p>目地の種類 押目地 _____ 目地割り 2m程度 _____ 最大目地間隔 3m程度 _____</p> <p>17 タイル張り (6.16.2) ~ (6.16.4)</p> <p>伸縮調整目地等 床面 縦・横とも4m以内ごと _____ 壁面 図示による _____</p> <p>タイルの試験張り 行わない 行う _____ タイルの見本焼 行わない 行う _____</p> <p>施工後の確認及び試験 浮きの確認 全面打診による確認を行う _____ 接着力の試験 接着力試験機による引張接着強度の測定を行う 行わない _____</p> <p>タイルの種類</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所・形状・タイルの種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>生 地</th> <th>釉 薬</th> <th>耐凍害性</th> <th>耐滑り性</th> <th>役 物</th> <th>色</th> <th>工 法</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>磁器 陶器 せつ器</td> <td>無釉 施釉</td> <td>有 無</td> <td></td> <td>有 無</td> <td>標準 特注</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>磁器 陶器 せつ器</td> <td>無釉 施釉</td> <td>有 無</td> <td></td> <td>有 無</td> <td>標準 特注</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>磁器 陶器 せつ器</td> <td>無釉 施釉</td> <td>有 無</td> <td></td> <td>有 無</td> <td>標準 特注</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>壁タイル張りの工法 内装タイル 密着張り 改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル マスク張り モザイクタイル張り 内装タイル接着張りの有機質接着剤のホルムアルデヒド放散量 F _____ 既調合モルタル _____ 下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の処理 目荒し工法 _____</p> <p>18 セルフレベリング材塗り (6.17.2) ~ (6.17.3)</p> <p>塗厚 (mm) 10 15 20 _____</p>	施 行 箇 所	防火性能	品 質	規 格					施工箇所・形状・タイルの種類	寸法(mm)	生 地	釉 薬	耐凍害性	耐滑り性	役 物	色	工 法	その他			磁器 陶器 せつ器	無釉 施釉	有 無		有 無	標準 特注					磁器 陶器 せつ器	無釉 施釉	有 無		有 無	標準 特注					磁器 陶器 せつ器	無釉 施釉	有 無		有 無	標準 特注			7	塗装改修工事	<p>1 塗装材料 (7.1.3)</p> <p>塗料のホルムアルデヒド等の放散量 F _____ 遮熱塗料 _____</p> <p>2 下地調整 (7.2.1) ~ (7.2.7)</p> <p>塗替えて下地調整の種類がRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ブラシ併用水洗いの上鉄部表面の付着物除去 (表7.2.1) ~ (表7.2.7)</p> <table border="1"> <tr> <th>素 地</th> <th>種 別</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">木部</td> <td>R A種</td> <td rowspan="3">不透明塗料塗りの場合はR B種</td> </tr> <tr> <td>R C種</td> </tr> <tr> <td>R B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">鉄鋼面</td> <td>R A種</td> <td rowspan="3">R B種</td> </tr> <tr> <td>R C種</td> </tr> <tr> <td>R B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">亜鉛めっき鋼面</td> <td>R A種</td> <td rowspan="3">R B種</td> </tr> <tr> <td>R C種</td> </tr> <tr> <td>R B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">モルタル及びせッコウボード面及びA L Cパネル面</td> <td>R A種</td> <td rowspan="3">R B種</td> </tr> <tr> <td>R C種</td> </tr> <tr> <td>R B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">コケート面及びA L Cパネル面</td> <td>R A種</td> <td rowspan="3">R B種</td> </tr> <tr> <td>R C種</td> </tr> <tr> <td>R B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">コケート面及び押出成形材面</td> <td>R A種</td> <td rowspan="3">R B種</td> </tr> <tr> <td>R C種</td> </tr> <tr> <td>R B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">せッコウボード及びその他ボード面</td> <td>R A種</td> <td rowspan="3">R B種</td> </tr> <tr> <td>R C種</td> </tr> <tr> <td>R B種</td> </tr> </table>	素 地	種 別	備 考	木部	R A種	不透明塗料塗りの場合はR B種	R C種	R B種	鉄鋼面	R A種	R B種	R C種	R B種	亜鉛めっき鋼面	R A種	R B種	R C種	R B種	モルタル及びせッコウボード面及びA L Cパネル面	R A種	R B種	R C種	R B種	コケート面及びA L Cパネル面	R A種	R B種	R C種	R B種	コケート面及び押出成形材面	R A種	R B種	R C種	R B種	せッコウボード及びその他ボード面	R A種	R B種	R C種	R B種
		使用箇所	厚さ	各種区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	15mm	13Pタイプ又は13Mタイプ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
使用箇所	等級	厚さ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
使用箇所	厚さ	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
適用部材	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
K2 K3 K4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
K2 K3 K4																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
適用部材	処理の方法	薬剤の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	薬剤の製造所の仕様による	JIS K 1571に適合又は同等品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
区分	種 類	記号	厚さ(mm)	色 柄	寸 法	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
接着形	コバシヨルビニル床タイル	K T	2.0	無地 ○柄物	300×300 ○450×450																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	単層ビニル床タイル	T T	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	複層ビニル床タイル	F T	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
置敷形	置敷きビニル床タイル	F O A	4.0		500×500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	薄型置敷きビニル床タイル	F O B			○																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
種 類	性 能	厚 さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	体積抵抗値 1.0×10 ⁹ 以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種 類	形 状	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
塩化ビニル系	300mm角																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
レジンコンクリート系	150mm角																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
磁器又はセラミックタイル																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種 類	厚 さ (mm)	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種 類	寸 法	厚 さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
種 類	高 さ (mm)	厚 さ (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
軟質 硬質	60 75 100	1.5 2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
色 柄	種 類	厚 さ (mm)	寸 法 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	単層品 複層品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種 別	織り方	パイル形状	帯電性	色柄	接合方法	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
A種			適用	無地	ヒート'ド'工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
B種					つづり縫い																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
パイル形状	パイル長さ(mm)	工 法	帯電性	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		ク'リ'ル'-工法 全面接着工法	適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種別	パイル形状	寸法(mm)	総厚さ(mm)	施 工 箇 所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
一種	ループパイル	500×500	6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
二種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種 類	樹 種	厚さ(mm)	大 小	工 法	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
フローリング ボード1等	なら	15	表6.11.1	釘留め工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			表6.11.3	根太張り工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			表6.11.5	直張り工法 接着工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
フローリング ボード1等	なら	8		接着工法	防水処理足金物付																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
			15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種 類	樹 種	厚さ(mm)	工 法	種 別	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
1×6タイプ フローリング ボードタイプ	なら	15	釘留め工法	A種 B種 C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			根太張り工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
			直張り工法 接着工法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
種 類	規 格	厚 さ (mm)	等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
せッコウボード(GB-R)	12.5(不燃) 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
化粧せッコウボード(GB-D)	杉証模様 トラバーチン模様 (軽鉄下地は専用のものとする)	12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
不燃積層せッコウボード(GB-NC)	トラバーチン模様 模様なし	9.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
シーリングせッコウボード(GB-S)	15(不燃) 12.5(準不燃) 9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
強化せッコウボード(GB-F)	21(不燃) 15(不燃) 12.5(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ロックウール吸音ボード(RW-B)	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
グラスウール吸音ボード(GW-B)	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
吸音あなきせッコウボード(GB-P)	9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
ロックウール化粧吸音板(DR)	内部用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃) 軒天用 フラット 12(不燃) 9(不燃) 立体模様 15(不燃) 12(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
けい酸カルシウム板(0.8FK)	タイプ2 (無石綿)	8.0 6.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
メラミン樹脂化粧板	JIS K 6903 による	1.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
難燃木毛セメント板	30 25 20 15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
断熱木毛セメント板	30 25 20 15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
火山性ガラス質被覆板	研磨品 (3 6 9 9.5 ____) 無研磨品 (3 6 9 9.5 ____)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
普通合板	厚さ 9.0mm 接着の程度 表板樹種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
天然木化粧合板	厚さ 接着の程度 板面の品質 防虫処理 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
特殊加工化粧合板	厚さ 接着の程度 化粧加工の方法 表面性能 F FW W WS 防虫処理 行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
その他張り用合板																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
施 行 箇 所	防火性能	品 質	規 格																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所・形状・タイルの種類	寸法(mm)	生 地	釉 薬	耐凍害性	耐滑り性	役 物	色	工 法	その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
		磁器 陶器 せつ器	無釉 施釉	有 無		有 無	標準 特注																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		磁器 陶器 せつ器	無釉 施釉	有 無		有 無	標準 特注																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		磁器 陶器 せつ器	無釉 施釉	有 無		有 無	標準 特注																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
素 地	種 別	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
木部	R A種	不透明塗料塗りの場合はR B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
鉄鋼面	R A種	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
亜鉛めっき鋼面	R A種	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
モルタル及びせッコウボード面及びA L Cパネル面	R A種	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
コケート面及びA L Cパネル面	R A種	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
コケート面及び押出成形材面	R A種	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
せッコウボード及びその他ボード面	R A種	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
	R C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	R B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
6	内装改修工事	<p>6 軽量鉄骨天井下地 (6.6.2) ~ (6.6.4)</p> <p>野縁等の種類 屋内 19型 25型 (表6.6.1) 屋外 19型 25型</p> <p>野縁受け・つりボルト・インサートの間隔 _____ mm 周辺部の端からの寸法 _____ mm 野縁の間隔 _____ mm はずれ留め補強 有り 無し _____ 既存の埋込みインサートの使用 再利用しない 再利用する あと施工アンカーの引抜き試験 行う(____箇所以上、 ____箇所) 行わない</p> <p>開口補強 つりボルト間隔が900mmを超える場合の補強方法 図示による _____ 天井のふところの補強 (1.5m以上3m以下) 改修標値6.6.4(8)による _____ (3mを超える) 図示による _____ 天井下地材における耐震性を考慮した補強 行う 行わない 屋外の軒天井、ピロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強 行う 行わない</p> <p>7 軽量鉄骨壁下地 (6.7.3)</p> <p>スタッド、ランナ等の種類 (表6.7.1) 表6.7.1におけるスタッドの高さによる区分に応じた種類 _____ スタッドの高さが5mを超える場合 図示による _____</p> <p>8 ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り (6.8.2)</p> <p>ビニル床シート</p> <table border="1"> <tr> <th>区分</th> <th>種 類</th> <th>記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>色 柄</th> <th>工 法</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">発泡層無</td> <td>単層ビニル床シート</td> <td>T S</td> <td rowspan="2">2.5 2.0</td> <td rowspan="2">無地 マーブル</td> <td rowspan="2">熱溶接</td> <td rowspan="2">仕上表による</td> </tr> <tr> <td>複層ビニル床シート</td> <td>F S</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">発泡層有</td> <td>発泡複層ビニル床シート</td> <td>H S</td> <td></td> <td rowspan="2">柄物</td> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>クッションフロア</td> <td>K S</td> </tr> </table> <p>9 カーペット敷き (6.9.2) ~ (6.9.3)</p> <p>10 合成樹脂塗床 (6.10.2) (6.10.3)</p>	区分	種 類	記号	厚さ(mm)	色 柄	工 法	施工箇所	発泡層無	単層ビニル床シート	T S	2.5 2.0	無地 マーブル	熱溶接	仕上表による	複層ビニル床シート	F S	発泡層有	発泡複層ビニル床シート	H S		柄物			クッションフロア	K S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
区分	種 類	記号	厚さ(mm)	色 柄	工 法	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
発泡層無	単層ビニル床シート	T S	2.5 2.0	無地 マーブル	熱溶接	仕上表による																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	複層ビニル床シート	F S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
発泡層有	発泡複層ビニル床シート	H S		柄物																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	クッションフロア	K S																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
特記仕様		株式会社 木下建築設計事務所		製図年月日 R07.10		工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事		縮尺		図面番号 No A-06 号図																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号 細野幹生		監修 設計 製図		図面名称 建築改修工事特記仕様書 6				枚/内																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			




付近見取図 1/2500

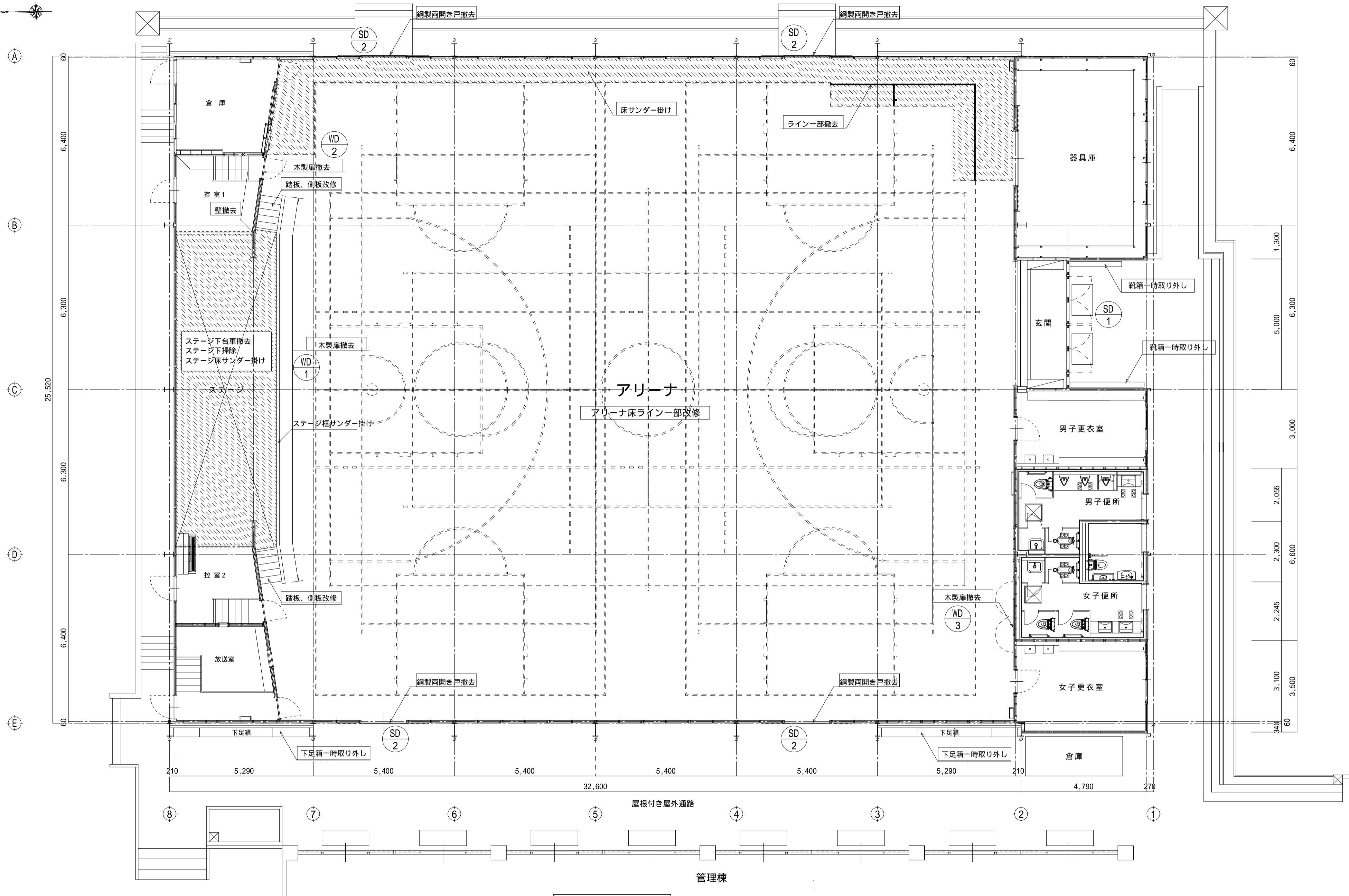


現況配置図 1/600

特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 **細野 幹生**

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事	縮尺	1:2500	図面番号	
訂正年月日				1:600	No	A-08 号図	
監修	設計	製図	図面名称	付近見取図 配置図			
				枚ノ内			



1階平面図 1:100

特記仕様



株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080

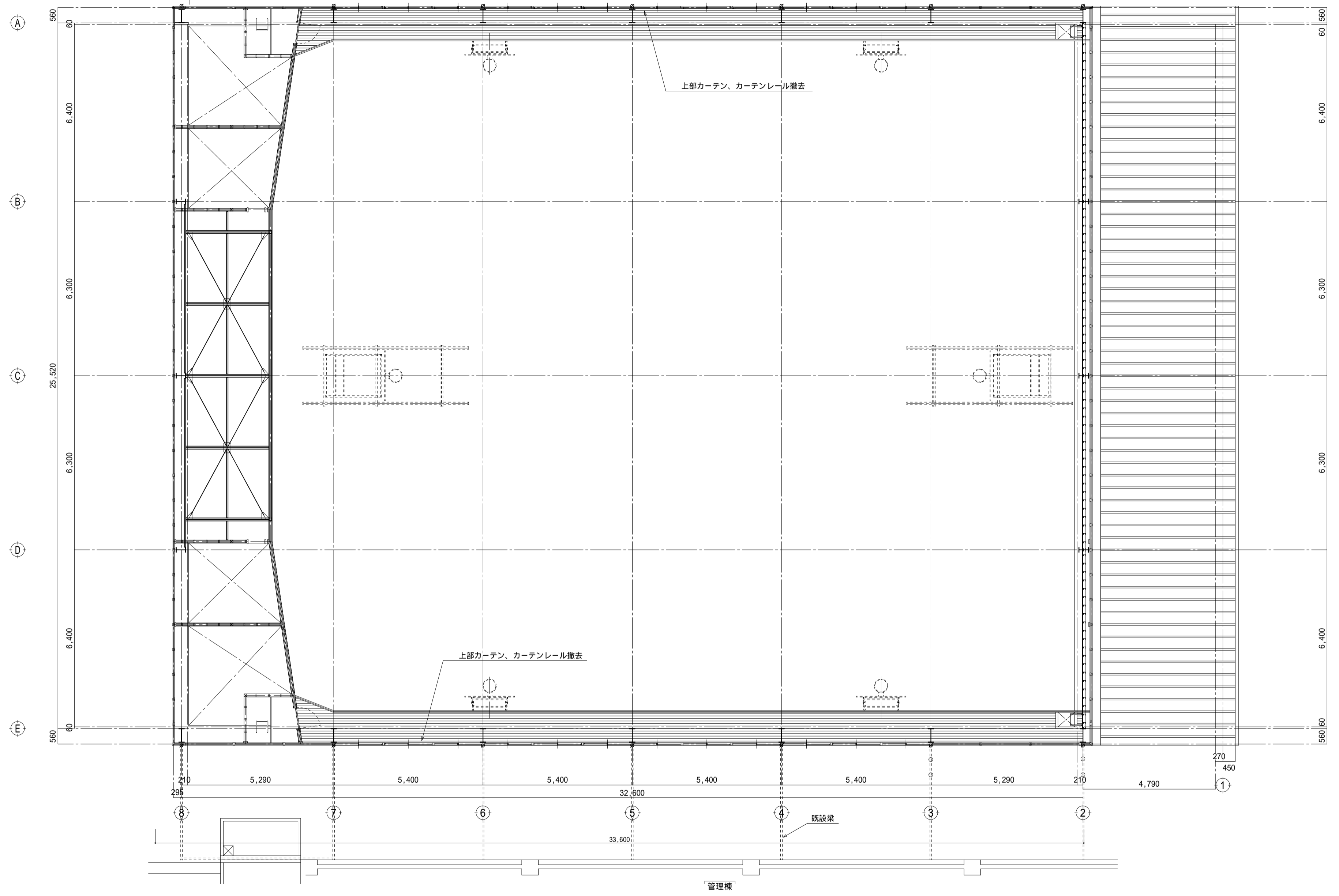
一級建築士登録 第125477号
細野 幹生

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図


工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 現況1階平面図

壁撤去 ケイカル板16石綿含有板 撤去 H5.4まで

縮尺	1:100	図面番号	No A-09 号図
			枚ノ内



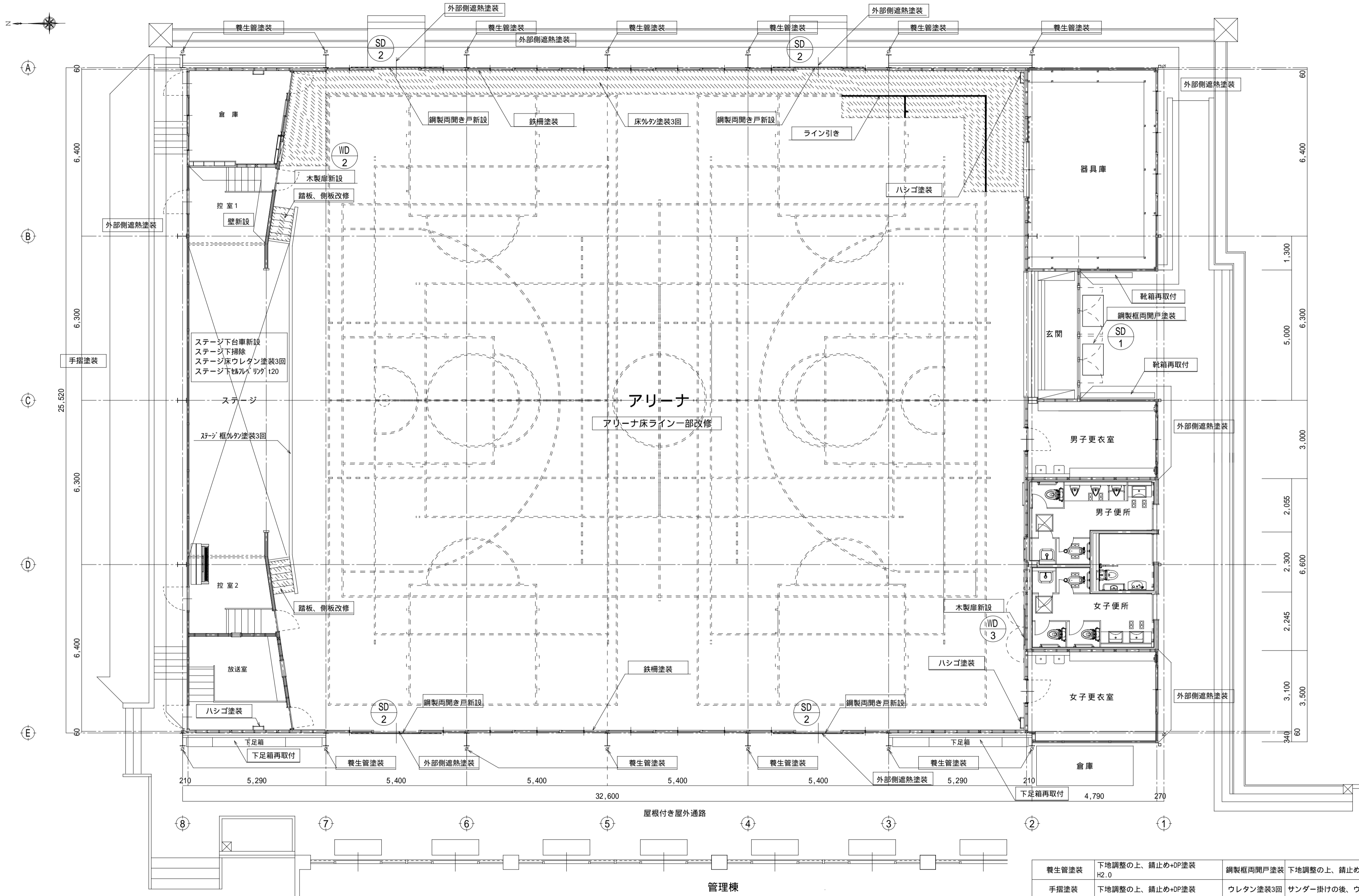
特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 **細野 幹生**

製図年月日	R7.8.29
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 現況2階平面図

縮尺	1:100
図面番号	No A-10 号図
枚数	枚ノ内



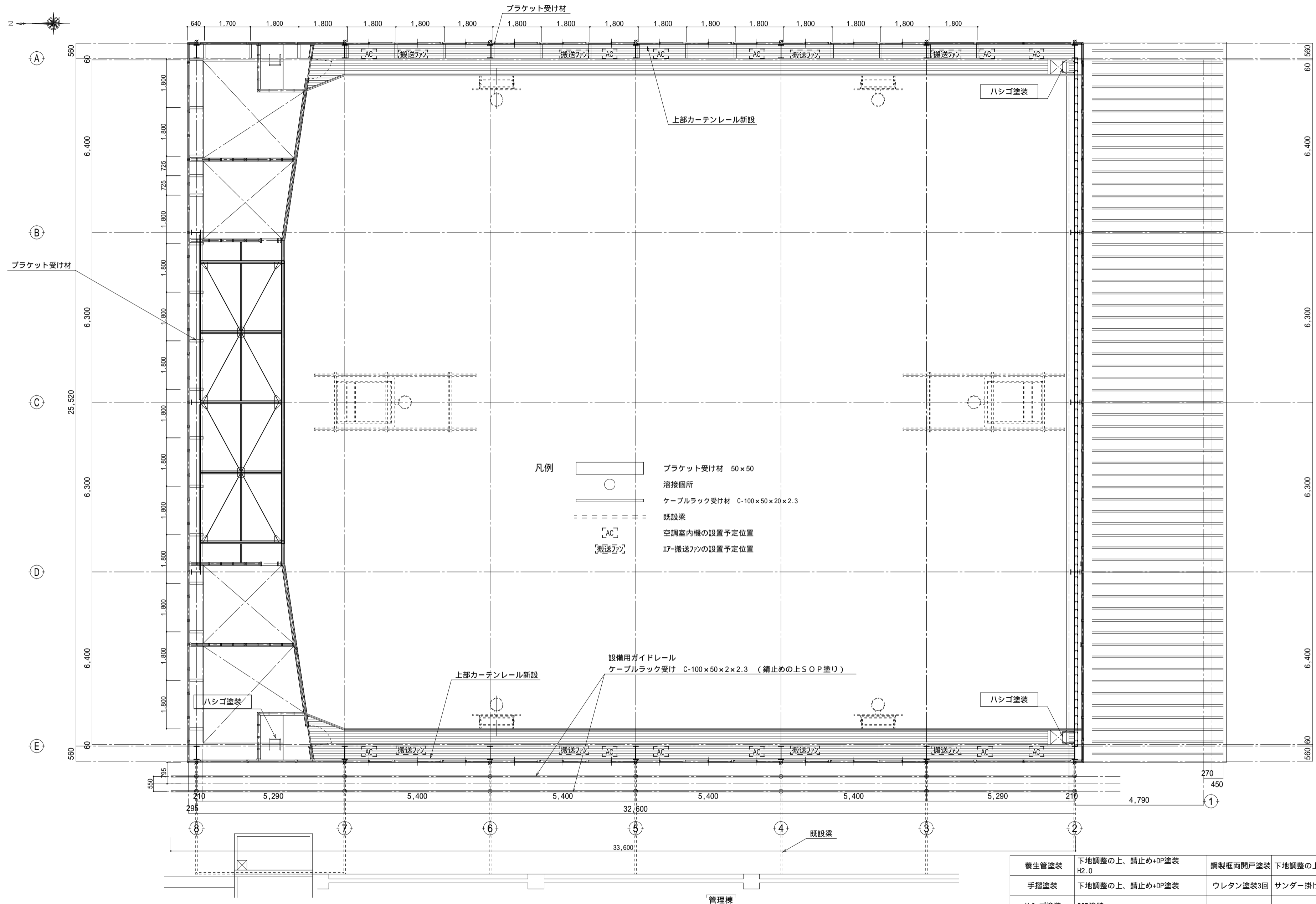
1階平面図 1:100

養生管塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装 H2.0	鋼製両開き戸塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装
手摺塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装	ウレタン塗装3回	サンダー掛けの後、ウレタン塗装3回
ハシゴ塗装	SOP塗装	壁新設	PB112.5+ケイカルt6 EP-G塗装 H=5.4まで
鉄柵塗装	SOP塗装	踏板・側板改修	シナベニヤ15.5 SOP塗装 新設

特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 一級建築士登録 第125477号
 細野 幹生
 611-0026 京都府宇治市開町37-10
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080

製図年月日 R07.10
 訂正年月日
 監修 設計 製図
工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称 体育館 改修1階平面図
 縮尺 1:100
 図面番号 No A-11 号図
 枚ノ内



- 凡例
- ブラケット受け材 50×50
 - 溶接箇所
 - ケーブルラック受け材 C-100×50×20×2.3
 - 既設梁
 - AC 空調室内機の設置予定位置
 - 搬送ファン 17-搬送ファンの設置予定位置

養生管塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装 H2.0	鋼製框両開戸塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装
手摺塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装	ウレタン塗装3回	サンダー掛けの後、ウレタン塗装3回
ハシゴ塗装	SOP塗装		
鉄柵塗装	SOP塗装		

特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所

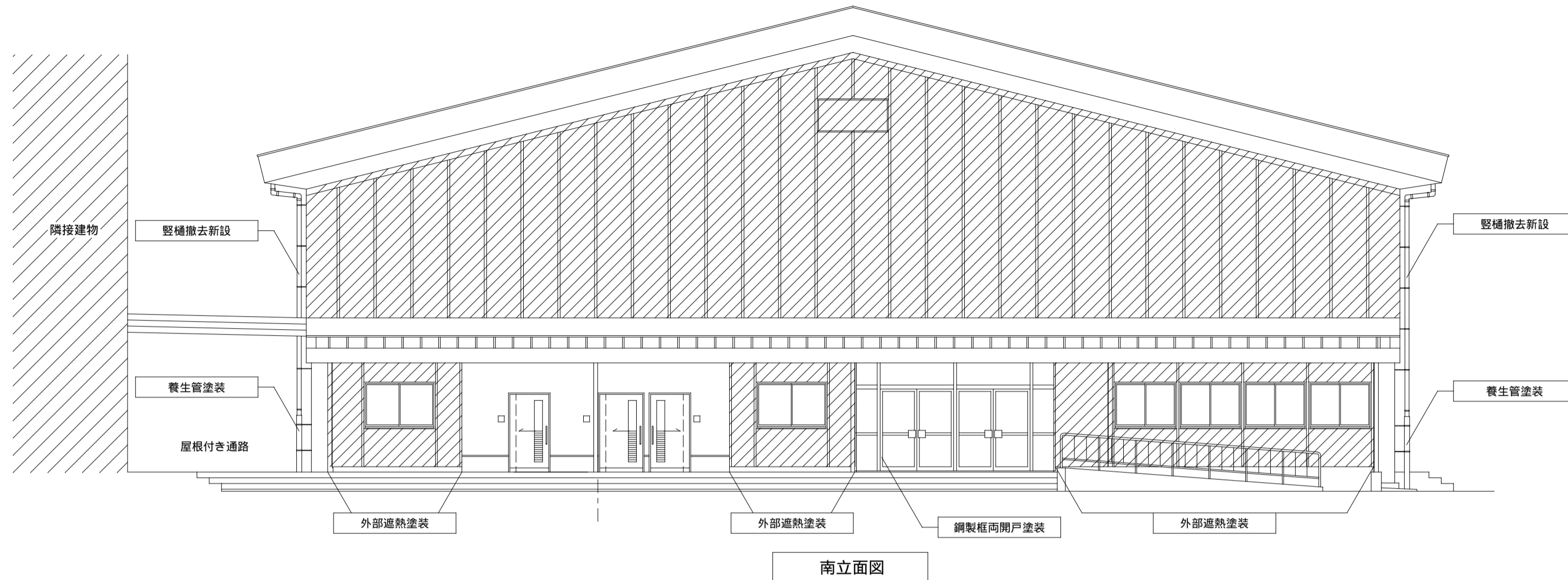
〒611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日 R7.8.29
訂正年月日
監修 設計 製図

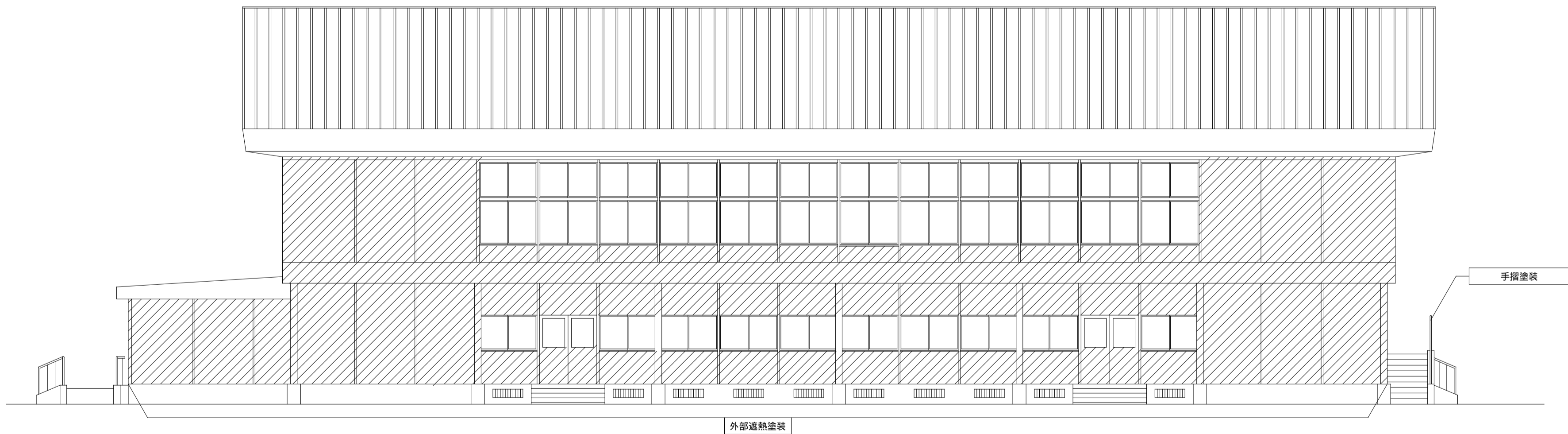
工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事

図面名称 体育館 改修 2階平面図

縮尺 1:100
図面番号 No A-12 号図
枚ノ内




南立面図



東立面図

養生管塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装 H2.0	鋼製框両開戸塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装
手摺塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装	ウレタン塗装3回	サンダー掛けの後、ウレタン塗装3回
ハシゴ塗装	SOP塗装		外部遮熱塗料範囲 低汚染・超耐久型ふっ素樹脂系 下地調整R種 高圧洗浄
鉄柵塗装	SOP塗装		

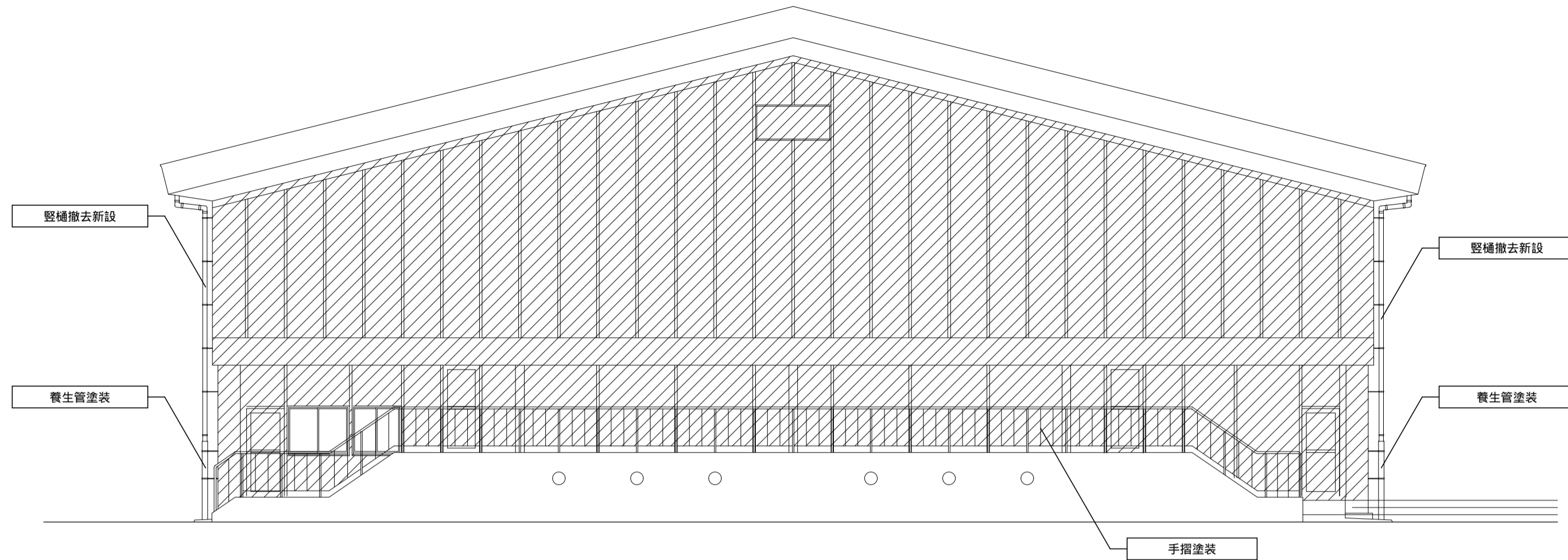
特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

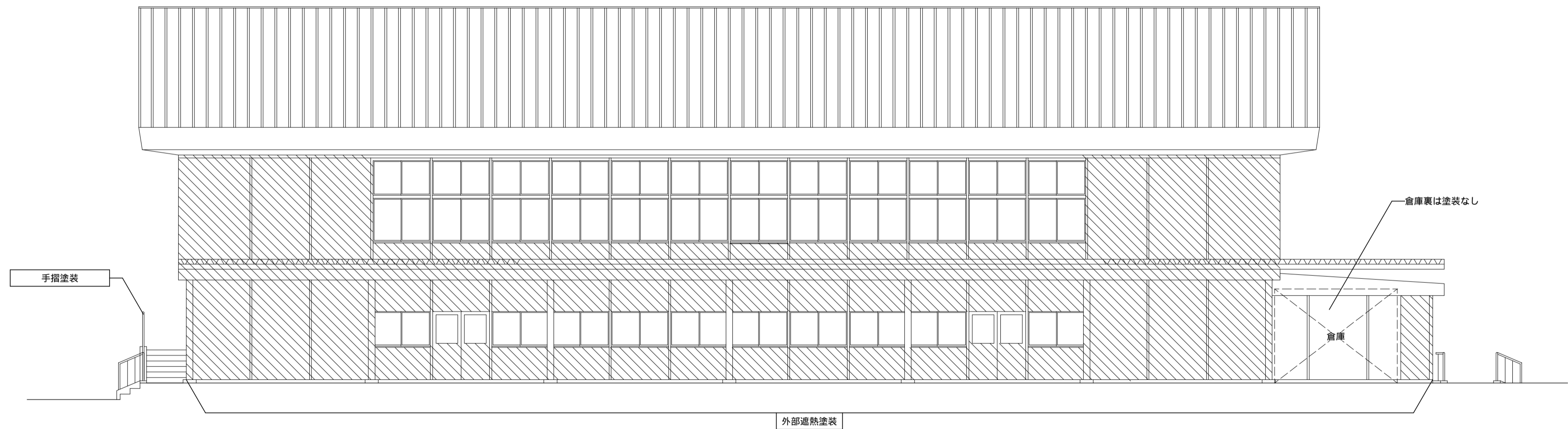
製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	
設計	
製図	

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 立面図 1

縮尺	1:100	図面番号	No A-13 号図
			枚ノ内




北立面図 1:100



西立面図 1:100

養生管塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装 H2.0	鋼製框両開戸塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装
手摺塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装	ウレタン塗装3回	サンダー掛けの後、ウレタン塗装3回
ハシゴ塗装	SOP塗装		外部遮熱塗料範囲 低汚染・超耐久型ふっ素樹脂系 下地調整R種 高圧洗浄
鉄柵塗装	SOP塗装		

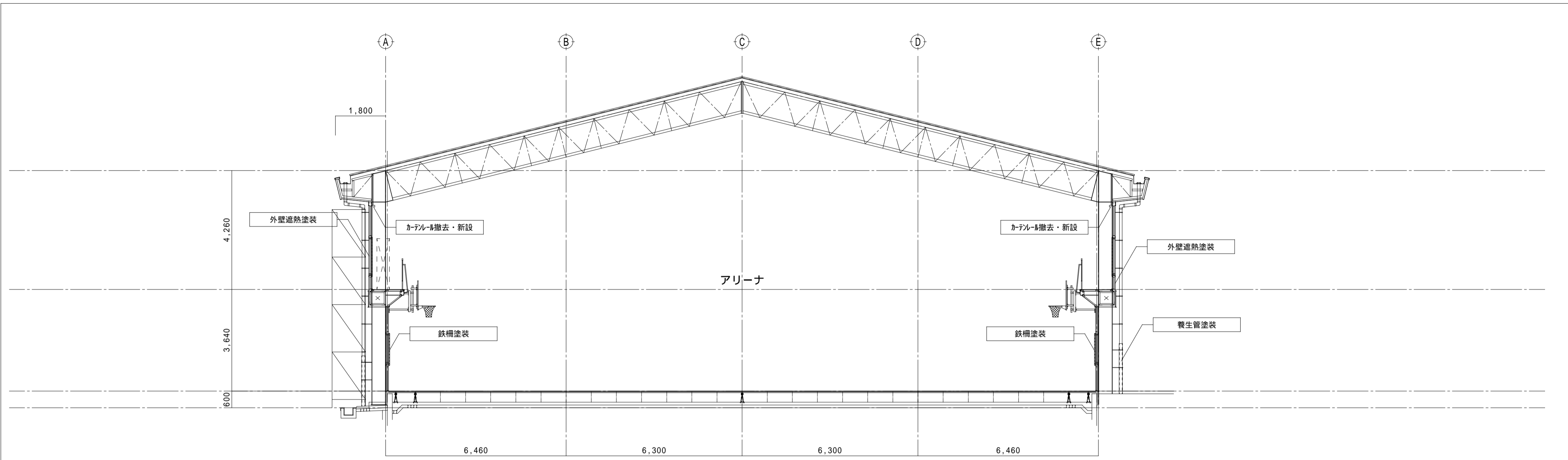
特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

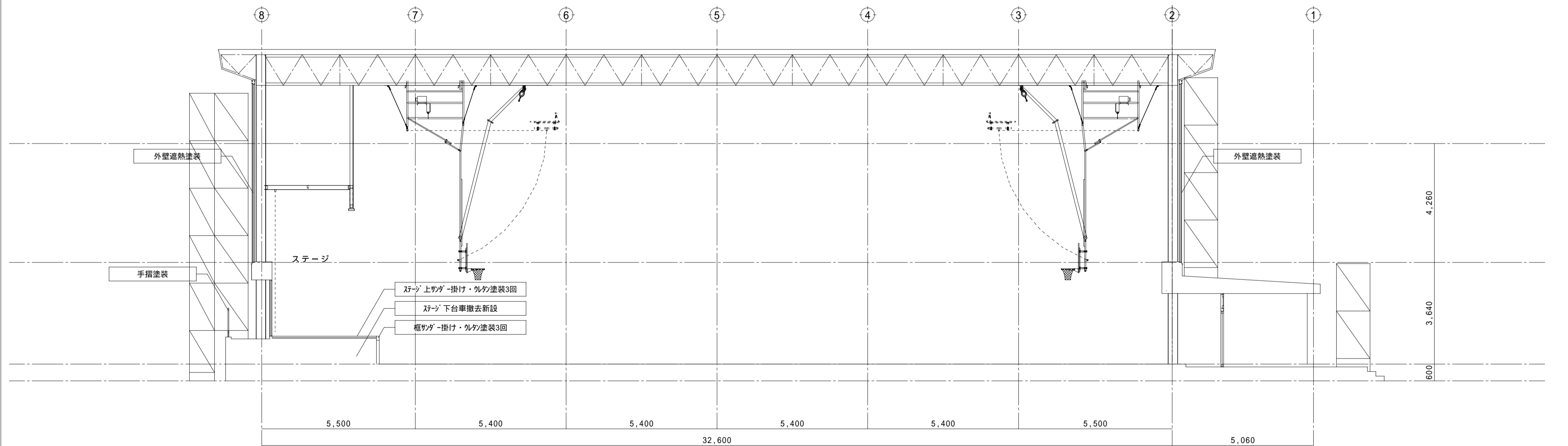
製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	
設計	
製図	

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 立面図 2

縮尺	1:100	図面番号	No A-14 号図
			枚ノ内



Y - Y' 断面図



X - X' 断面図

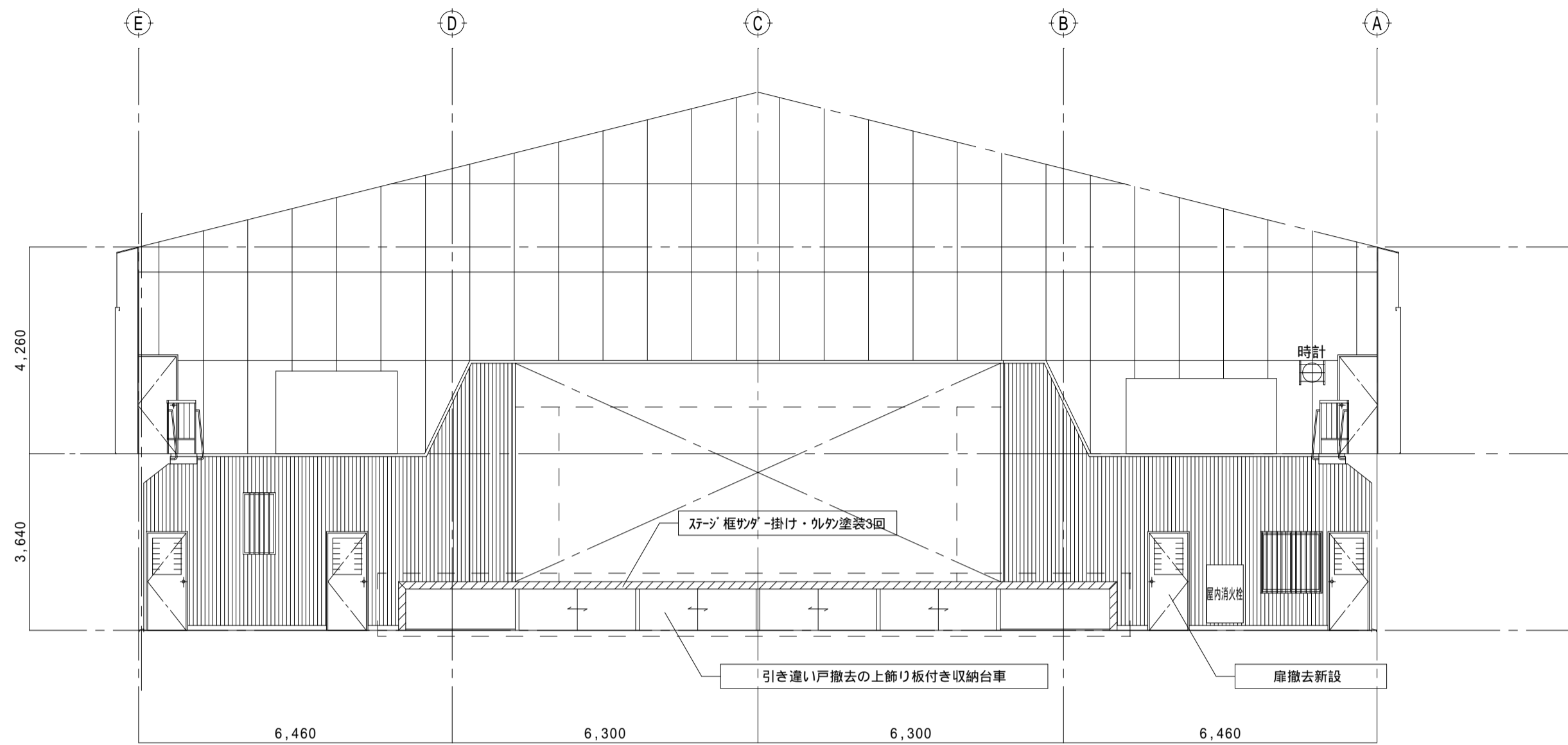
特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

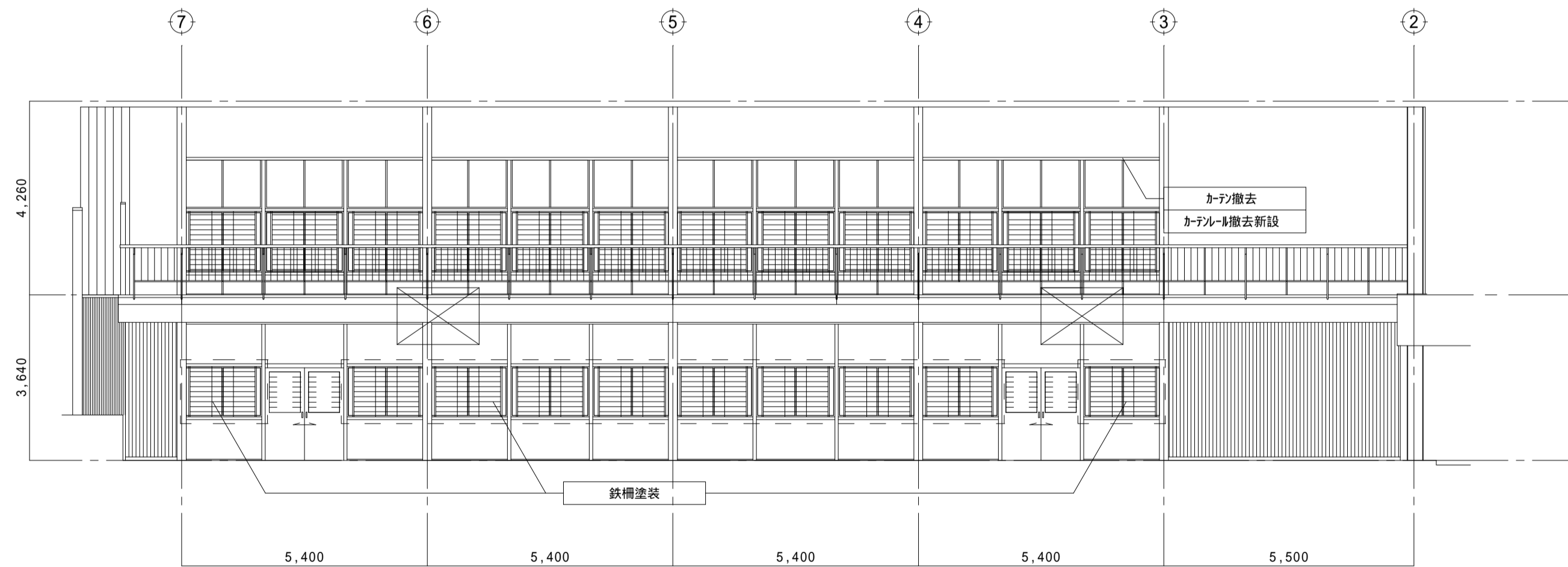
製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 断面図

縮尺	1:100
図面番号	No A-15 号図
	枚ノ内




北面展開図



東面展開図

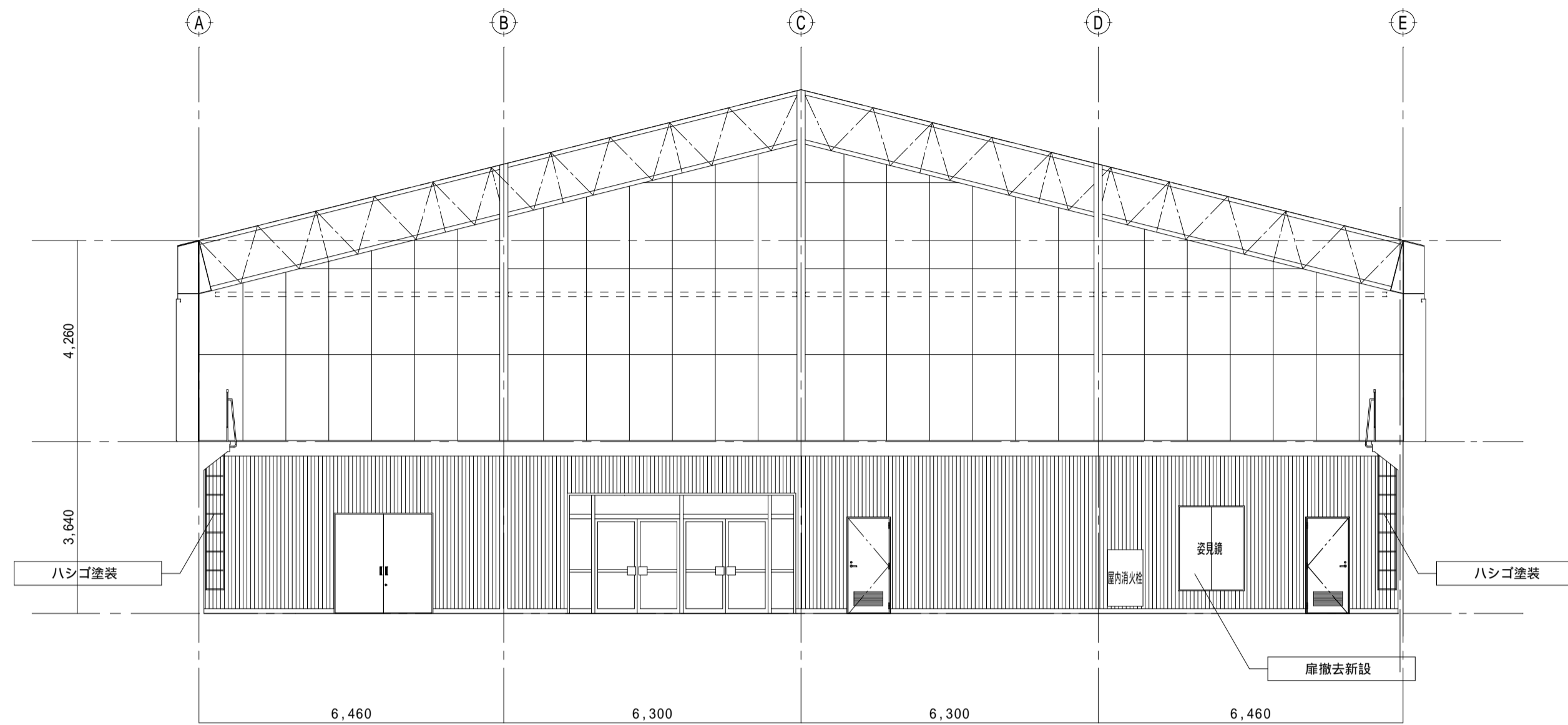
特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 〒611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

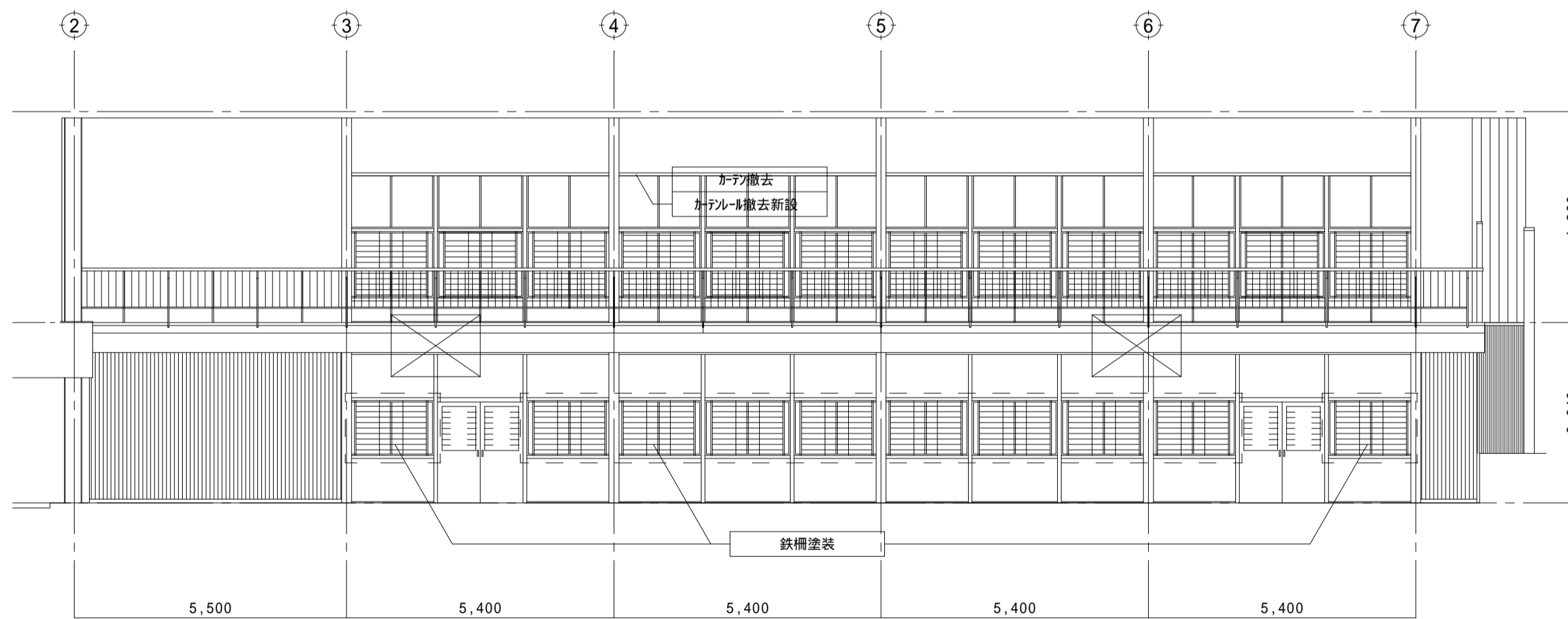
製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 展開図 1

縮尺	1 : 100
図面番号	No A-16 号図
	枚ノ内




南面展開図



西面展開図

特記仕様

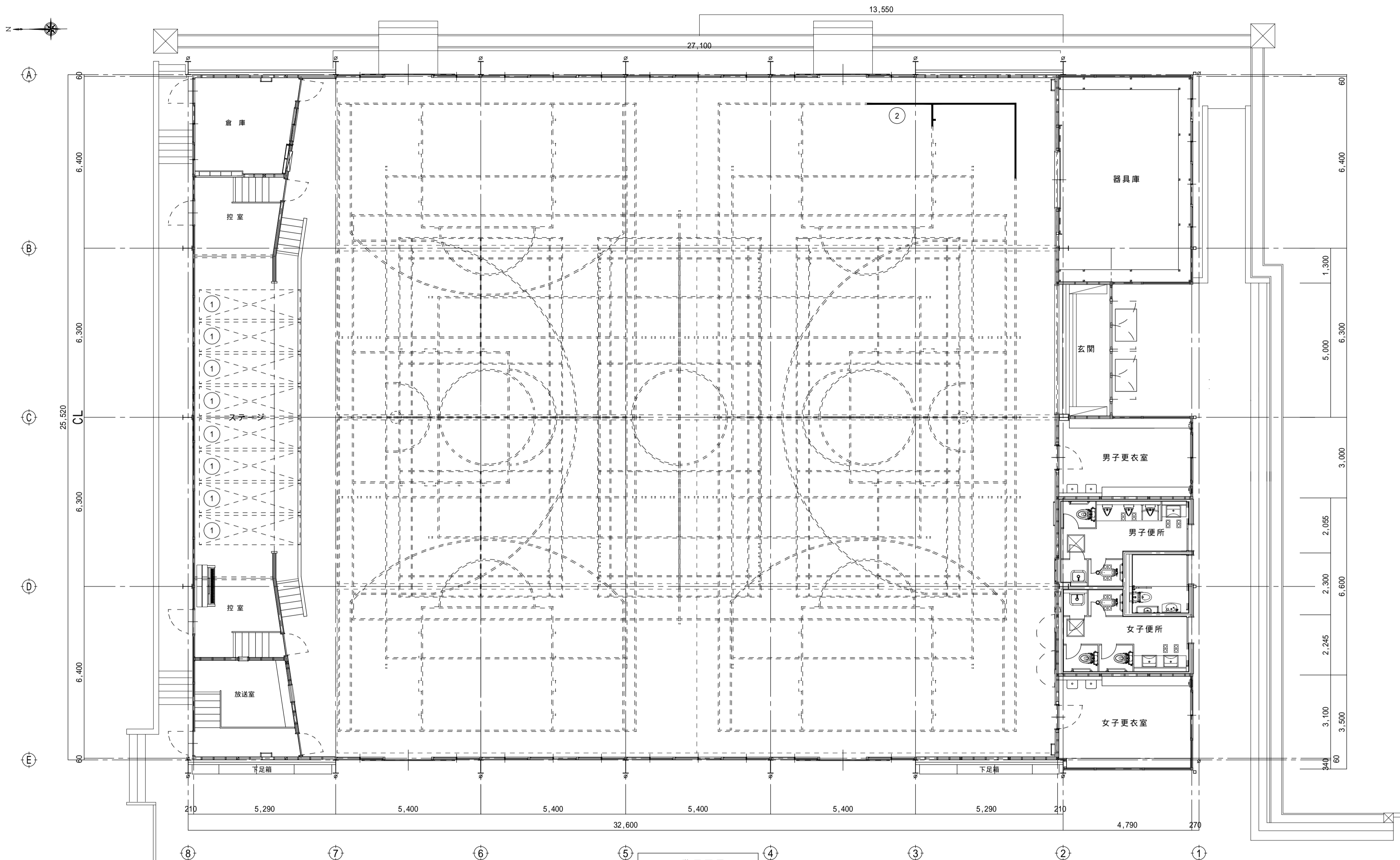

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
製図	

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 展開図 2

縮尺	1:100	図面番号	No A-17 号図
			枚ノ内

記号	SD-1 玄関 1カ所	SD-2 1階 東面 2カ所、西面 2カ所	SD-2 1階 東面 2カ所、西面 2カ所	WD-1 ステージ下収納庫 8カ所	
形状					
種類	既設鋼製框両開き戸 見込 100	既設鋼製両引き戸 見込 40	新設鋼製両引き戸 見込 40	既設木製引き違いフラッシュ戸 見込 27	
ガラス			強化ガラスt=5 鉄柵 9 SOP塗装		
金物			掘込引手、レール、付属金物一式		
備考	下地調整の上、鉄部DP塗装		外部面遮熱塗装、内部面SOP塗装	表面 プリント合板 内面 ラワン合板 船底引手(SUS製) 戸車	
記号	WD-2 控室 1カ所	WD-2 控室 1カ所	WD-3 アリーナ 1カ所	WD-3 アリーナ 1カ所	
形状					
種類	既設木製フラッシュ戸 見込 40	木製フラッシュ戸 しな合板 見込 40	既設木製フラッシュ戸 見込 40	木製フラッシュ戸 しな合板 見込 40	
ガラス	透明t=5	強化ガラスt=5			
金物	ドアクローザー	レバーハンドル、ドアクローザー	丁番	丁番	
備考		シリンダー錠、付属金物一式	掘込引手、付属金物一式	掘込引手、付属金物一式	
記号					
形状					
種類					
ガラス					
金物					
備考					
特記仕様	株式会社 木下建築設計事務所 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生		製図年月日 R07.10 訂正年月日 監修 設計 製図	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事 図面名称 体育館 建具リスト	縮尺 1/50 図面番号 No A-18 号図 枚/内



1階平面図

体育施設工事一覧表

NO	品番	数量	品名 / 仕様
1	SS707	8台	椅子収納台車 キャスター浮上式

コートライン一覧表

NO	品番	数量	品名 / 仕様	ライン色	ライン巾	優先順位
2	SL211	2面	(サブ)バスケットボールコート 23,310×11,000 実線部のみ		50mm	

既存バスケット台、床金具芯に合わせること

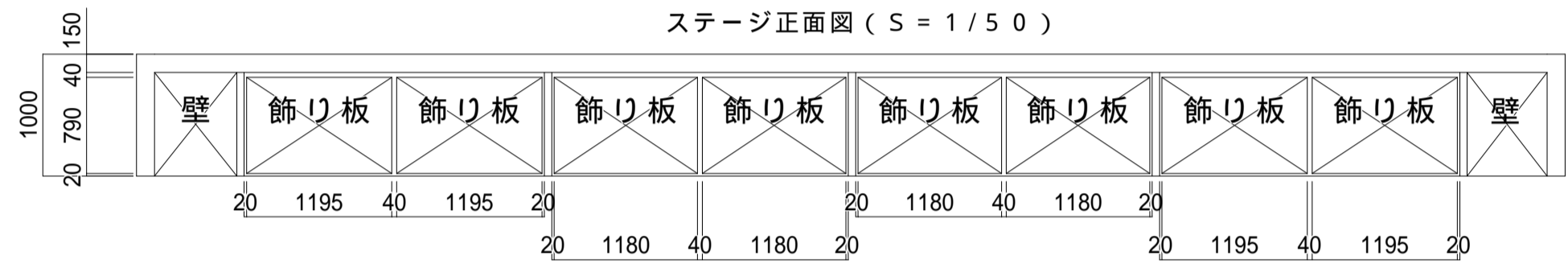
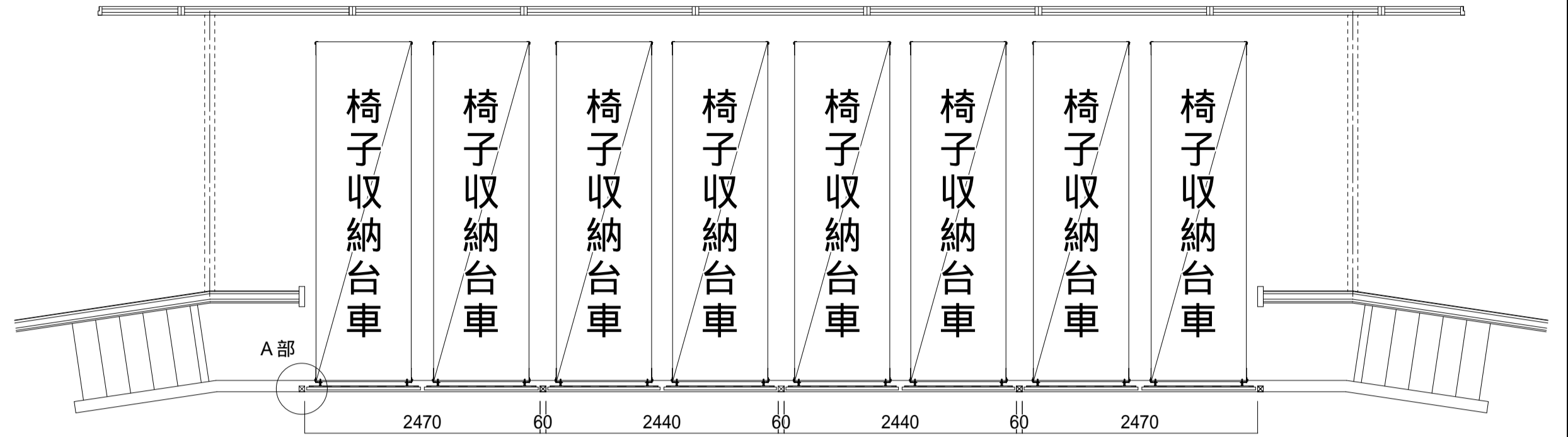
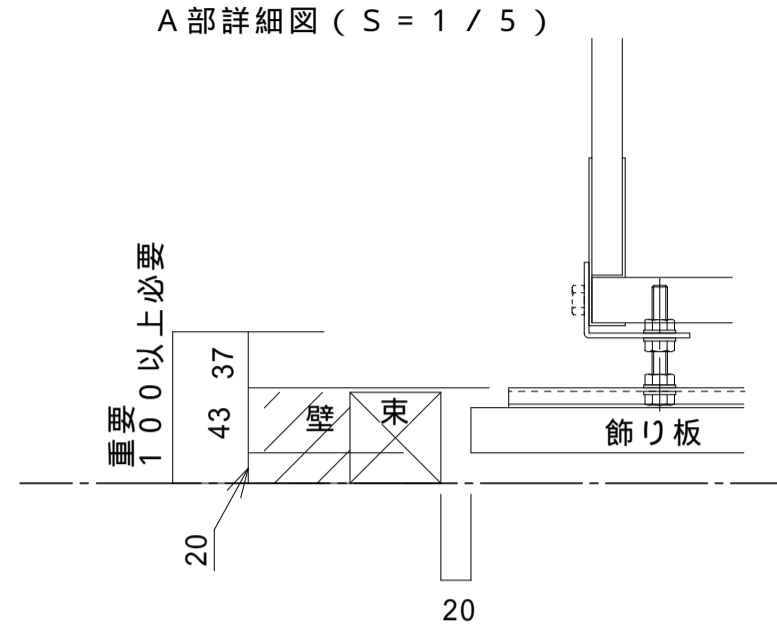
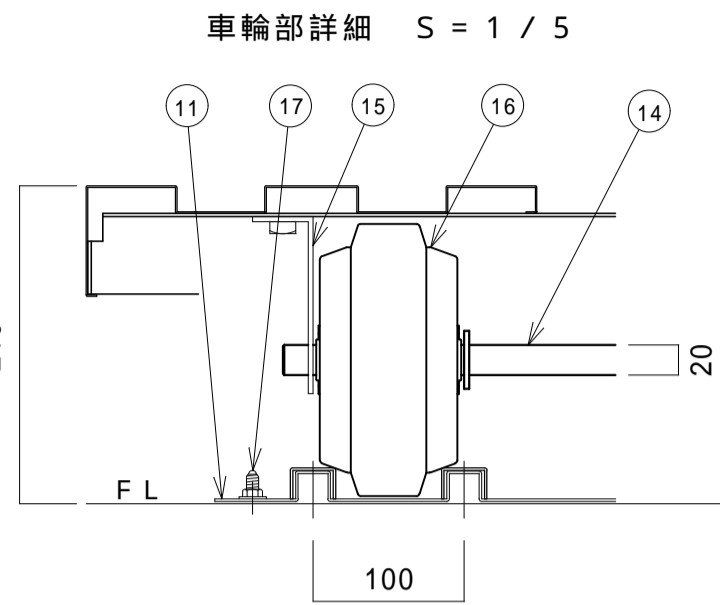
特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所

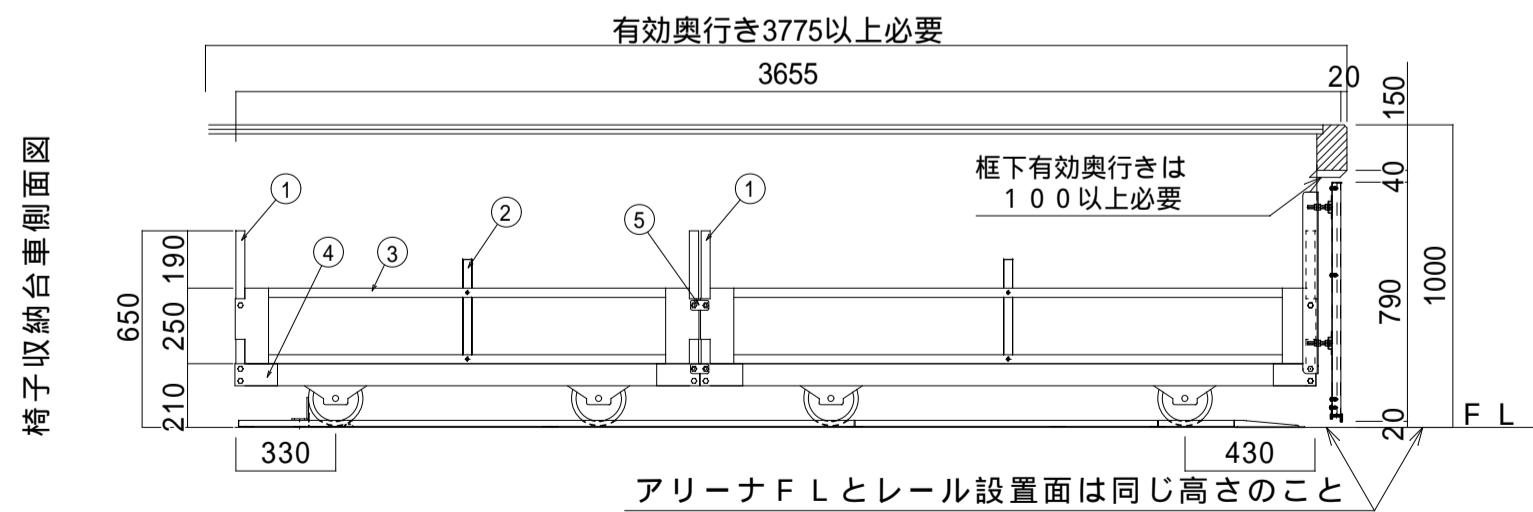
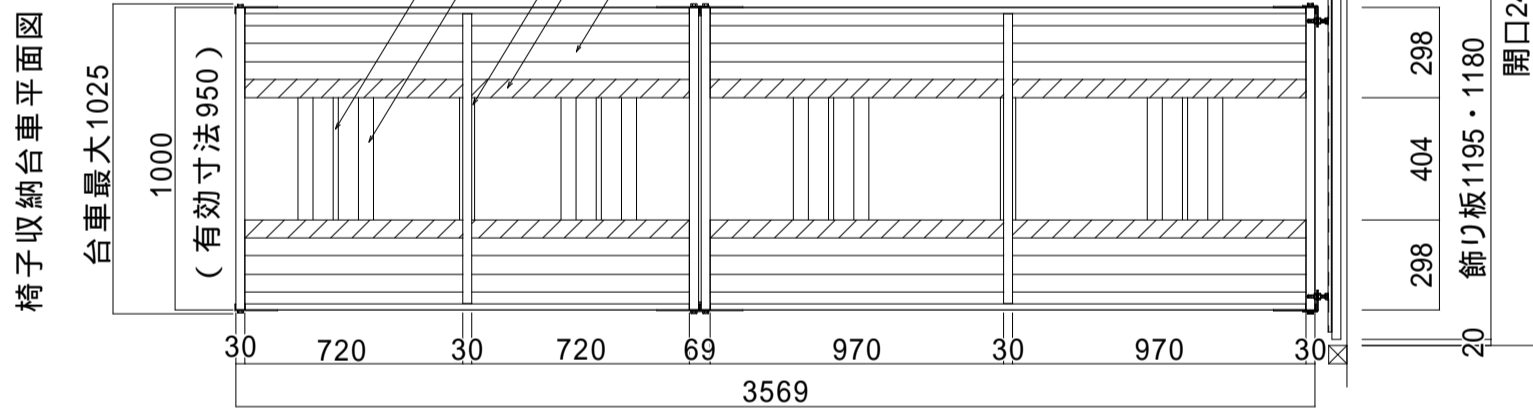
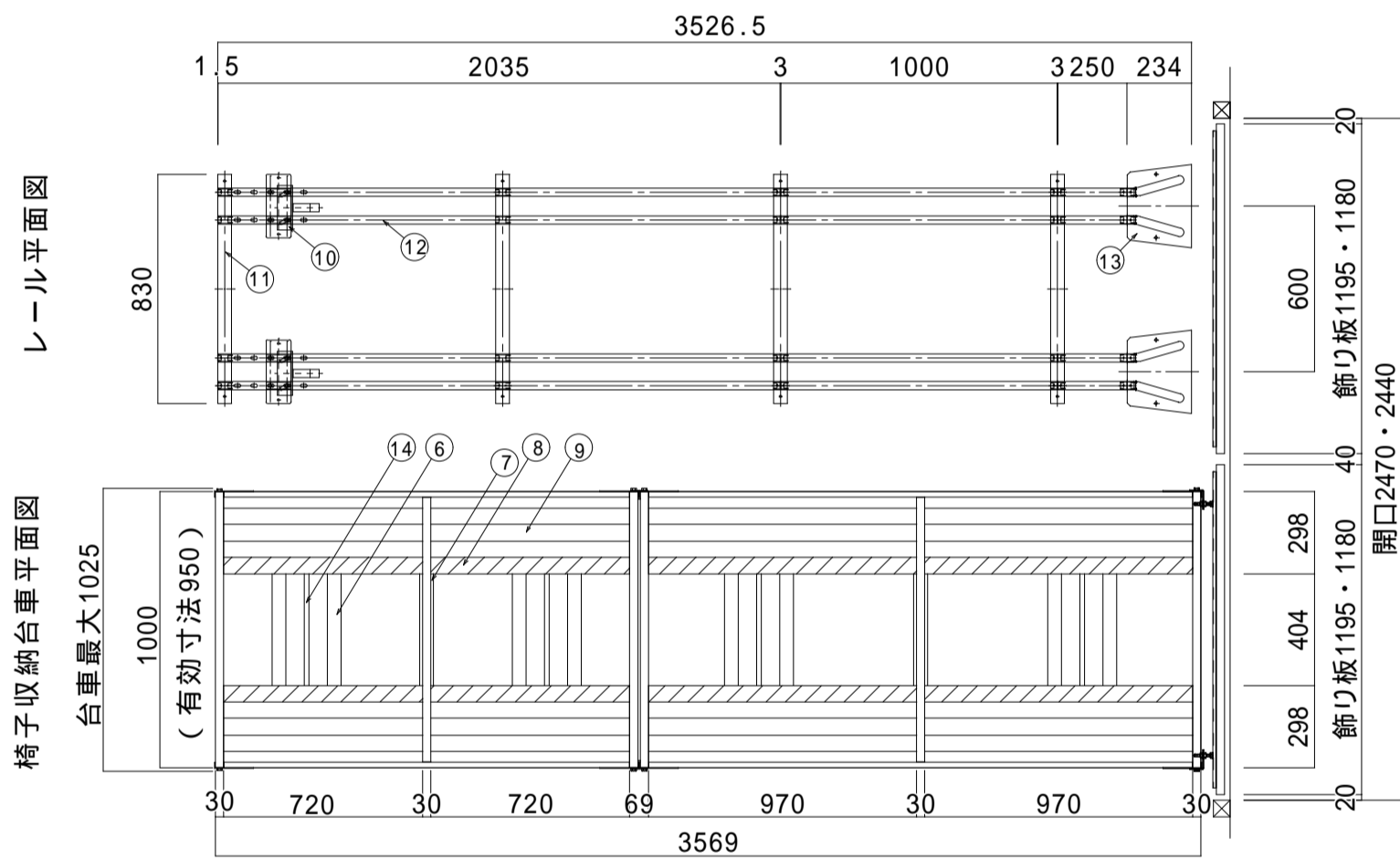
611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか工事
訂正年月日			
監修	設計	製図	図面名称
			体育館 体育施設改修図

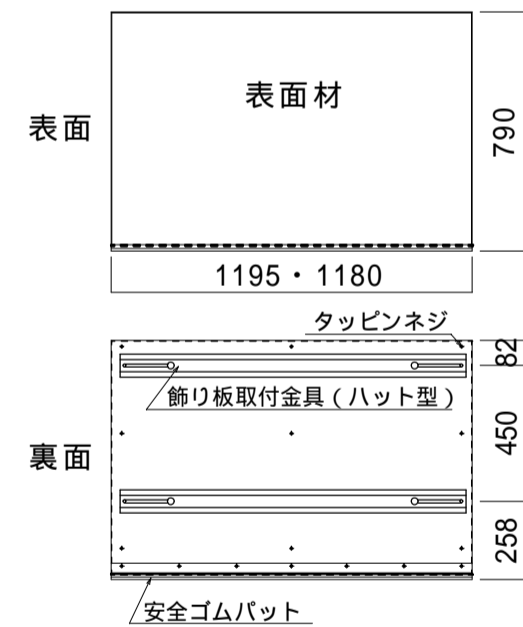
縮尺	1:100	図面番号	No A-19 号図
			枚ノ内



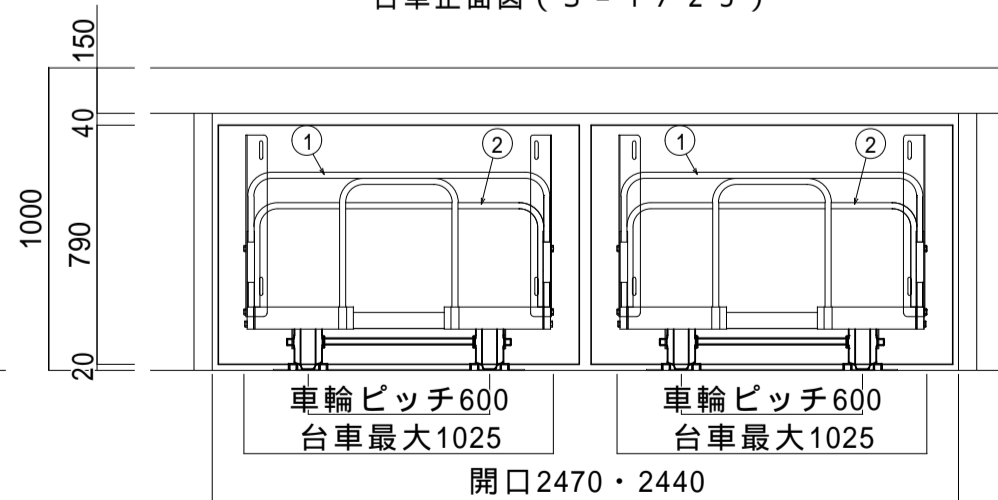
収納台車 (S = 1 / 2 5)



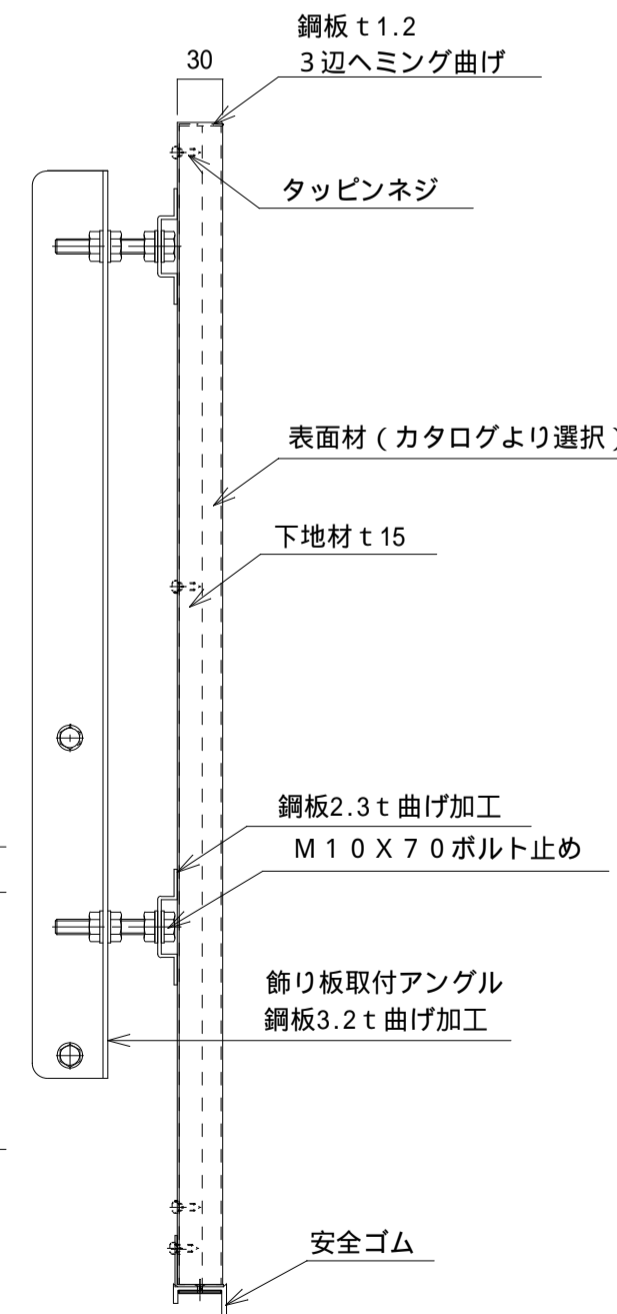
飾り板詳細図 (S = 1 / 2 5)



台車正面図 (S = 1 / 2 5)



飾り板断面図 (S = 1 / 5)



仕様

- MTトラック 椅子収納台車 8ビット8台
- 寸法 W1000 x L3500 x H650
- 飾り板 8ビット8枚
- レール下地 (モルタル金ゴテ仕上げ) は別途工事

主要構成部品仕様書

品番	品名	材料・加工等	表面処理
1	押手	角鋼管 30*20*1.2	亜鉛メッキ
2	椅子倒れ止め	角鋼管 30*20*1.2	亜鉛メッキ
3	サイド枠	角鋼管 30*20*1.2	亜鉛メッキ
4	コーナーガセット	鋼板 2.3t	黒色焼付
5	連結PLT1	鋼板 2.3t	亜鉛メッキ
6	車輪サポート	鋼板 2.3t	黒色焼付
7	補助サポート	鋼板 2.3t	黒色焼付
8	椅子滑り止め	ポリエチレンシート	
9	床板	亜鉛メッキ鋼板 1.0t	亜鉛メッキ
10	ストッパー	鋼材 4.5t	黒色焼付
11	レールサポート	鋼板 1.6t	亜鉛メッキ
12	ガイドレール	鋼板 1.6t	亜鉛メッキ
13	車輪ガイドベース	鋼板 1.6t	亜鉛メッキ
14	車軸	丸棒 20	亜鉛メッキ
15	軸受	鋼材 4.5t	黒色焼付
16	車輪	車輪外径 180 MTトラック専用車輪	本体は 亜鉛メッキ
17	オールアンカー	M8 x 40	亜鉛メッキ
18	飾り板	表面材 下地鋼板 1.2t	黒色焼付

特記仕様



株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日 R07.10

訂正年月日

監修 設計 製図

工事名称

広野中学校体育館空調設備ほか改修工事

図面名称

体育館 収納台車詳細図

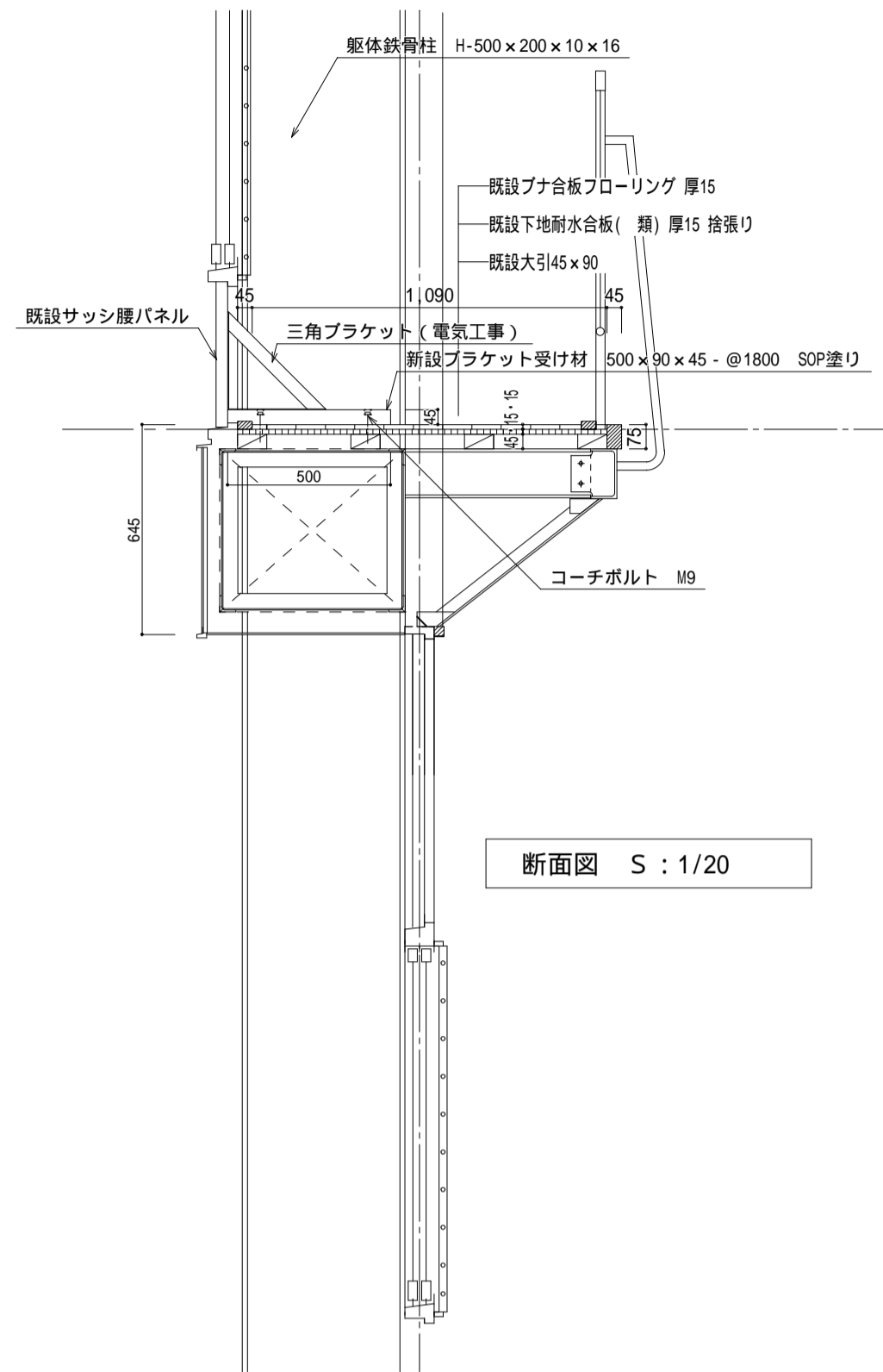
縮尺 1/50

図面番号

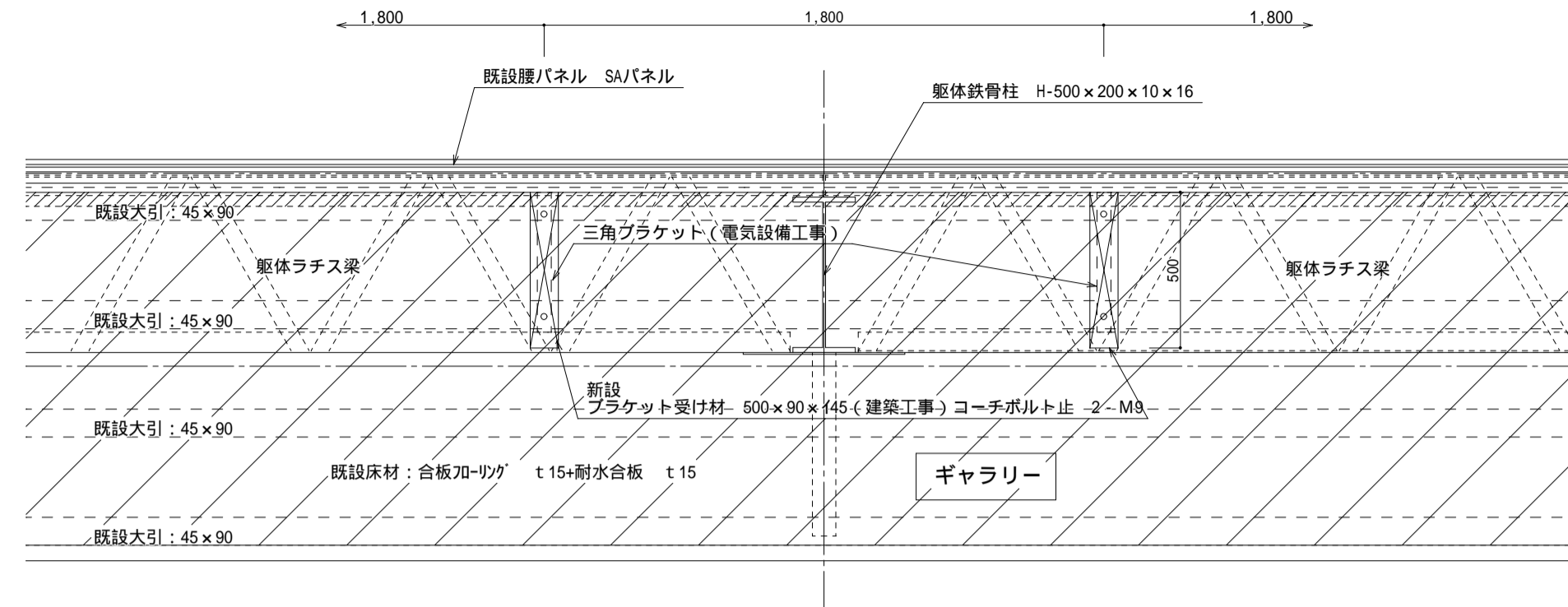
No A-20 号図

枚ノ内

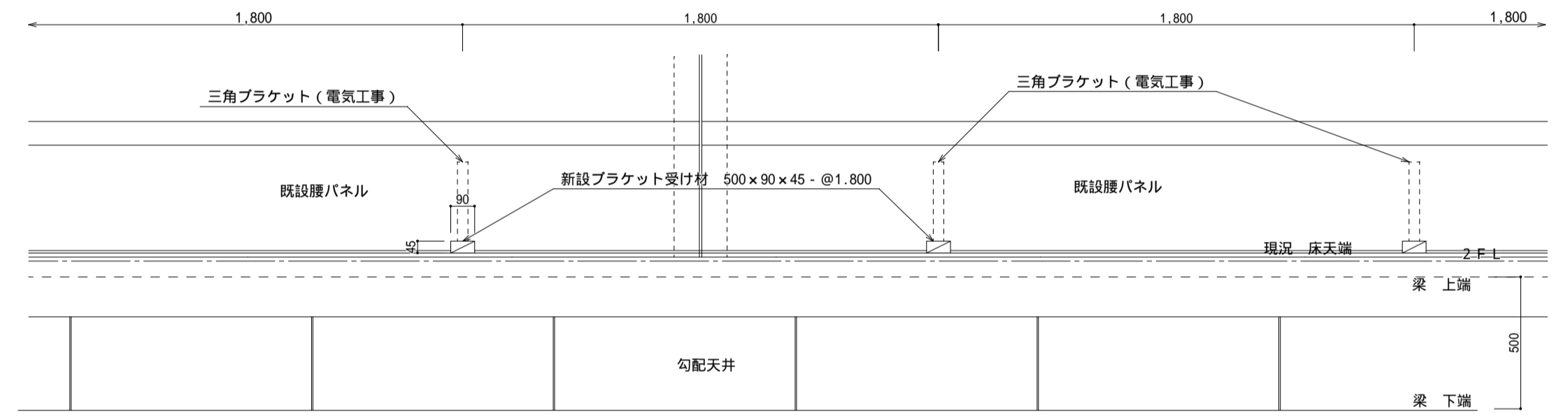
ブラケット受け詳細図 S:1/20



断面図 S : 1/20

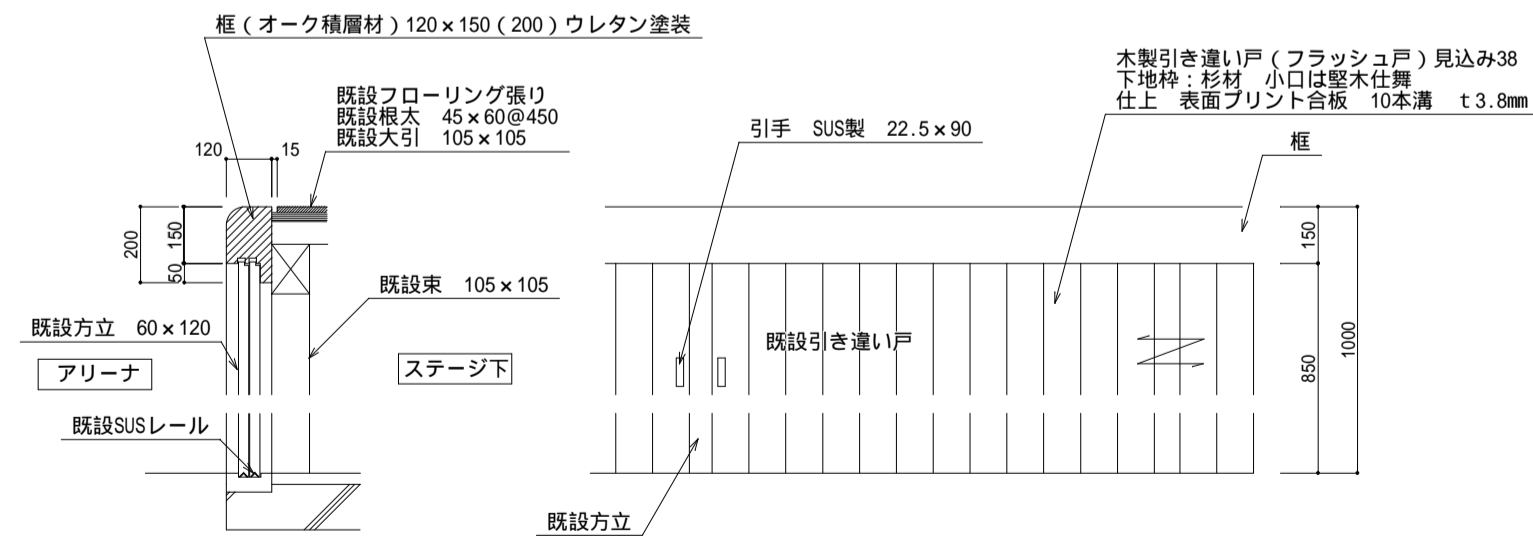


平面図 S : 1/20

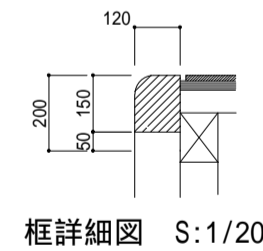


見付断面図 S : 1/20

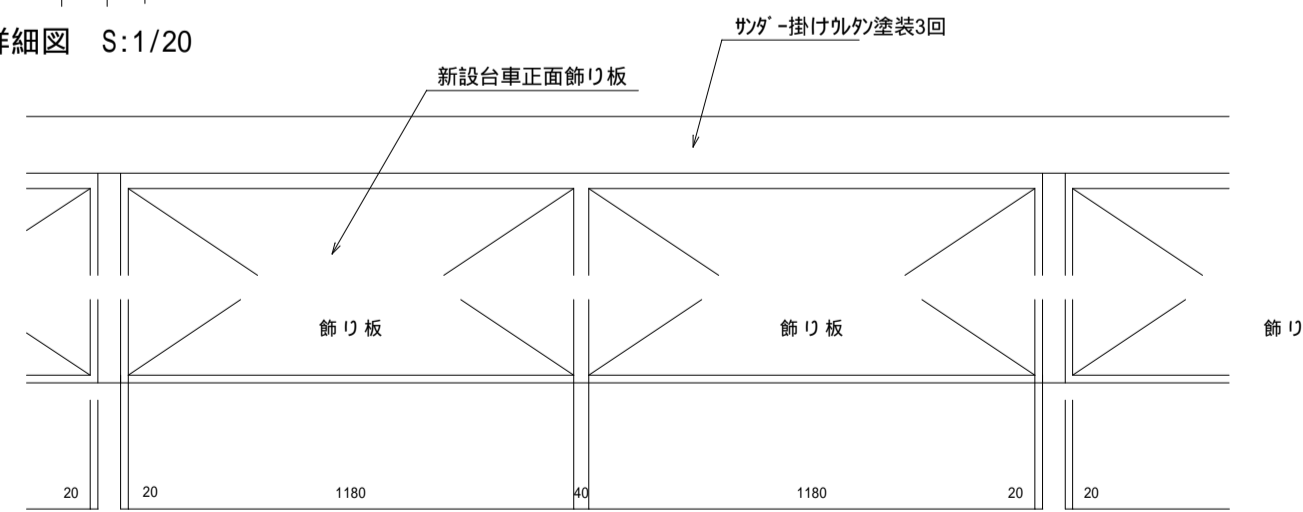
既設ステージ枠・引き違い戸改修詳細図 S:1/20



既設ステージ正面図 S 1 : 20

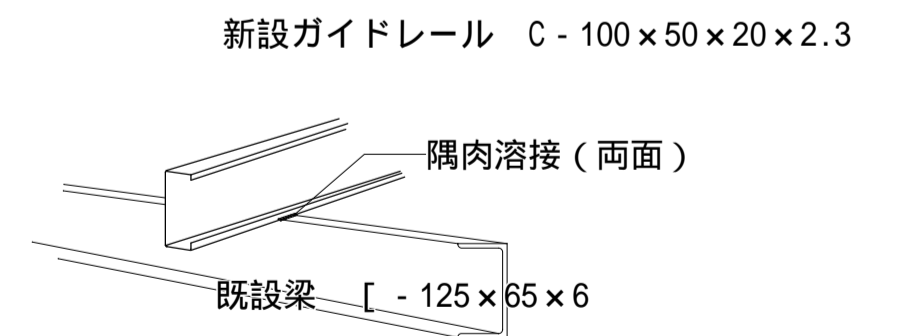


枠詳細図 S:1/20



新設ステージ正面図 S 1:20

設備用ガイドレール取付詳細図 S:1/10



特記仕様

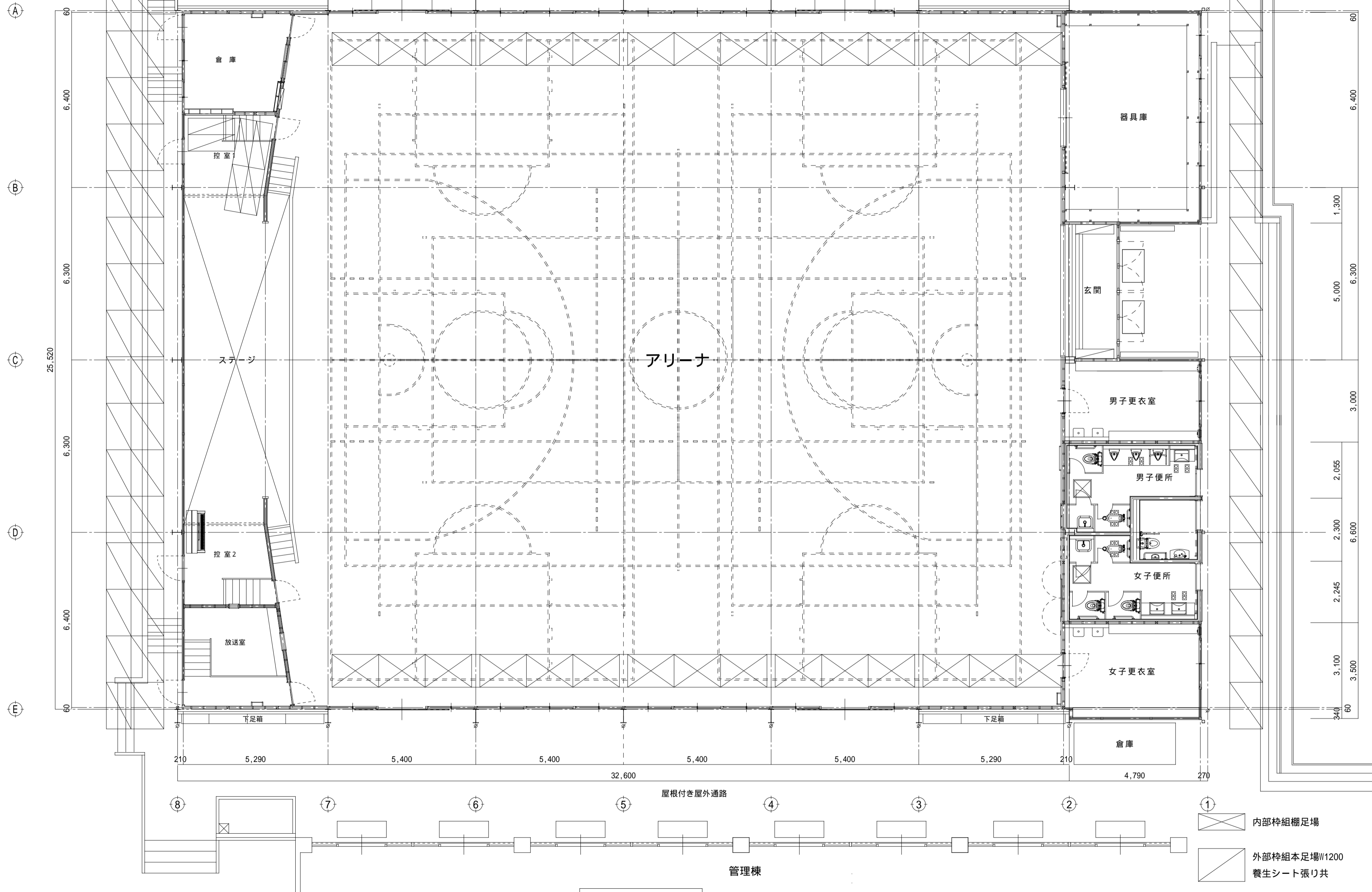
株式会社 木下建築設計事務所

〒611-0026 京都府宇治市開町37-10
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080

一級建築士登録 第125477号
細野 幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日		図面名称	体育館 部分詳細図
監修	設計	製図	

縮尺	1 : 20	図面番号	No A-21 号図
			枚ノ内



1階平面図 1:100

- 内部桁組柵足場
- 外部桁組本足場W1200
養生シート張り共

アリーナ、ステージ床養生
(ビニールの上、合板t12)

特記仕様

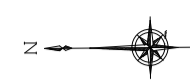
株式会社 木下建築設計事務所

〒611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 **細野 幹生**

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 仮設計画 1階平面図(参考)

縮尺	1:100	図面番号	No A-22 号図
			枚ノ内



Ⓐ

Ⓑ

Ⓒ

Ⓓ

Ⓔ

560

60

6,400

6,300

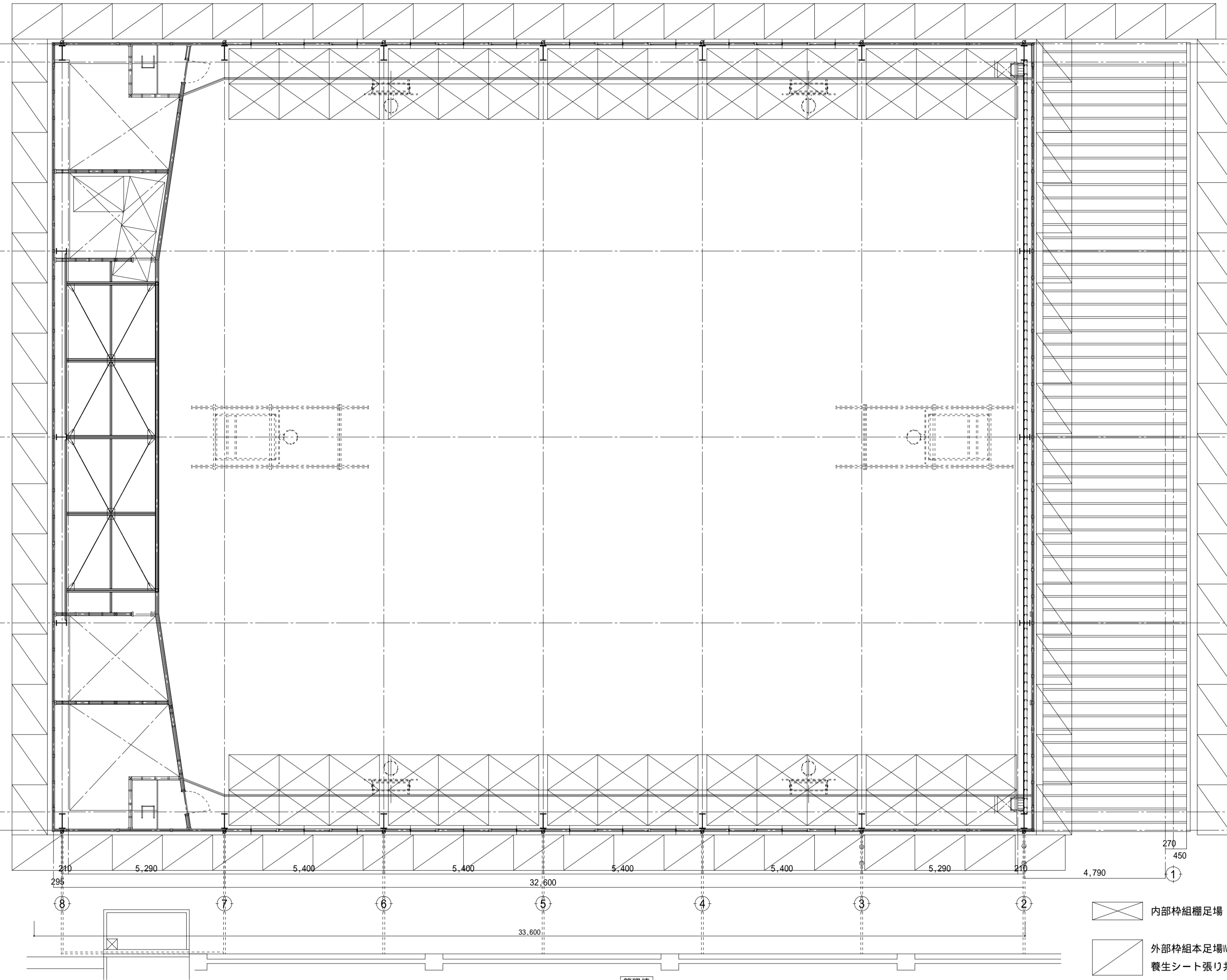
25,520

6,300

6,400

560

60



60

6,400

6,300

6,300

6,400

560

60

295

5,290

5,400

5,400

5,400

5,400

5,290

210

4,790

270

450

①

⑧

⑦

⑥

⑤

④

③

②

32,600

33,600

管理棟

内部枠組棚足場

外部枠組本足場W1200
養生シート張り共

特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所

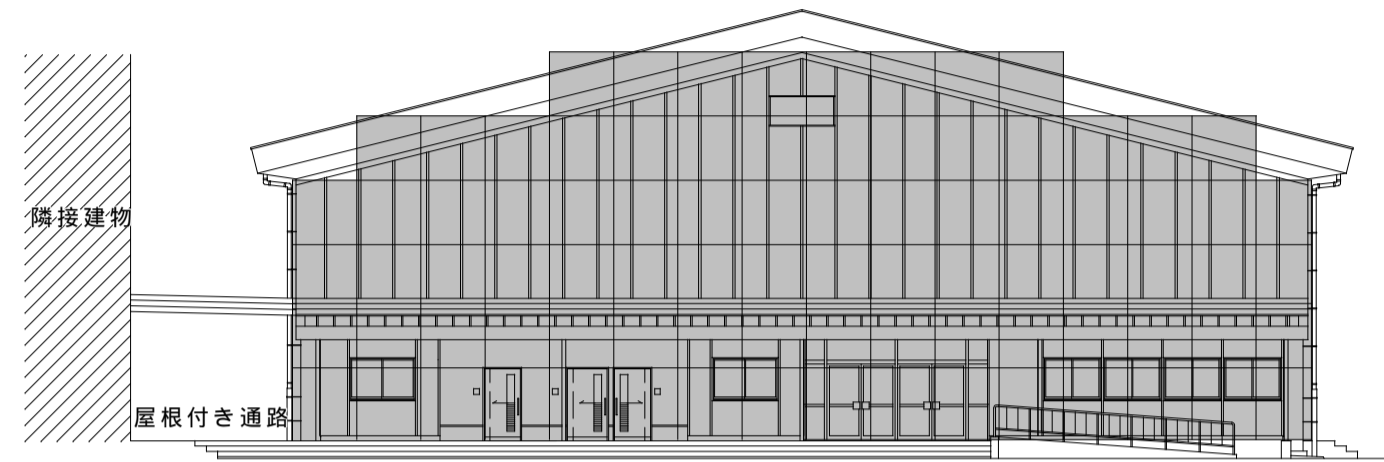
〒611-0026 京都府宇治市開町37-10
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080

一級建築士登録 第125477号
細野 幹生

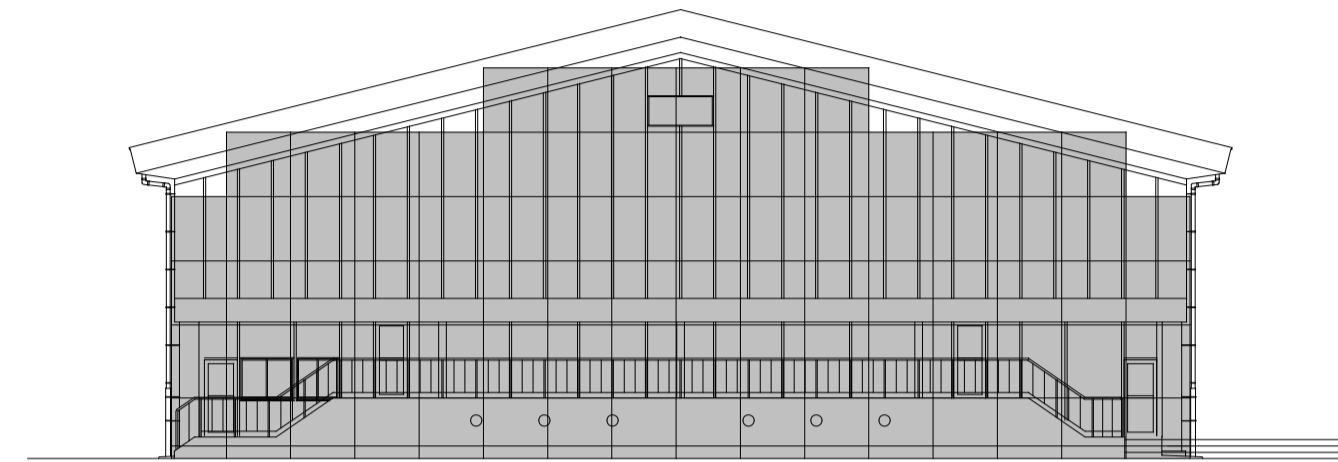
製図年月日	R7.8.29
訂正年月日	
監修	
設計	
製図	

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 仮設計画 2階平面図(参考)

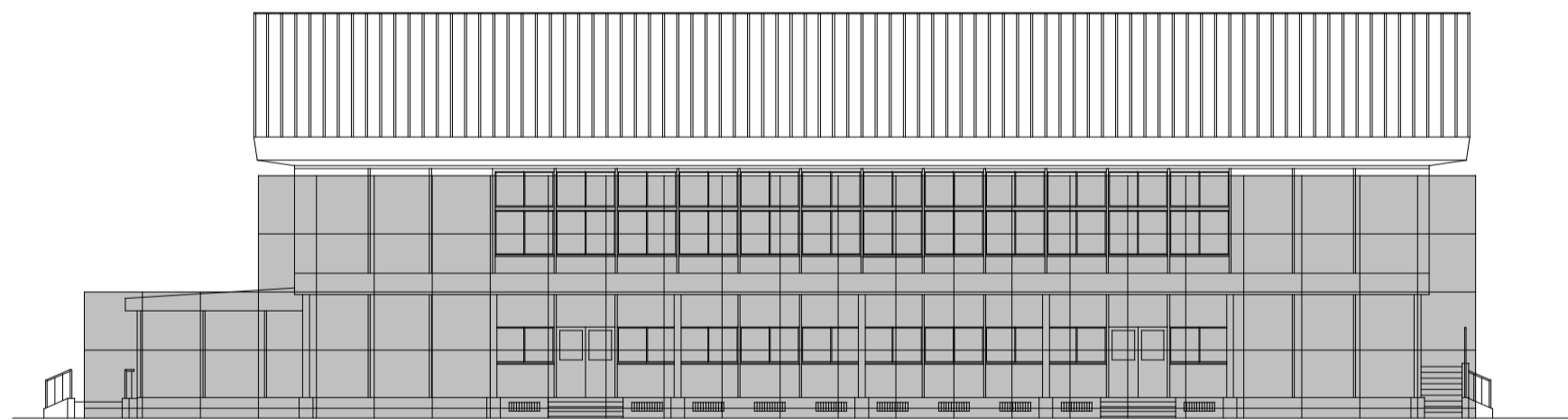
縮尺	1:100
図面番号	No A-23 号図
枚ノ内	



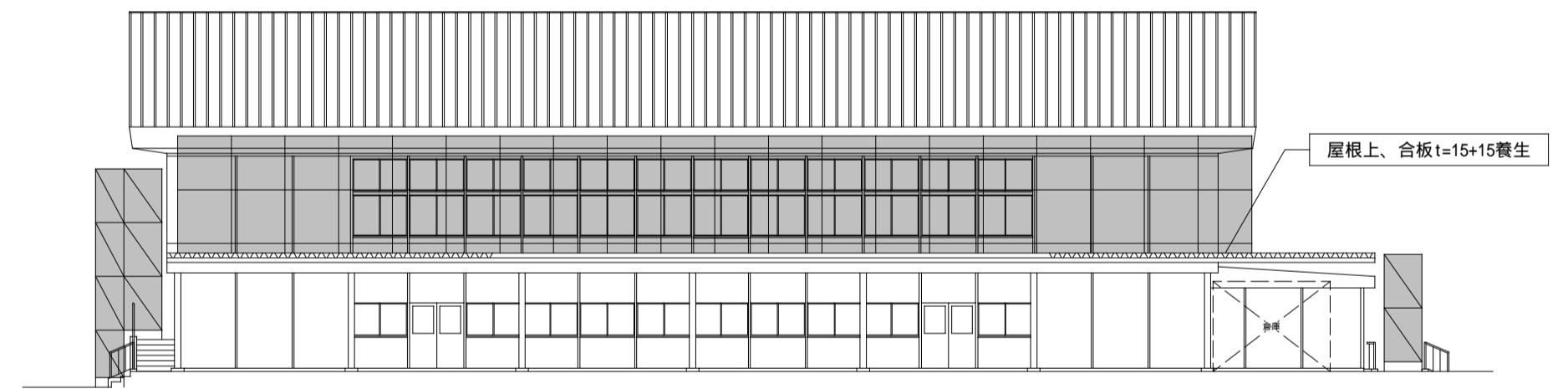
南立面図



北立面図 1:100



東立面図



西立面図 1:100

特記仕様



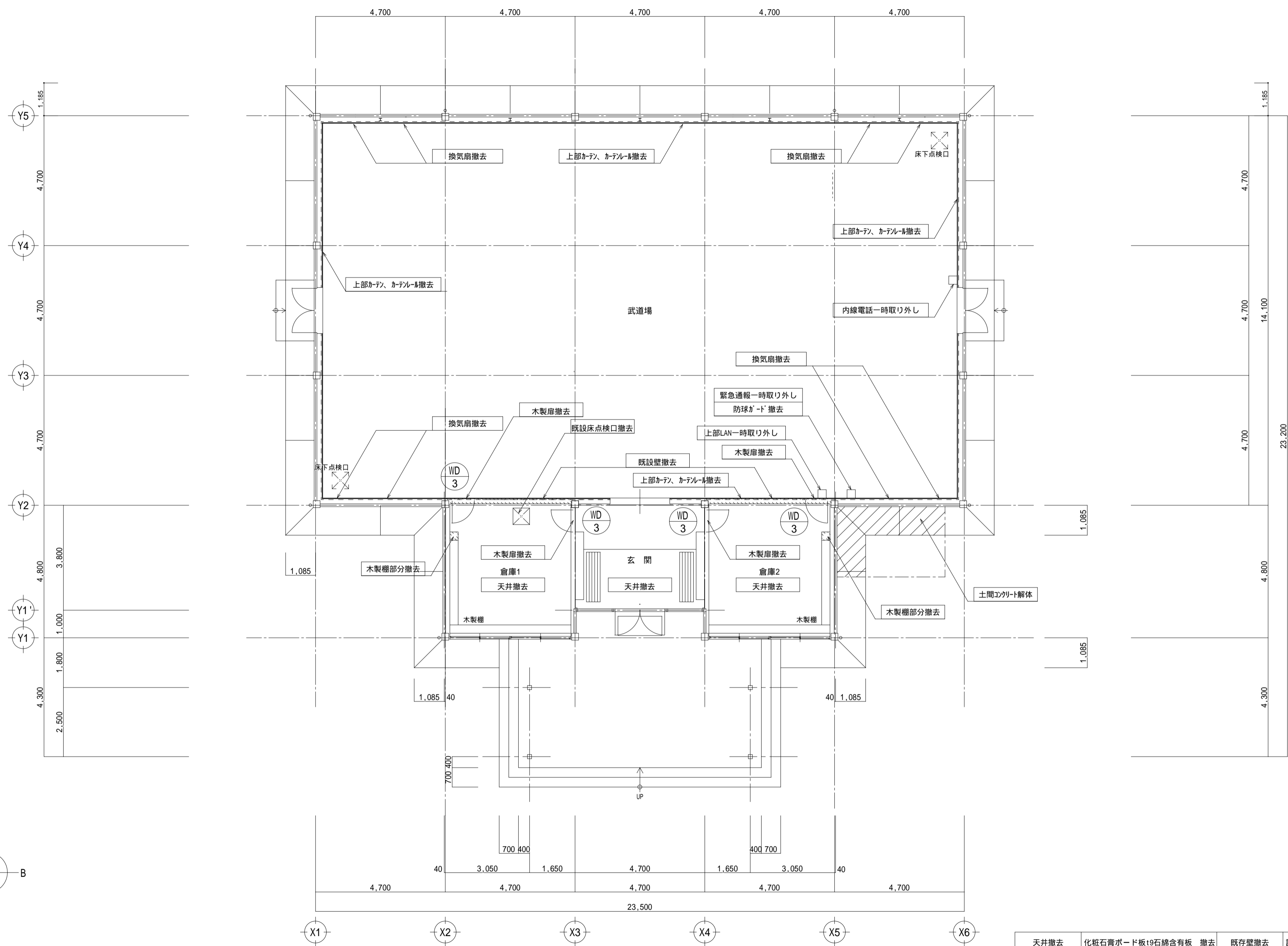
株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 仮設計画 立面図(参考)

縮尺	1:200	図面番号	No A-24 号図
			枚ノ内



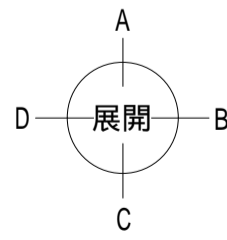
1階平面図 1:100

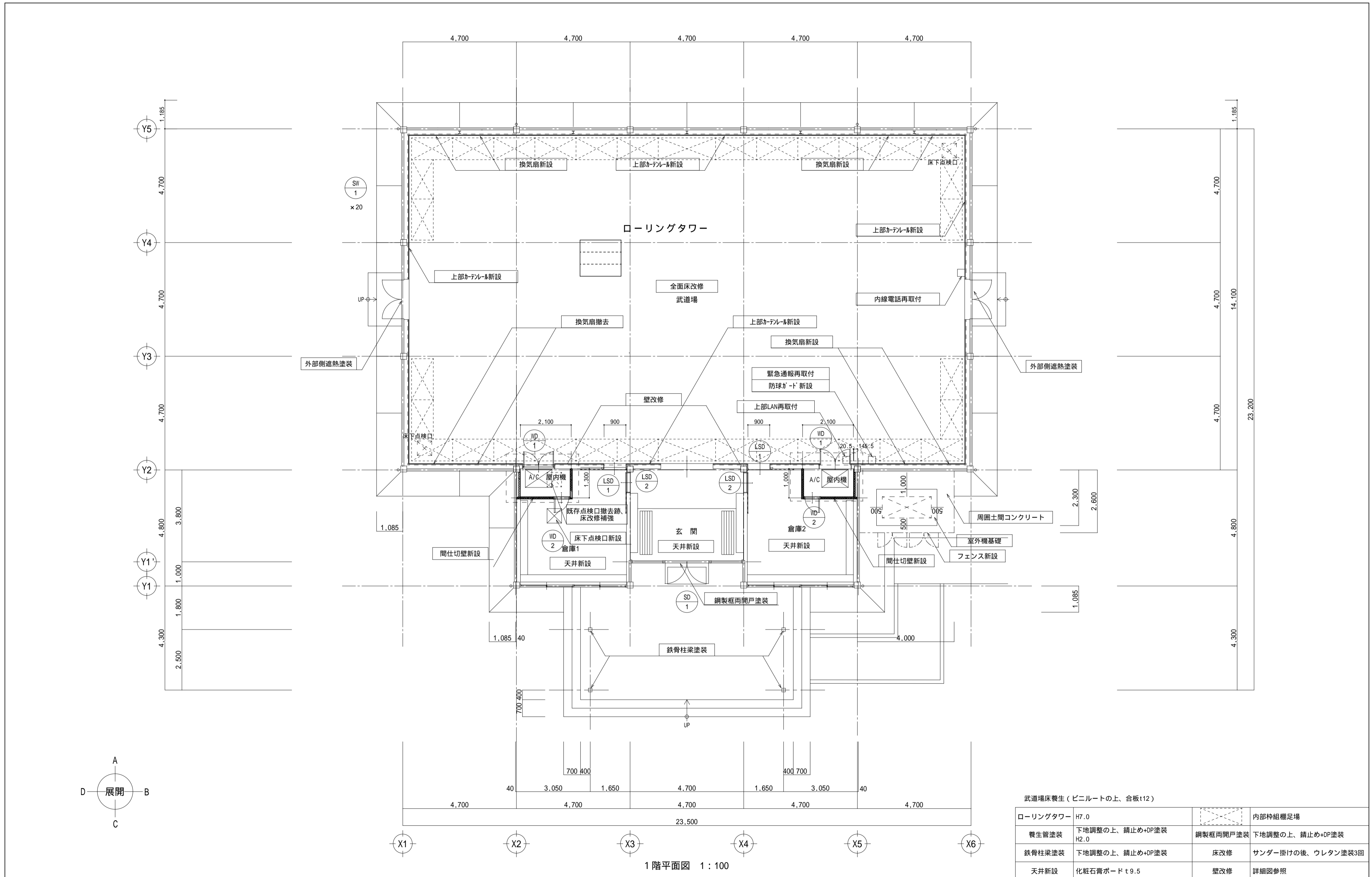
天井撤去	化粧石膏ボード板19石綿含有板 撤去 撤去時には床・壁養生を行う	既存壁撤去	詳細図参照
------	-------------------------------------	-------	-------

特記仕様	


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 **細野 幹生**

製図年月日	R6.7.6	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事	縮尺	1:100	図面番号	
訂正年月日		図面名称	柔剣道場 現況1階平面図			No	A-25 号図
監修							枚ノ内





1階平面図 1:100

武道場床養生(ビニルトの上、合板t12)

リングタワー	H7.0		内部枠組欄足場
養生管塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装 H2.0		鋼製框両開戸塗装
鉄骨柱梁塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装		床改修
天井新設	化粧石膏ボード t9.5		壁改修
			サンダー掛けの後、ウレタン塗装3回
			詳細図参照

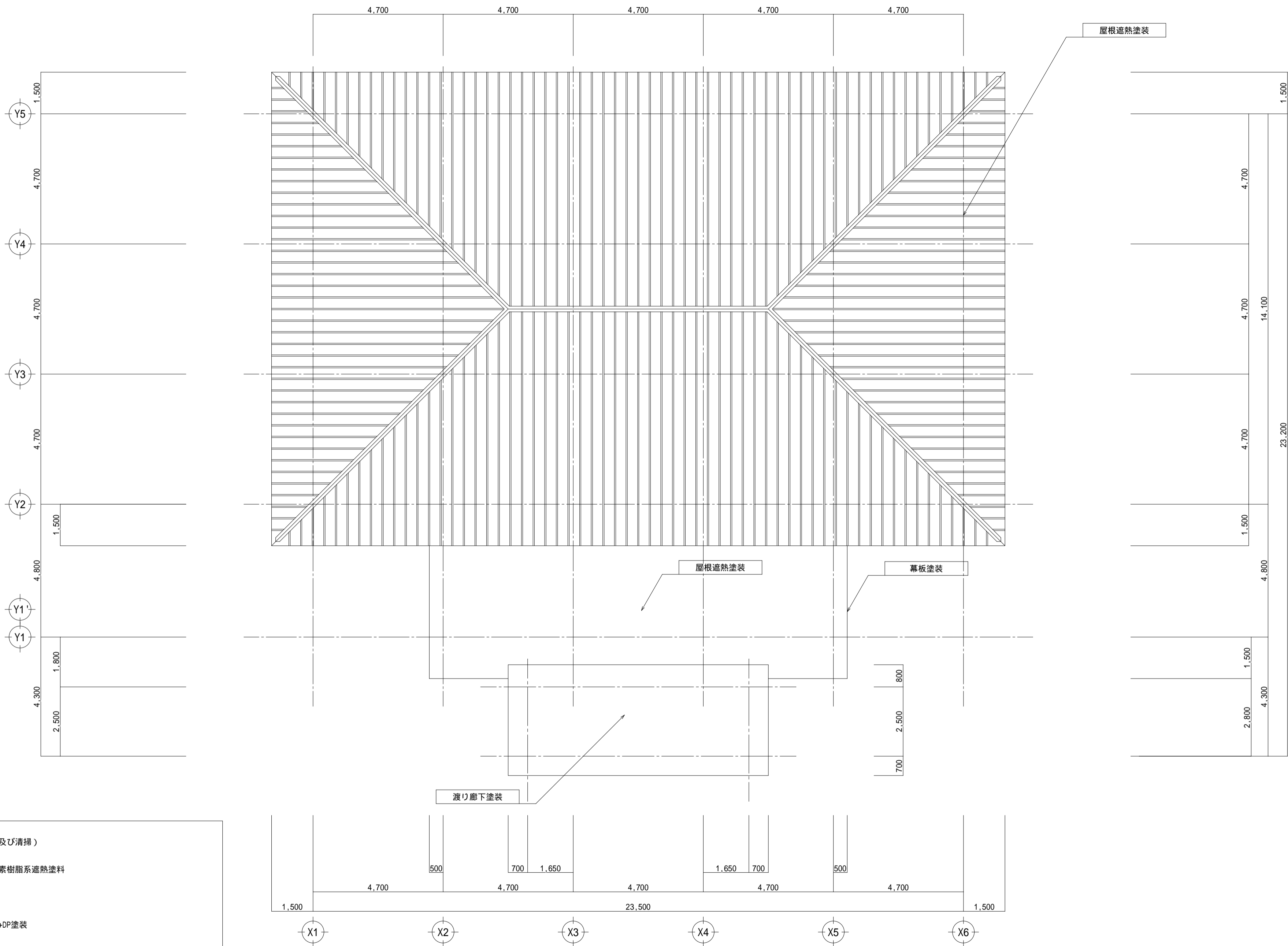
特記仕様	

株式会社 木下建築設計事務所
 一級建築士登録 第125477号
 細野 幹生
 611-0026 京都府宇治市開町37-10
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080

製図年月日	R6.7.6
訂正年月日	
監修	
設計	
製図	

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	柔剣道場 改修1階平面図

縮尺	1:100
図面番号	No A-26 号図
	枚ノ内



- 屋根改修**
- 屋根遮熱塗装
- 1 高圧洗浄（きれい掛け及び清掃）
 - 2 錆止め塗料、下地調整
 - 3 低汚染・超耐久型ふっ素樹脂系遮熱塗料
- 渡り廊下塗装
- 幕板塗装
- 1 下地調整の上、錆止め+DP塗装

屋根伏図 1:100

特記仕様

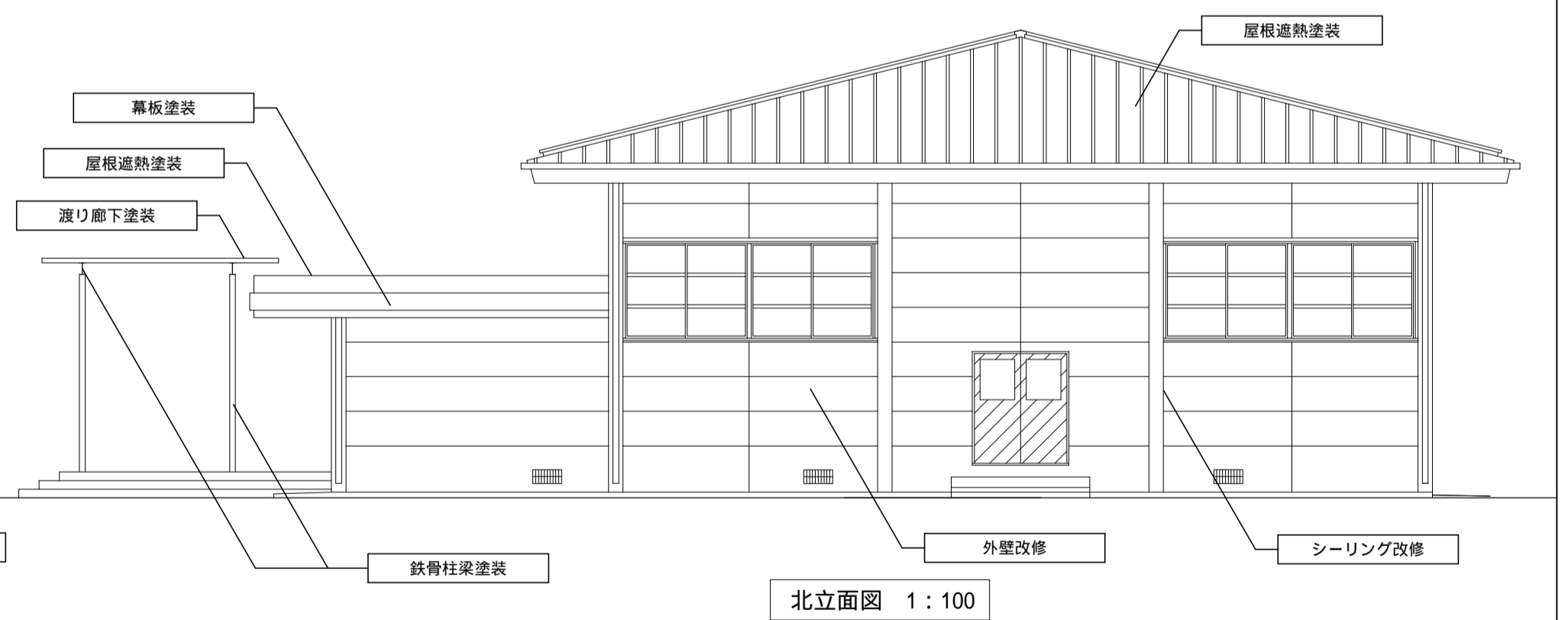
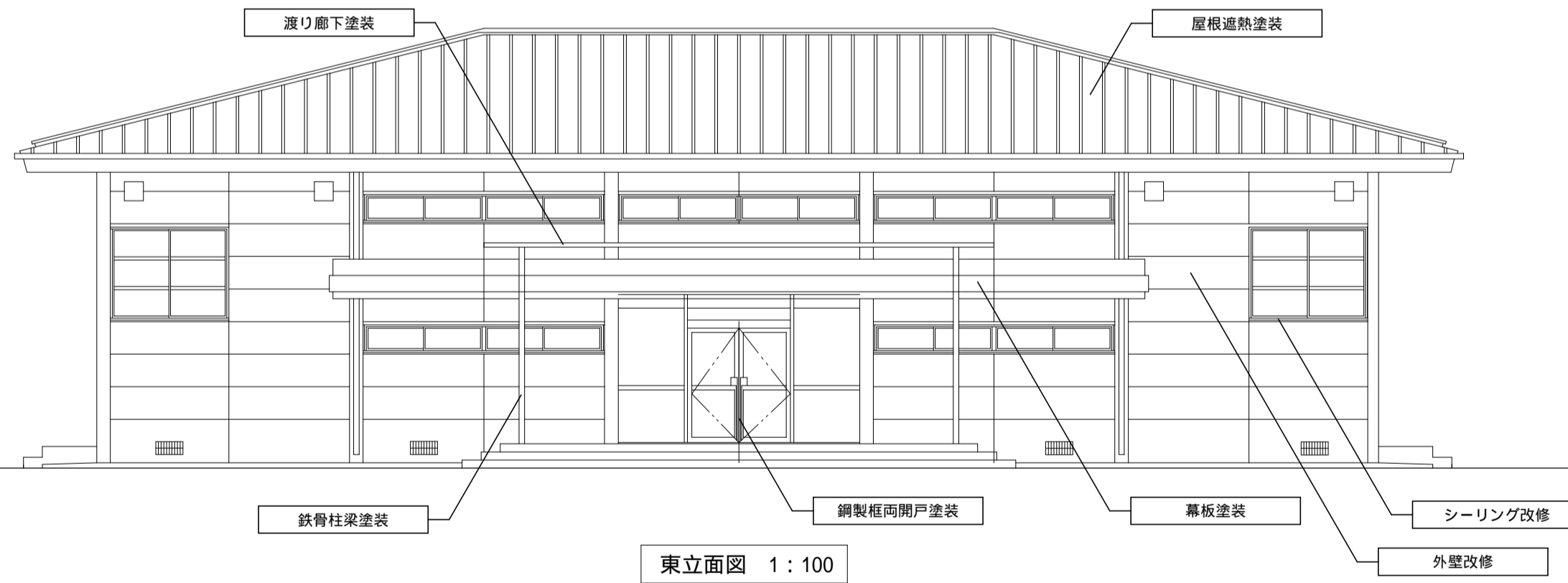
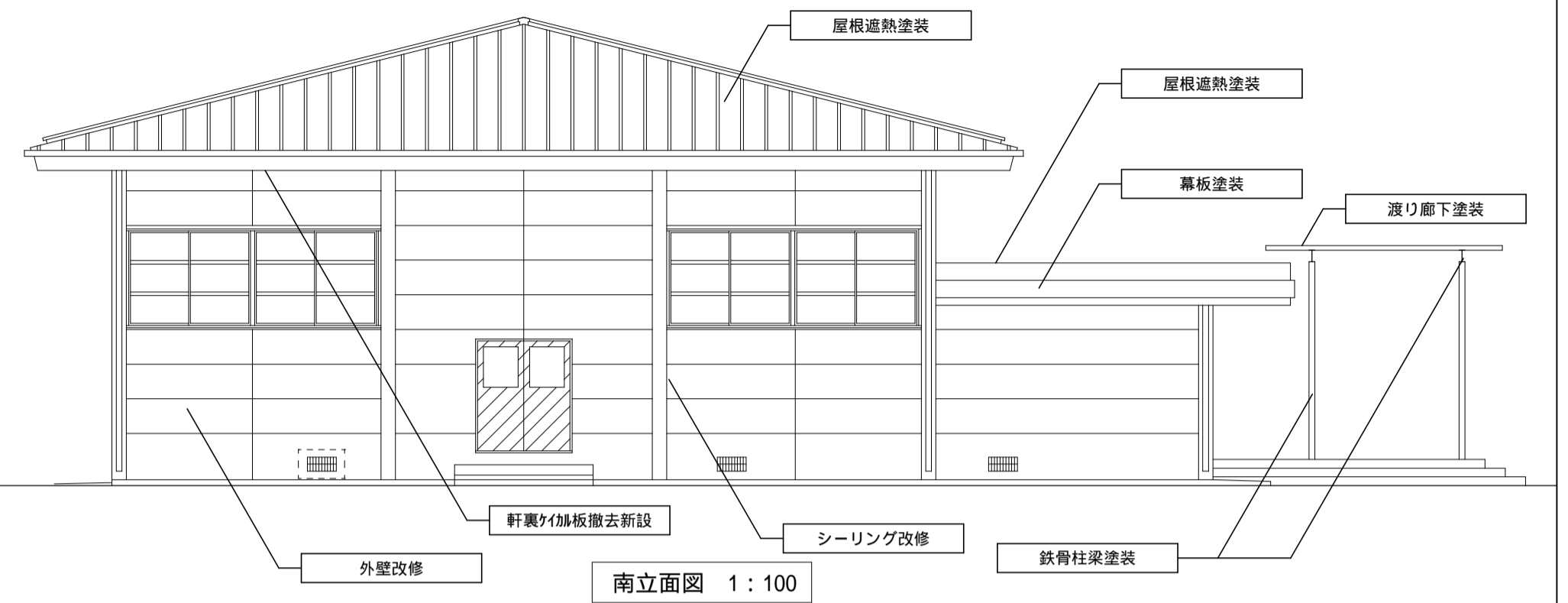
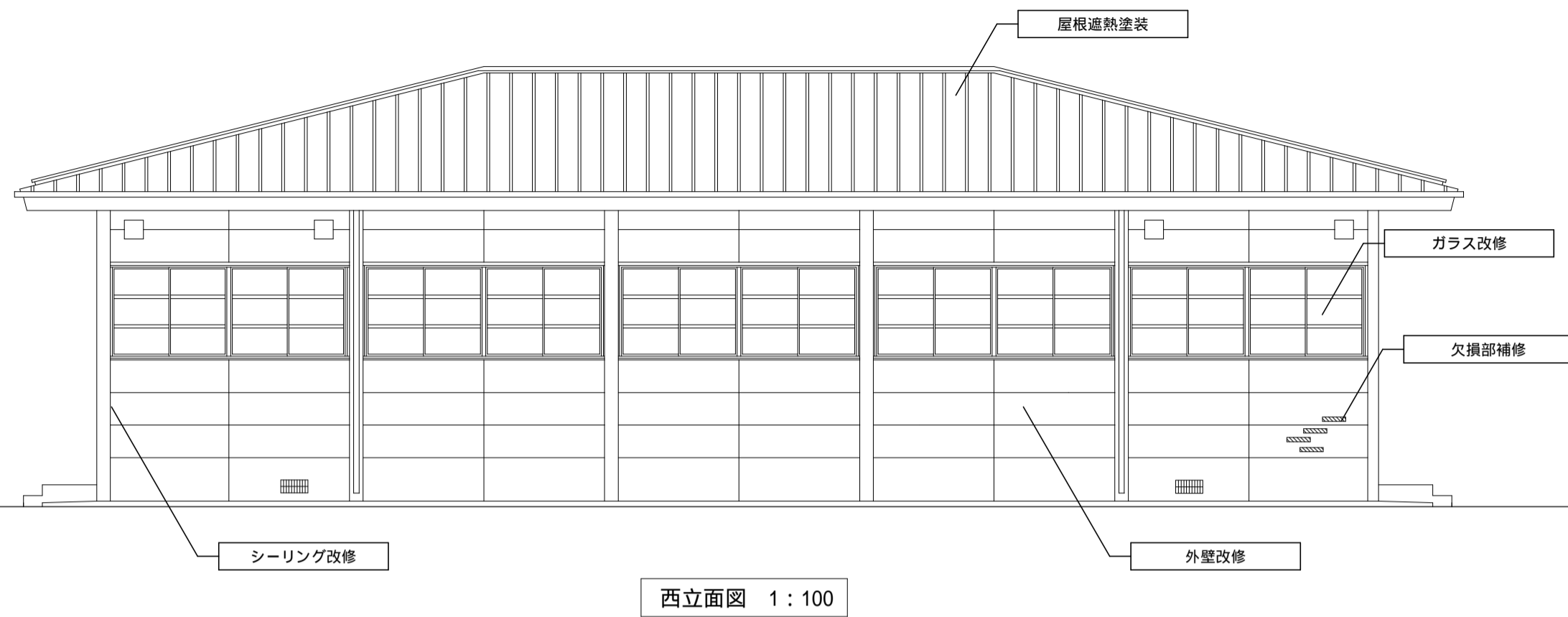
株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	柔剣道場 屋根伏図

縮尺	1:100
図面番号	No A-27 号図
	枚ノ内



外部遮熱塗料範囲	ガラス改修	既存ガラス撤去 シーリング共強化ガラスt=5.0新設
養生管塗装 下地調整の上、錆止め+DP塗装 H2.0	鋼製框両開戸塗装	下地調整の上、錆止め+DP塗装
鉄骨柱梁塗装 下地調整の上、錆止め+DP塗装	床改修	サンダー掛けの後、ウレタン塗装3回
欠損部補修430×80 下地処理、錆止めの上、I&A杉樹脂E外滑仕上	外壁改修	水洗い、下地調整の上、防水型複層塗材E ゆず肌
軒裏ケイカル板撤去新設	シーリング改修	既存シーリング撤去 シーリング新設(変成シリコンMS-2)
新設ケイカル板t6 外装薄塗材E 新設		

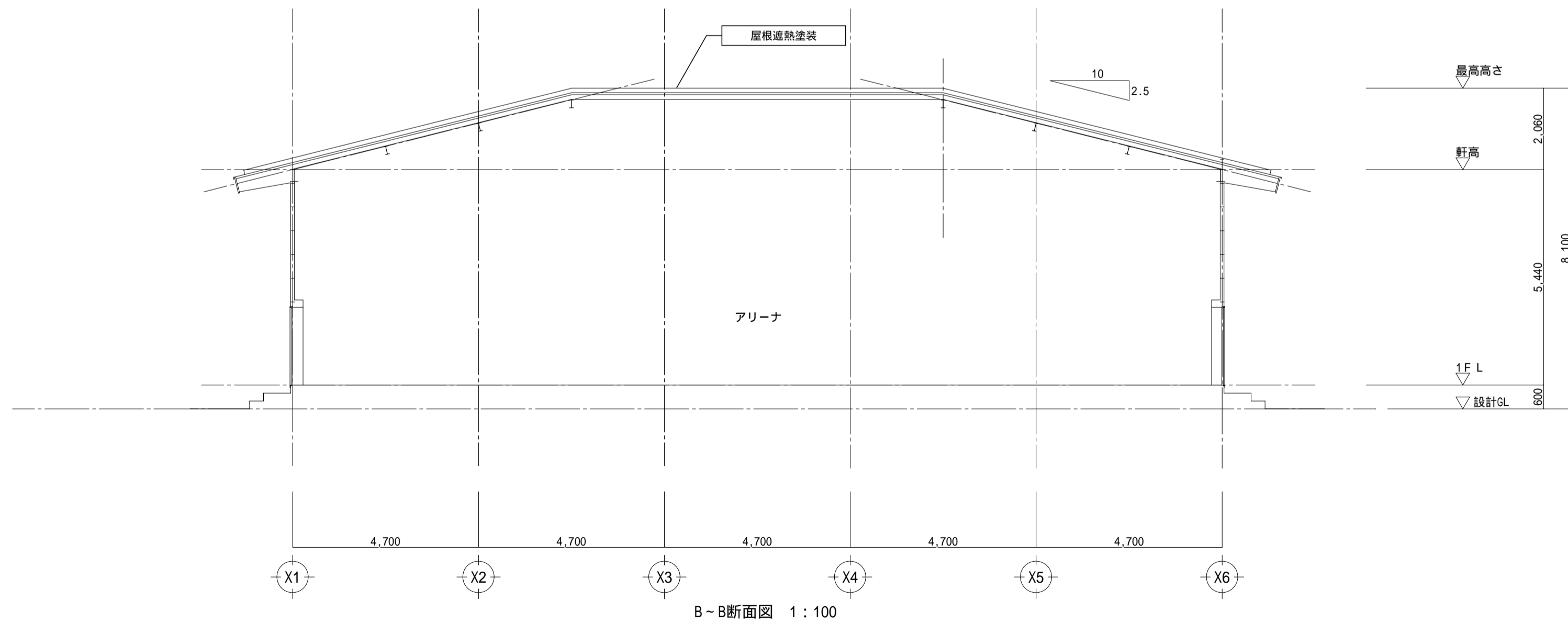
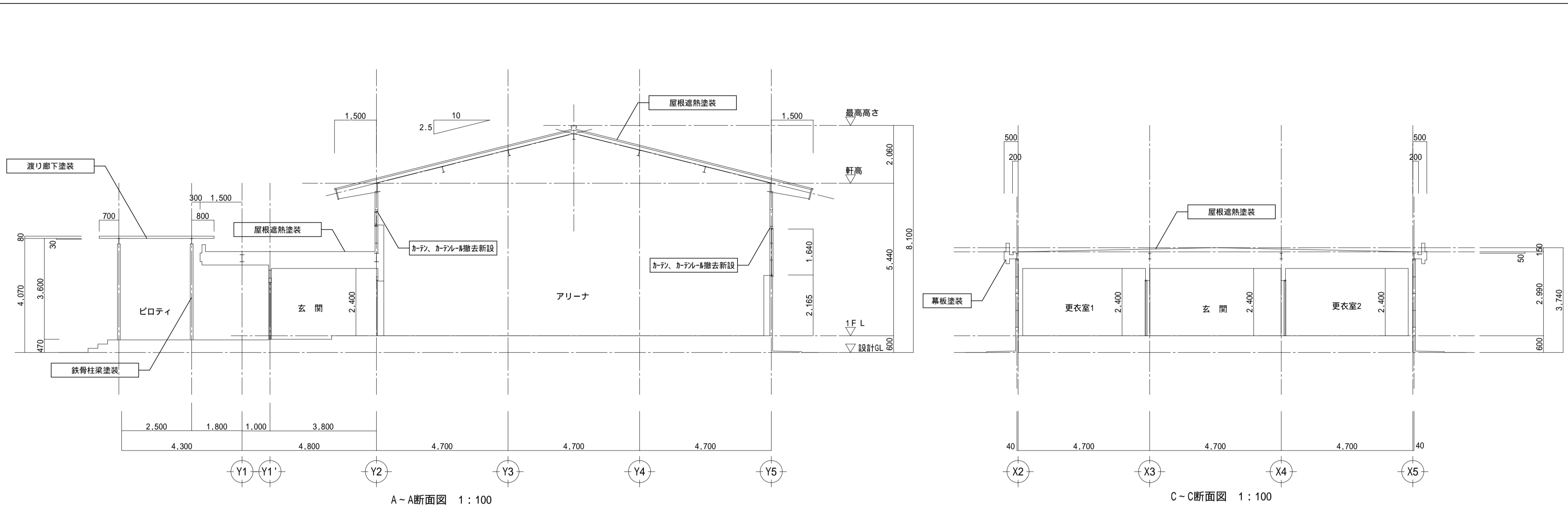
特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所
 〒611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生


製図年月日 R07.10
 訂正年月日
 監修 設計 製図

工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
 図面名称 柔剣道場 立面図

縮尺 1:100
 図面番号 No A-28 号図
 枚ノ内



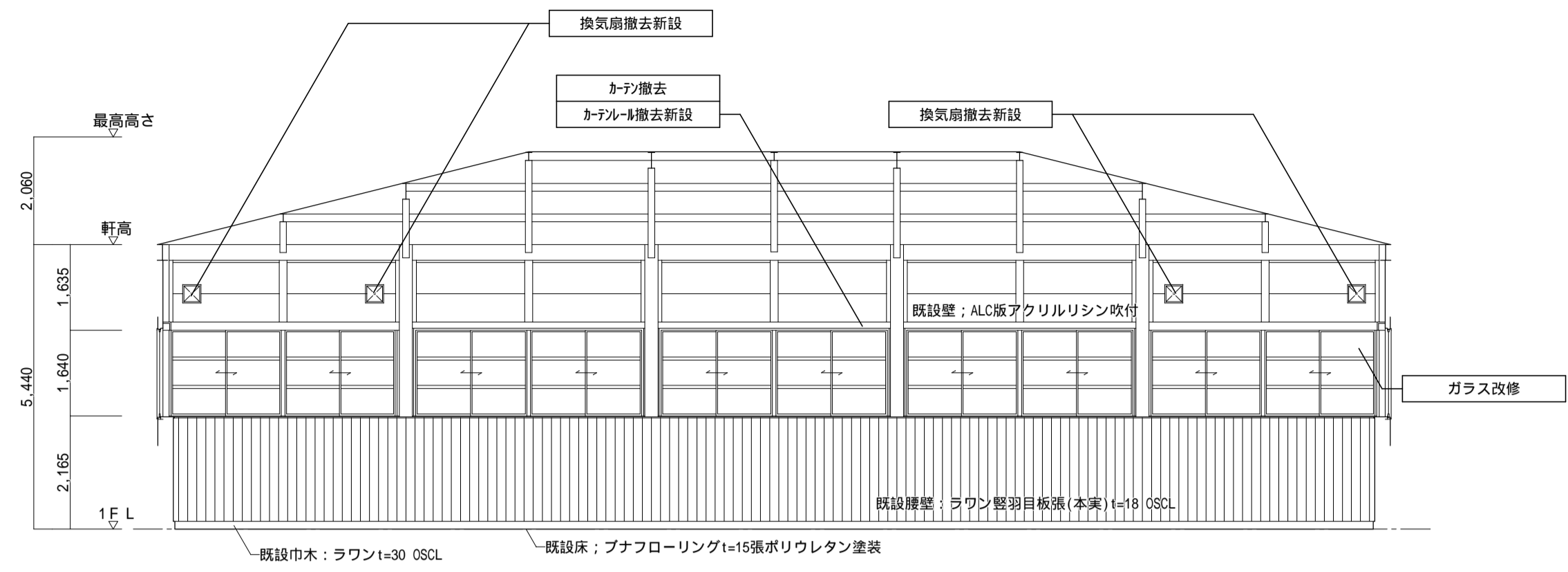
特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

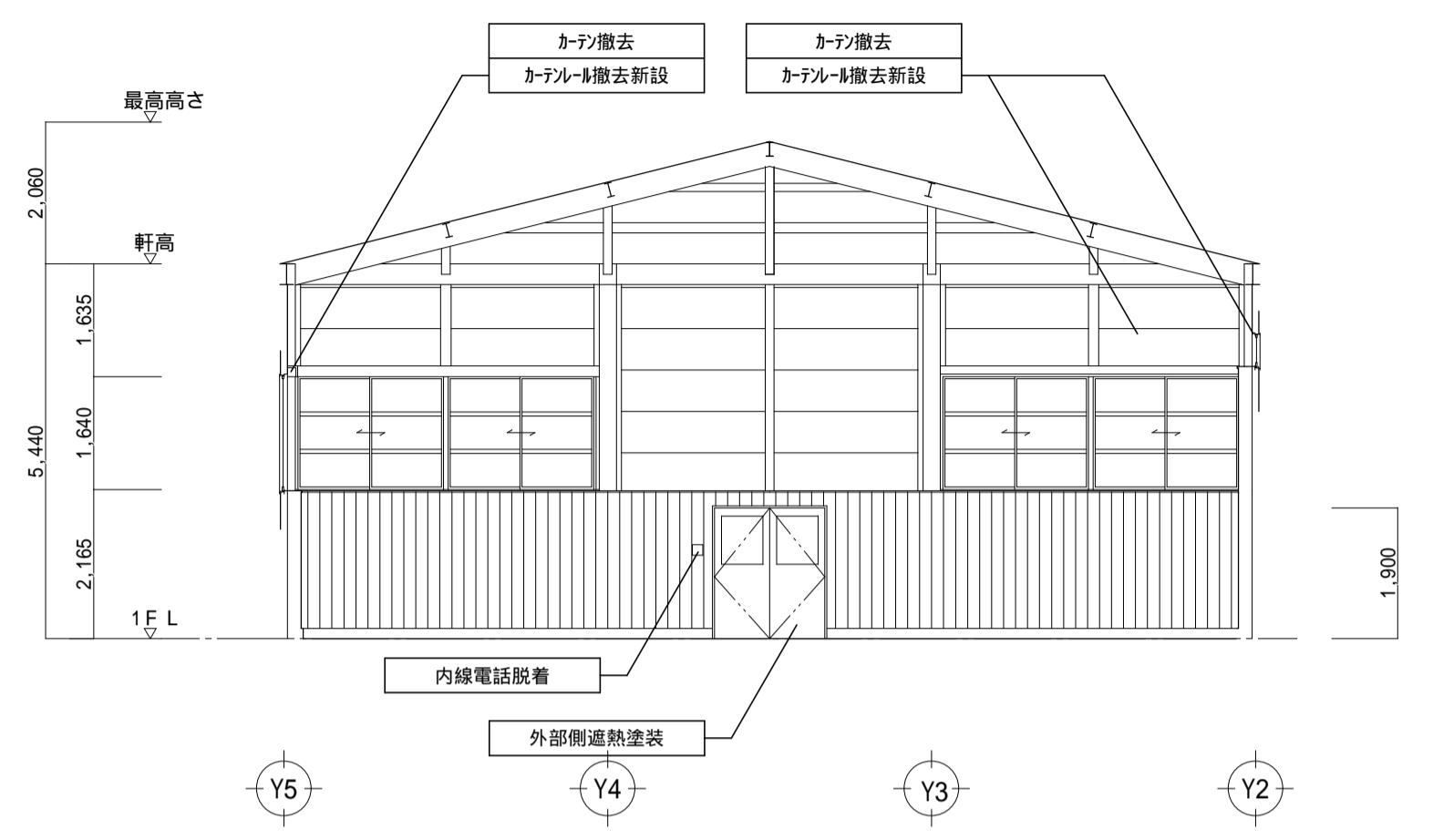
製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	柔剣道場 断面図

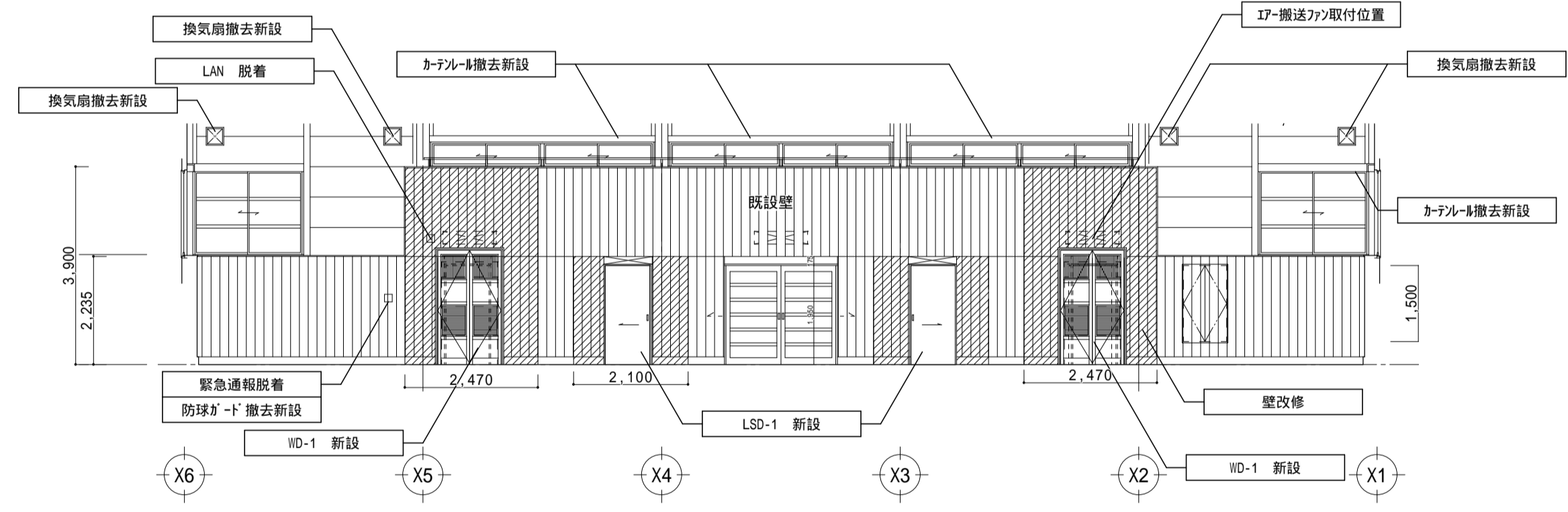
縮尺	1:100	図面番号	No A-29号図
			枚ノ内



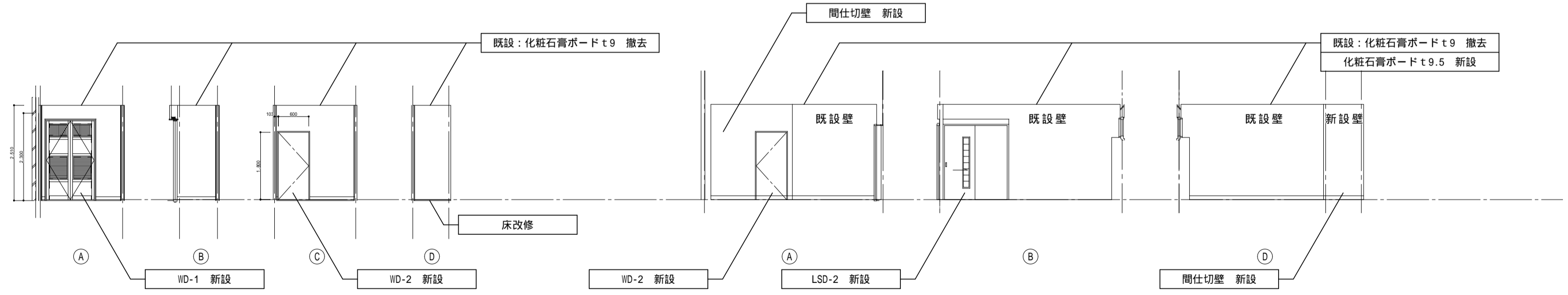
北面 展開図



東面、西面 展開図



C 改修展開図



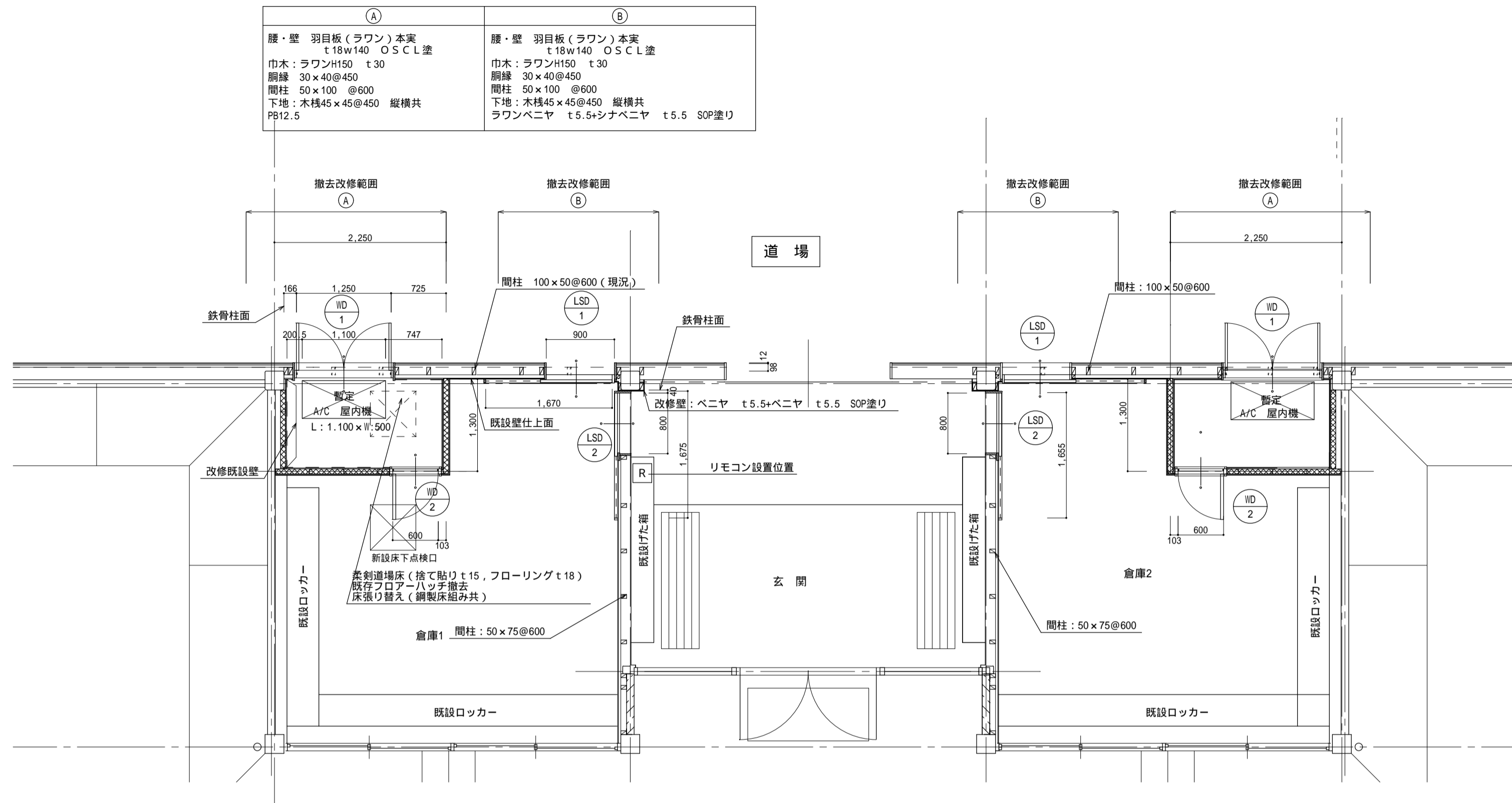
特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 **細野 幹生**

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計 製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	柔剣道場 展開図

縮尺	1:100	図面番号	No A-30号図
			枚ノ内



既設間仕切り仕様

道場側：腰・壁面羽目板張りW180×t18
下地：間柱・100×50@600+胴縁30×40@450 頭つなぎ 100×50

倉庫側：壁（ラウンベニヤt5.5+シナベニヤt5.5）
下地：縦横胴縁45×45@450

玄関側：壁 ラウンベニヤt5.5+シナベニヤt5.5 SOP塗り
倉庫側：壁（ラウンベニヤt5.5+シナベニヤt5.5）
下地：間柱50×75@600 横胴縁30×45@450

室内 A/C 収納室 仕上げ

既設 床 改修	蒲桜フローリング t15 合板 t12 合板 t24 (1類) の上ウレタン系塗床 (コーティング)	床下点検口撤去 既設床下点検口跡修復 倉庫室内側：床下点検口新設
既設 壁 改修	仕上げ材 撤去 PB t12.5 倉庫室内側：ラウンベニヤt5.5+シナベニヤt5.5 SOP塗り	下地 LGS w65 壁グラスウール32K150
既設 天井 改修	化粧石膏ボード t9 撤去 直天井	

1階 平面詳細図 S:1/50

特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所

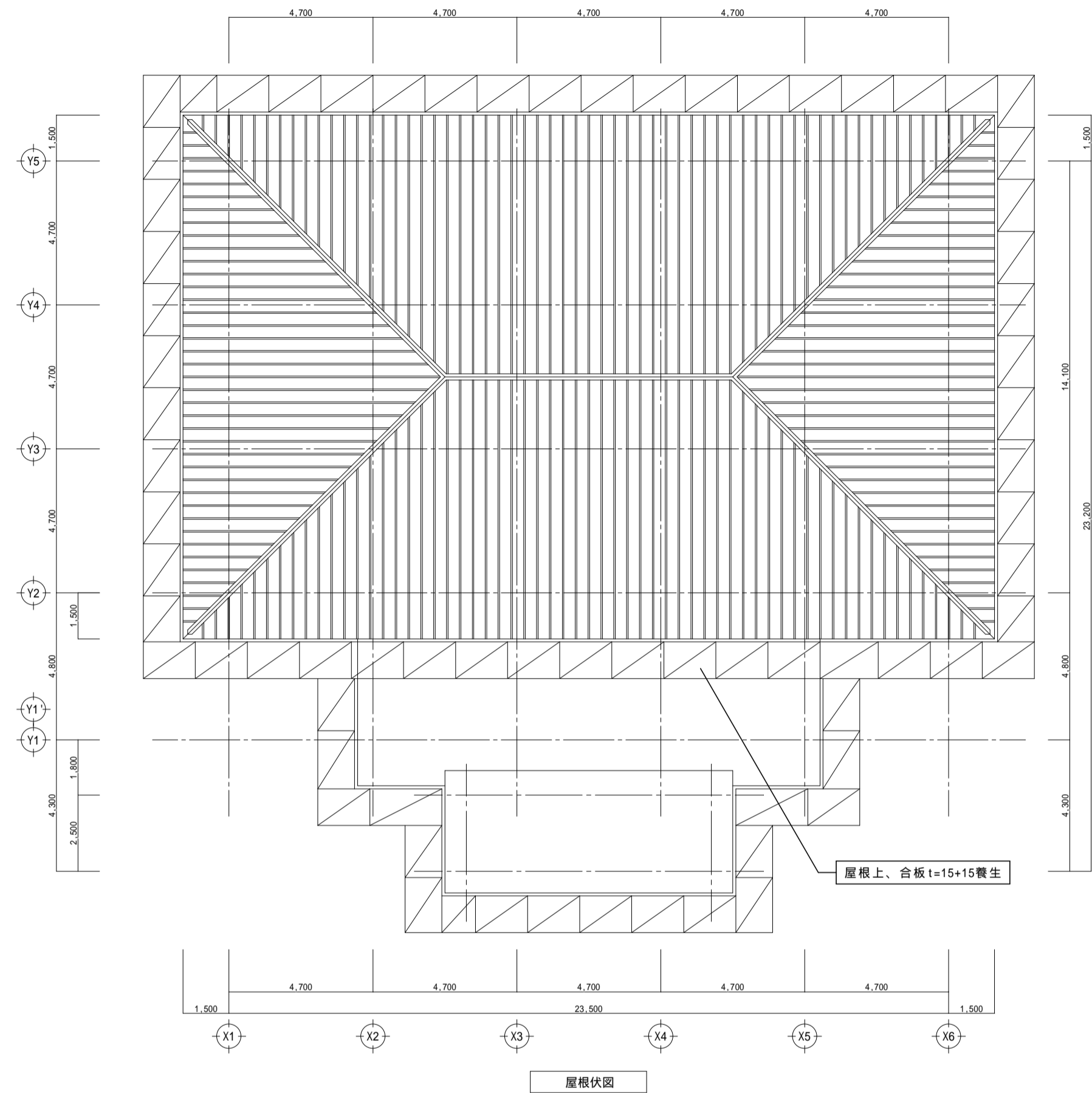
611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	
訂正年月日	
監修	設計 製図

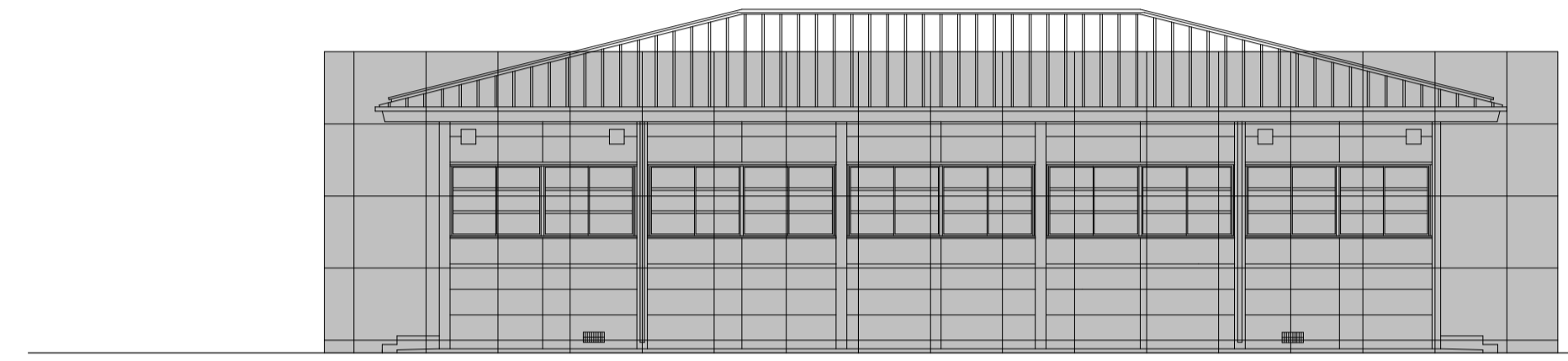
工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	柔剣道場 平面詳細図

縮尺	
図面番号	No A-31 号図
枚ノ内	

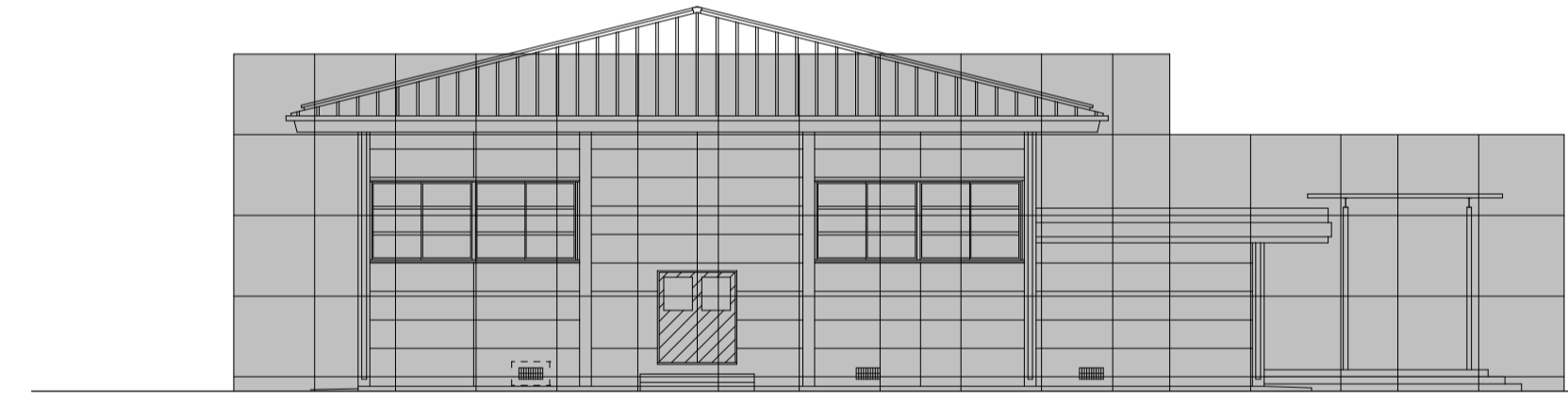
記号	LSD-1	倉庫 1, 2	2箇所	LSD-2	倉庫 1, 2	2箇所			
形状									
種類	鋼製軽量建具 (片引き戸)			鋼製軽量建具 (片引き戸)					
ガラス				強化ガラス t5.0					
金物	吊戸 (レール、吊戸車、ガイド金物、掘込引手 (SUS)) 掘込錠 (SM付)			吊戸 (レール、吊戸車、ガイド金物、掘込引手 (SUS)) 掘込錠 (SM付)					
備考									
記号	WD-1	A/C室内機置き場	2箇所	WD-2	A/C室内機置き場	2箇所	WD-3 倉庫 1、2 4箇所		
形状									
種類	木製框両開き戸			木製フラッシュ片開き戸			既設木製フラッシュ片開き戸		
ガラス									
金物	金物一式 上下フラッシュボルト ケースハンドル			付属金物一式、ドアクローザー、レバーハンドル、シリンダー錠			付属金物一式、ドアクローザー、レバーハンドル、シリンダー錠		
備考	面格子 両召し合定木								
記号	SW-1	武道場	20箇所	SD-1	玄関	1箇所			
形状									
種類	鋼製引き違い窓			鋼製框両開き戸					
ガラス	透明ガラスt=5 撤去 → 強化ガラスt=5 新設			透明ガラスt=5 撤去 → 強化ガラスt=5 新設					
金物	クレセント、付属金物一式 → シーリング 新設			クレセント、付属金物一式 → 建具調整					
備考	シーリング 撤去			シーリング 撤去					
備考	シーリング 新設			シーリング 新設、下地調整の上、DP塗装					
特記仕様				株式会社 木下建築設計事務所 一級建築士登録 第125477号 細野 幹生 611-0026 京都府宇治市開町37-10 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080			製図年月日 訂正年月日 監修 設計 製図	工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事 図面名称 柔剣道場 建具リスト	縮尺 図面番号 No A-32 号図 枚/内



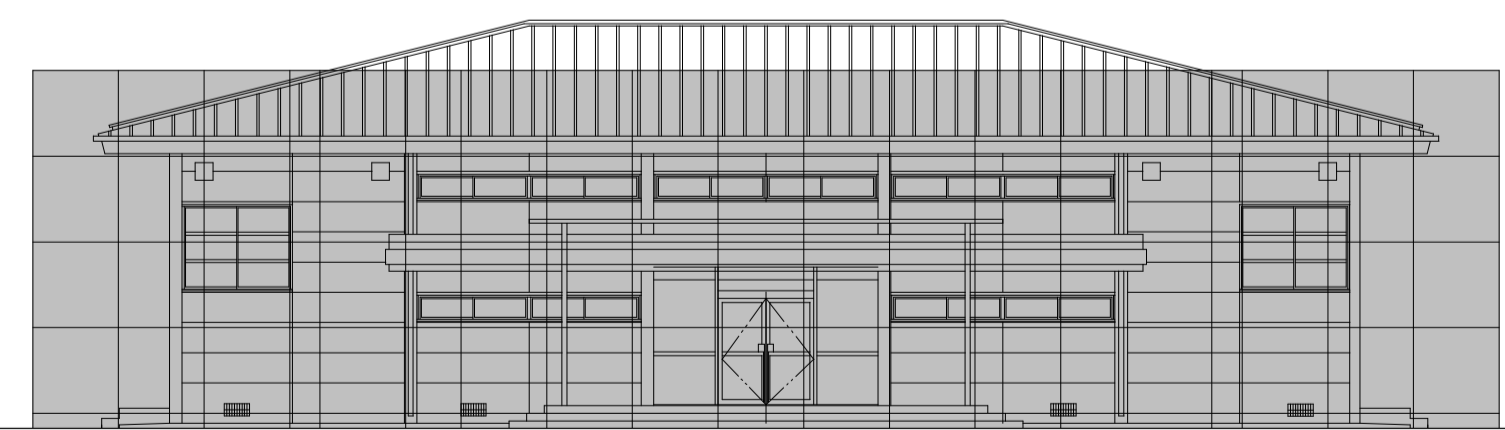
外部枠組本足場W1200
養生シート張り共



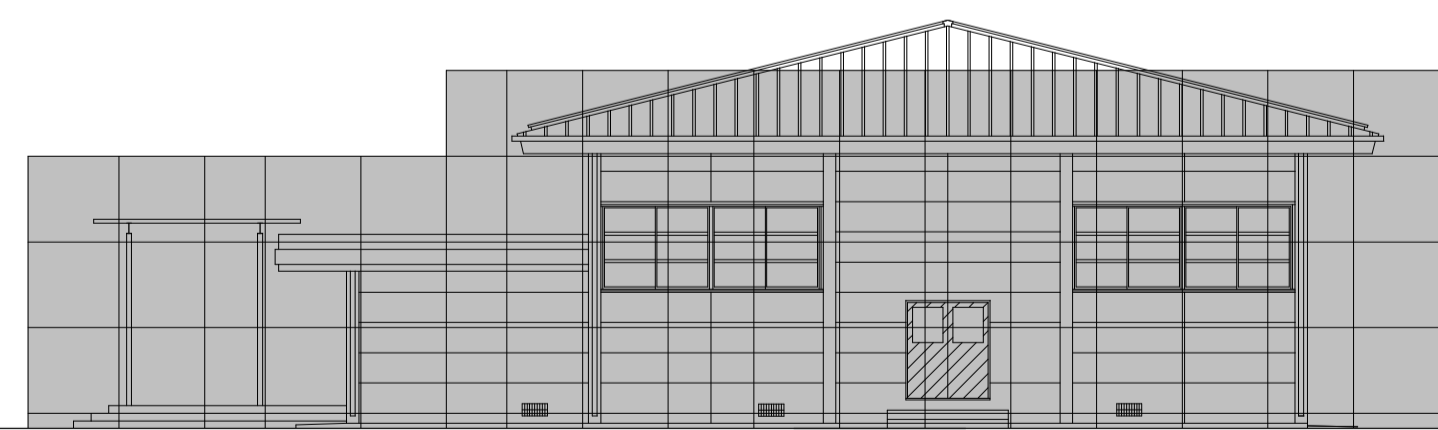
西立面図



南立面図




東立面図



北立面図

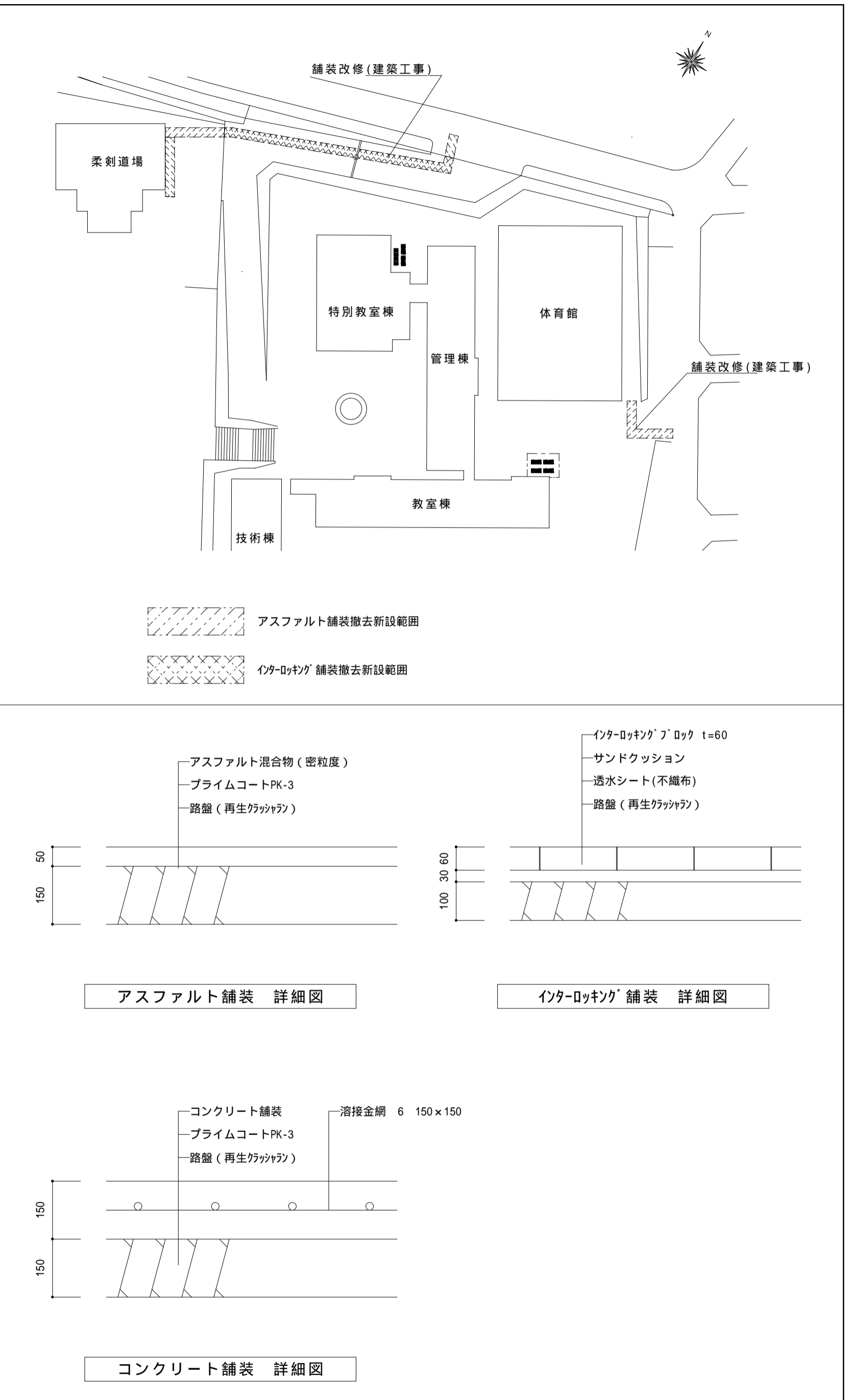
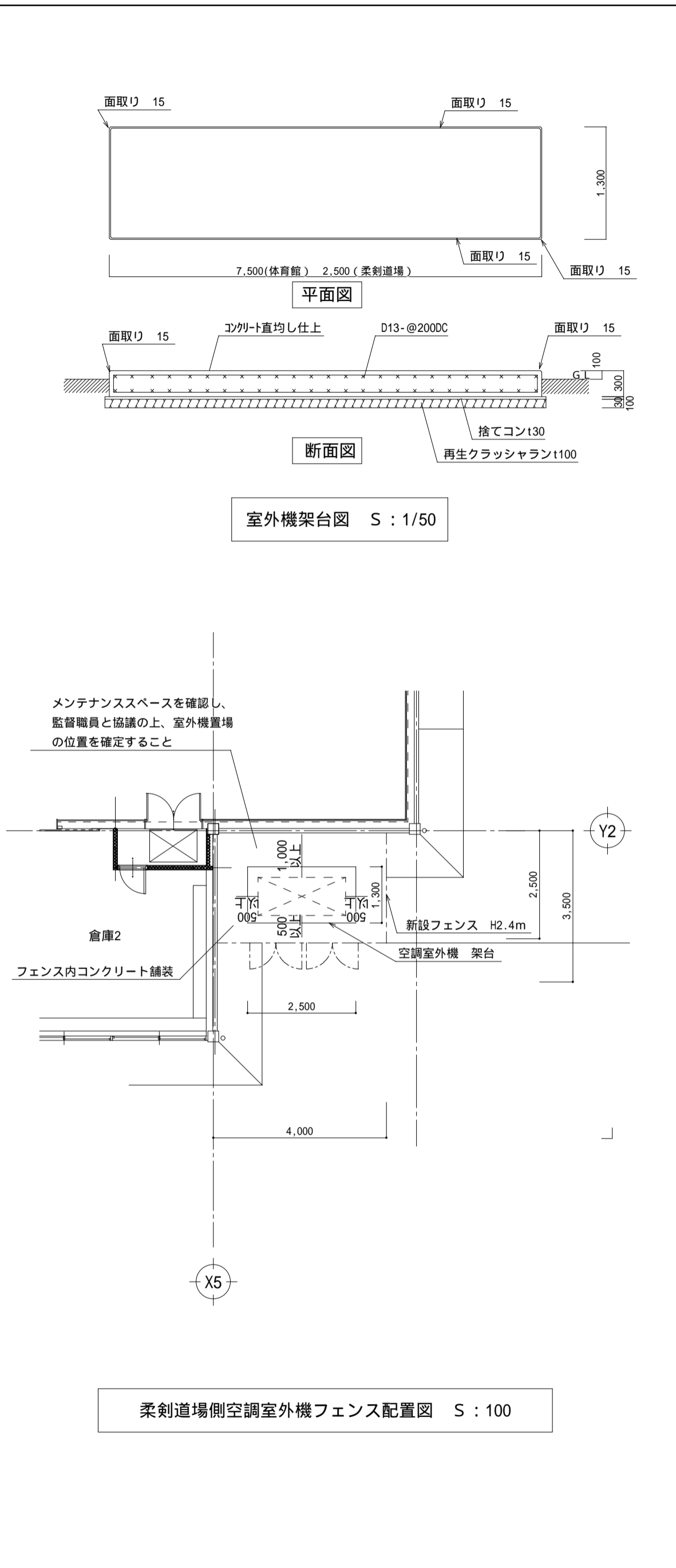
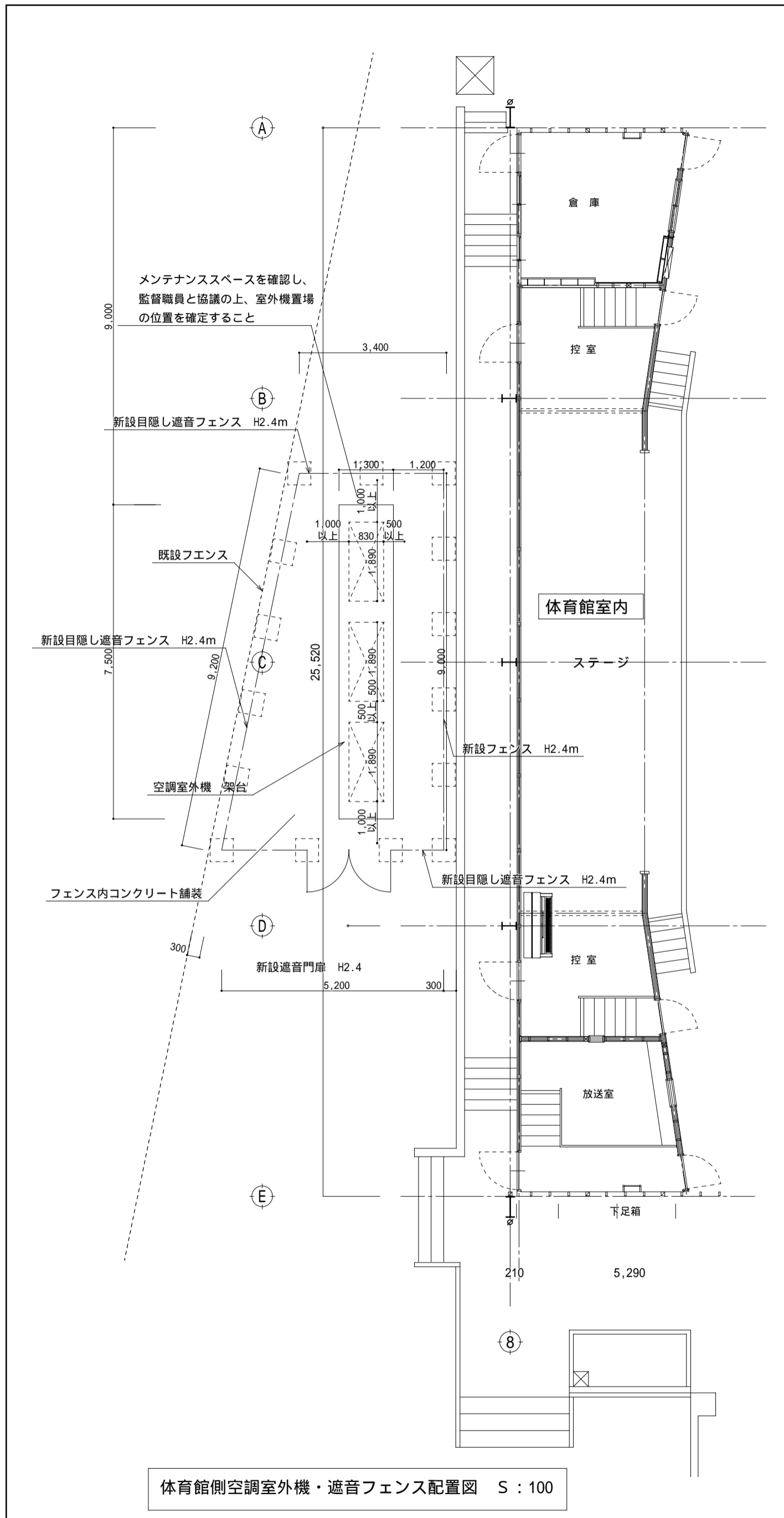
特記仕様


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	柔剣道場 仮設計画(参考)

縮尺	1 : 150
図面番号	No A-33 号図
	枚ノ内



特記仕様

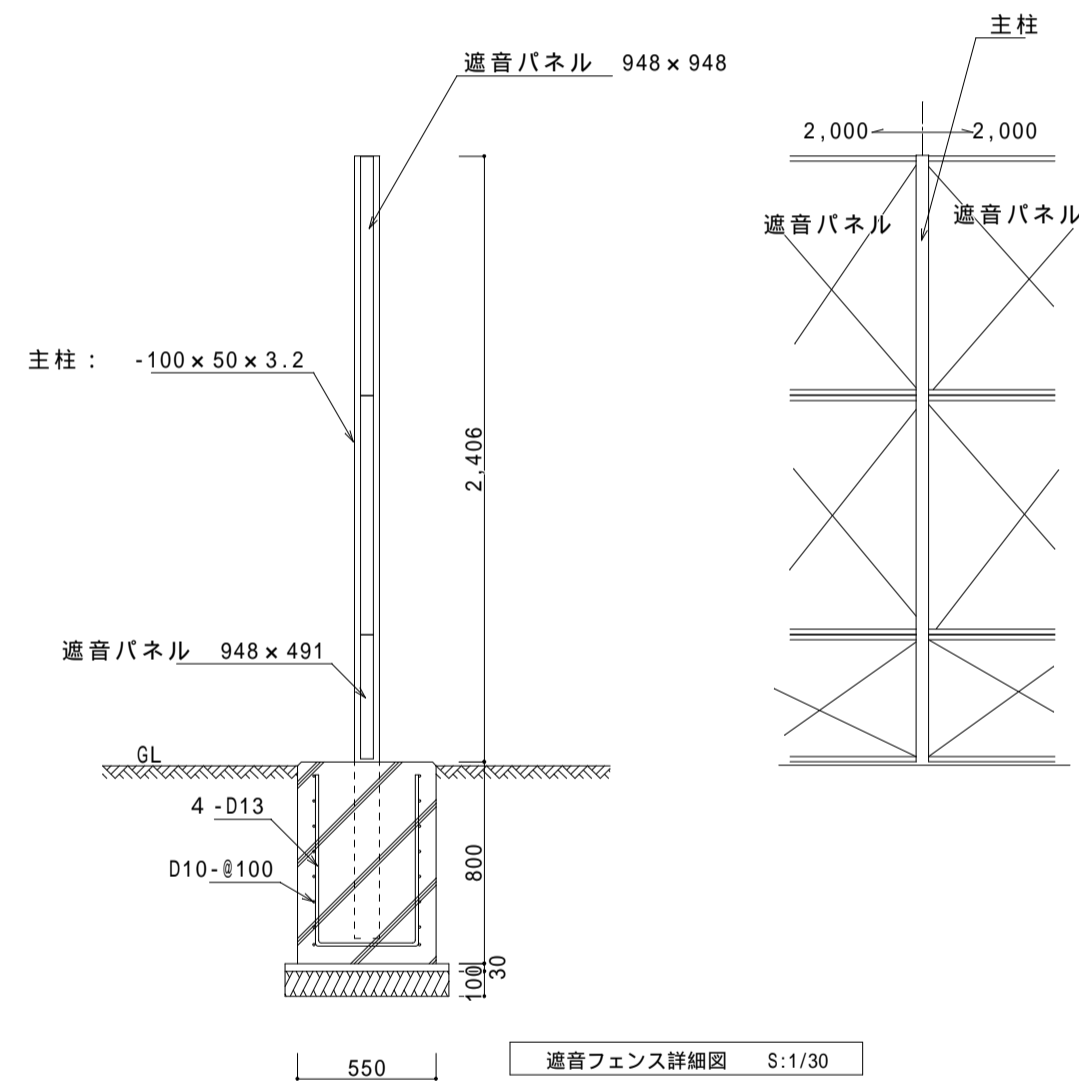
株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野 幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日		図面名称	外構図
監修	設計	製図	

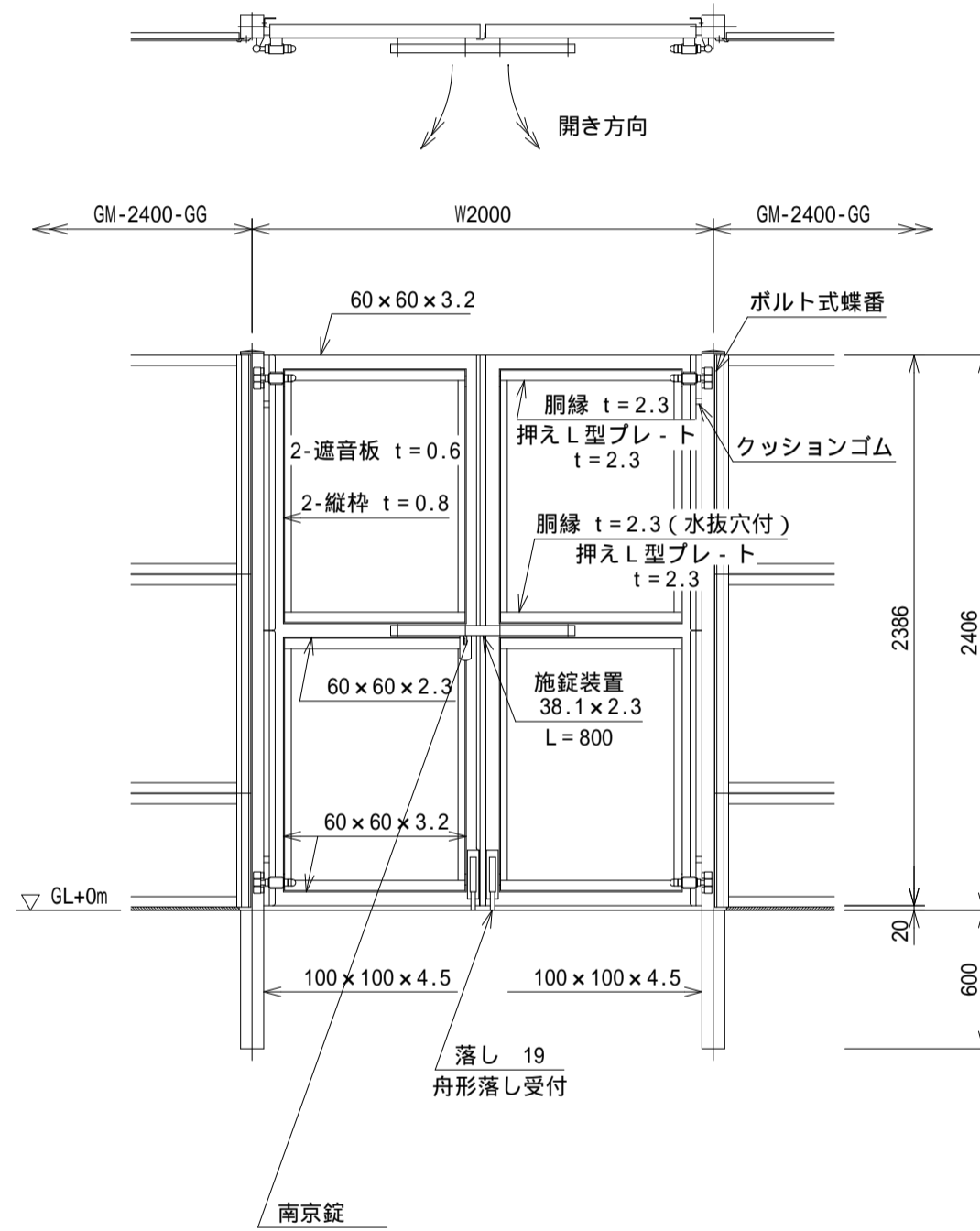
縮尺	1/100	図面番号	No A-34 号図
	1/50		
			枚ノ内

目隠し遮音フェンス H2400

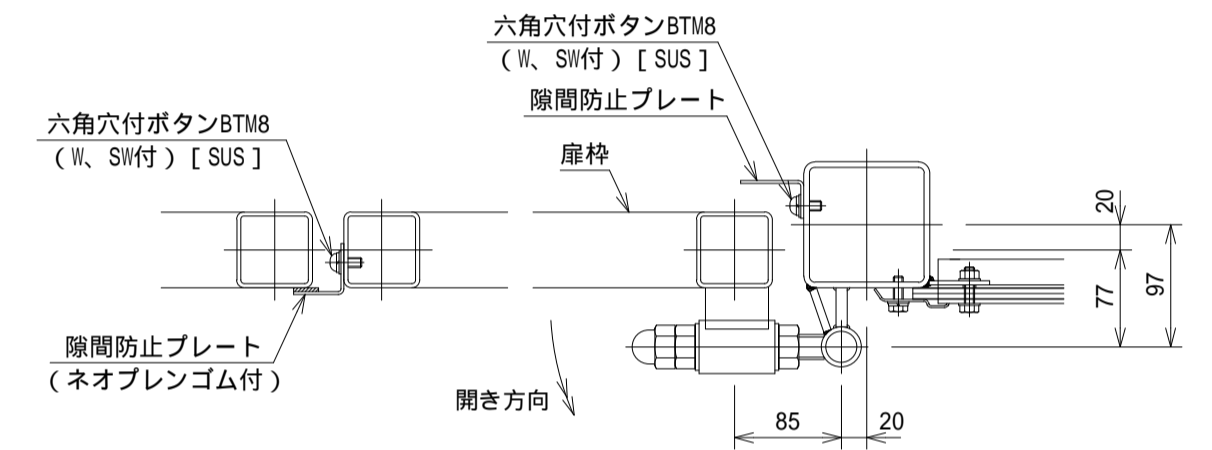


遮音フェンス詳細図 S:1/30

目隠し遮音フェンス 両開き門扉 H2400



隙間防止プレート取付図 及び 門柱・扉枠位置関係図



設計条件
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

備考

- 外装について
 - 門柱、扉枠・・・溶融亜鉛めっきの上液体塗装
 - 胴縁、縦枠、押えL型プレート、隙間防止プレート・・・亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉末塗装
 - 遮音板・・・塗装溶融アルミ・亜鉛合金めっき鋼板(制震加工)
 - ボルト・ナット・・・溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし、一部のボルトは溶融亜鉛めっきのみ又はSUS品
 - 施錠装置、落しボルト式蝶番・・・溶融亜鉛めっきのみ
- 本図門扉は施錠側180°開き、施錠側落しとする。
- 扉枠にはめっきの為、湯抜穴を適所(見苦しくない位置)に設けるものとする。
- 隙間防止プレートは現地取付とする。

注記

- 門扉には構造上隙間があります。

特記仕様



株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080

一級建築士登録 第125477号
細野幹生

製図年月日 R07.10

訂正年月日

監修 設計 製図

工事名称

広野中学校体育館空調設置ほか改修工事

図面名称

外構詳細図

縮尺

図面番号

No A-35 号図

枚ノ内

電気設備工事特記仕様書 - 1

【工事概要】

- 1 工事場所 宇治市広野町尖山3
2 建物概要

Table with 5 columns: 建物名, 構造, 階数, 延床面積(m2), 消防法令別表第一, 耐震安全性の分類, 備考

3 工事科目 印をついたものを適用し、各一式とする。

Table with 3 columns: 工事科目, 建物名称, 体育館, 柔剣道場

【特記事項】

- 1 一般事項
1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁官庁官庁の「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)令和7年版」(以下、「標準仕様書」という。)...
2) 工事種目に機械設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。
2 特記事項
項目及び特記事項は、印をついたものを本工事に適用する。ただし、印のない場合は、印を適用する。

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記事項

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記事項

Main specification table with columns: 章, 項目, 特記事項

Table with 2 columns: 特記仕様, 内容

株式会社 木下建築設計事務所
611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

Table with 2 columns: 工事名称, 内容

電気設備工事特記仕様書 - 2

電力 配線 設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	特記事項		
	直流電源装置	用途 建築基準法用 消防法用 受変電設備専用 その他 過放電防止保護装置(直流不足電圧継電器)の設定電圧は、9.0Vとする。			
	交流無停電電源装置 (UPS)	用途 (一般形 簡易形) 方式 ()			
	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	形式	オープン形 簡易形 キュービクル			
	連続運転可能時間	10時間(乙) 72時間(甲)			
	発電機	電気方式 三相3線式 電圧 210V 6.6kV 415V 定格出力 kVA以上 力率 0.8			
	原動機	種別 ガスタービン ディーゼル機関 ガスエンジン マイクロガスタービン 燃料電池 コージェネレーション kW(PS)以上 定格出力 始動方式 電気式 空気式 冷却方式 ラジエーター式 水循環環式 現地負荷試験 行う 行わない			
	燃料	種類 重油 軽油 灯油 ガス() 燃料小出槽 % 主燃料槽 %			
	監視方式	警報盤による代表監視 中央監視盤による監視			
太陽光 発電 設備	太陽光発電装置	太陽電池 アレイ 公称最大出力 kW以上 設置可能建築面積 m ² 以下(長辺 mx短辺 m)			
	系統連系	受動 能動			
	パワーコンディショナ出力	相 線式 V kW以上			
	逆潮流	有 無			
	交流出力電圧	100V 200V			
	出力電気方式	三相3線式 単相3線式 単相2線式			
	外部移報	有 無			
	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	施工方法	金属管配線 ケーブル配線 合成樹脂管配線			
	保安器用接地	本工事 別途工事			
形式	電子交換機 ボタン電話装置				
情報 表示 設備	工事種類	マルチサイン装置 出退表示設備 時刻表示設備			
	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	親時計及び付属装置	CR-PM CW-PM プログラムタイマ(カード式 キー式)			
	子時計	特記なきものは SWA\$3\$3-GSPB\$2			
映像 音響 設備	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	施工方法	金属管配線 ケーブル配線 合成樹脂管配線			
拡声 設備	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	増幅器	用途 全館放送用(一般放送 非常放送) ローカル放送用 自動放送はアッテネーターを経由した回路とする。			
	スピーカ	特記なきものは SCS6Hi-1V\$3-M			
誘導 支援 設備	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	工事内容	音声誘導装置 検出方式(磁気式 無線式 画像認識)			
	インターホン	電話式 相互式			
	テレビインターホン	親機に子機カメラ角度調整機能(上下)を設ける。			
	トイレ等呼出し装置	1室 3室 5室 呼出しボタン 壁付ボタン(プッシュの長さは0.2m程度とする) 壁付押しボタン(押しボタンの長さは1.2m程度とする) 通話機能			
	受付呼出し装置	誘導音			
テレビ 共同 受信 設備	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	アンテナ	UHF用 BS用 CS用 AM用 FM用 CATV			
	アンテナマスト	壁面取付形 自立形 配管用ステンレス鋼管 一般構造用炭素鋼管(溶融亜鉛メッキ仕上げ) 圧力配管用炭素鋼管(溶融亜鉛メッキ仕上げ)			
電界強度測定	電界強度及び電質は、最上階が打上がったときに、アンテナ取付予定位置、またその周辺で測定し、その測定記録を監督職員に速やかに提出すること。 測定チャンネルは、監督職員と協議する。				

監視 カメラ 設備	工事範囲	配管 配線 機器取付	特記事項		
	画像	カラー 白黒			
	伝送方式	ネットワーク伝送方式 デジタル同軸伝送方式	○		
	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	車両検出方式	ループコイル方式 光線方式			
	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	工事種類	機械警備用配管 防犯装置 入退室管理制御装置			
	自動火災報知装置	工事範囲 配管 配線 機器取付			
	受信機	形 級 回路 壁掛形 自立形 単独形 複合形 副受信機 窓 盤面に消火ポンプ運転表示灯を設ける。			
	光警報装置	消火栓箱内押ボタン 発信機と連動(総合盤に始動表示灯を設ける。)			
自動閉鎖装置	機器収容箱 配管 配線 機器取付 消火栓一体形 単独形 工事範囲 電動制御器 回路 【予備電源(蓄電池)内蔵】 単独 自報受信機と一体				
自動閉鎖装置	防火戸用【DC24V 0.6A以下電磁式またはラッチ式】 防煙ダンパ用 【別途工事 瞬時通電式又は電動式 DC24V 0.6A以下 遠方復帰機構(電動式)DC24V 0.7A以下】 防火シャッター用 【別途工事 DC24V 0.6A以下】				
非常警報装置	工事範囲 配管 配線 機器取付 電気方式 DC24V 電源装置 非常電源(蓄電池) 自動火災報知設備と兼用				
ガス漏れ火災警報装置	工事範囲 配管 配線 機器取付 受信機 単独形 自報受信機と一体				
ガスの種類	都市ガス(13A) 液化石油ガス				
諸警報表示	受信機に諸警報表示窓(窓)を設ける。				
制中央 監視	工事範囲 配管 配線 機器取付				
監視方式	警報盤 監視制御装置				
医療 関係 設備	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	非接地電源用分電盤	キャビネット 鋼製 ステンレス製			
	ナースコール装置	トイレ及び浴室等の呼出し押ボタン 有線式 無線式 防滴 防滴			
	その他	オプション等の試験は、監督職員の指示による。			
	工事範囲	配管 配線 機器取付			
	電気方式	高圧 三相3線式 6kV 三相3線式 200V 単相3線式 100V/200V 単2線式 (100V 200V) 低圧 管路式 波付硬質合成樹脂管(FEP) ポリエチレン被覆管(PLP)			
	ふ設方式	地中線 埋設深さ 特記なきものはGL(舗装がある場合は、舗装下面)から30.0mm以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリートポール			
	区分開閉器	高圧負荷開閉器 7.2kV 300A 用途 架空引込用 地中引込用 構 耐中塩じん用 耐重塩じん用 形式 引外し装置付き(SOG形) 引外し装置なし 避雷器内蔵 制御電源用変圧器内蔵			
	マンホール及びハンドホール	構造・寸法 標準図による 蓋の用途表示は電力とする。 図示による。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合は、接地を省略してもよい。			
	高圧ケーブル	屋外に使用する高圧ケーブルはEM-高圧架橋ポリエチレンケーブルは、JCS 4395「6600V 架橋ポリエチレンケーブル(3層押出型)」に(よる)○よらない 高圧ケーブルは、受変電設備までの配線経路中、1ヶ所以上で3m余長をとる。			
余長	一般用 耐塩用 耐重塩用				
端子、高圧ケーブル 端未処理					
避雷器	屋外形 耐塩形				
装柱材	一般用 耐塩形				
外灯	基礎 本工事 別途工事 外灯ポールの材質が鋼製(SPC)の場合で特記がない場合は溶融亜鉛メッキとし、指定色塗装とする。				
工事範囲	配管 配線 機器取付				
ふ設方式	管路式 波付硬質合成樹脂管(FEP) ポリエチレン被覆管(PLP) 埋設深さ 特記なきものはGL(舗装がある場合は、舗装(表面)下面)から30.0mm以上とする。 架空線 電柱 遠心力プレストレストコンクリートポール				
マンホール及びハンドホール	構造・寸法 標準図による 蓋の用途表示は通信とする。 図示による。 ハンドホールにおいてもケーブル支持材を設ける。 ケーブルが直接接触しない場合は、接地を省略してもよい。				

調査 設備	調査範囲	測定のみ 対策工事実施設計書作成まで
	測定時期	工事前 工事中 完成後
	測定箇所	箇所
	測定内容	受信可能な全チャンネルとし、結果報告書を提出する。


別表	付属品・予備品
イーサーキャビネット	箱 キーボックス テスター マンホールフック
工具箱(ドライバー、モンキーレンチ、組スパナ、ハンマー)	
受変電設備・盤	ランプ及びヒューズの予備品は、2.0%とする。

試験・検査一覧
工事完成に際しては、各種試験、検査に合格の責任を持つ。
検査及び試験を行うべき機材等は標準仕様書による他下記の項目とする。
●受変電機器●動力盤及び電灯盤●耐圧試験●絶縁抵抗測定●接地抵抗測定 機器機能試験●その他監督職員の指示するもの
●工事に着手前に、事前に必要な機器(照明機器、空調機器、放送設備等)の機能確認を行い、確認結果報告書を提出する。
●工事前に既設照明器具で床面照度を測定し、完成後の照度と比較する。(照度測定箇所は監督職員の指示する箇所とする。)
●着工前・工事完成後、空調機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。
●着工前・工事完成後、放送機器の機能・調整確認を行い、確認結果報告書を提出する。
●後施工アンカ-の施工確認試験(引張試験機による引張試験)は、1日の施工本数の3%以上かつ3本以上とする。
例 盤・ケーブルラック・ケーブルダクト等

- その他
- 試験機器類の校正記録を提出する。
 - 停電工事の必要な時は、当該高圧受変電設備の電気主任技術者と協議し、打合せ記録を提出する。
尚、電気主任技術者の立会費用は本工事に含む。
 - 工事に係る申請手続き費、消防設備竣工検査費、高圧電気設備検査等の竣工に必要な費用は本工事に含む。
 - 分電盤等の端子接続部施工管理手順は、電気設備工事監理指針(令和4年度版)の資料5(P1119)に基づき施工する。
 - 鉄筋コンクリ-トをダイヤドリル等で貫通する時は、鉄筋探査機で開口位置を確認する。
 - 整備不良の電動工具等持ち込まない。
 - 構外搬出適切産廃処分とする(電線、電線管、器具、管球等報告書を提出する)。
 - 交通誘導員は大型機器搬入時及び監督職員が必要と指示した時は、安全確保のため交通誘導員を2名以上配置する。
 - カラーコーン、コーンウェイト、コーンバーにて囲いながら掘削する。
 - 主要なブルボックス内にはケーブル札を取り付ける。

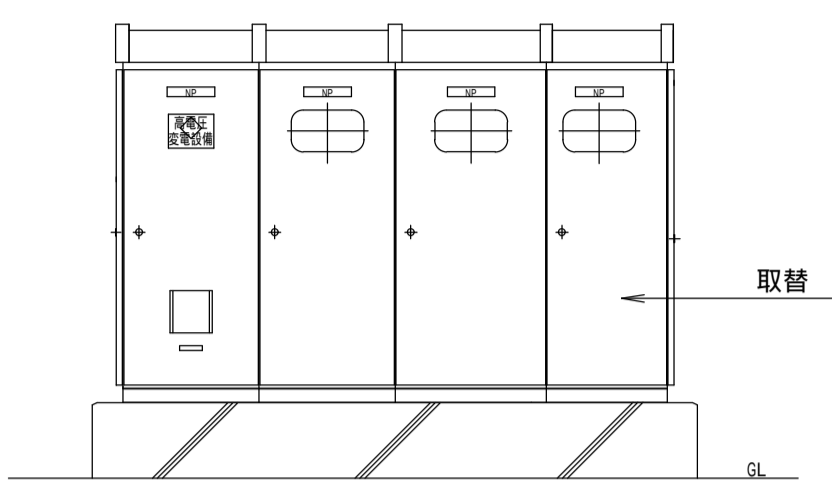
機器取付高さ(参考寸法の為、盤の寸法・取付位置は監督員と協議する。)							
	名称	測点	取付高(mm)		名称	測点	取付高(mm)
電力 共通	取引用計器	地上-上端	2,000	電 話	端子盤	床下-上端	1,900
	引込開閉器	〃	1,800		保安器函	天井下-上端	200
					壁付位置ボックス	床上-中心	300
動 力	壁掛型制御盤	床上-上端	1,900	抵 声 、 時 計	〃(和室)	〃	150
	手元開閉器	床上-中心	1,500		壁掛型スピーカ	天井下-上端	200
	操作スイッチ	〃	1,300		アッテネーター	床上-中心	1,300
電 灯	分電盤	床上-上端	1,900	イ ン タ ー ホ ン	壁掛型親時計	床上-上端	1,900
	スイッチ(一般)	床上-中心	1,300		子時計	天井下-上端	200
	〃(身障者便所)	〃	900		壁掛インターホン	床上-中心	1,500
	コンセント(一般)	〃	300		〃(身障者)	〃	1,100
	〃(和室)	〃	150		壁付位置ボックス	〃	300
	〃(台上)	台上-中心	300		〃(和室)	〃	150
	〃(土間)	床上-中心	1,300				
ブラケット(一般)	〃	2,100	テ レ ビ 共 聴	機器収納函	天井下-上端	200	
〃(踊場)	〃	2,500		直列ユニット	床上-中心	300	
〃(鏡上)	鏡上端-中心	150		〃(和室)	〃	150	

特記仕様

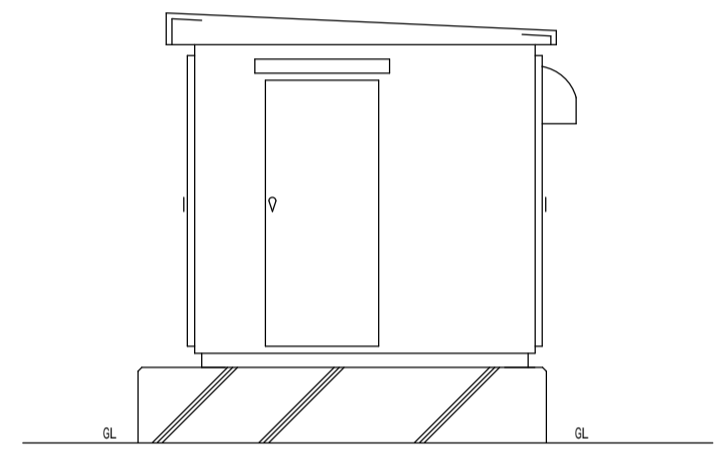

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事	縮尺	—	図面番号	—
訂正年月日				図面名称	電気設備工事特記仕様書-2	No E-02	号図
監修		設計					
		製図					

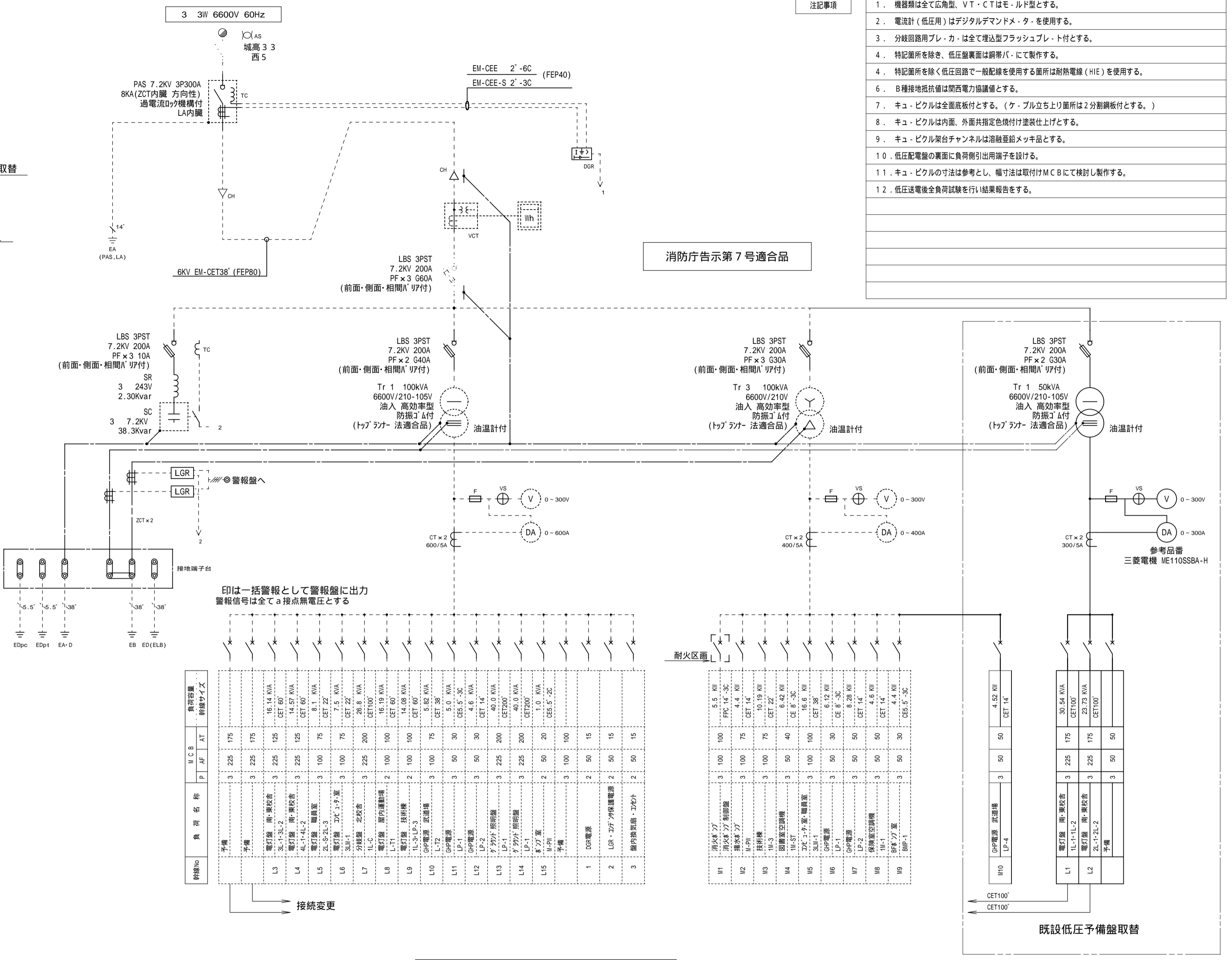
高压受電・SC盤 低压動力盤 低压電灯盤 低压予備盤



屋外型キュービクル正面図・基礎図



屋外型キュービクル側面図・基礎図

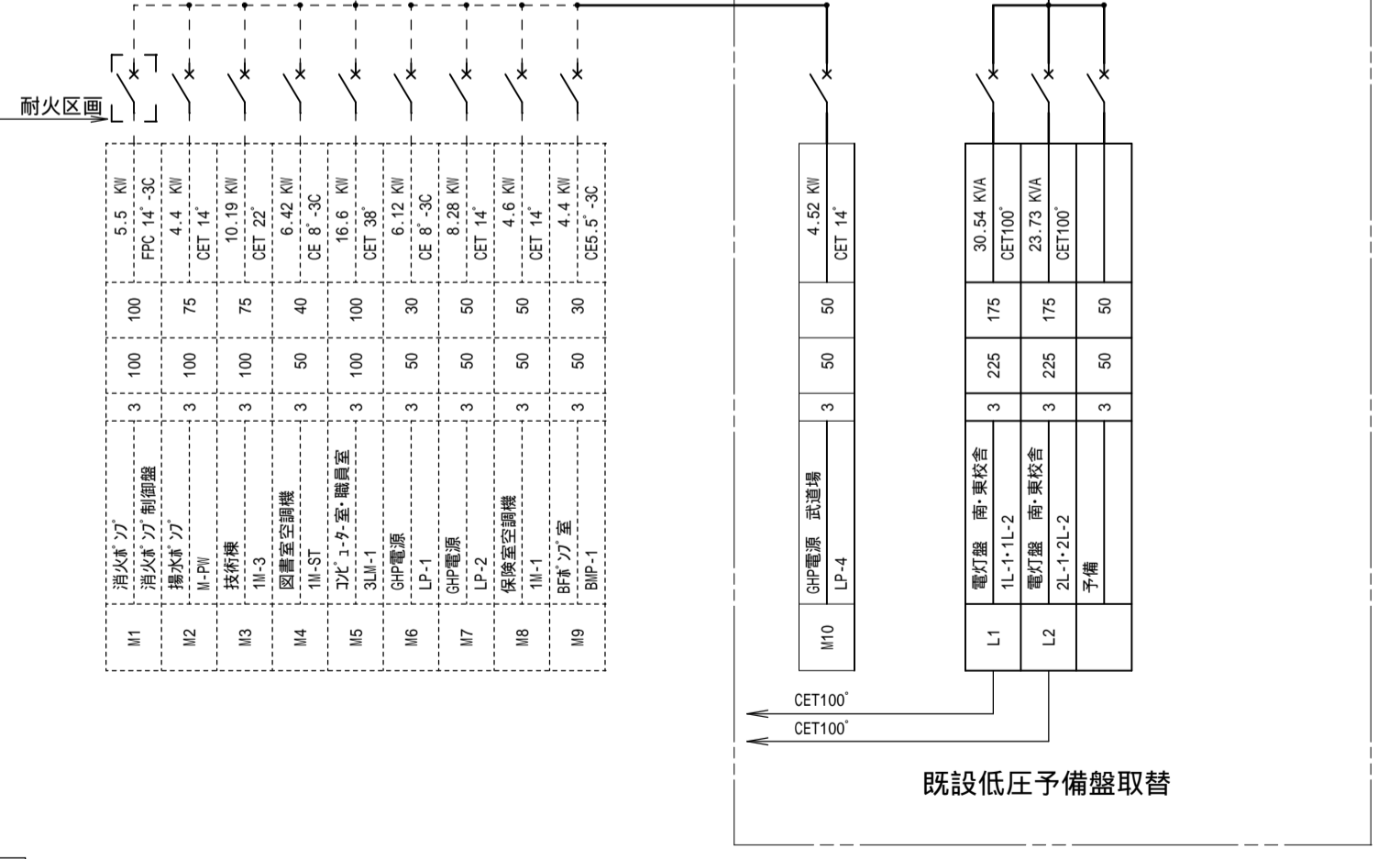


注意事項

1. 機器類は全て広角型、VT・CTはモールド型とする。
2. 電流計(低圧用)はデジタルデマンドメータを使用する。
3. 分岐回路用ブレーカは全て埋込型フラッシュプレート付とする。
4. 特記箇所を除き、低圧盤裏面は銅帯パ・にて製作する。
5. 特記箇所を除く低圧回路で一般配線を使用する箇所は耐熱電線(HIE)を使用する。
6. B種接地抵抗値は関西電力協議値とする。
7. キュビクルは全面底板付とする。(ケブル立ち上り箇所は2分割銅板付とする。)
8. キュビクルは内面、外面共指定色焼付け塗装仕上げとする。
9. キュビクル架台チャンネルは溶融亜鉛メッキ品とする。
10. 低圧配電盤の裏面に負荷側引出端子を設ける。
11. キュビクルの寸法は参考とし、幅寸法は取付けMCBにて検討し製作する。
12. 低圧送電後全負荷試験を行い結果報告をする。

消防庁告示第7号適合品

幹線No	負荷名称	P	AF	MCB	AT	負荷容量 幹線サイズ
L3	予備	3	225	175		
L3	電灯盤 南・東校舎	3	225	175		16.14 KVA CET 60
L4	電灯盤 南・東校舎	3	225	125		14.57 KVA CET 60
L5	電灯盤 南校舎	3	100	75		8.1 KVA CET 22
L6	電灯盤 2L-1L-2	3	100	75		7.5 KVA CET 22
L7	分枝線 北校舎	3	225	200		26.8 KVA CET100
L8	電灯盤 廊内運動場	2	100	100		16.19 KVA CET 60
L9	電灯盤 技術棟	2	100	100		14.08 KVA CET 60
L10	電灯盤 LP-3	3	100	75		5.82 KVA CET 38
L11	GHP電源 車道場	3	50	30		5.0 KVA CES 5-3C
L12	GHP電源 LP-2	3	50	30		4.6 KVA CET 14
L13	リフト照明盤	3	225	200		40.0 KVA CET200
L14	リフト照明盤 LP-1	3	225	200		40.0 KVA CET200
L15	リフト照明盤 LP-2	2	50	20		1.0 KVA CES 5-2C
L15	予備	3	100	100		
1	DGR電源	2	50	15		
2	LGR・コナリ保護電源	2	50	15		
3	廊内換気扇・コナリ	2	50	15		



屋外型高压キュービクル 単線結線図

特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所
611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

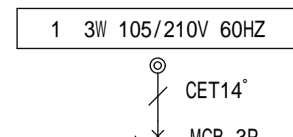
製図年月日 R07.10
訂正年月日
監修 設計 製図
工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称 高压受変電設備 改修図
No E-03 号図
枚ノ内

分電盤結線図

新設

電灯動力分電盤 (LP-3)
鋼板製屋外露出壁掛け型
国交省仕様

備考	負荷名称	容量 (VA)	回路番号
200V	空調屋外機	1260	401
"	"	1260	403
"	空調屋内機	520	405
100V	点検用コンセント	150	301



CELB2P2E 20A×6 (200V)
CELB2P1E 20A×2 (100V)

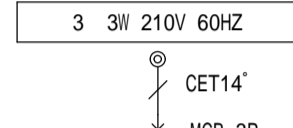
(注記) 分岐開閉器は協約形 (コンパクトサイズ) とする。

回路番号	容量 (VA)	負荷名称	備考
402	1260	空調屋外機	200V
404	520	空調屋内機	"
406	520	"	"
302	100	外灯	100V

新設

電灯動力分電盤 (LP-4)
鋼板製屋外露出自立型
国交省仕様

備考	負荷名称	容量 (KW)	回路番号
200V	空調屋外機	1.80	A
200V	空調屋内機	1.36	C



CELB3P3E 20A×4 (200V)
CELB2P1E 20A×1 (100V)

(注記) 分岐開閉器は協約形 (コンパクトサイズ) とする。

回路番号	容量 (VA)	負荷名称	備考
B	1.36	空調屋内機	200V
		予備	200V
301		点検用コンセント	100V

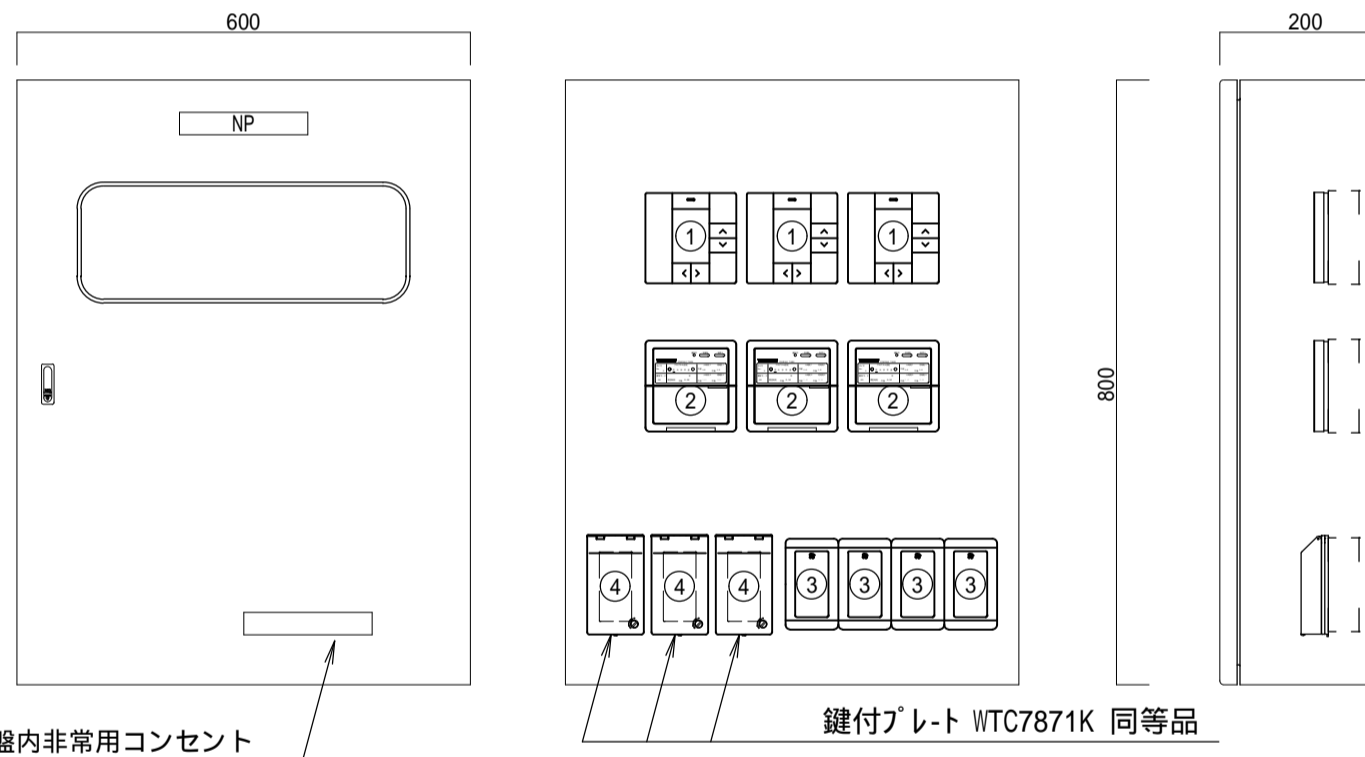
新設

空調機リモコン盤 1R-1
鋼板製屋内露出壁掛け型
製造者標準盤

盤寸法は参考

- ① 空調機リモコン (空調工事) × 3個
- ② スケジュールタイマー (空調工事) × 3個
- ③ 搬送ファンリモコン (空調工事) × 4個
- ④ コネクタ (発電回路) (電気工事) × 3個

①②③④ 盤内マルチボックス (電気工事) に取付



盤内非常用コンセント

鍵付プレート WTC7871K 同等品

収納機器 非常用コンセントや各機器の名称をラベルで表記すること

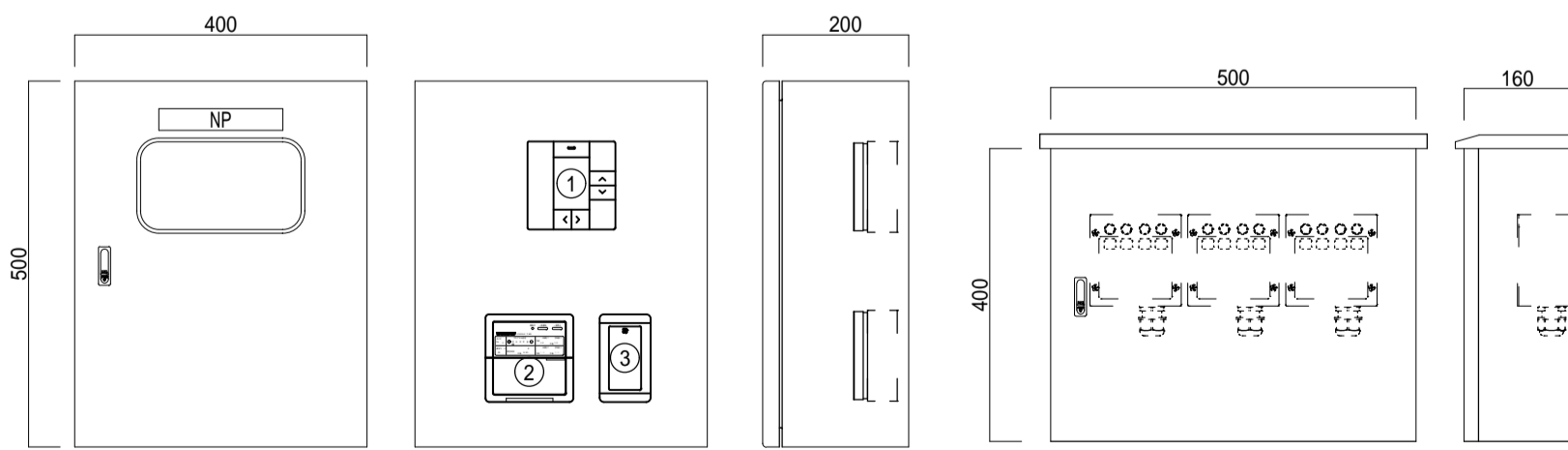
新設

空調機リモコン盤 1R-2
鋼板製屋内露出壁掛け型
製造者標準盤

盤寸法は参考

- ① 空調機リモコン (空調工事) × 1個
- ② スケジュールタイマー (空調工事) × 1個
- ③ 搬送ファンリモコン (空調工事) × 1個

①②③ 盤内マルチボックス (電気工事) に取付



収納機器 各機器の名称をラベルで表記すること

収納機器 各機器の名称をラベルで表記すること

新設

空調機自立操作盤 1R-3
SUS製屋外露出壁掛け型
製造者標準盤

特記仕様

盤名称 盤形式	主回路	回路	負荷名称	負荷容量 (VA)	分岐開閉器					備考		
					MCB	ELB	P	AF	AT		電圧	
L-T1 屋内運動場 再使用	AC1 3W 100/200V CET60 MCB 3P 100/100A =16.19 KVA	誘	誘導灯		○		2	30	20	100		
		1	既設		○		"	"	"	200		
		2	既設		○		"	"	"	"		
		3	既設		○		"	"	"	"		
		4	既設		○		"	"	"	"		
		5	既設		○		"	"	"	"		
		6	予備		○		"	"	"	"		
		7	既設		○		"	"	"	"	100	
		8	既設		○		"	"	"	"		
		9	既設		○		"	"	"	"		
		10	既設		○		"	"	"	"		
		11	既設		○		"	"	"	"		
		12	既設		○		"	"	"	"		
		13	既設		○		"	"	"	"		
		14	既設		○		"	"	"	"		
		15	リコントランス		○		"	"	"	"		
		16	予備		○		"	"	"	"		
		17	既設		○		"	"	"	"		
		18	予備		○		"	"	"	"		
		19	予備		○		"	"	"	"		
20	I7-搬送ファン LP-3			1208 5590	○		"	"	"	予備ブレーカに接続 CET14		
L-T2 屋内露出壁掛形 武道場 新設	AC1 3W 100/200V CET38 MCB 3P 100/75A =5.82 KVA	A	非常警報		○		2	30	20	100		
		1	アリーナ照明		○		"	"	"	200		
		2	"		○		"	"	"	"		
		3	"		○		"	"	"	"		
		4	予備		○		"	"	"	"		
		5	アリーナ換気扇		○		"	"	"	100		
		6	"		○		"	"	"	"		
		7	更衣室玄関照明換気扇		○		"	"	"	"		
		8	更衣室コンセント		○		"	"	"	"		
		9	アリーナコンセント		○		"	"	"	"		
		10	アリーナコンセント		○		"	"	"	"		
		11	リコントランス		○		"	"	"	"		
		12	ビーム照明		○		"	"	"	"		
		13	予備		○		"	"	"	"		
		14	I7-搬送ファン			453	○		"	"	"	
		15	LP-4(点検用コンセント)			150	○		"	"	"	
		16	予備		○		"	"	"	"		
		17	予備		○		"	"	"	"		
18	予備		○		"	"	"	"				
L-T21 屋外露出壁掛形 新設	AC1 3W 100/200V CET38 MCB 3P 100/75A =5.82 KVA		L-T2	5820	○		3	100	75		CET38 E14	
			LP-4	4.52	○		3	50	50		CET14 E5.5×2	



株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日

R07.10

訂正年月日

監修

設計

製図

工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事

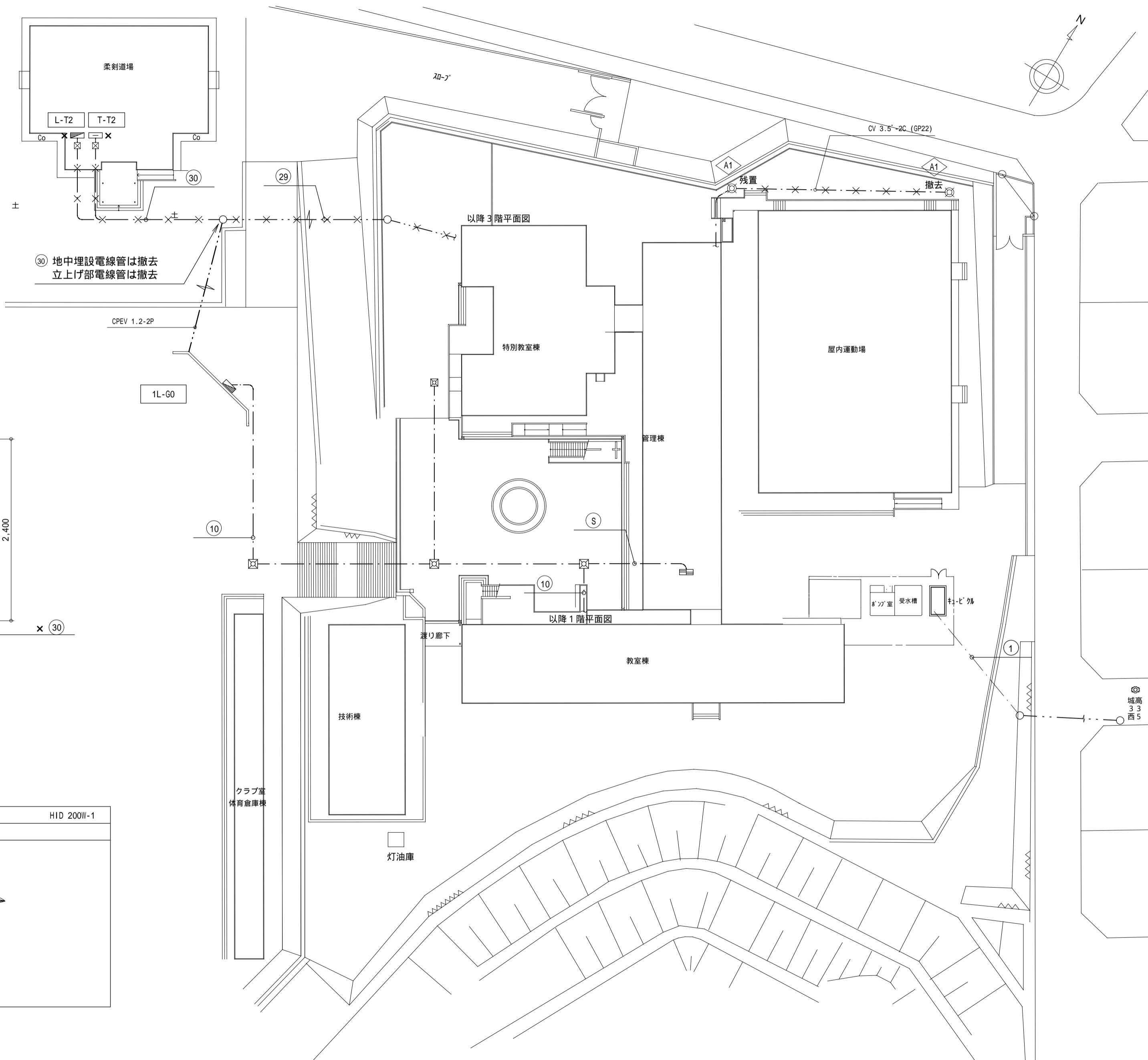
図面名称

分電盤結線図

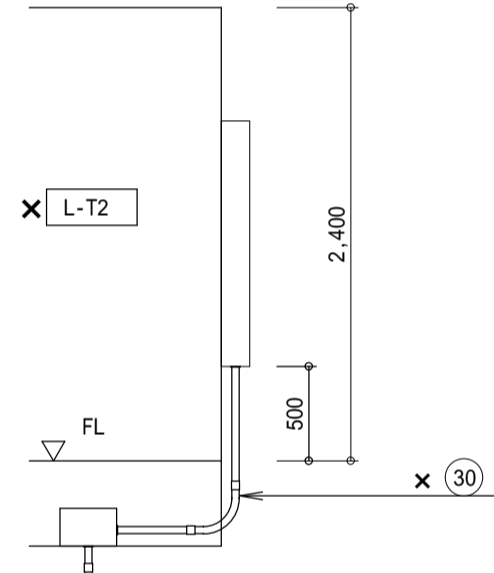
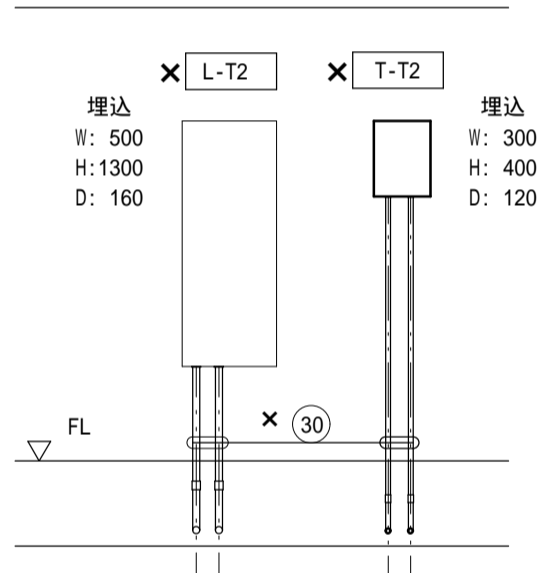
No E-04 号図

枚ノ内

①	6KV CET 38'	(FEP80) (PE70)	高压引込	地中埋設配管配線	
	専用ケーブル (PAS付属)	(FEP40) (PE42)	PAS制御		
	—C—	(FEP80) (PE70)	予備		
⑩	CV100'-3C L6	(GP70)	グランド' 照明	地中埋設配管配線	
	CV100'-3C L7	(GP70)	グランド' 照明		
	CVV 2'-2C	(GP54)	グランド' 照明操作		
	CVV1.25'-8C				
⑳	× EM-CE-T 38'	L10	× メンブ' p-30sq	L-T2 柔剣道場	架空MM吊り
	HP 1.2-3P			柔剣道場 放送	
	CPEV 1.2-2P			グランド' 放送	
㉔	× CV 38'-3C L10	(GP42)	L-T2 柔剣道場	地中埋設配管配線	
	—C—	(GP42)	予備		
	× EM-CE-T 38'	L10	× (GP54)	電柱立上げ部	電柱立上げ部
	× —C—	× (GP54)			
	× HP 1.2-3P	× (GP28)	T-T2 柔剣道場放送	地中埋設配管配線	
	—C—	× (GP28)	予備		
	× HP 1.2-3P	× (GP28)		電柱立上げ部	
	× —C—	× (GP28)			
㉕	—C—	(GP28)	予備	地中埋設配管配線	
	CVV 2'-2C	(GP28)	グランド' 照明操作		
	CVV1.25'-8C				

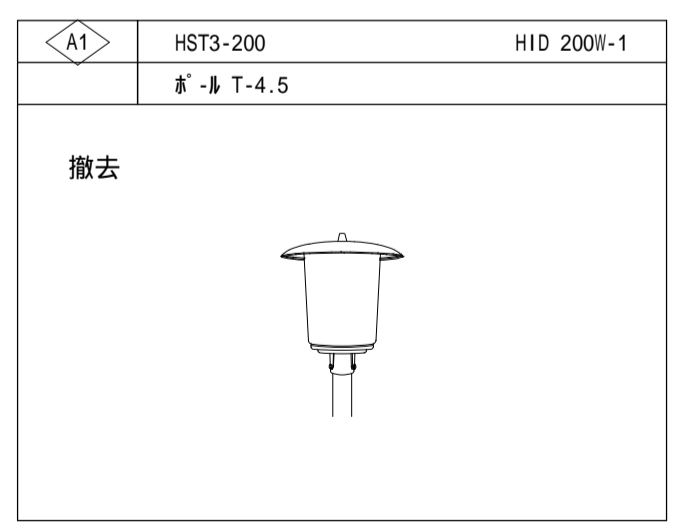


⑩ 地中埋設電線管は撤去
立上げ部電線管は撤去



印 地中部ケ - ブル撤去 電線管放棄
×印 撤去
配管・配線

—	天井埋込
---	露出
---	地中埋設
---	架空
---	既設配管・配線



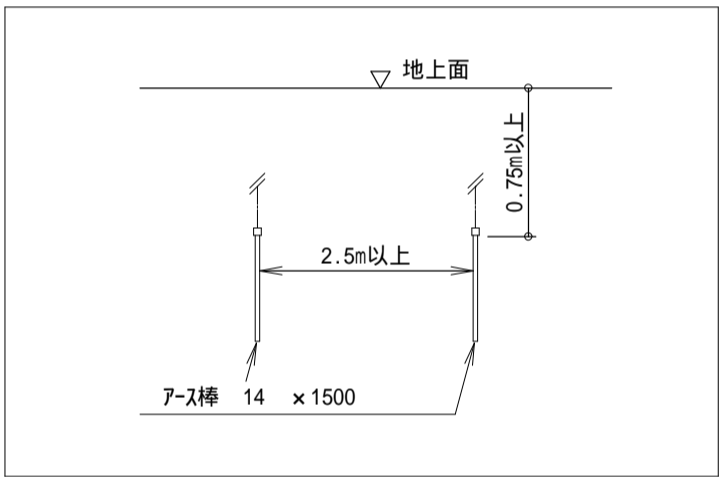
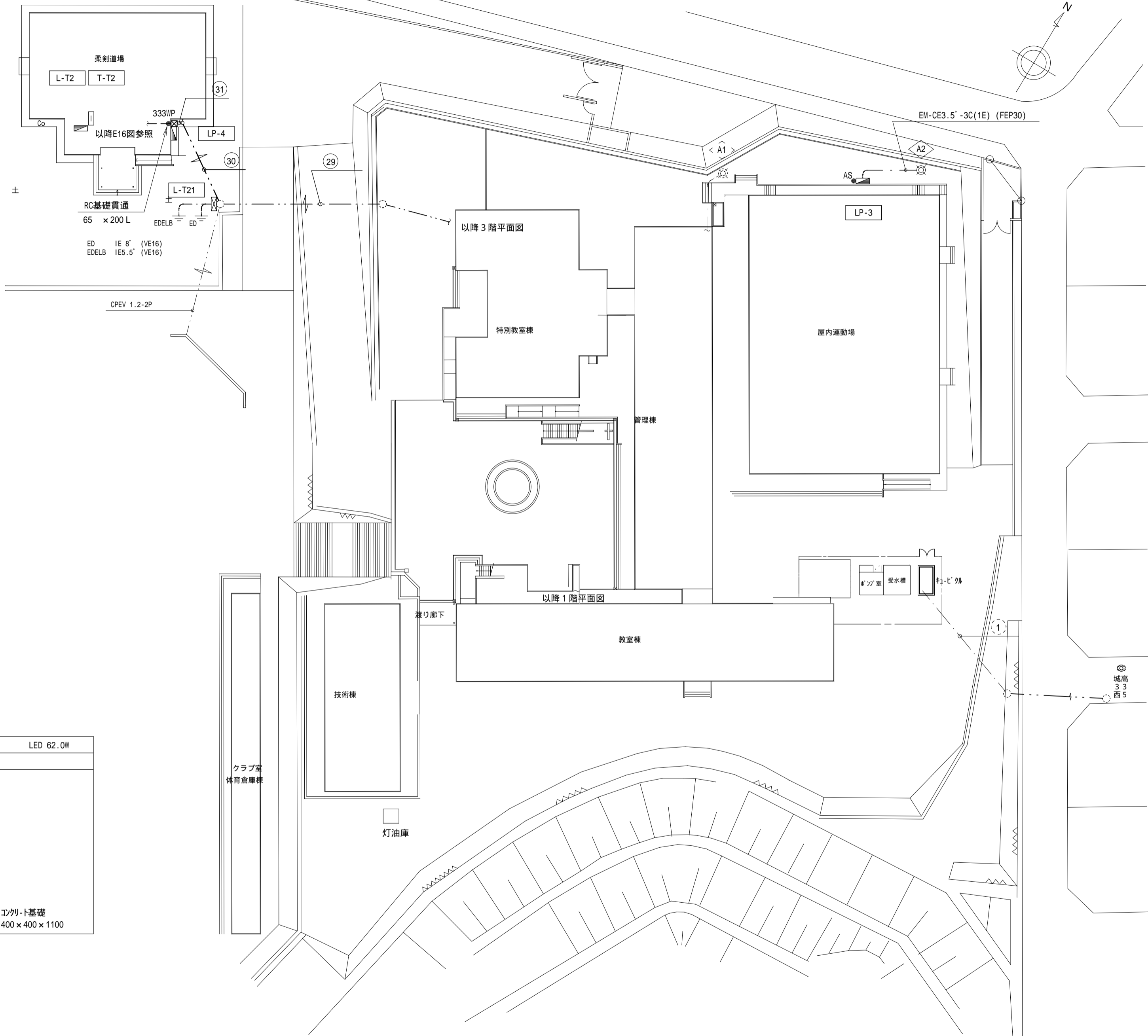
特記仕様	


株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日			
監修	設計	製図	図面名称
			電気設備 既設外構図

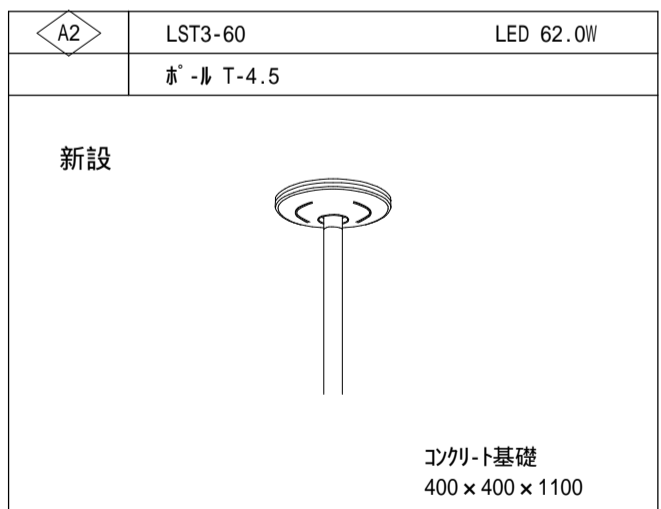
縮尺	1/400	図面番号	No E-05 号図
			枚ノ内

①	6KV CET 38'	(FEP80)(PE70)	高压引込	地中埋設配管配線		
	専用ケーブル (PAS付属)	(FEP40)(PE42)	PAS制御			
	—C—	(FEP80)(PE70)	予備			
②	EM-CET 38'	L10	メッシュ 1-30sq	L-T2	柔剣道場	架空MW吊り
	EM-CET 14'	M10	メッシュ 1-30sq	LP-4	柔剣道場	
	HP 1.2-3P				柔剣道場 放送	
	CPEV 1.2-2P				ケラント 放送	
③	EM-CET 38' × 2	L10	(GP54) × 2	L-T2	柔剣道場	電柱立上げ部
	EM-CET 14' × 2 E8' E5.5' M10	(GP36) × 2	LP-4	柔剣道場		
	—C—	(GP54) × 2				
	EM-CET 38'	L10	メッシュ 1-30sq	L-T2	柔剣道場	
④	EM-CET 14' E8' E5.5' M10	M10	メッシュ 1-30sq	LP-4	柔剣道場	架空MW吊り
	EM-HP 1.2-3P		メッシュ 1-14sq		柔剣道場放送	
	EM-CET 38'	L10	(GP54)	L-T2	柔剣道場	
	EM-CET 14' E8' E5.5' M10	(GP36)	LP-4	柔剣道場		
⑤	EM-HP 1.2-3P		(GP22)		柔剣道場放送	壁面立上げ部
	EM-CET 38'	L10	(GP54)	L-T2	柔剣道場	
	EM-CET 14' E8' E5.5' M10	(GP36)	LP-4	柔剣道場		



配管・配線

———	天井・壁いんべい
-----	露出配管・配線
-----	床下配管・配線
-----	地中埋設配管・配線
--- ---	架空



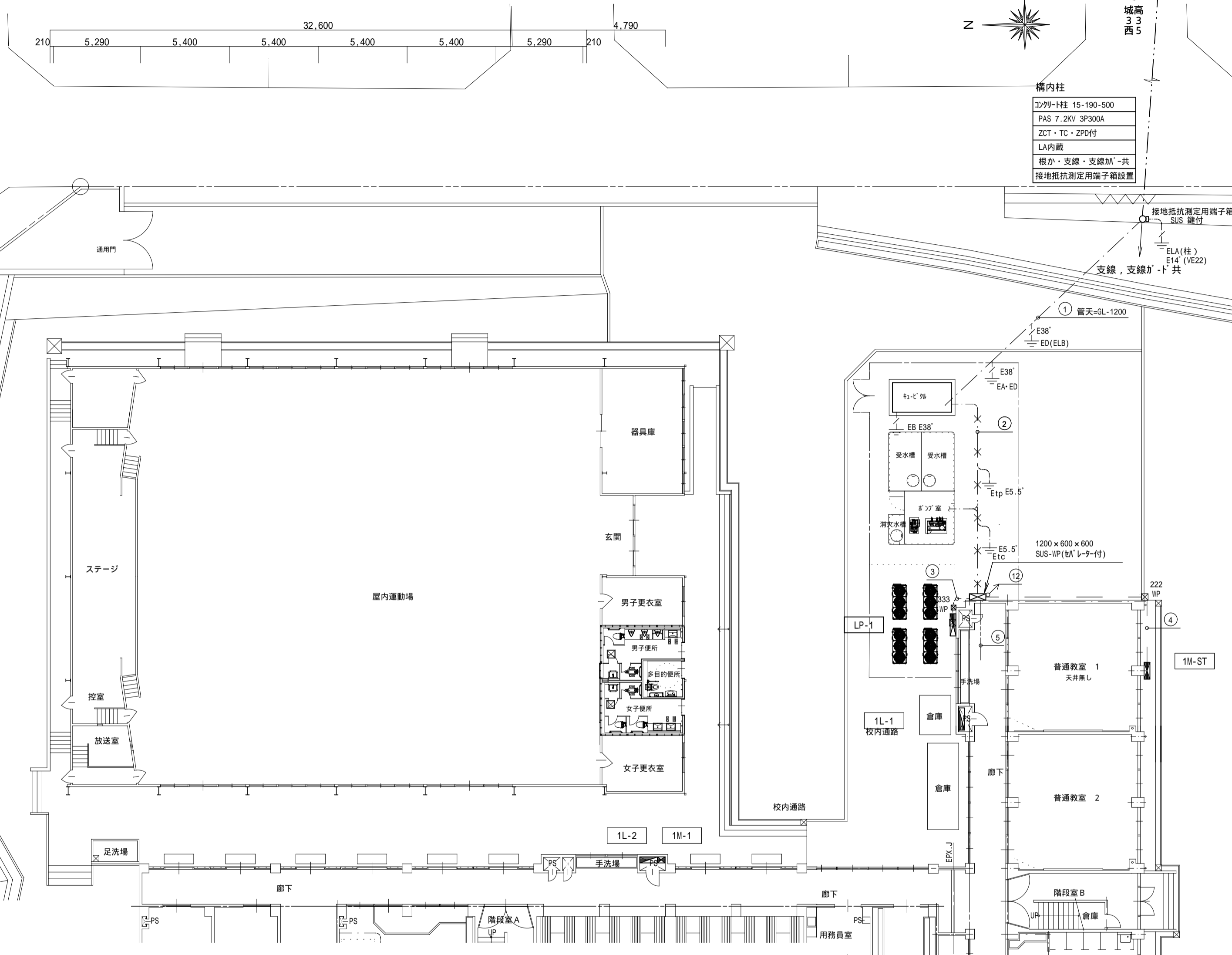
印 取替
印 新設

特記仕様	

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日			
監修	設計	製図	図面名称
			電気設備 改修外構図

縮尺	1/400	図面番号	No E-06 号図
			枚ノ内



構造柱

コンクリート柱 15-190-500
PAS 7.2KV 3P300A
ZCT・TC・ZPD付
LA内蔵
根か・支線・支線加ト共
接地抵抗測定用端子箱設置

①	6KV CET 38°	(FEP80) (PE70)	高圧引込	
	専用ケーブル (PAS付属)	(FEP40) (PE42)	PAS制御	
	—C—	(FEP80) (PE70)	予備	
	—C—	(FEP40) (PE42)	予備	
	②	EM-CET100° L1	(FEP65)	1L-1, 1L-2
		EM-CET100° L2	(FEP65)	2L-1, 2L-2
		EM-CET 38° L3	(FEP50)	3L-1, 3L-2
		EM-CET 38° L4	(FEP50)	4L-1, 4L-2
		EM-CET 22° L5	(FEP40)	2L-S
		EM-CET 22° L6	(FEP40)	3LM-1
		EM-CET100° L7	(FEP65)	1L-C
		EM-CET 60° L8	(FEP65)	L-T1
EM-CET 38° L9		(FEP65)	1L-3	
EM-CET 38° L10		(FEP50)	L-T2	
EM-CE5.5°-3C L11		(FEP30)	LP-1	
EM-CET 14° L12		(FEP40)	LP-2	
EM-CET150° L13		(FEP80)	グランド照明	
EM-CET150° L14		(FEP80)	グランド照明	
EM-CE5.5°-2C E5.5° L15		(FEP30)	M-P/W	
EM-CET 38° L16	(FEP65)	仮設用電源		
FPC 14°-3C E5.5° M1	(FEP40)	消火ポンプ		
EM-CET 14° E5.5° M2	(FEP50)	給水ポンプ		
EM-CET 22° M3	(FEP40)	1M-3		
EM-CE 8°-3C M4	(FEP30)	1M-ST		
EM-CET 38° M5	(FEP50)	3LM-1		
EM-CET 14° M6	(FEP30)	LP-1		
EM-CET 22° M7	(FEP40)	LP-2		
EM-CET 14° M8	(FEP40)	1F保険室		
EM-CE5.5°-3C M9	(FEP30)	BMP-1		
EM-CEE 2°-6C AL1	(FEP30)	火警報		
IE 38° x 2	(FEP40)	接地母線		
—C—	(FEP80)	予備		
—C—	(FEP65) x 2	予備		
—C—	(FEP50) x 2	予備		
EM-CET 14° M10	(FEP40)	LP-4		
—C—	(FEP30)	予備		
③	EM-CE5.5°-3C L11	(GP28) (F30)	LP-1	
	EM-CET 14° E5.5° x 2 M6	(GP36) (F38)	LP-1	
	EM-CEES1.25°-2C x 4	(GP36) (F38)	GHP集中リレー	
	EM-CE 8°-3C E5.5° M4	(GP28) (F30)	1M-ST	
④	EM-CET100° L1	ケーブル桥架 ZMS500A 火レタケ-蓋付	1L-1, 1L-2	
	EM-CET100° L7		1L-C	
	EM-CET 60° L8		L-T1	
	EM-CET 38° L10		L-T2	
	EM-CET 14° L12		LP-2	
	EM-CET150° L13		グランド照明	
	EM-CET150° L14		グランド照明	
	EM-CET 22° M7		LP-2	
	EM-CET 14° M8		1F保健室	
	EM-CE 8°-3C M9		1M-P	
	EM-CET 14° M10		LP-4	
	EM-CEE 2°-20C AL2		給水ポンプ等警報	
EM-CEE 2°-6C AL4	排水系警報			
EM-CPEES 1.2-2P	照明リレー			
EM-CEES1.25°-2C x 2	GHP集中リレー			
IE 38° x 2	接地母線			
⑤	EM-CET100° L2	ケーブル桥架 SD600A 指定色 火レタケ-蓋付	2L-1, 2L-2	
	EM-CET 38° L3		3L-1, 3L-2	
	EM-CET 38° L4		4L-1, 4L-2	
	EM-CET 22° L5		2L-S	
	EM-CET 22° L6		3LM-1	
	EM-CET 38° L9		1L-3	
	EM-CET 22° M3		1M-3	
	EM-CET 38° M5		3LM-1	
	EM-CEE 2°-6C AL1		火警報	
	EM-CEE 2°-20C AL2		給水ポンプ等警報	
	EM-CEE 2°-3C LF3		消火補給水機	
	EM-CEE 2°-6C AL4		排水系警報	
EM-CPEES 1.2-2P	照明リレー			
EM-CEES1.25°-2C x 4	GHP集中リレー			
IE 38° x 2	接地母線			

傍記 F は区画貫通処理を行う

30	30 x 200L
40	40 x 200L
65	65 x 200L
80	80 x 200L
90	90 x 200L
AL	アルミ補開口

印 ケーブル新設 既設電線管
 印 ケーブル撤去 電線管放棄
 x 印 撤去

1階 平面図-1 1/200

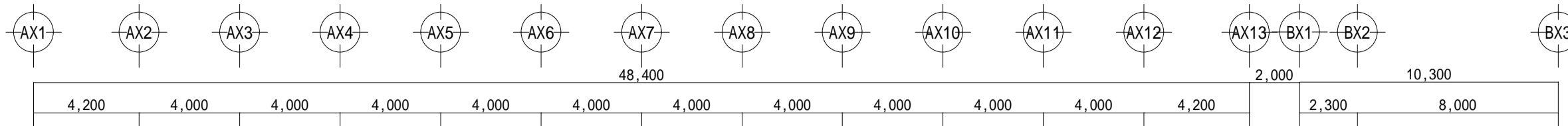
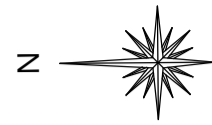
凡例

☒	P, BOX SS SUS	WPは防水仕様
☒ 111	111 : 150 x 150 x 150 SUS	
☒ 221	221 : 200 x 200 x 100 SUS	
☒ 332WP	332WP : 300 x 300 x 200 SUSWP	
○	丸型露出BOX	
○	壁貫通(ダクト)	
☒-☒	EXP.J	

配管・配線

—	天井いんべい
---	床いんべい
---	露出
---	地中埋設
---	架空配線

露出配管塗装は本工事



傍記 F は区画貫通処理を行う

30	30 × 200L
40	40 × 200L
65	65 × 200L
80	80 × 200L
90	90 × 200L
AL	アルミ 補開口

08	EM-CET100'	L2	(G82) × 3	2L-1, 2L-2
	EM-CET22'	L5		2L-S (職員室)
A	EM-CET60'	L9	(E63) × 2	1L-3 (技術棟)
	EM-CET22'	M3		1M-3 (技術棟)
B	EM-1E14' × 2		(E51)	接地母線
	EM-CEE2' - 6C	AL1		08警報
	EM-CEE2' - 20C	AL2		給水ポンプ等警報
	EM-CPEES1.25-2C × 4			GHPリモコン
	EM-CET100'	L2		2L-1, 2L-2
	EM-CET38' E14 × 2	L2		2L-1 - 2L-2へ
	EM-CEE2.0- C × 3	(E39)		教室棟 便所
	EM-CEE2.0-3C × 3	(E39)		教室棟 便所
	EM-CEE2.0-3C	(E39)		電気温水器
	EM-CPEES1.2-5P	(E63)		放送 廊下BOXへ
C	EM-5C-2E		(E75)	アンテナ 廊下BOXへ
	EM-CET38' E14 × 2	L2		2L-1 - 2L-2へ
	EM-CEE2.0- C × 6	(E51)		教室棟 便所
	EM-CEE2' - 6C	AL4		2F警報盤 - 地下機械室へ
	EM-5C-2E			2T-1へ
	EM-CPEE1.2-10P			2T-1へ
	EM-5C-2E			2T-1へ
	EM-CPEE1.2-10P			RMへ
	EM-MEES0.75-2C × 2			RMへ
	EM-CPEE1.2-20P			比ヶヶ盤へ
D	EM-CEE2.0- C × 5	(E51)	(E39)	照明LED (職員室へ)
	EM-CET14' L7C			職員 便所
E	EM-CET14' L7D	(E75)	(E31)	2L-4
	EM-1E14' × 2	接地		2L-5
F	EM-CET14' E5.5' × 2	L7D	(E39)	弱電 予備
	EM-CET60'	L9		2L-5
	EM-CET22'	M3		技術棟 1L-3
G	EM-CES1.25-2C × 2		(E39)	技術棟 1M-3
	EM-CPEE1.2-2P	(E39)		GHPリモコン
	EM-MEES0.75-2C × 2			比ヶヶ盤へ
H	EM-HP0.9-10P		(E31)	比ヶヶ盤へ
	EM-HP1.2-3P			特別教室棟 自火報幹線
I	EM-HP0.9-10P		(E39)	特別教室棟 自火報幹線
	EM-HP1.2-3P × 3	(E39)		消火ポンプ起動
J	EM-HP0.9-10P		(E31)	特別教室棟 自火報幹線
	EM-AE09-4C	(E39)		感知器線延長
K	EM-HP1.2-3P		(E31)	特別教室棟 自火報幹線
	EM-HP1.2-3P	(E31)		消火ポンプ起動
L	EM-HP0.9-10P		(E31)	特別教室棟 自火報幹線
	EM-HP1.2-3P	(E31)		消火ポンプ起動
M	EM-CEE2.0- C × 6	(E51)	(E31)	教室棟 便所

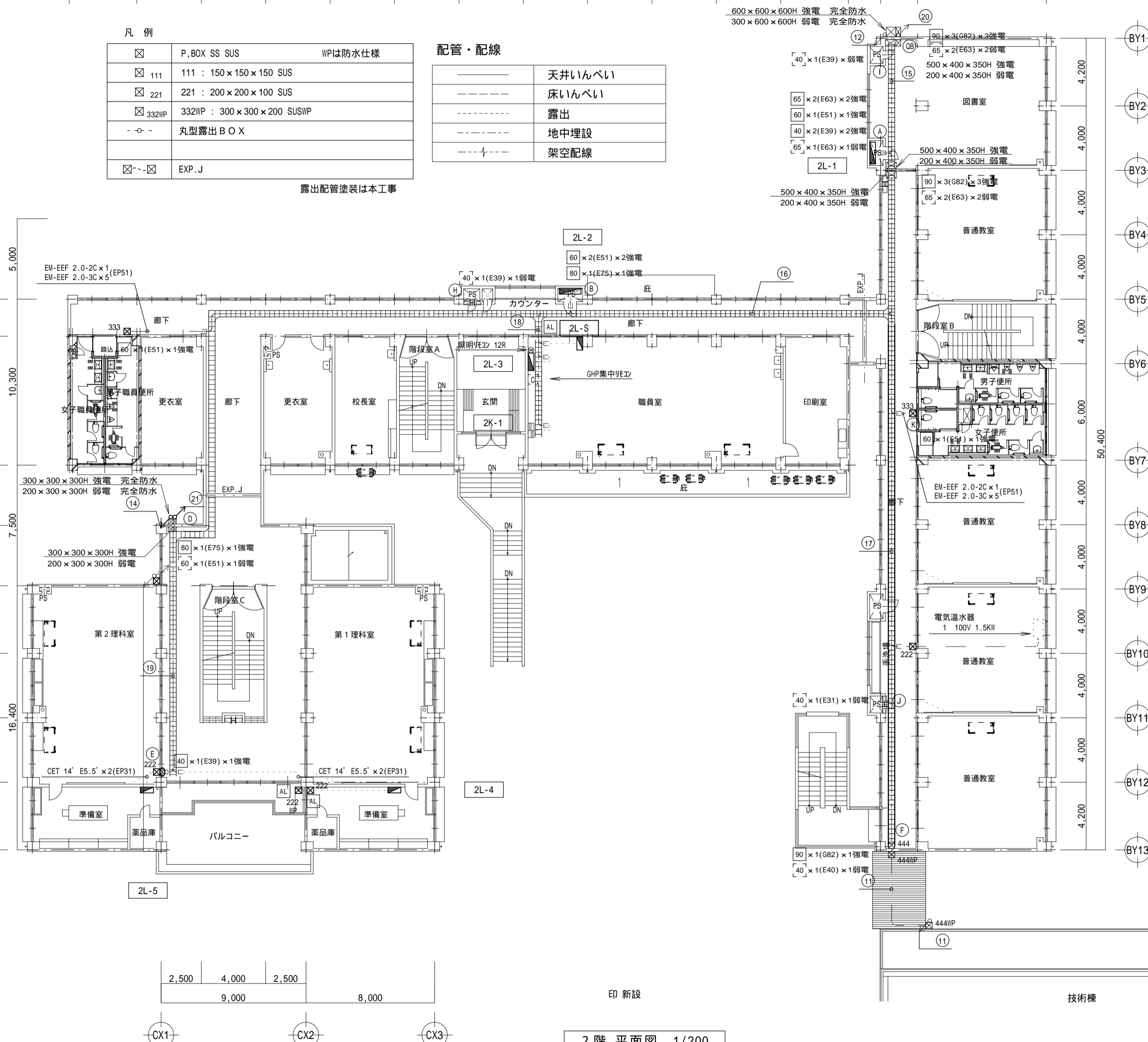
凡例

☒	P, BOX SS SUS	WPは防水仕様
☒ 111	111 : 150 × 150 × 150 SUS	
☒ 221	221 : 200 × 200 × 100 SUS	
☒ 332WP	332WP : 300 × 300 × 200 SUSWP	
-○-	丸型露出BOX	
☒ - - ☒	EXP. J	

露出配管塗装は本工事

配管・配線

———	天井いんべい
-----	床いんべい
-----	露出
-----	地中埋設
-----	架空配線



2階平面図 1/200

11	EM-CET 60' E 8' × 2 L9 EM-CET 22' E 8' × 2 M3 EM-CES1.25' - 2C × 2	(GP54) (GP42) (GP28)	1L-3 1M-3 GHP集中LED
12	EM-CET100' EM-CET 38' EM-CET 38' EM-CET 22' EM-CET 22' EM-CET 60' EM-CET 22' EM-CET 38' EM-CEE 2' - 6C EM-CEE 2' - 20C EM-CEE 2' - 3C EM-CEE 2' - 6C EM-CPEES 1.2-1P × 2 EM-CES1.25' - 2C × 4 IE 22' × 2		ケーブル桥架 SD600A 指定色 白レター・蓋付 2L-1, 2L-2 3L-1, 3L-2 4L-1, 4L-2 2L-S 3LM-1 1L-3 1M-3 3LM-1 ケーブル外警報 給水ポンプ等警報 消火補給水槽 排水系警報 照明LED GHP集中LED 接地母線
14	EM-CET 14' EM-CET 14' EM-CET 14' EM-CET 14' EM-CET 38' IE 14' × 2		ケーブル桥架 SD300A 指定色 白レター・蓋付 2L-4 2L-5 3L-4 4L-4 L-T2 接地母線 LP-4
15	EM-CET100' EM-CET 22' EM-CET 60' EM-CET 22' EM-CEE 2' - 6C EM-CEE 2' - 20C EM-CPEES 1.2-1P × 2 IE 14' × 2		ケーブル桥架 ZH500A 白レター・蓋付 2L-1, 2L-2 2L-S 1L-3 1M-3 ケーブル外警報 給水ポンプ等警報 排水系警報 照明LED GHP集中LED 接地母線
16	EM-CET 38' EM-CET 22' EM-CEE 2' - 6C EM-CEE 2' - 20C EM-CPEES 1.2-1P × 2 IE 14' × 2		ケーブル桥架 ZH400A 白レター・蓋付 2L-2 2L-S ケーブル外警報 給水ポンプ等警報 排水系警報 照明LED GHP集中LED 接地母線
17	EM-CET 60' EM-CET 22' EM-CES1.25' - 2C × 2 IE 14' × 2 EEF 2.0-3C(1E)		ケーブル桥架 ZH300A 白レター・蓋付 1L-3 1M-3 GHP集中LED 接地母線 電気温水器
18	EM-CET 22' E5.5' × 2 L5 EM-CEE 2' - 6C EM-CEE 2' - 20C EM-CEE 2' - 6C EM-CPEES 1.2-1P × 2 EM-CES1.25' - 2C × 2		ケーブル桥架 ZH400A 白レター・蓋付 2L-S ケーブル外警報 給水ポンプ等警報 排水系警報 照明LED GHP集中LED
19	EM-CET 14' E5.5' × 2 L7C EM-CET 14' E5.5' × 2 L7D		ケーブル桥架 ZH200A 白レター・蓋付 2L-4 2L-5
20	EM-CET 38' EM-CET 38' EM-CET 22' EM-CET 38' CEE 2' - 3C IE 14' × 2 EM-CET 14'		ケーブル桥架 SD400A 指定色 白レター・蓋付 3L-1, 3L-2 4L-1, 4L-2 3LM-1 3LM-1 消火補給水槽 接地母線 3L-4
21	EM-CET 14' EM-CET 14' EM-CET 38' IE 14' × 2 EM-CET 14'		ケーブル桥架 SD300A 指定色 白レター・蓋付 4L-4 L-T2 接地母線 LP-4

特記仕様

製図年 月 日 R07.10

訂正年 月 日

監修 設計 製図

株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号

TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

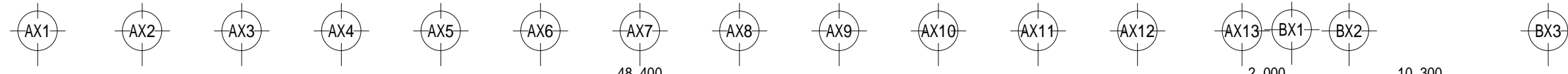
工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事

図面名称 幹線動力設備 既設・改修2階平面図

縮尺 A2 1/200

図面番号 No E-09 号図

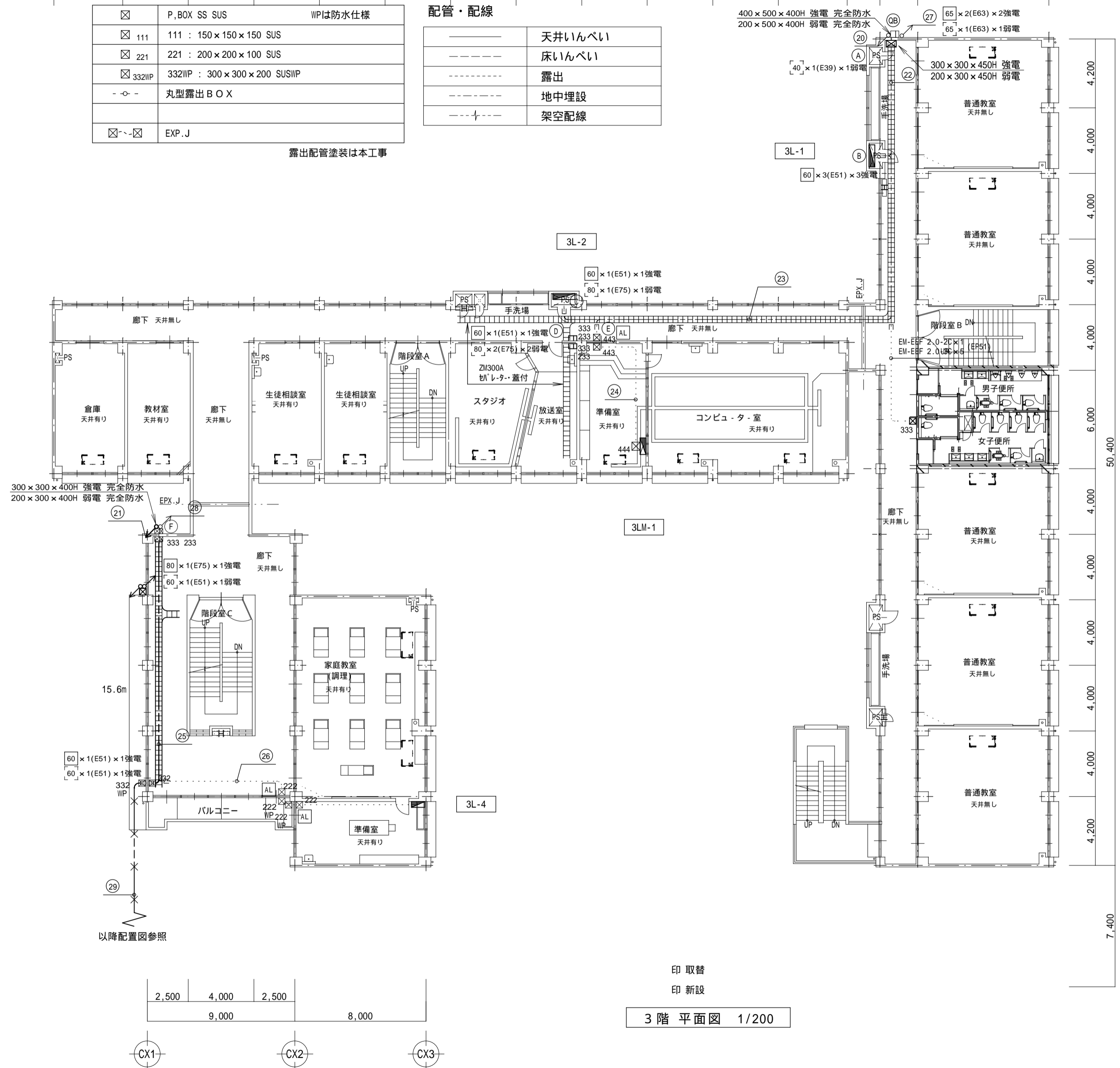
枚ノ内



☒	P,BOX SS SUS	WPは防水仕様
☒	111 : 150 × 150 × 150 SUS	
☒	221 : 200 × 200 × 100 SUS	
☒	332WP : 300 × 300 × 200 SUSWP	
- - -	丸型露出BOX	
☒	EXP.J	

———	天井いんべい
-----	床いんべい
-----	露出
-----	地中埋設
-----	架空配線

露出配管塗装は本工事



20	EM-CET 38'	L3	ケーブル桥架 SD400A 指定色 ハレレター・蓋付	3L-1, 3L-2
	EM-CET 38'	L4		4L-1, 4L-2
	EM-CET 22'	L6		3LM-1
	EM-CET 38'	M5		3LM-1
21	EM-CET 38'	M5	ケーブル桥架 SD300A 指定色 ハレレター・蓋付	3LM-1
	EM-CEE 2' - 3C	LF3		消火補給水槽
	IE 14' × 2			接地母線
	EM-CET 14'	L7E		3L-4
22	EM-CET 14'	L7F	ケーブル桥架 SD300A 指定色 ハレレター・蓋付	4L-4
	EM-CET 38'	L10		L-T2
	IE 14' × 2			接地母線
	EM-CET 14'	M10		LP-4
23	EM-CET 38'	L3	ケーブル桥架 ZN300A ハレレター・蓋付	3L-1, 3L-2
	EM-CET 22'	L6		3LM-1
	EM-CET 38'	M5		3LM-1
	IE 14' × 2			接地母線
24	EM-CET 22'	L3A	ケーブル桥架 ZN300A ハレレター・蓋付	3L-2
	EM-CET 22'	L6		3LM-1
	EM-CET 38'	M5		3LM-1
	IE 14' × 2			接地母線
25	EM-CET 22' E5.5' × 2	L6 (EP39)	ケーブル桥架 ZN200A ハレレター・蓋付	3LM-1
	EM-CET 38' E14' × 2	M5 (EP51)		3LM-1
	EM-CET 14'	L7E		3L-4
	EM-CET 38'	L10		L-T2
26	EM-CET 38'	L10	ケーブル桥架 SD200A 指定色 ハレレター・蓋付	接地母線
	EM-CET 14'	M10		LP-4
	EM-CET 14' E5.5' × 2	L7E (EP31)		3L-4
	EM-CET 38'	L4		4L-1, 4L-2
27	EM-CET 38'	L7E	ケーブル桥架 SD400A 指定色 ハレレター・蓋付	4L-1, 4L-2
	EM-CEE 2' - 3C	LF3		消火補給水槽
	IE 14' × 2			接地母線
	EM-CET 14'	M10		LP-4
28	EM-CET 14'	L7F	ケーブル桥架 SD200A 指定色 ハレレター・蓋付	4L-4
	IE 5.5' × 2			接地母線
	EM-CET 38'	L10		L-T2
	EM-CET 14'	M10		LP-4
29	EM-CET 14'	M10	ケーブル桥架 SD200A 指定色 ハレレター・蓋付	LP-4
	EM-CET 38'	L10		L-T2
	EM-CET 14'	M10		LP-4
	EM-CET 38'	L10		L-T2

20B	EM-CET 38'	L3	(E63) × 2	3L-1, 3L-2	
	EM-CET 22'	L6		3LM-1	
	EM-CET 38'	M5		3LM-1	
	IE 14' × 2			接地母線	
A	EM-HPO.9-10P		(EP39)	特別教室棟 自火報幹線	
	EM-AE09-4C			感知器線延長	
	EM-HP1.2-3P			消火ポンプ起動	
	EM-CET 38'	L3		3L-1	
B	EM-CET22'	L3	(E51)	3L-2	
	IE 14' × 2			接地母線	
	EM-CEE2.0-C × 6			教室棟 便所	
	EM-CET 22' E14' × 2	L3 (E51)		3L-2	
C	EM-S7CFB × 2		(E75)	T V 幹線 放送室行、欄り	
	EM-SG-2E × 2			ワイドアンプ (2Fへ)	
	EM-MEES0.75-2C × 2			比レター盤	
	EM-CPEE1.2-20P			放送幹線	
	EM-CPEE1.2-20P			RM	
	EM-MEES0.75-2C × 2			RM	
	EM-S7CFB × 2			(E51)	弱電 予備
	EM-SG-2E × 2				T V 幹線 放送室行、欄り
D	EM-SG-2E × 2		(E75) × 2	ワイドアンプ (2Fへ)	
	EM-MEES0.75-2C × 2			比レター盤	
	EM-CPEE1.2-20P			放送幹線	
	EM-CPEE1.2-20P			RM	
E	EM-CET 22'	L6	(E51)	3LM-1	
	EM-CET 38' E14' × 2	M5		3LM-1	
	EM-CET 14'	L7E		3L-4	
	EM-CET 38'	L10		柔軟道場	
F	IE 14' × 2	接地	(E75)	柔軟道場	
	EM-CET 38'	L10		柔軟道場	
	EM-CET 14'	M10		柔軟道場	
	EM-CET 38' E14' × 2	L10 (E51)		柔軟道場	
G	EM-CET 38'	L10	(E51)	柔軟道場	
	EM-CET 14'	M10		柔軟道場	
	EM-CET 38'	L10		柔軟道場	
	EM-CET 14'	M10		柔軟道場	

傍記 F は区画貫通処理を行う

30	30 × 200L
40	40 × 200L
65	65 × 200L
80	80 × 200L
90	90 × 200L
AL	7MM 補開口

以降配置図参照

印 取替
印 新設

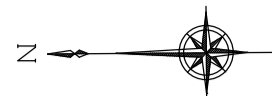
3階 平面図 1/200

特記仕様	

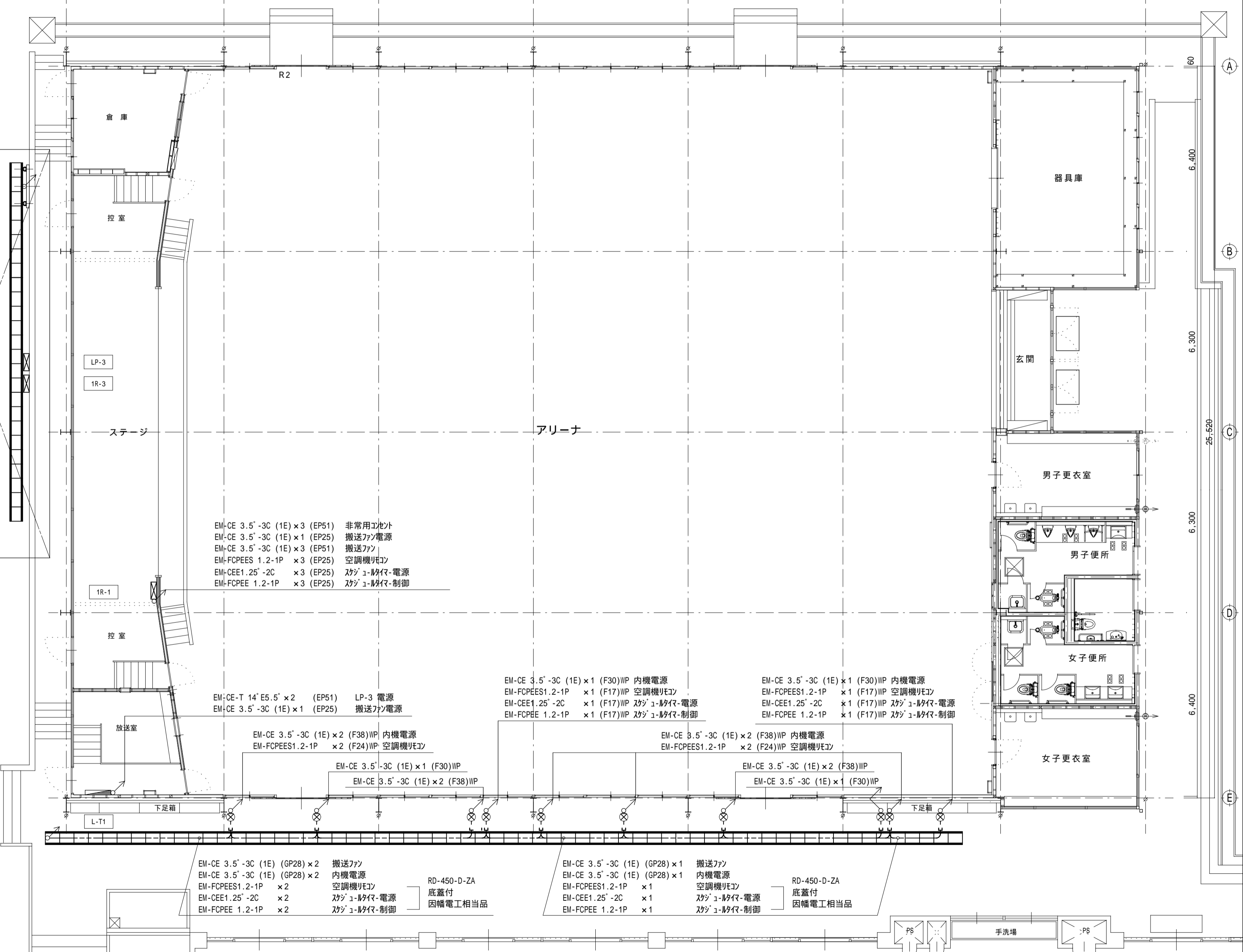
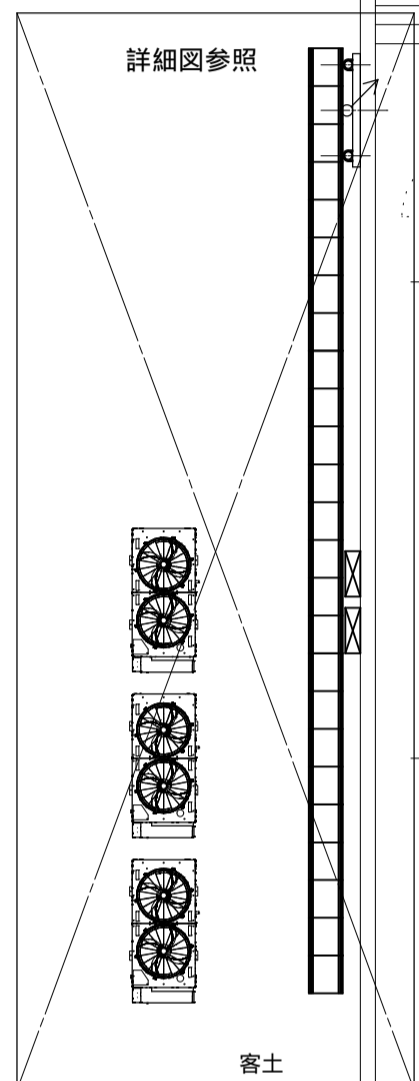
株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日			
監修	設計	製図	図面名称
			幹線動力設備 既設・改修 3階平面図

縮尺	A2 1/200	図面番号	No E-10 号図
			枚ノ内



8 5,290 7 5,400 6 5,400 5 5,400 4 5,400 3 5,290 2 210 4,790 1 270



EM-CE 3.5'-3C (1E) × 3 (EP51) 非常用コンセント
 EM-CE 3.5'-3C (1E) × 1 (EP25) 搬送ファン電源
 EM-CE 3.5'-3C (1E) × 3 (EP51) 搬送ファン
 EM-FCPEES 1.2-1P × 3 (EP25) 空調機用電源
 EM-CEE1.25'-2C × 3 (EP25) スケジュールタイマー-電源
 EM-FCPEE 1.2-1P × 3 (EP25) スケジュールタイマー-制御

EM-CE-T 14'E5.5' × 2 (EP51) LP-3 電源
 EM-CE 3.5'-3C (1E) × 1 (EP25) 搬送ファン電源

EM-CE 3.5'-3C (1E) × 2 (F38) WP 内機電源
 EM-FCPEES1.2-1P × 2 (F24) WP 空調機用電源

EM-CE 3.5'-3C (1E) × 1 (F30) WP
 EM-CE 3.5'-3C (1E) × 2 (F38) WP

EM-CE 3.5'-3C (1E) × 1 (F30) WP 内機電源
 EM-FCPEES1.2-1P × 1 (F17) WP 空調機用電源
 EM-CEE1.25'-2C × 1 (F17) WP スケジュールタイマー-電源
 EM-FCPEE 1.2-1P × 1 (F17) WP スケジュールタイマー-制御

EM-CE 3.5'-3C (1E) × 1 (F30) WP 内機電源
 EM-FCPEES1.2-1P × 1 (F17) WP 空調機用電源
 EM-CEE1.25'-2C × 1 (F17) WP スケジュールタイマー-電源
 EM-FCPEE 1.2-1P × 1 (F17) WP スケジュールタイマー-制御

EM-CE 3.5'-3C (1E) × 2 (F38) WP 内機電源
 EM-FCPEES1.2-1P × 2 (F24) WP 空調機用電源

EM-CE 3.5'-3C (1E) × 2 (F38) WP
 EM-CE 3.5'-3C (1E) × 1 (F30) WP

EM-CE 3.5'-3C (1E) (GP28) × 2 搬送ファン
 EM-CE 3.5'-3C (1E) (GP28) × 2 内機電源
 EM-FCPEES1.2-1P × 2 空調機用電源
 EM-CEE1.25'-2C × 2 スケジュールタイマー-電源
 EM-FCPEE 1.2-1P × 2 スケジュールタイマー-制御

RD-450-D-ZA
 底蓋付
 因幡電工相当品

EM-CE 3.5'-3C (1E) (GP28) × 1 搬送ファン
 EM-CE 3.5'-3C (1E) (GP28) × 1 内機電源
 EM-FCPEES1.2-1P × 1 空調機用電源
 EM-CEE1.25'-2C × 1 スケジュールタイマー-電源
 EM-FCPEE 1.2-1P × 1 スケジュールタイマー-制御

RD-450-D-ZA
 底蓋付
 因幡電工相当品

凡例			
	I7-搬送ファン 1 100V 151W		機械設備工事
	メタルジャンクションボックス		
	防雨入線加付 WP9181K 相当品		

記載なき配管配線は、下記に依る。

	EM-CE 3.5'-3C (1E) (EP25) (GP28)
	EM-CE 3.5'-3C (1E) (EP25) (GP28)
	EM-FCPEES 1.2-1P (EP31) (GP28)
	EM-FCPEE 1.2-1P (EP25) (GP22)

凡例		P,BOX SS 150×150×150 SUS WPは防水仕様
		P,BOX SS 200×200×200 SUS "
		P,BOX SS 300×300×300 SUS "

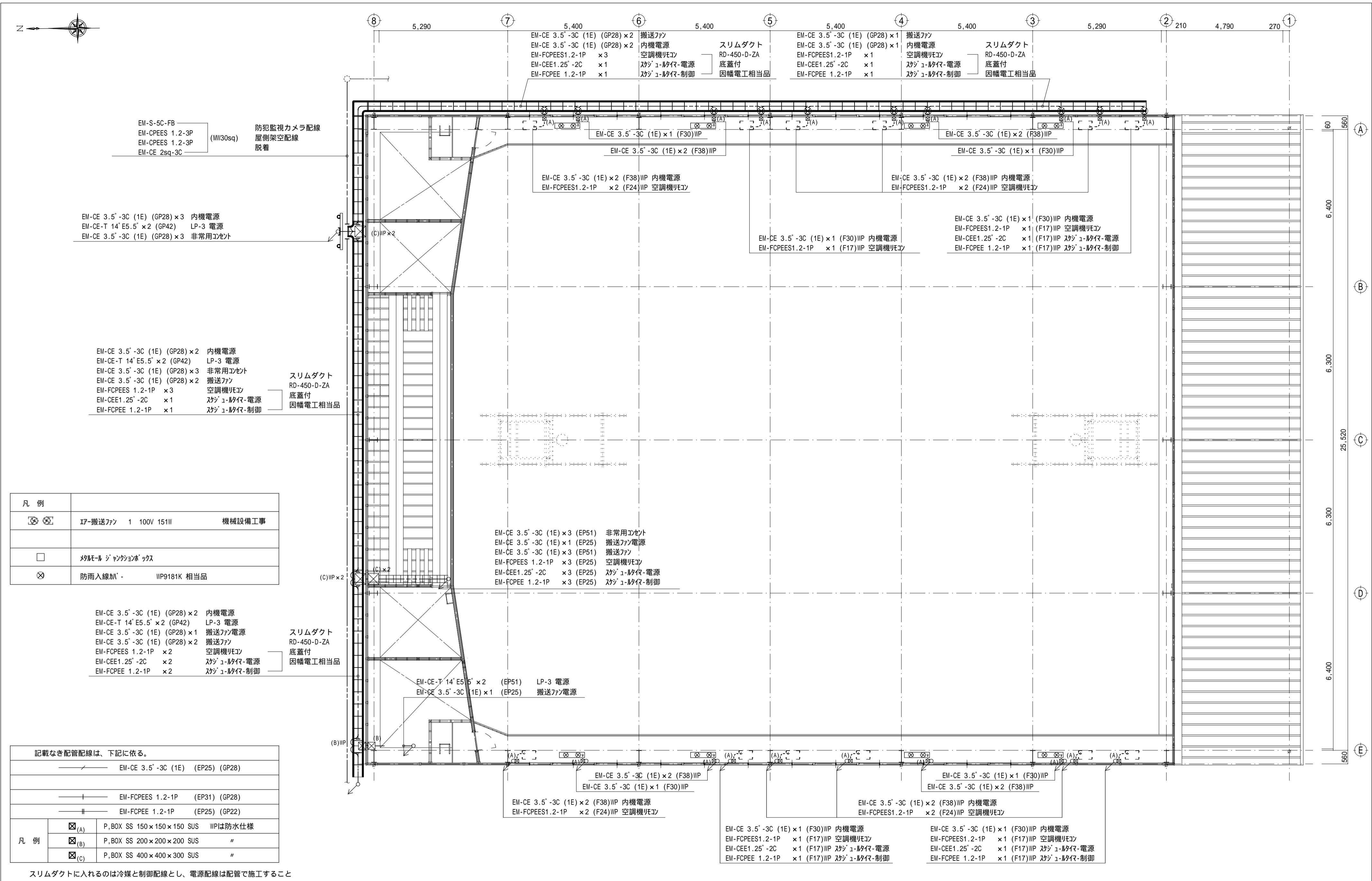
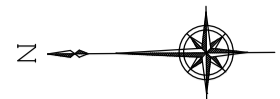
スリムダクトに入れるのは冷媒と制御配線とし、電源配線は配管で施工すること

特記仕様	

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日			
監修	設計	製図	図面名称
			体育館 空調機電源・制御1階平面図

縮尺	A2 1/100	図面番号	No E-11 号図
			枚ノ内



凡例		
	17-搬送ファン 1 100V 151W	機械設備工事
	スリムダクト	
	防雨入線加 - WP9181K 相当品	

EM-CE 3.5"-3C (1E) (GP28) x 2	内機電源	
EM-CE-T 14" E5.5" x 2 (GP42)	LP-3 電源	
EM-CE 3.5"-3C (1E) (GP28) x 1	搬送ファン電源	
EM-CE 3.5"-3C (1E) (GP28) x 2	搬送ファン	
EM-FCPEES 1.2-1P x 2	空調機用	
EM-CEE1.25"-2C x 2	スリムダクト	
EM-FCPEE 1.2-1P x 2	底蓋付	
	因幡電工相当品	

記載なき配管配線は、下記に依る。		
	EM-CE 3.5"-3C (1E) (EP25) (GP28)	
	EM-FCPEES 1.2-1P (EP31) (GP28)	
	EM-FCPEE 1.2-1P (EP25) (GP22)	
凡例	記号	仕様
		P, BOX SS 150 x 150 x 150 SUS WPIは防水仕様
		P, BOX SS 200 x 200 x 200 SUS "
		P, BOX SS 400 x 400 x 300 SUS "

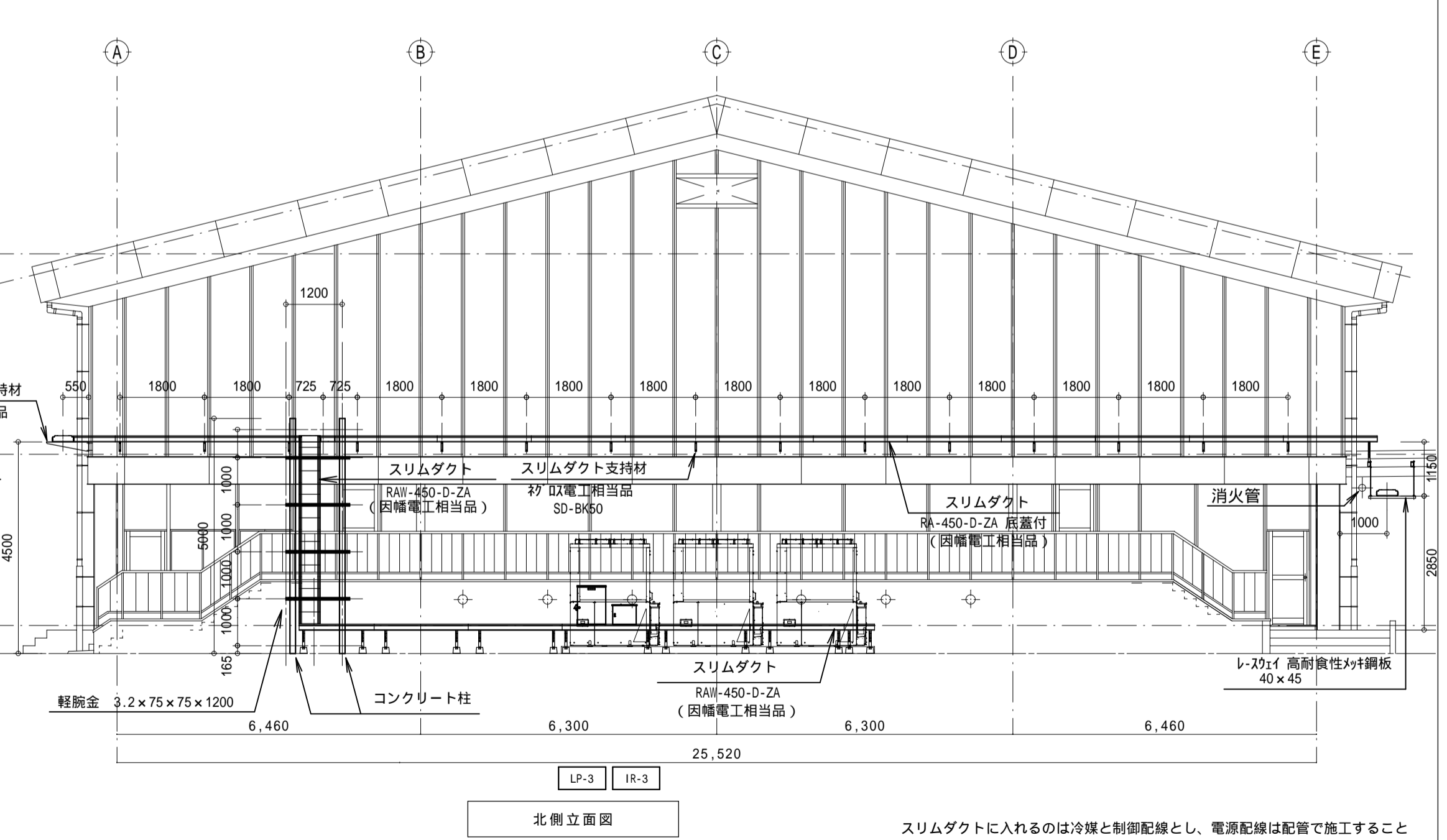
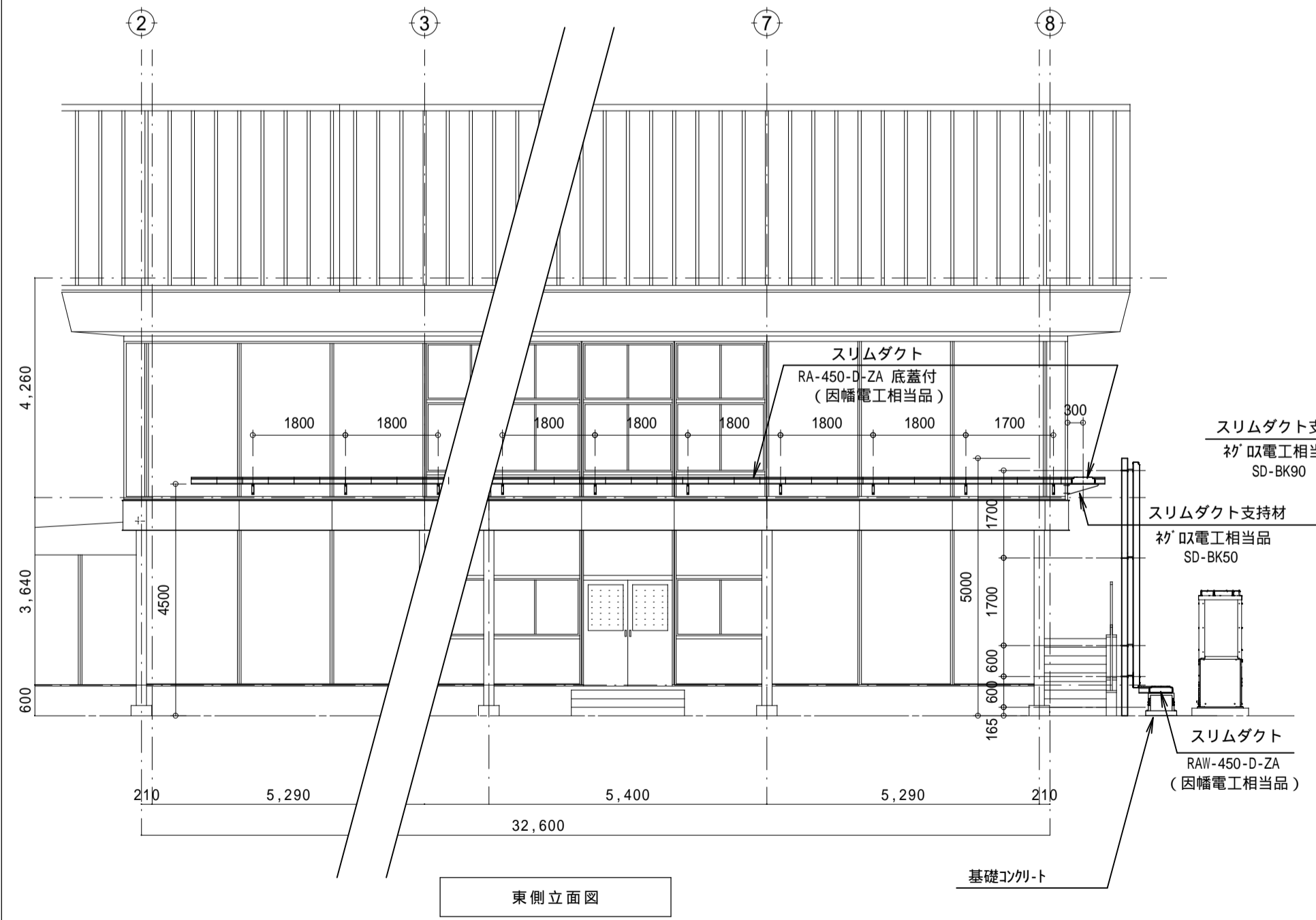
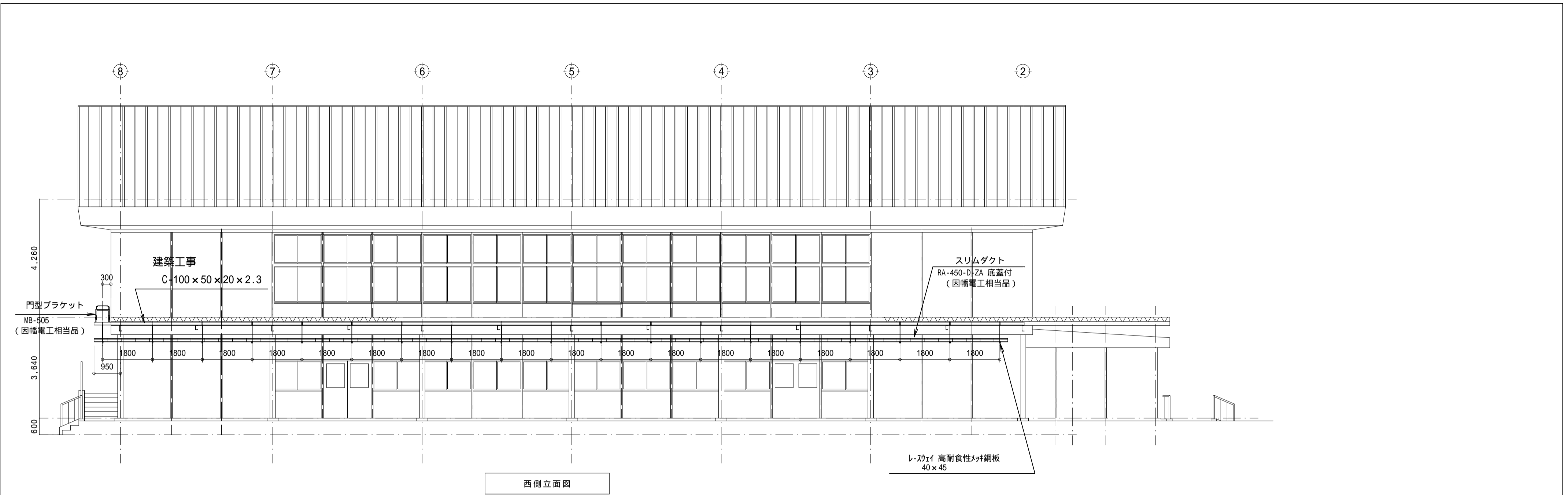
スリムダクトに入れるのは冷媒と制御配線とし、電源配線は配管で施工すること

特記仕様	

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日			
監修	設計	製図	図面名称
			体育館 空調機電源・制御2階平面図

縮尺	A2 1/100	図面番号	No E-12 号図
			枚ノ内



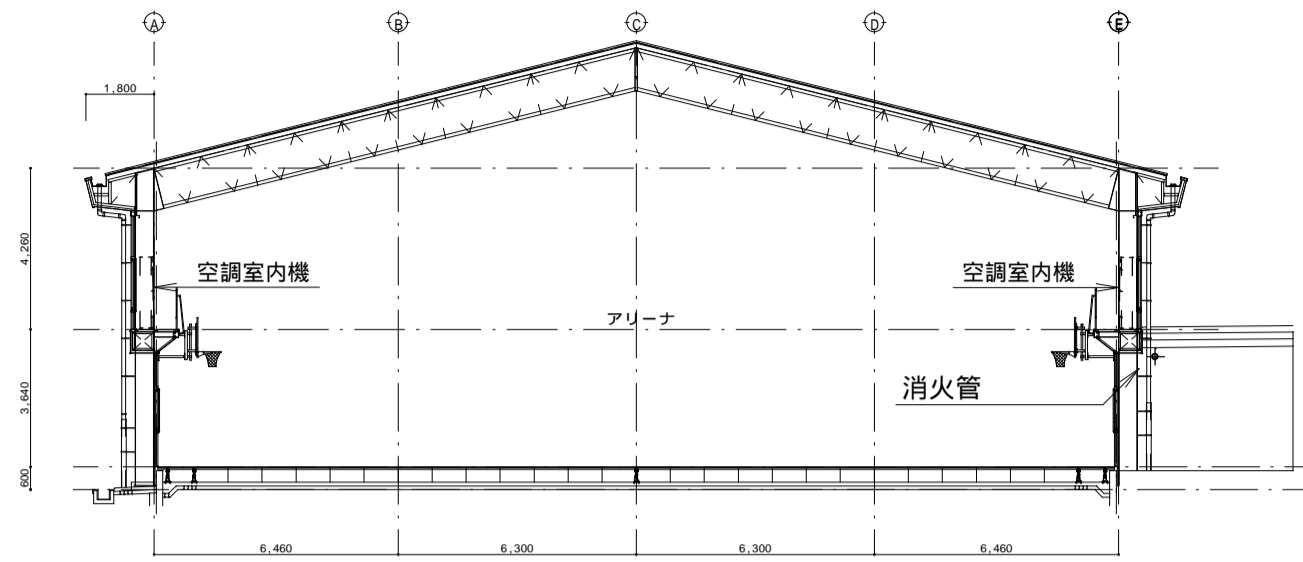
スリムダクトに入れるのは冷媒と制御配線とし、電源配線は配管で施工すること

特記仕様

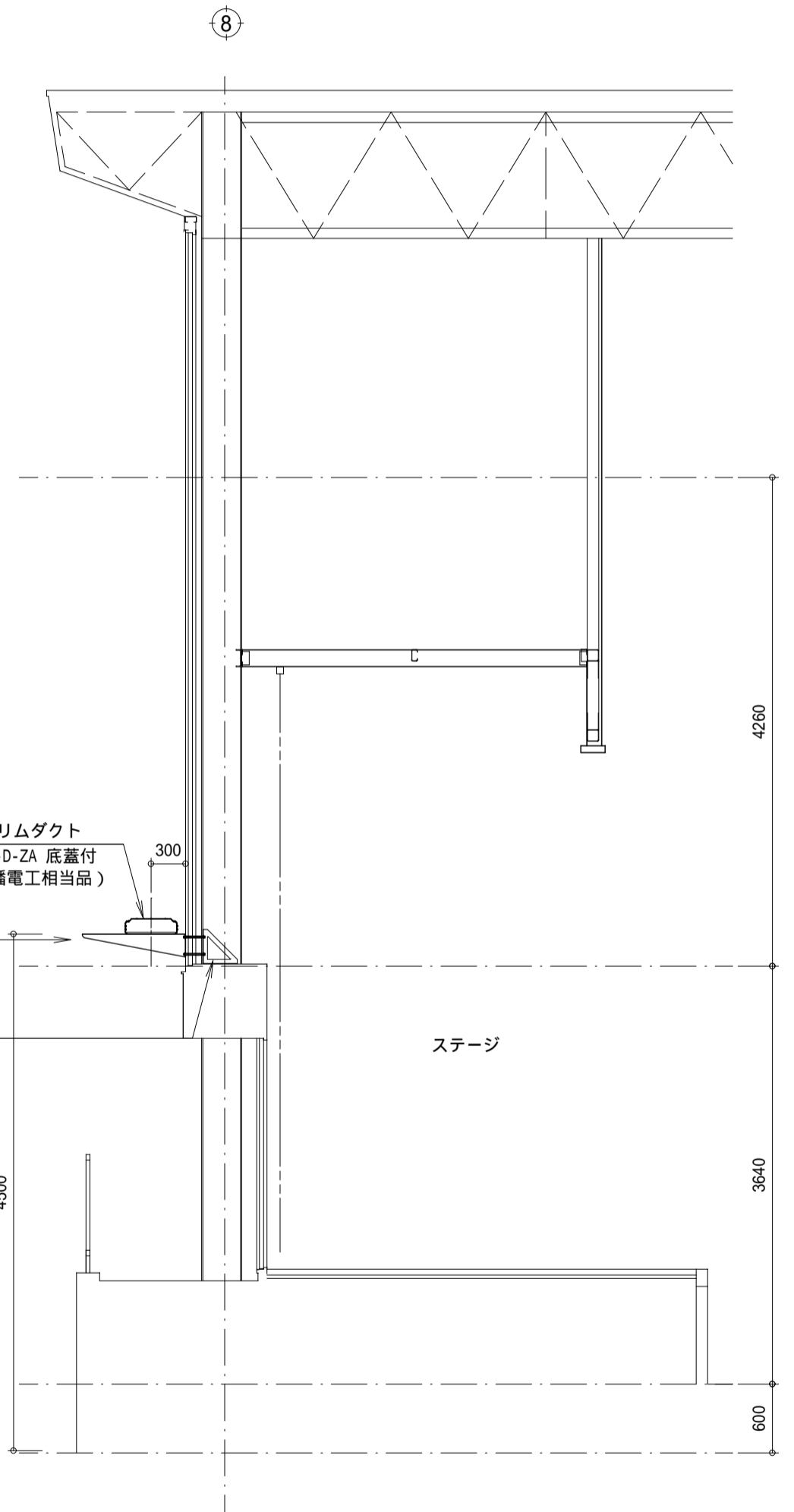
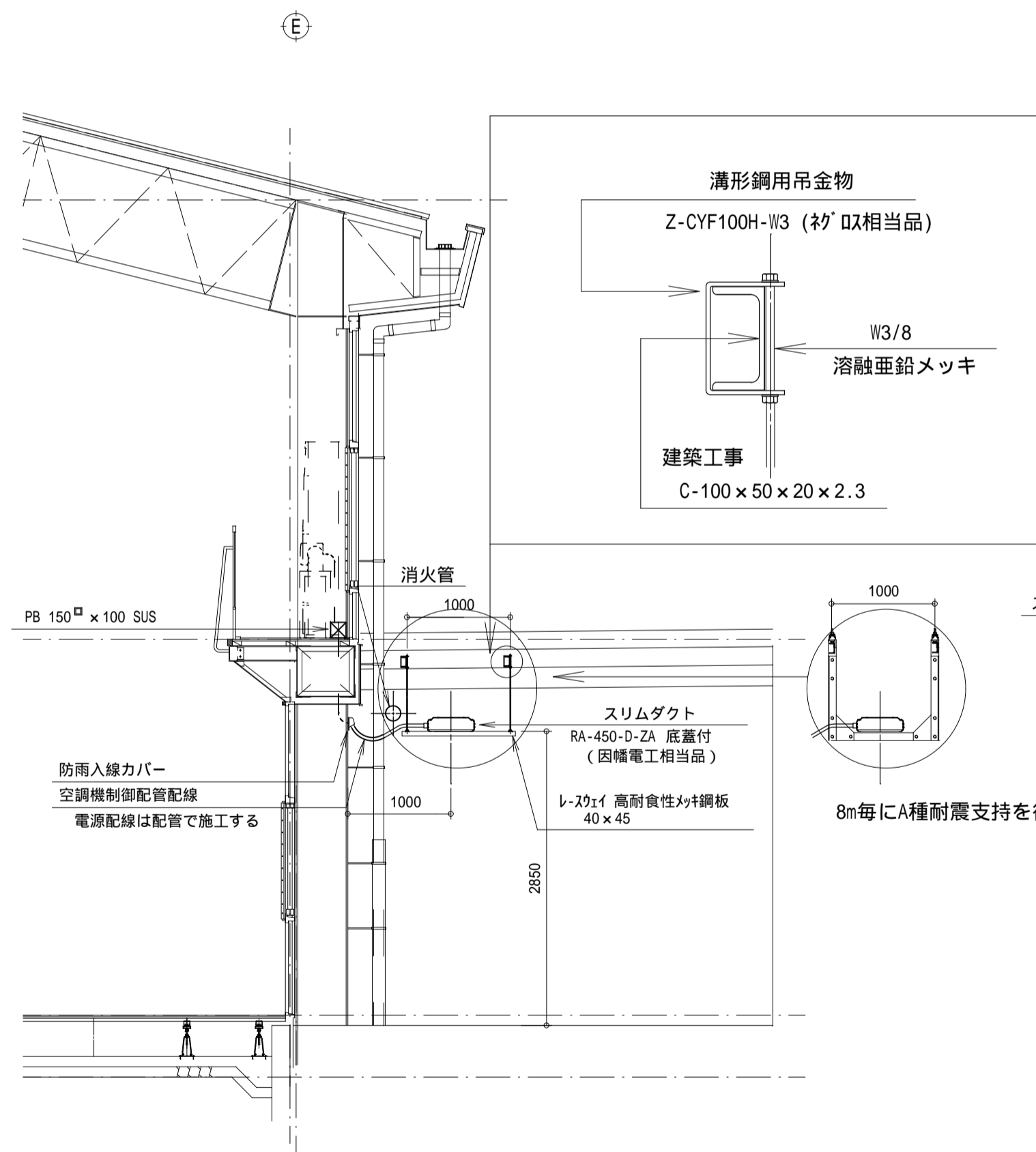
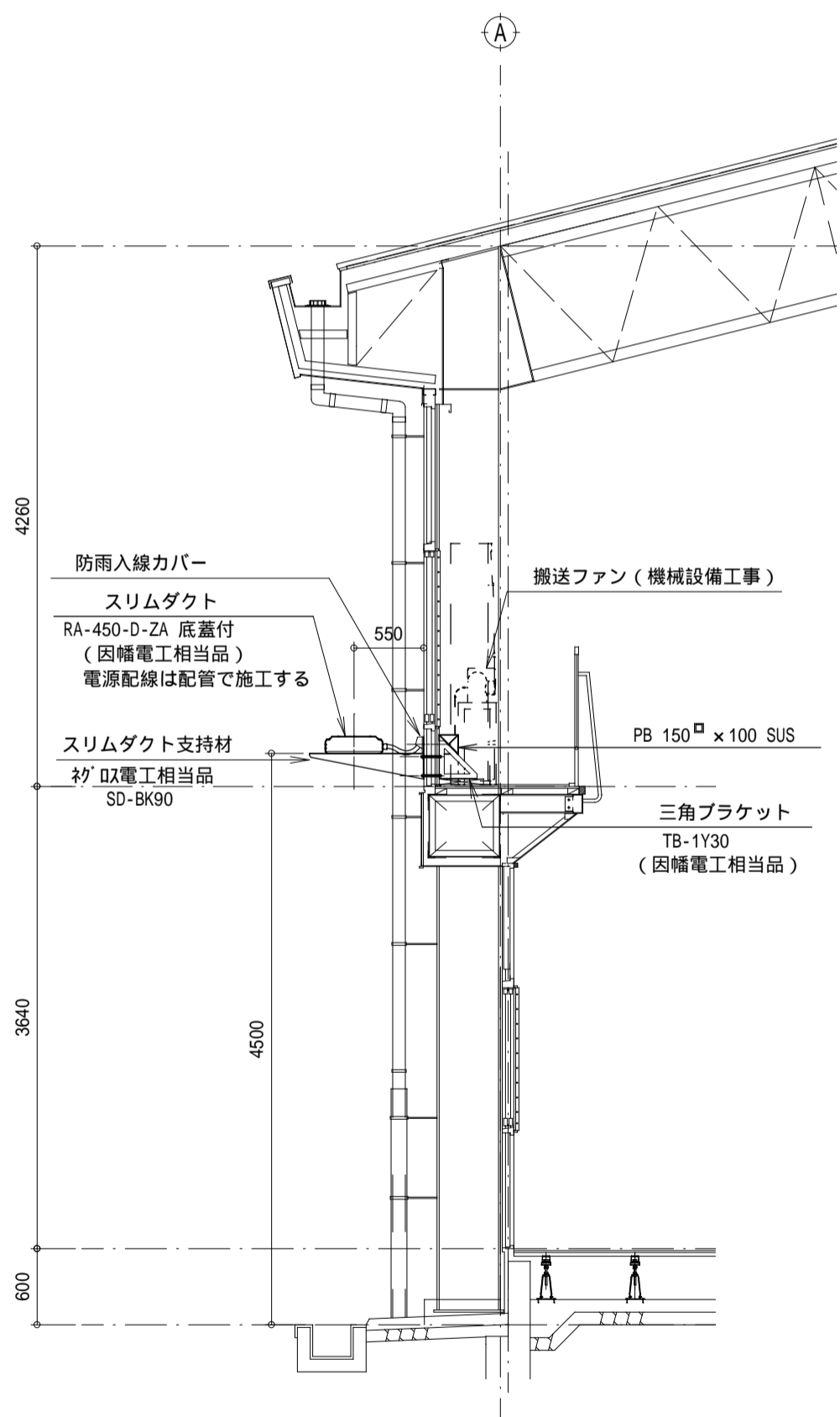

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
訂正年月日			
監修	設計	製図	図面名称
			体育館 空調機電源・制御立面図

縮尺	A2 1/100	図面番号	No E-13 号図



断面図 1:200



スリムダクトに入れるのは冷媒と制御配線とし、電源配線は配管で施工すること

特記仕様

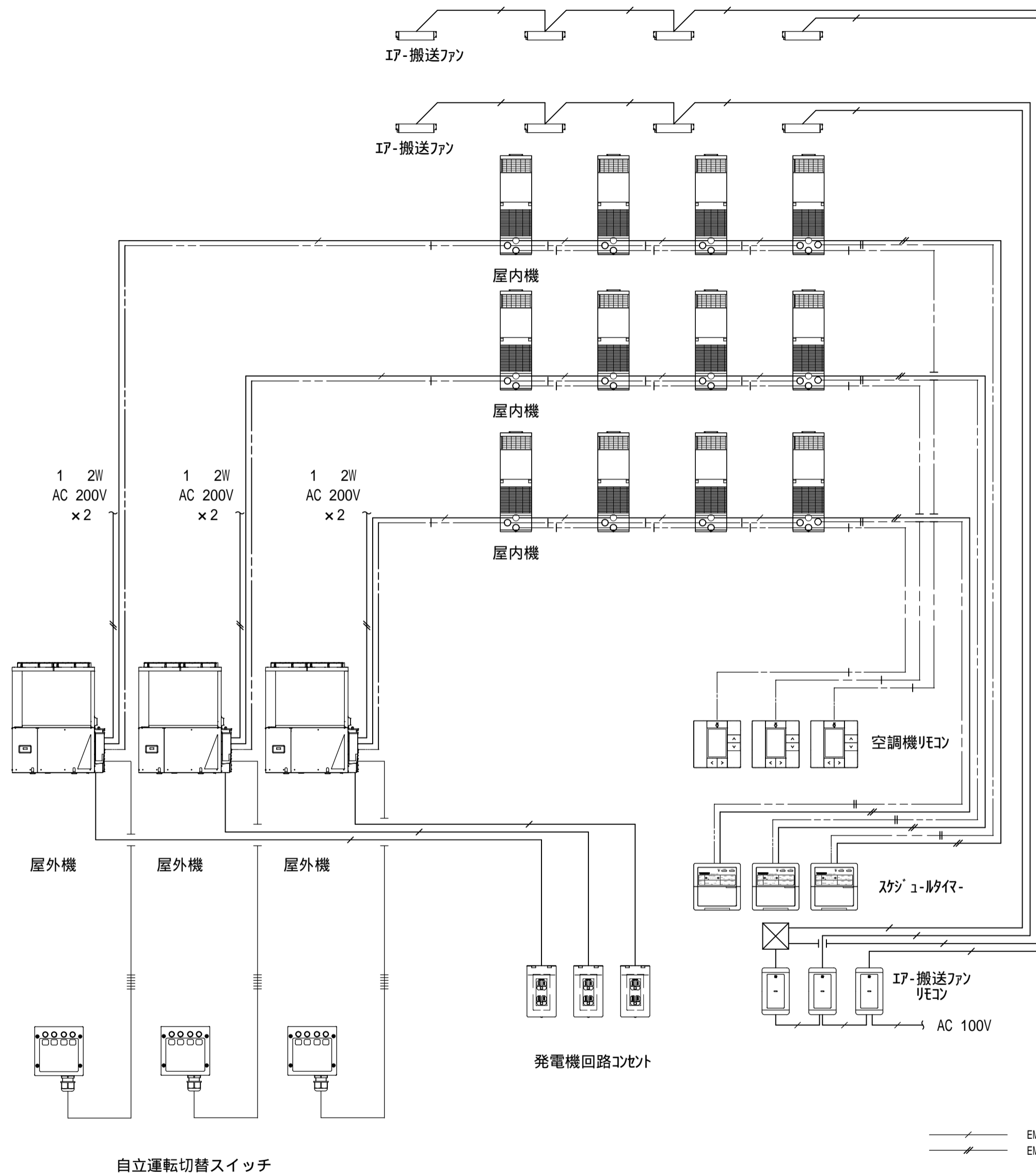
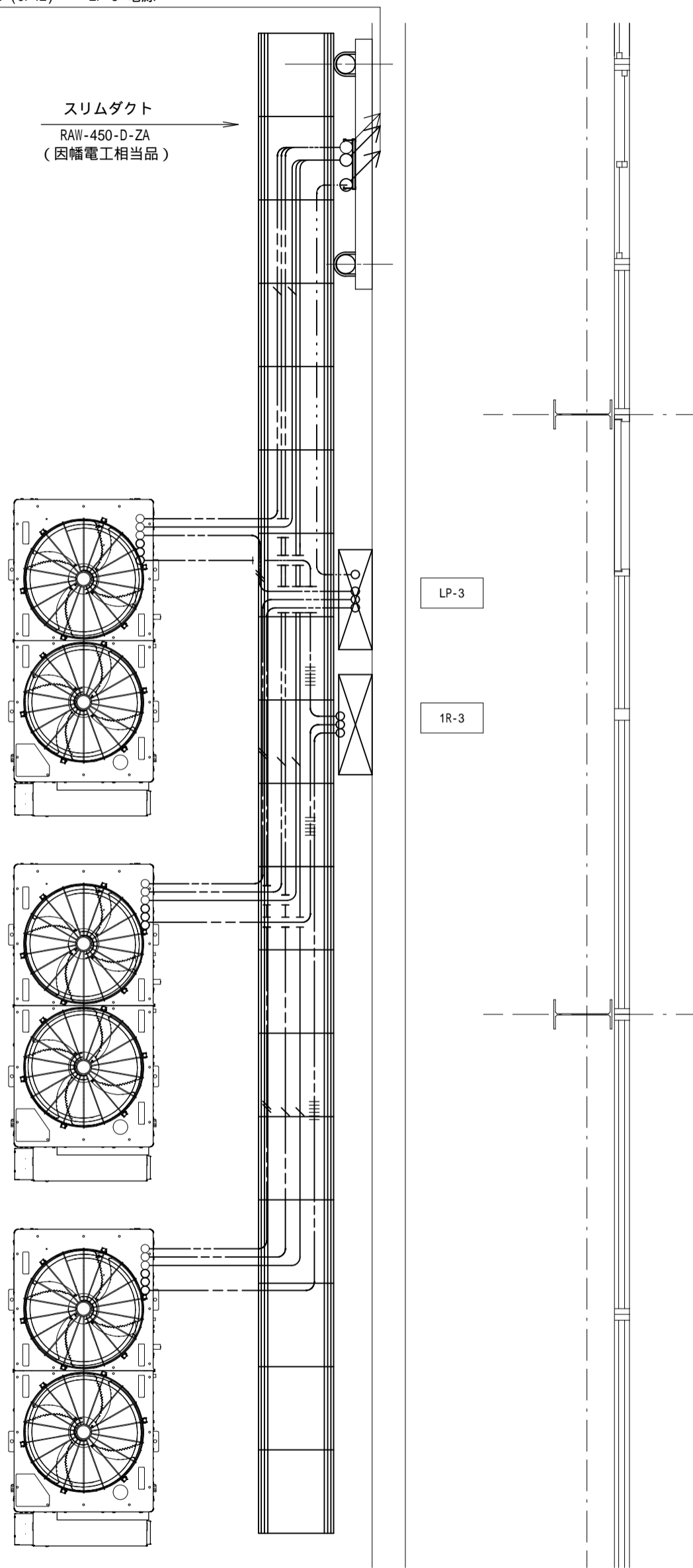

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	体育館 空調機電源・制御断面図

縮尺	A2 1/50
図面番号	No E-14 号図
	枚ノ内

EM-CE 3.5'-3C (1E) (GP28) ×3 内機電源
 EM-CE 3.5'-3C (1E) (GP28) ×3 非常用コンセント
 EM-CE-T 14'E5.5' ×2 (GP42) LP-3 電源



- EM-CE 3.5'-3C (1E)
- EM-CE 3.5'-3C (1E) ×2
- EM-CEE 1.25'-2C
- EM-FCPEES 1.2-1P
- EM-FCPEE 1.2-1P
- EM-CEE 1.25'-4C
- EM-CEE 1.25'-3C

特記仕様



株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日

R07.10

訂正年月日

監修

設計

製図

工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事

図面名称

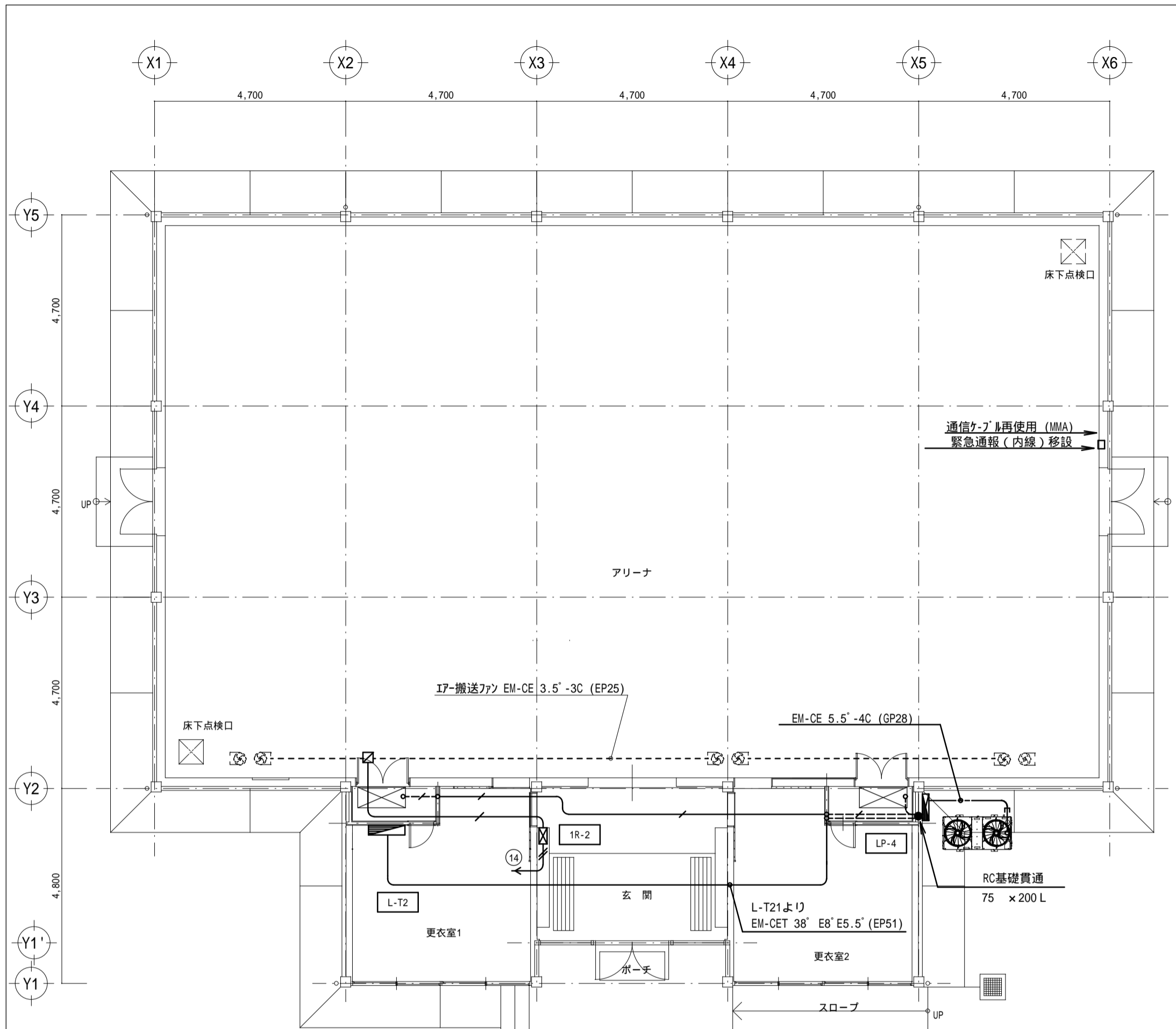
体育館 部分詳細・系統図

縮尺

図面番号

No E-15 号図

枚ノ内



配管・配線

——	天井いんべい
- - - -	床いんべい
— · — ·	露出
— · — · — ·	地中埋設
— · — · — · — ·	ラック配線

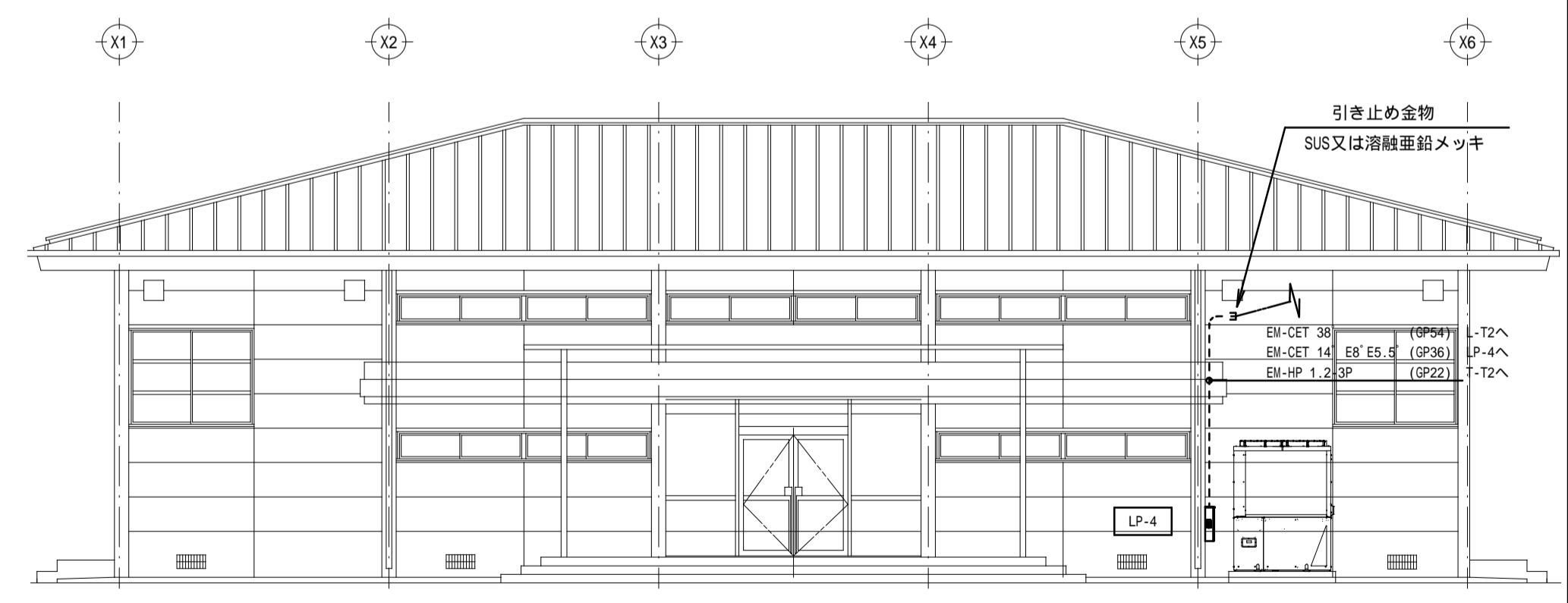
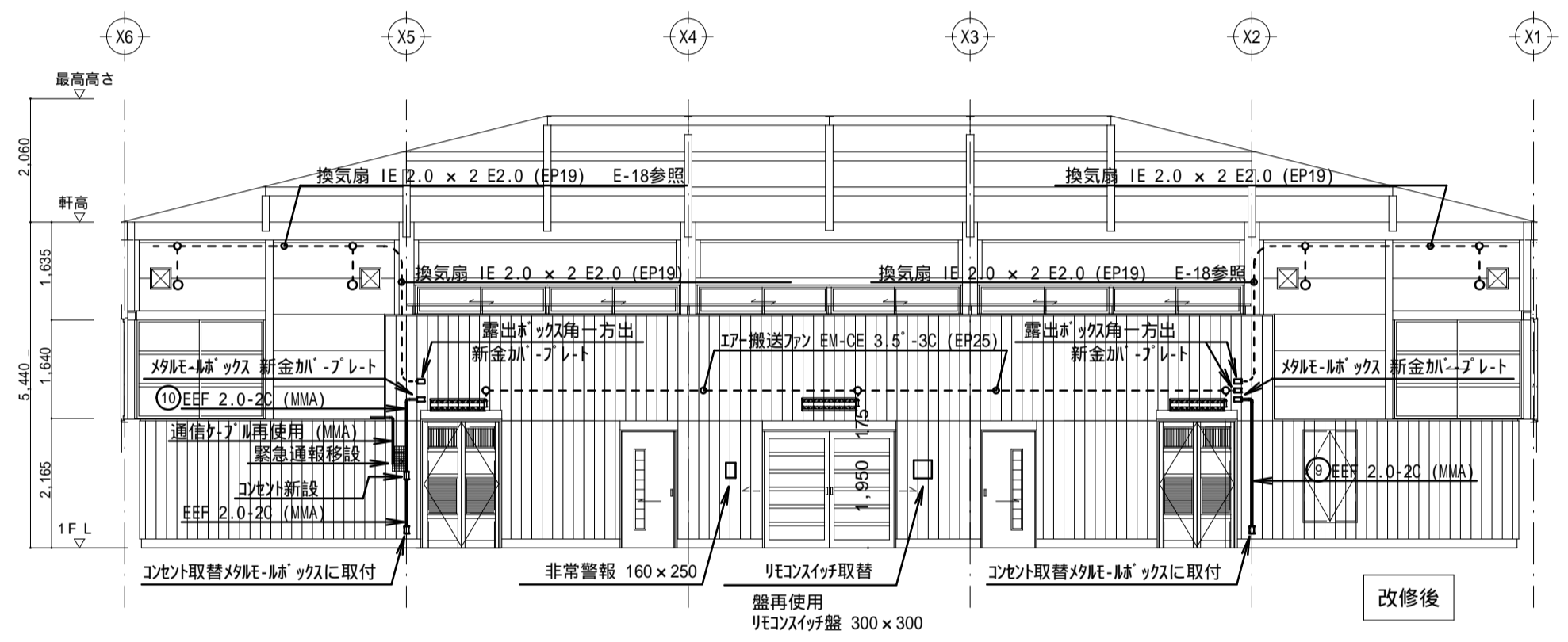
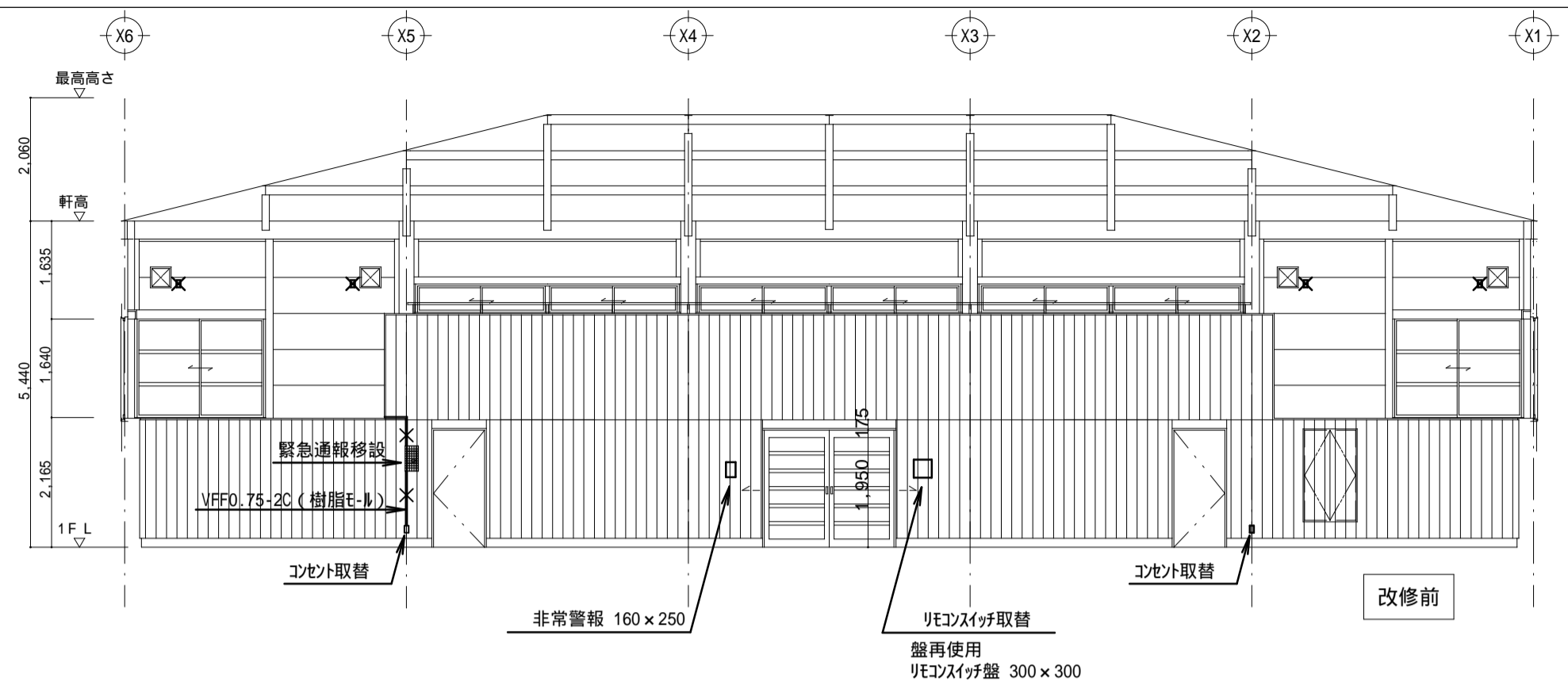
凡例

	17-搬送ファン	1 100V 151W	機械設備工事
	丸形ボックス		
	防雨入線	WP91319 相当品	
	露出丸形ボックス		

記載なき配管配線は、下記に依る。

	EM-CE 3.5'-4C	(EP25) (GP28)
	EM-CE 5.5'-4C	(EP25) (GP28)
	EM-EEF 1.6-2C	(PF16)
	P,BOX SS 150 x 150 x 150 SUS	WIは防水仕様
	P,BOX SS 200 x 200 x 200 SUS	"
	P,BOX SS 300 x 300 x 300 SUS	"

- 印 既設撤去取替
- 印 既設機器一時撤去清掃後移設再取付
- 印 プレート取替 (新金プレート)
- 印 ケーブル再使用 電線管撤去
- 印 既存のまま
- × 印 撤去



スリムダクトに入れるのは冷媒と制御配線とし、電源配線は配管で施工すること

特記仕様	



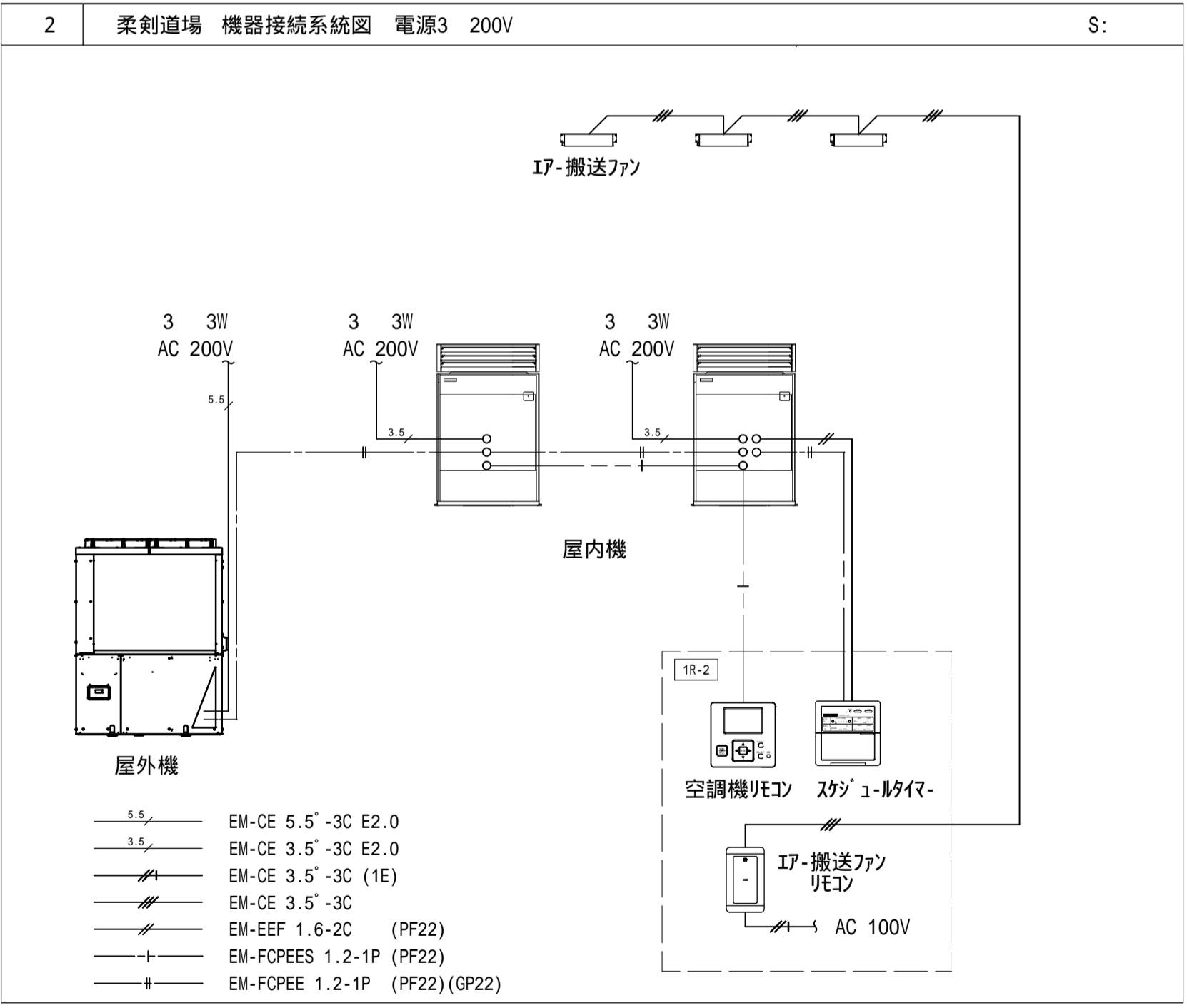
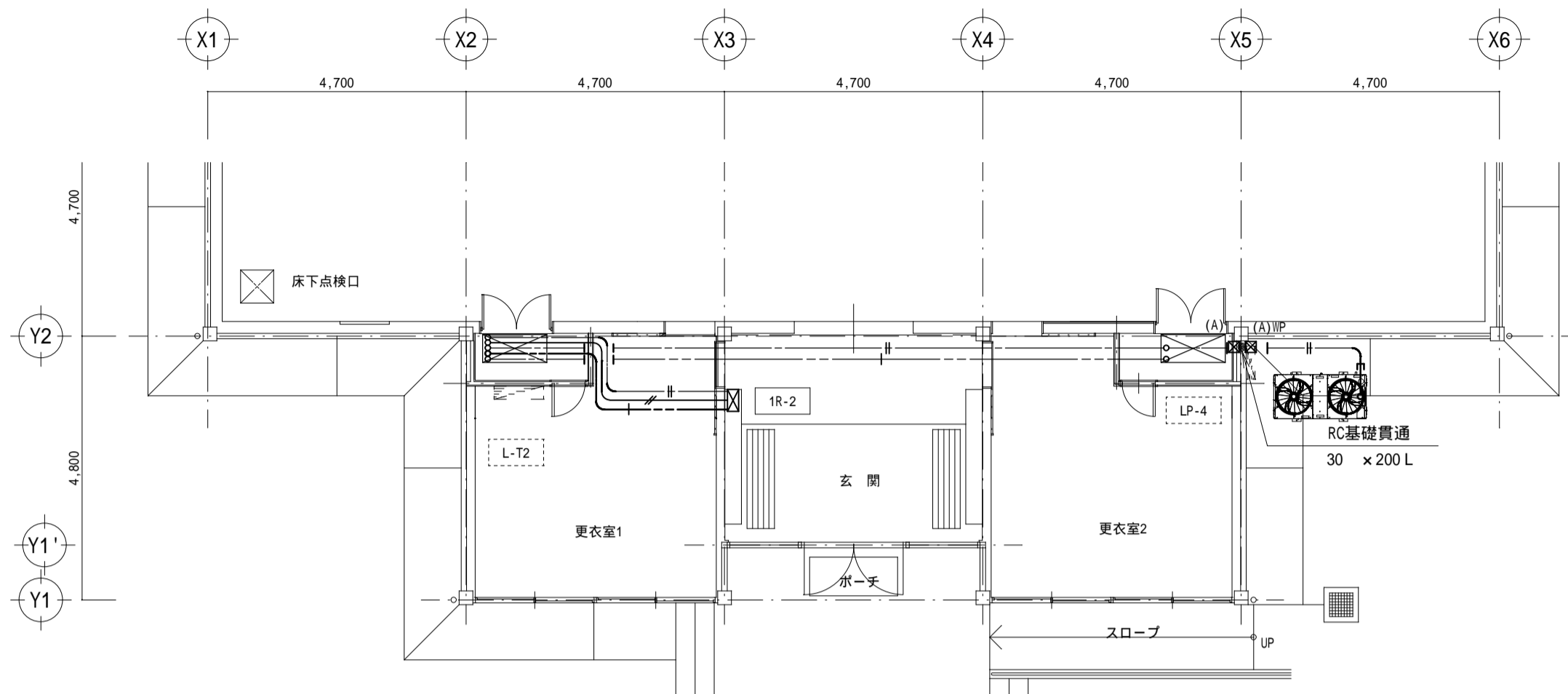
株式会社 木下建築設計事務所

611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	
訂正年月日		
監修	設計	製図

工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	柔剣道場 空調機電源 平面図

縮尺	A2 1/100
図面番号	No E-16 号図
	枚ノ内



A	B	HID 250W-1	A	LSR2W-400	42300LM LED 230.2W
既設撤去取替			新設	拡散型 視付下面が「F」 Panasonic相当品	
C		FL 40W-2	C	LSS9-4-48	5200LM LED 31.9W
既設撤去取替			新設		
D		FL 40W-2	D	LSS9-4-65	6900LM LED 43.1W
既設撤去取替			新設		
E	LBF2RP-10	LED 9.0W	E	XL672PFFT LA9	3430 LM LED 26.0W
既設撤去			新設	Panasonic相当品	
		500			
F	XLW202NENZ	LE9 800 LM LED 6.0W			
再使用					
防湿型・防雨型					

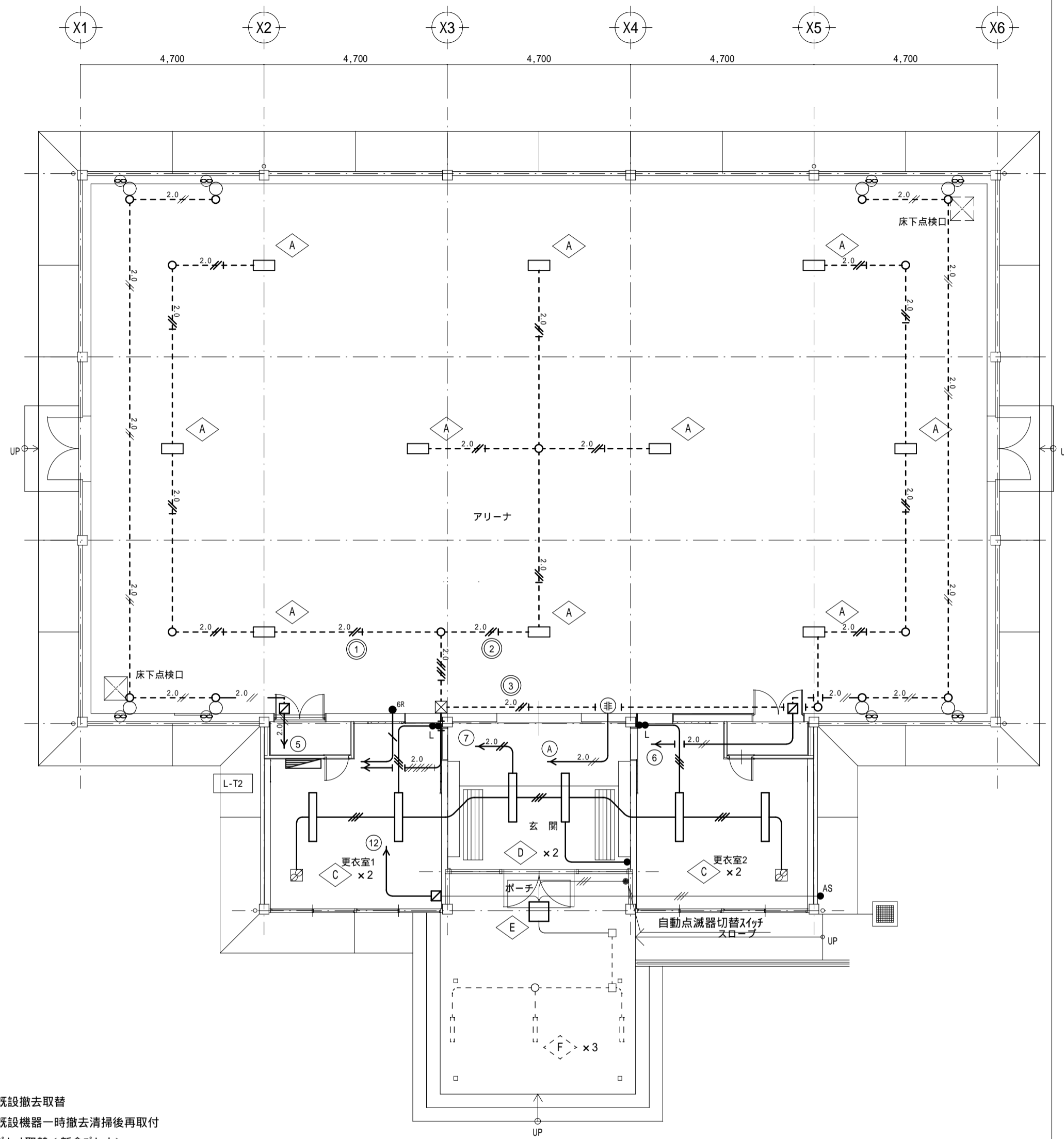
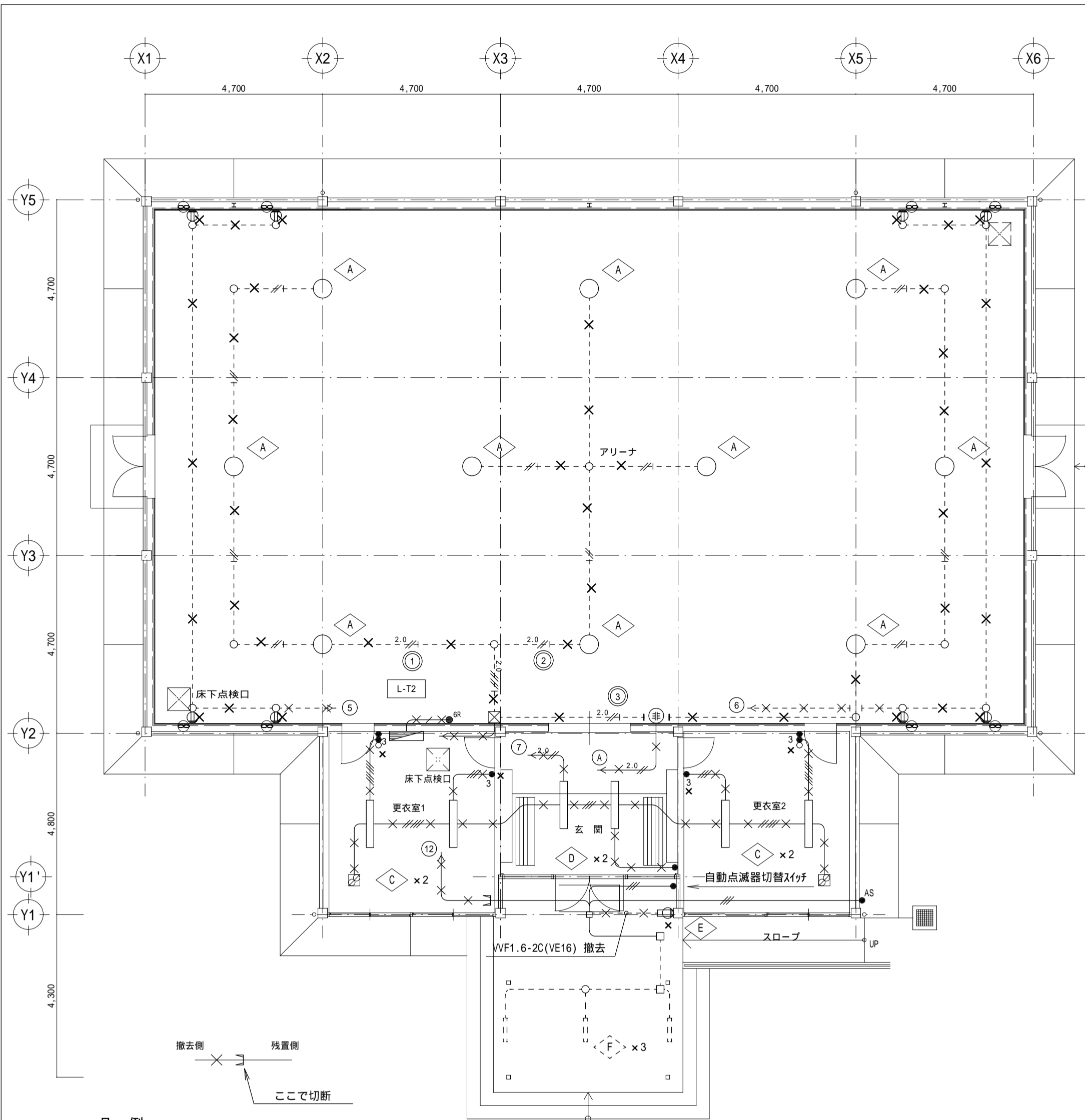
特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日 R07.10
 訂正年月日
 監修 設計 製図

工事名称 広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
 図面名称 柔剣道場 系統図・照明姿図

縮尺 A2 1/100
 図面番号 No E-17 号図
 枚ノ内



凡例

●	壁付スイッチ	1P15A
●L	"	3W15A
●3	"	3W15A
○	ハイドランプ	
●R	リモコンスイッチ	*はリモコン数
●AS	自動点滅器	100V 3A
□	マルチポールジャンクションボックス	
□	露出ボックス	

記載なき配管配線は、下記に依る。

———	IV 1.6 × 2	(19)
———	IV 1.6 × 3	(19)
———	IV 1.6 × 5	(25)
———	IV 1.6 × 6	(25)
———	IV 1.6 × 2 E2.0	(19)
———	IV 1.6 × 4 E2.0	(25)
———	IV 2.0 × 2	(19)
———	IV 2.0 × 3	(19)
———	IV 2.0 × 4 E2.0	(25)
———	CPEV 0.9 - 5P	(25)

配管・配線

———	天井いんべい
———	床いんべい
———	露出
———	地中埋設
———	ラック配線

- 印 既設撤去取替
- 印 既設機器一時撤去清掃後再取付
- 印 プレート取替 (新金プレート)
- 印 ケーブル撤去 電線管再使用
- 印 既存のまま
- ×印 撤去

記載なき配管配線は、下記に依る。

———	IE 1.6 × 2	(EP19) (PF16)
———	IE 1.6 × 3	(EP19) (PF16)
———	IE 1.6 × 5	(EP25) (PF22)
———	IE 1.6 × 6	(EP25) (PF22)
———	IE 1.6 × 2 E2.0	(EP19) (PF16)
———	IE 1.6 × 4 E2.0	(EP25) (PF22)
———	IE 2.0 × 2	(EP19) (PF16)
———	IE 2.0 × 2 E2.0	(EP19) (PF16)
———	IE 2.0 × 4 E2.0	(EP25) (PF22)
———	IE 2.0 × 6 E2.0	(EP25) (PF22)
———	CPEE 1.2 - 1P	(EP19) (PF16)

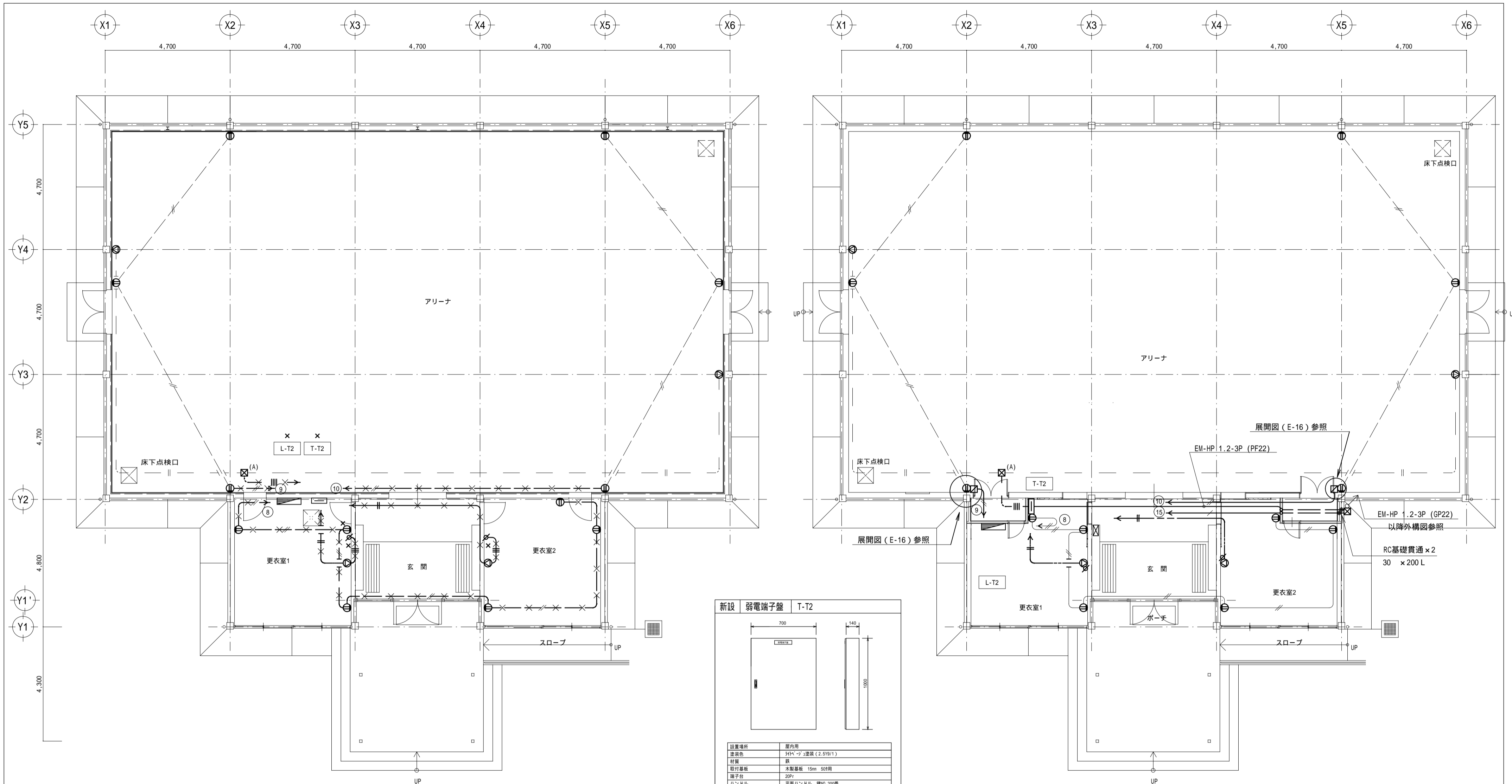
特記仕様

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10
訂正年月日	
監修	設計
	製図

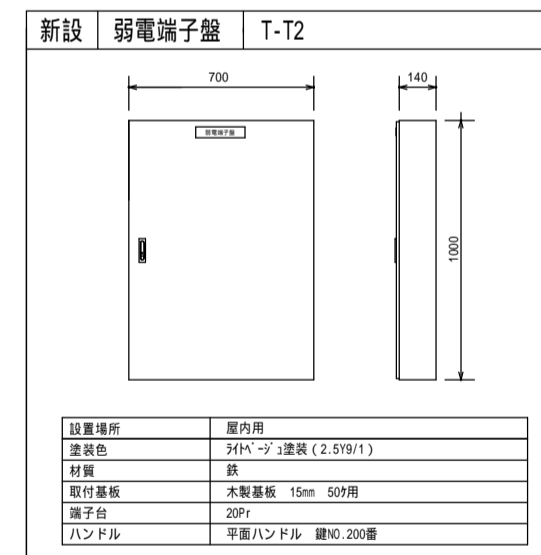
工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事
図面名称	柔剣道場 電灯既設・改修平面図

縮尺	A2 1/100
図面番号	No E-18 号図



凡例	
	電灯盤
	埋込コンセント 2P 15A x 2
	" 2P 15A x 2 接地端子付
	弱電用端子盤
	スピ・カ- WS2Hi-3V0
	アッテネータ V-3S
	スピ・カ- WS2Hi-3V3
	メタルメッシュジャンクションボックス

記載なき配管配線は、下記に依る。	
	IV 2.0 x 2 (EP19)
	HIV 1.2 x 2 (EP19)
	HIV 1.2 x 3 (EP19)
	HIV 1.2 x 4 (EP19)
	P,BOX SS 150 x 150 x 150 SUS



配管・配線

	天井いんべい
	床いんべい
	露出
	地中埋設
	ラック配線

印 既設撤去取替
 印 既設機器一時撤去清掃後再取付
 印 プレート取替 (新金プレート)
 印 ケーブル撤去 電線管再使用
 印 既存のまま
 × 印 撤去

記載なき配管配線は、下記に依る。		露出 インハイ
既設	IV 2.0 x 2 (EP19) (PF16)	
新設	EM-EEF 2.0-3C (1E) (PF22) (PF22)	
新設	EM-CE 3.5'-3C (1E) (EP25) (PF22)	
	EM-HP 1.2-2C (EP19) (PF16)	
	EM-HP 1.2-3C (EP19) (PF16)	
	EM-HP 1.2-2C x 2 (EP25) (PF22)	
	P,BOX SS 150 x 150 x 150 SUS	

特記仕様	

株式会社 木下建築設計事務所
 611-0026 京都府宇治市開町37-10 一級建築士登録 第125477号
 TEL (0774) 41-6514 FAX (0774) 44-1080 細野幹生

製図年月日	R07.10	工事名称	広野中学校体育館空調設置ほか改修工事	縮尺	A2 1/100	図面番号	No E-19 号図
訂正年月日				図面名称	柔剣道場 コンクリート既設・改修平面図		
監修		設計					枚ノ内